

対象校No. 65

注4

学校コード F116110105312

注3

設置年度 令和 4年度

計画の区分： 学部の設置

注1

注2

富山大学 教育学部 共同教員養成課程

金沢大学 人間社会学域 学校教育学類 共同教員養成課程

**共同設置（事前相談）**

**【共同設置】設置に係る設置計画履行状況報告書  
（改正後大学設置基準適用）**

富山大学： 国立大学法人富山大学

金沢大学： 国立大学法人金沢大学

令和6年5月1日現在

富山大学：作成担当者	
担当部局（課）名	総務部 企画評価課
職名・氏名	事務職員 柳瀬 かおり
電話番号 （夜間）	076-4445-6241 076-4445-6241
e-mail	sokikaku@adm.u-toyama.ac.jp
金沢大学：作成担当者	
担当部局（課）名	企画評価室
職名・氏名	専門職員 小島 直人
電話番号 （夜間）	076-264-5020 076-264-5020
e-mail	glkikaku@adm.kanazawa-u.ac.jp

(注) 1 「計画の区分」は設置時の基本計画書「計画の区分」と同様に記載してください。

2 大学院の場合は、表題を「〇〇大学大学院・・・」と記入してください。

設置時から対象学部等の名称変更があった場合には、表題には現在の名称を記載し、その下欄に

（ ）書きにて、設置時の旧名称を記載してください。

例) 〇〇大学 △△学部 □□学科

(旧名称：◇◇学科(平成◇◇年度より学科名称変更))

表題は「計画の区分」に従い、記入してください。

例)

- 大学の設置の場合：「〇〇大学」
- 学部の設置の場合：「〇〇大学 △△学部」
- 学部の学科の設置の場合：「〇〇大学 △△学部 □□学科」
- 短期大学の学科の設置の場合：「〇〇短期大学 △△学科」
- 大学院設置の場合：「〇〇大学大学院」
- 大学院の研究科の設置の場合：「〇〇大学大学院 〇〇研究科」
- 大学院の研究科の専攻の設置等の場合：「〇〇大学大学院 〇〇研究科 〇〇専攻(修士課程)」
- 通信教育課程の開設の場合：「〇〇大学 △△学部 □□学科(通信教育課程)」

3 学校コードについては、以下URLを確認の上、該当番号を記載してください。

なお、該当がない場合は、本番号は学校基本調査での「学校コード」と同様の番号ですので、当該番号を記載してください。

[https://www.mext.go.jp/b\\_menu/toukei/mext\\_01087.html](https://www.mext.go.jp/b_menu/toukei/mext_01087.html)

4 対象校No.については、「【別紙】令和6年度AC報告書提出対象学科等.pdf」より、該当番号を記載してください。

# 目次

	ページ
1. 調査対象大学等の概要等	3
2. 授業科目の概要	8
3. 施設・設備の整備状況、経費	49
4. 既設大学等の状況	51
5. 教育研究実施組織の状況	54
6. 附帯事項等に対する履行状況等	119
7. その他全般的事項	120

# 1 調査対象大学等の概要等

## (1) 設置者、大学名

国立大学法人：富山大学  
 国立大学法人：金沢大学

## (2) 調査対象大学等の位置

(富山大学)  
 〒930-8555  
 富山県富山市五福3190番地  
 (金沢大学)  
 〒920-1192  
 石川県金沢市角間町

- (注) ・対象学部等の位置が大学本部の位置と異なる場合、本部の位置を( )書きで記入してください。  
 ・対象学部等が複数のキャンパスに所在する場合には、複数のキャンパスの所在地をそれぞれ記載してください。

## (3) 管理運営組織

大学名	職名	設置時	変更状況	備考
富山大学	理事長	(フリガナ) 氏名 (現職就任年月)	(フリガナ) 氏名 (現職就任年月)	
	学長	(サイトウ シゲル) 齋藤 滋 (平成31年4月)		
	学部長	(トクハシ ヨウ) 徳橋 曜 (令和4年4月)		
金沢大学	理事長	(フリガナ) 氏名 (現職就任年月)	(フリガナ) 氏名 (現職就任年月)	
	学長	(ワダ タカシ) 和田 隆志 (令和4年4月)		
	学域長	(ミウラ カナメ) 三浦 要 (令和4年4月)	(ヤマモト タク) 山本 卓 (令和6年4月)	令和6年3月31日付けで三浦要学域長が任期満了で退任し、山本卓学域長が就任(6)
	学類長	(ヤマモト タク) 山本 卓 (令和4年4月)	(ツジイ ヒロユキ) 辻井 宏之 (令和6年4月)	令和6年3月31日付けで山本卓学類長が任期満了で退任し、辻井宏之学類長が就任(6)

- (注) ・「変更状況」は、変更があった場合に記入し、併せて「備考」に変更の理由と変更年月日、報告年度を( )書きで記入してください。  
 (例) 令和5年度に報告済の内容 → (5)  
 令和6年度に報告する内容 → (6)  
 ・昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更があれば、「変更状況」に赤字にて記載(昨年度までに報告された記載があれば、そこに赤字で見え消し修正)するとともに、上記と同様に、「備考」に変更理由等を記入してください。  
 ・大学院の場合には、「職名」を「研究科長」等と修正して記入してください。  
 ・大学独自の職名を設けていて当該職位がない場合は、各職に相当する職名の方を記載してください。

(5) 調査対象学部等の名称、定員、入学者の状況等

- (注) ・ 当該調査対象の学部の学科または研究科の専攻等、定員を定めている組織ごとに記入してください(入試区分ごとではありません)。  
 ・ なお、課程認定等によりコースや専攻に入学定員を定めている場合は、法令上規定されている最小単位(大学であれば「学科」、短期大学であれば「専攻課程」)のほか、それらのコースや専攻単位でも記載したものを、別ファイルにて提出してください。  
 ・ 様式は、令和2年度開設の4年制の学科が完成年度を越えて報告する場合(令和6年度までの5年間)ですが、設置計画履行状況等調査の対象期間が6年を越え、様式に変更が必要な場合には、別途ご連絡ください。  
 ・ 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格(いわゆる「留学ビザ」)により、我が国の大学(大学院を含む。)、短期大学、高等専門学校、専修学校(専門課程)及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。  
 ・ 短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。

(5) ① 調査対象学部等の名称等

大学名	調査対象学部等の名称(学位)	学位又は学科の分野	設置時の計画				学生募集の停止について	備考
			修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員		
富山大学	教育学部 共同教員養成課程 学士(教育学)	教育学・保育 学関係	4 年	85 人	2年次 0 3年次 0 4年次 0 人 人 人	340 人	-	
金沢大学	人間社会学域 学校教育学類 共同教員養成課程 学士(教育学)	教育学・保育 学関係	4 年	85 人	2年次 0 3年次 0 4年次 0 人 人 人	340 人	-	

- (注) ・ 定員を変更した場合は、「備考」に変更前の人数、変更年月及び報告年度を( )書きで記入してください。  
 ・ 基礎となる学部等がある場合には、「備考」に基礎となる学部等の名称を記入してください。  
 ・ 「学位又は学科の分野」には、「認可申請書」又は「設置届出書」の「教育課程等の概要(別記様式第2号(その2の2))」の「学位又は学科の分野」と同様に記入してください。  
 ・ 学生募集停止を予定している場合は、「学生募集の停止について」で「新規入学者を募集停止予定」を選択するとともに、「備考」に「令和〇年度から学生募集停止(予定)」と記載してください。(学生募集停止を予定していない場合は「-」を選択。)

(5) ② 調査対象学部等の入学者の状況

大学名	対象年度 区分	令和2年度		令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度		春季入学以外の 学期区分について	収容定員 充足率	収容定員 充足率 (控除後)	備考	
		春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期					
富山大学	A 入学定員	人 - ( ) [ ]	人 - ( ) [ ]	人 - ( ) [ ]	人 - ( ) [ ]	人 85 ( ) [若干名]	人 - ( ) [ ]	人 85 ( ) [若干名]	人 - ( ) [ ]	人 85 ( ) [若干名]	人 - ( ) [ ]	人 - ( ) [ ]	-	1.03倍	一倍	
	志願者数	- ( ) [ ]	- ( ) [ ]	- ( ) [ ]	- ( ) [ ]	279 ( ) [ ]	- ( ) [ ]	461 ( ) [ ]	- ( ) [ ]	247 ( ) [ ]	- ( ) [ ]	- ( ) [ ]	-			
	受験者数	- ( ) [ ]	- ( ) [ ]	- ( ) [ ]	- ( ) [ ]	208 ( ) [ ]	- ( ) [ ]	284 ( ) [ ]	- ( ) [ ]	147 ( ) [ ]	- ( ) [ ]	- ( ) [ ]	-			
	合格者数	- ( ) [ ]	- ( ) [ ]	- ( ) [ ]	- ( ) [ ]	96 ( ) [ ]	- ( ) [ ]	94 ( ) [ ]	- ( ) [ ]	92 ( ) [ ]	- ( ) [ ]	- ( ) [ ]	-			
	B 入学者数	- ( ) [ ]	- ( ) [ ]	- ( ) [ ]	- ( ) [ ]	92 ( ) [ ]	- ( ) [ ]	86 ( ) [ ]	- ( ) [ ]	88 ( ) [ ]	- ( ) [ ]	- ( ) [ ]	-			
	入学定員超過率 B/A	-	-	-	-	1.08	-	1.01	-	1.03	-	-	-			
金沢大学	A 入学定員	人 - ( ) [ ]	人 - ( ) [ ]	人 - ( ) [ ]	人 - ( ) [ ]	人 85 ( ) [ ]	人 - ( ) [ ]	人 85 ( ) [ ]	人 - ( ) [ ]	人 85 ( ) [ ]	人 - ( ) [ ]	人 - ( ) [ ]	-	1.01倍	一倍	「理系一括」及び「文系一括」入試は、按分して計上している。
	志願者数	- ( ) [ ]	- ( ) [ ]	- ( ) [ ]	- ( ) [ ]	227 ( ) [ ]	- ( ) [ ]	143 ( ) [ ]	- ( ) [ ]	174 ( ) [ ]	- ( ) [ ]	- ( ) [ ]	-			
	受験者数	- ( ) [ ]	- ( ) [ ]	- ( ) [ ]	- ( ) [ ]	217 ( ) [ ]	- ( ) [ ]	131 ( ) [ ]	- ( ) [ ]	160 ( ) [ ]	- ( ) [ ]	- ( ) [ ]	-			
	合格者数	- ( ) [ ]	- ( ) [ ]	- ( ) [ ]	- ( ) [ ]	88 ( ) [ ]	- ( ) [ ]	88 ( ) [ ]	- ( ) [ ]	87 ( ) [ ]	- ( ) [ ]	- ( ) [ ]	-			
	B 入学者数	- ( ) [ ]	- ( ) [ ]	- ( ) [ ]	- ( ) [ ]	87 ( ) [ ]	- ( ) [ ]	87 ( ) [ ]	- ( ) [ ]	85 ( ) [ ]	- ( ) [ ]	- ( ) [ ]	-			
	入学定員超過率 B/A	-	-	-	-	1.02	-	1.02	-	1.00	-	-	-			

- (注) ・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)
- ・ 調査対象学部等の開設年度から報告年度まで記入してください。なお、開設年度以前は「-」を記入してください。
  - ・ ( ) 内には、**編入学の状況について外数で記入**してください。なお、編入学を複数年度で行っている場合には、( ) 書きとするなどし、その旨を「備考」に付記してください。該当がない年度には「-」を記入してください。
  - ・ **転入学生は記入しない**てください。
  - ・ [ ] 内には、**留学生の状況について内数で記入**してください。該当がない年度には「-」を記入してください。
  - ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期(春季入学以外の学期区分を設けている場合)に分けて数値を記入してください。**春季入学の実施の場合は、その他の学期欄は「-」を記入**してください。
  - ・ 「入学定員超過率」については、**各年度の春季入学とその他の学期を合計した入学定員、入学者数で算出**してください。なお、計算の際は小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで記入してください。
  - ・ 報告年度に春季入学以外の学期区分の設定を予定している場合は、「春季入学以外の学期区分について」で「春季入学以外の学期区分を設ける予定」を選択してください。(春季入学以外の学期区分の設定を予定していない場合は「-」を選択。)
  - ・ 「収容定員充足率」には、開設年度から報告年度までの報告年度における5月1日現在の収容定員数に対する学生数の割合を記入してください。算出に当たっては、「大学の設置等に係る提出書類の作成の手引(令和7年度開設用)IV.33収容定員の充足状況」をご確認ください。なお、計算の際は小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで記入してください。また、完成年度を越えて報告書を提出する大学等は、報告年度から起算した修業年限に相当する期間の収容定員充足率を記載してください。
  - ・ 「収容定員充足率(控除後)」には、「収容定員充足率」が1.00倍を超える場合、「大学、短期大学及び高等専門学校の設置等に係る認可の基準」第1条第2項により修業年限超過者を控除した場合及び附則第2項及び第4項を適用した場合の控除及び適用後の「収容定員充足率」を記入してください。なお、「収容定員充足率」が1.00倍以下の場合や、1.00倍を超える場合であっても上記の控除及び適用がない場合には、「-」としてください。
  - ・ 「(5)-② 調査対象学部等の名称、定員、入学者の状況等」の「平均入学定員超過率」及び「収容定員充足率」は、「4 既設大学等の状況」AC対象学部学科等の倍率と一致しますので、留意して計算してください。

(5)-③ 調査対象学部等の在学者の状況

大学名	対象年度 学 年	令和2年度		令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度		備 考
		春季入学	その他の学期									
富山大学	1年次	-	-	-	-	92	-	86	-	88	-	2年次在学者の異動前の所属内訳は、総合教育部2名 3年次在学者の異動前の所属内訳は、総合教育部2名、融合学域先導学類1名。
		[ - ]	[ - ]	[ - ]	[ - ]	[ - ]	[ - ]	[ - ]	[ - ]	[ - ]	[ - ]	
		( - )	( - )	( - )	( - )	( - )	( - )	( - )	( - )	( - )	( - )	
	2年次			-	-	-	-	91	-	85	-	
				[ - ]	[ - ]	[ - ]	[ - ]	[ - ]	[ - ]	[ - ]	[ - ]	
			( - )	( - )	( - )	( - )	( - )	( - )	( - )	( - )		
3年次					-	-	-	-	91	-		
					[ - ]	[ - ]	[ - ]	[ - ]	[ - ]	[ - ]		
					( - )	( - )	( - )	( - )	( - )	( - )		
4年次							-	-	-	-		
							[ - ]	[ - ]	[ - ]	[ - ]		
							( - )	( - )	( - )	( - )		
計		-	-	-	-	92	-	177	-	264	-	
		[ - ]	[ - ]	[ - ]	[ - ]	[ - ]	[ - ]	[ - ]	[ - ]	[ - ]		
		( - )	( - )	( - )	( - )	( - )	( - )	( - )	( - )	( - )		
金沢大学	1年次	-	-	-	-	85	-	86	-	83	-	
		[ - ]	[ - ]	[ - ]	[ - ]	[ - ]	[ - ]	[ - ]	[ - ]	[ - ]	[ - ]	
		( - )	( - )	( - )	( - )	( - )	( - )	( - )	( - )	( - )	( - )	
	2年次			-	-	-	-	85	-	88	-	
				[ - ]	[ - ]	[ - ]	[ - ]	[ - ]	[ - ]	[ - ]	[ - ]	
			( - )	( - )	( - )	( - )	( - )	( - )	( - )	( - )		
3年次					-	-	-	-	85	-		
					[ - ]	[ - ]	[ - ]	[ - ]	[ - ]	[ - ]		
					( - )	( - )	( - )	( - )	( - )	( - )		
4年次							-	-	-	-		
							[ - ]	[ - ]	[ - ]	[ - ]		
							( - )	( - )	( - )	( - )		
計		-	-	-	-	85	-	171	-	256	-	
		[ - ]	[ - ]	[ - ]	[ - ]	[ - ]	[ - ]	[ - ]	[ - ]	[ - ]		
		( - )	( - )	( - )	( - )	( - )	( - )	( - )	( - )	( - )		

- (注) ・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)
- ・ [ ] 内には、**留学生の状況について、内数で記入**してください。該当がない年度には「-」を記入してください。
  - ・ ( ) 内には、**留年者の状況について、内数で記入**してください。該当がない年度には「-」を記入してください。
  - ・ **編入学生や転入学生も含めて記入**してください。その際、備考欄に人数の内訳を記入してください。
  - ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期(春季入学以外の学期区分を設けている場合)に分けて数値を記入してください。**春季入学の実施の場合は、その他の学期欄は「-」を記入**してください。
  - ・ 「計」については、**各年度の春季入学とその他の学期を合計した入学者数、留学生数**を記入してください。

(5) -④ 調査対象学部等の退学者等の状況

大学名	区分 対象年度	在学者数(b)	退学者数(a)	内訳			主な退学理由
				入学した年度	退学者数	退学者数の うち留学生数	
				富山大学	令和2年度	- 人	
	令和3年度	- 人	- 人	令和2年度	- 人	- 人	
				令和3年度	- 人	- 人	
	令和4年度	92 人	1 人	令和2年度	- 人	- 人	
				令和3年度	- 人	- 人	
				令和4年度	1 人	0 人	進路変更(1人)
	令和5年度	177 人	1 人	令和2年度	- 人	- 人	
				令和3年度	- 人	- 人	
				令和4年度	0 人	0 人	
				令和5年度	1 人	0 人	進路変更(1人)
	令和6年度	264 人	人	令和2年度	- 人	- 人	
				令和3年度	- 人	- 人	
				令和4年度	人	人	
				令和5年度	人	人	
				令和6年度	人	人	
	合 計		2 人		2 人	0 人	
金沢大学	令和2年度	- 人	- 人	令和2年度	- 人	- 人	
	令和3年度	- 人	- 人	令和2年度	- 人	- 人	
				令和3年度	- 人	- 人	
	令和4年度	85 人	3 人	令和2年度	- 人	- 人	
				令和3年度	- 人	- 人	
				令和4年度	3 人	0 人	一身上の都合(1人)、転学類(2人)
	令和5年度	171 人	0 人	令和2年度	- 人	- 人	
				令和3年度	- 人	- 人	
				令和4年度	0 人	0 人	
				令和5年度	0 人	0 人	
	令和6年度	256 人	人	令和2年度	- 人	- 人	
				令和3年度	- 人	- 人	
				令和4年度	人	人	
				令和5年度	人	人	
				令和6年度	人	人	
	合 計		3 人		3 人	0 人	

- (注)・数字は、報告年度の5月1日現在の数字を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)
- ・各対象年度の在学者数については、対象年度の人数を記入してください。(在学者数から退学者数を減らす必要はありません。)
  - ・内訳については、退学した学生が入学した年度ごとに記入してください。また、留学生数欄の人数については、退学者数の内数を記入してください。
  - ・在学者数、退学者数には編入学生や転入学生も含めて記入してください。
  - ・「主な退学理由」は、下の項目を参考に記入してください。その際、「就学意欲の低下(〇人)」というように、その人数も含めて記入してください。
- (記入項目例)・就学意欲の低下 ・学力不足 ・他の教育機関への入学・転学 ・海外留学  
 ・就職 ・学生個人の心身に関する事情 ・家庭の事情 ・除籍 ・その他

(5) -⑤ 調査対象学部等の年度ごとの退学者の割合

<富山大学>

【令和2年度】

$$\frac{\text{令和2年度の退学者数(a)}}{\text{令和2年度の在学者数(b)}} = \frac{-}{-} = \boxed{-} \%$$

【令和3年度】

$$\frac{\text{令和3年度の退学者数(a)}}{\text{令和3年度の在学者数(b)}} = \frac{-}{-} = \boxed{-} \%$$

【令和4年度】

$$\frac{\text{令和4年度の退学者数(a)}}{\text{令和4年度の在学者数(b)}} = \frac{1}{92} = \boxed{1.08} \%$$

【令和5年度】

$$\frac{\text{令和5年度の退学者数(a)}}{\text{令和5年度の在学者数(b)}} = \frac{1}{177} = \boxed{0.56} \%$$

【令和6年度】

$$\frac{\text{令和6年度の退学者数(a)}}{\text{令和6年度の在学者数(b)}} = \frac{0}{264} = \boxed{0} \%$$

<金沢大学>

【令和2年度】

$$\frac{\text{令和2年度の退学者数(a)}}{\text{令和2年度の在学者数(b)}} = \frac{-}{-} = \boxed{-} \%$$

【令和3年度】

$$\frac{\text{令和3年度の退学者数(a)}}{\text{令和3年度の在学者数(b)}} = \frac{-}{-} = \boxed{-} \%$$

【令和4年度】

$$\frac{\text{令和4年度の退学者数(a)}}{\text{令和4年度の在学者数(b)}} = \frac{3}{85} = \boxed{3.52} \%$$

【令和5年度】

$$\frac{\text{令和5年度の退学者数(a)}}{\text{令和5年度の在学者数(b)}} = \frac{0}{171} = \boxed{0} \%$$

【令和6年度】

$$\frac{\text{令和6年度の退学者数(a)}}{\text{令和6年度の在学者数(b)}} = \frac{0}{256} = \boxed{0} \%$$

(注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。









科目区分	授業科目の名称	配当年次	開設大学	単位数				専任教員等の配置					
				必修	選択	自由	教	准教授	講師	助教	助手	兼任・兼担	
共通教育科目	フランス語A(充実クラスⅠ-2)	1④	金沢大学		1							1	
	フランス語A(充実クラスⅡ-1)	1③	金沢大学		1							1	
	フランス語A(充実クラスⅡ-2)	1④	金沢大学		1							1	
	中国語A(充実クラスⅠ-1)	1③	金沢大学		1							1	
	中国語A(充実クラスⅡ-2)	1④	金沢大学		1							1	
	小計(65科目)	—	—	0	78	0	0	0	0	0	0	32	
専門教育科目	アカデミックスキル	1①	金沢大学		1		6	3					
	プレゼン・ディベート論	1③	金沢大学		1		1						
		—	—	0	2	0	6	3					
	小計(2科目)	—	—	0	2	0	6	3					
	大学・学問論	1④	金沢大学		1							1	
	ジェンダーと教育	1③-④	金沢大学		1		1	2					
	異文化理解1	1③	金沢大学		1							1	
	異文化理解2	1④	金沢大学		1							1	
	文学概論1	1③	金沢大学		1							1	
	文学概論2	1④	金沢大学		1							1	
	世界遺産学	1④	金沢大学		1							1	
	ルールリテラシー	1③	金沢大学		1							1	
	人文社会科学における法	1④	金沢大学		1							1	
	イメージの比較文化学	1③	金沢大学		1							1	
	防災学入門	1	金沢大学		2							2	
	現代日本の文化と社会	2①	金沢大学		1							1	
	地域創造学1	2①	金沢大学		1							1	
	地域創造学2	2②	金沢大学		1							1	
		小計(14科目)	—	—	0	15	0	1	2	0	0	0	11
	データサイエンス応用系科目	データサイエンスの技術	1③	金沢大学		1							1
		国際経済の理論とデータ	2①	金沢大学		1							1
		国際貿易の理論とデータ	2①	金沢大学		1							1
		情報処理	2④	金沢大学		1							1
		計量政治分析実習	3③	金沢大学		2							1
		ビジネス・データ分析(ビジネス・データサイエンス)	1①	金沢大学		1							1
		統計データ分析の基本(多変量解析)	1②	金沢大学		1							1
		データで考える日本の未来(データサイエンス)	1③	金沢大学		1							1
統計ソフトRIによるビッグデータ分析		1③	金沢大学		1							1	
金融リテラシー		1④	金沢大学		1							1	
白書の講読と議論		1④	金沢大学		1							1	
地域課題解決と政策立案のための統計データ分析:EBPM(根拠に基づく政策立案)		1④	金沢大学		1							1	
統計学技能Ⅰ		1~4	金沢大学		2		1						
統計学技能Ⅱ		1~4	金沢大学		3		1						
	小計(14科目)	—	—	0	18	0	1	1	0	0	0	5	
言語S科目	学域GS言語科目Ⅰ	2①	金沢大学		1		2	2					
	学域GS言語科目Ⅱ	2②	金沢大学		1		2	2					
	小計(2科目)	—	—	0	2	0	2	2	0	0	0	—	

科目区分	授業科目の名称	配当年次	開設大学	主要授業科目	単位数				基幹(専任)教員等の配置				
					必修	選択	自由	教	准教授	講師	助教	助手	兼任・兼担
共通教育科目	アカデミックスキル	1①	金沢大学		1		3	6	1				
	プレゼン・ディベート論	1③	金沢大学		1		1	2					
	小計(2科目)	—	—	0	2	0	4	7	1	0	0	0	
専門教育科目	ジェンダーと教育	1③④	金沢大学		1		1	2					
	異文化理解1	1③	金沢大学		1							1	
	異文化理解2	1④	金沢大学		1							1	
	国際学入門E	1③	金沢大学		1							1	
	日本文化E	1④	金沢大学		1							1	
	文学概論1	1③	金沢大学		1							1	
	文学概論2	1④	金沢大学		1							1	
	世界遺産学	1④	金沢大学		1							1	
	ルールリテラシー	1③	金沢大学		1							1	
	人文社会科学における法	1④	金沢大学		1							1	
	イメージの比較文化学	1③④	金沢大学		1							1	
	防災学入門	1②	金沢大学		2				1			2	
	マクロ経済学Ⅰ	2①	金沢大学		2							1	
	ミクロ経済学Ⅰ	1③	金沢大学		2							1	
	経営学概論	1③	金沢大学		2							1	
	経済史	2①	金沢大学		2							1	
	基礎統計学	1④	金沢大学		2							1	
	経済学史	2③	金沢大学		2							1	
	日本経済論	1④	金沢大学		2							1	
	経済事情(日本の財政金融と北陸経済)	2②	金沢大学		2							1	
	金沢大学の歴史を学ぶ(自校教育入門)	1⑩	金沢大学		1							1	
	泉鏡花と金沢アート(STEAM教育入門)	1④	金沢大学		1							1	
	質的統合法(KJ法)基礎を学ぶ	1③	金沢大学		1							1	
	インベーション人材論	10⑩	金沢大学		1							1	
	AZJIA研究基礎	2④	金沢大学		1							1	
	現代日本の文化と社会	2①	金沢大学		1							1	
	地域創造学1	2①	金沢大学		1							1	
	地域創造学2	2②	金沢大学		1							1	
	教育の制度と経営	3①	金沢大学		2				1				
	生徒の生活と進路の指導論	3③	金沢大学		2				1				
	教育の思想と歴史(日本)	1③	金沢大学		1				1				
	教育制度概論(就学保障と学校安全)	2②	金沢大学		1				1				
	道徳教育論(指導法)	3②	金沢大学		1				1				
	子どもの生活とキャリア教育	2④	金沢大学		1				1				
	ベーシック法学	—	金沢大学		2				1				
	小計(35科目)	—	—	0	47	0	3	3	0	0	0	19	
データサイエンス応用系科目	データサイエンスの技術	1④	金沢大学		1							1	
	国際経済の理論とデータ	2①	金沢大学		1							1	
	国際貿易の理論とデータ	2①	金沢大学		1							1	
	データの活用に向けた銀形代数学入門	2⑩	金沢大学		2			1					
	情報処理	2④	金沢大学		1							1	
	計量政治分析実習	3③	金沢大学		2							1	
	人文学のためのデータサイエンスA	1④	金沢大学		1							1	
	人文学のためのデータサイエンスB	1④	金沢大学		1							1	
	政治・行政の調査と分析A	1③	金沢大学		1							1	
	政治・行政の調査と分析B	1④	金沢大学		1							1	
	学校教育データサイエンス応用A	3③	金沢大学		1				3	3			
	学校教育データサイエンス応用B	3④	金沢大学		1				3	3			
	地域情報分析概論Ⅰ	1③	金沢大学		1							1	
	地域情報分析概論Ⅱ	1③	金沢大学		1							1	
機械学習による企業の競争優位性の創出	1④	金沢大学		1							1		
ビジネス・データ分析(ビジネス・データサイエンス)	1①	金沢大学		1							1		
統計データ分析の基本(多変量解析)	1②	金沢大学		1							1		
データで考える日本の未来(データサイエンス)	1③	金沢大学		1							1		
統計ソフトRIによるビッグデータ分析	1③	金沢大学		1							1		
金融リテラシー	1④	金沢大学		1							1		
白書の講読と議論	1④	金沢大学		1							1		
地域課題解決と政策立案のための統計データ分析:EBPM(根拠に基づく政策立案)	1④	金沢大学		1							1		
統計学技能Ⅰ	—	金沢大学		2				1					
統計学技能Ⅱ	—	金沢大学		3				1					
	小計(24科目)	—	—	0	28	0	5	3	0	0	0	10	
言語S科目	学域GS言語科目Ⅰ	2①	金沢大学		1		2	1					
	学域GS言語科目Ⅱ	2②	金沢大学		1		2	1					
	小計(2科目)	—	—	0	2	0	2	1	0	0	0	0	







科目区分	授業科目の名称	配当年次	開設大学	単位数			専任教員等の配置														
				必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	兼任・兼担									
専門教育科目	国語科実践研究Ⅱ	3②	金沢大学			1	1	3													
	国語科実践研究Ⅲ	4①	金沢大学			1	1	3													
	国語科実践研究Ⅳ	4②	金沢大学			1	1	3													
	「話すこと・聞くこと」指導実践演習	3①	富山大学			1	1	1													
	「書くこと」指導実践演習	3②	富山大学			1	1	1													
	「読むこと」指導実践演習	3③	富山大学			1	1	1													
	メディア・地域教材開発指導演習	3④	富山大学			1	1	1													
	国語科教育演習	4①	富山大学			1	1	1			1										
	小計(61科目)	—	—	—	0	52	9	2	4	1	0	0	5								
	社会科学教育	日本史学概論Ⅰ	2①	各大学			1	1	1												
		日本史学概論Ⅱ	2②	各大学			1	1	1												
		日本史学各論(近世・近代)Ⅰ	2③	各大学			1	1	1												
		日本史学各論(近世・近代)Ⅱ	2④	各大学			1	1	1												
		日本史学各論(古代・中世)Ⅰ	2⑤	各大学			1	1	1												
		日本史学各論(古代・中世)Ⅱ	2⑥	各大学			1	1	1												
日本史学演習Ⅰ		3①	各大学			1	1	1													
日本史学演習Ⅱ		3②	各大学			1	1	1													
日本史学演習Ⅲ		3③	各大学			1	1	1													
日本史学演習Ⅳ		3④	各大学			1	1	1													
歴史学野外実習		2⑧	各大学			1	1	1													
西洋史学概論Ⅰ(現代的課題を踏まえて)		2③	各大学			1	1	1													
西洋史学概論Ⅱ(現代的課題を踏まえて)		2④	各大学			1	1	1													
東洋史学概論Ⅰ		3③	各大学			1	1	1												2	
東洋史学概論Ⅱ		3④	各大学			1	1	1												2	

科目区分	授業科目の名称	配当年次	開設大学	主要授業科目	単位数			基幹(専任)教員等の配置													
					必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	兼任・兼担								
専門教育科目	国語科実践研究Ⅱ	3②	金沢大学				1	1	3												
	国語科実践研究Ⅲ	4①	金沢大学				1	1	3												
	国語科実践研究Ⅳ	4②	金沢大学				1	1	3												
	「話すこと・聞くこと」指導実践演習	3①	富山大学				1	1	1												
	「書くこと」指導実践演習	3②	富山大学				1	1	1												
	「読むこと」指導実践演習	3③	富山大学				1	1	1												
	メディア・地域教材開発指導演習	3④	富山大学				1	1	1												
	国語科教育演習	4①	富山大学				1	1	1			1									
	小計(61科目)	—	—	—	—	0	52	9	2	4	1	0	5								
	社会科学教育	日本史学概論Ⅰ	2①	各大学	○			1	1	1											
		日本史学概論Ⅱ	2②	各大学	○			1	1	1											
		日本史学各論(近世・近代)Ⅰ	2③	各大学	○			1	1	1											
		日本史学各論(近世・近代)Ⅱ	2④	各大学	○			1	1	1											
		日本史学各論(古代・中世)Ⅰ	2⑤	各大学	○			1	1	1											
		日本史学各論(古代・中世)Ⅱ	2⑥	各大学	○			1	1	1											
日本史学演習Ⅰ		3①	各大学	○			1	1	1												
日本史学演習Ⅱ		3②	各大学	○			1	1	1												
日本史学演習Ⅲ		3③	各大学	○			1	1	1												
日本史学演習Ⅳ		3④	各大学	○			1	1	1												
歴史学野外実習		2⑧	各大学	○			1	1	1												
西洋史学概論Ⅰ(現代的課題を踏まえて)		2③	各大学	○			1	1	1												
西洋史学概論Ⅱ(現代的課題を踏まえて)		2④	各大学	○			1	1	1												
東洋史学概論Ⅰ		3③	各大学	○			1	1	1											2	
東洋史学概論Ⅱ		3④	各大学	○			1	1	1											2	



科目区分	授業科目の名称	配当年次	開設大学	単位数				専任教員等の配置													
				必修	選択	自由	教	准	講	助	助	兼任・兼担									
専門教育科目	理科教育法Ⅶ	3③	各大学		1	1	1														
	理科教育法Ⅷ	3④	各大学		1	1	1														
	理科教育演習Ⅰ	4①	各大学		1	1	1														
	理科教育演習Ⅱ	4②	各大学		1	1	1														
	理科教育実践研究Ⅰ	3①	各大学			1	4	1												1	
	理科教育実践研究Ⅱ	3②	各大学			1	4	1												1	
	理科教育実践研究Ⅲ	4①	各大学			1	4	1												1	
	理科教育実践研究Ⅳ	4②	各大学			1	4	1												1	
	小計(46科目)	—	—	—	0	38	4	5	3	2	0	0									1
	音楽教育	ソルフェージュⅠ	2①	各大学		1		1													
ソルフェージュⅡ		2②	各大学		1		1														
歌唱法Ⅰ		2③	各大学			1	1													1	
歌唱法Ⅱ		2④	各大学			1	1													1	
歌唱法Ⅲ		3①	各大学			1	1													1	
歌唱法Ⅳ		3②	各大学			1	1													1	
アンサンブルⅠ(声楽)		2③	各大学			1	1													1	
アンサンブルⅡ(声楽)		3①	各大学			1	1													1	
アンサンブルⅢ(声楽)		3③	各大学			1	1													1	
日本の伝統的歌唱法		3①-②	各大学			1														1	

科目区分	授業科目の名称	配当年次	開設大学	単位数				基幹(専任)教員等の配置													
				必修	選択	自由	教	准	講	助	助	兼任・兼担									
専門教育科目	理科教育法Ⅶ	3③	各大学		1	1	1														
	理科教育法Ⅷ	3④	各大学		1	1	1														
	理科教育演習Ⅰ	4①	各大学		1	1	1														
	理科教育演習Ⅱ	4②	各大学		1	1	1														
	理科教育実践研究Ⅰ	3①	各大学			1	3	1												1	
	理科教育実践研究Ⅱ	3②	各大学			1	3	1												1	
	理科教育実践研究Ⅲ	4①	各大学			1	3	1												1	
	理科教育実践研究Ⅳ	4②	各大学			1	3	1												1	
	小計(46科目)	—	—	—	0	38	4	4	3	2	0	0									1
	音楽教育	ソルフェージュⅠ	2①	各大学		1		1													
ソルフェージュⅡ		2②	各大学		1		1														
歌唱法Ⅰ		2③	各大学			1	1													1	
歌唱法Ⅱ		2④	各大学			1	1													1	
歌唱法Ⅲ		3①	各大学			1	1													1	
歌唱法Ⅳ		3②	各大学			1	1													1	
アンサンブルⅠ(声楽)		2③	各大学			1	1													1	
アンサンブルⅡ(声楽)		3③	各大学			1	1													1	
アンサンブルⅢ(声楽)		4③	各大学			1	1													1	
日本の伝統的歌唱法		3①-②	各大学			1														1	



Table with 12 columns: 科目区分, 授業科目名称, 配当年次, 開設大学, 単位数 (必修, 選択, 自由), 専任教員等の配置 (教授, 准教授, 講師, 助教, 助手, 兼任・兼担).

Table with 12 columns: 科目区分, 授業科目名称, 配当年次, 開設大学, 主要授業科目, 単位数 (必修, 選択, 自由), 基幹(専任) 教員等の配置 (教授, 准教授, 講師, 助教, 助手, 兼務員・助教員以外他職).



- (1)学域GS科目 4単位
- (2)学域GS言語科目 2単位
- (3)共通科目 5単位
- (4)教育の基礎的理解に関する科目 12単位
- (5)道徳、総合的な学習の時間等に関する科目 12単位以上
- (6)教育実践に関する科目 9単位以上
- (7)小学校教科 12単位以上
- (8)小学校教科指導法 20単位
- (9)先進的教育科目(共通領域) 16単位
- (10)専門科目 24単位以上

[専門科目区分:特別支援教育]

富山大学:114単位以上

- (1)共通科目 9単位以上
- (2)教育の基礎的理解に関する科目 12単位
- (3)道徳、総合的な学習の時間等に関する科目 12単位以上
- (4)教育実践に関する科目 10単位以上
- (5)小学校教科 12単位以上
- (6)小学校教科指導法 20単位
- (7)先進的教育科目(共通領域) 16単位
- (8)専門科目 23単位以上

金沢大学:116単位以上

- (1)学域GS科目 4単位
- (2)学域GS言語科目 2単位
- (3)共通科目 5単位
- (4)教育の基礎的理解に関する科目 12単位
- (5)道徳、総合的な学習の時間等に関する科目 12単位以上
- (6)教育実践に関する科目 10単位以上
- (7)小学校教科 12単位以上
- (8)小学校教科指導法 20単位
- (9)先進的教育科目(共通領域) 16単位
- (10)専門科目 23単位以上

3. 相手大学の開講科目の単位取得

富山大学:上記1及び2のうち、金沢大学が開講する科目31単位以上  
 金沢大学:上記1及び2のうち、富山大学が開講する科目31単位以上

- (1)学域GS科目 4単位
- (2)学域GS言語科目 2単位
- (3)共通科目 5単位
- (4)教育の基礎的理解に関する科目 12単位
- (5)道徳、総合的な学習の時間等に関する科目 14単位以上
- (6)教育実践に関する科目 9単位以上
- (7)小学校教科 12単位以上
- (8)小学校教科指導法 20単位
- (9)先進的教育科目(共通領域) 14単位
- (10)専門科目 24単位以上

[専門科目区分:特別支援教育]

富山大学:114単位以上

- (1)共通科目 9単位以上
- (2)教育の基礎的理解に関する科目 12単位
- (3)道徳、総合的な学習の時間等に関する科目 14単位以上
- (4)教育実践に関する科目 10単位以上
- (5)小学校教科 12単位以上
- (6)小学校教科指導法 20単位
- (7)先進的教育科目(共通領域) 16単位
- (8)専門科目 23単位以上

金沢大学:116単位以上

- (1)学域GS科目 4単位
- (2)学域GS言語科目 2単位
- (3)共通科目 5単位
- (4)教育の基礎的理解に関する科目 12単位
- (5)道徳、総合的な学習の時間等に関する科目 14単位以上
- (6)教育実践に関する科目 10単位以上
- (7)小学校教科 12単位以上
- (8)小学校教科指導法 20単位
- (9)先進的教育科目(共通領域) 16単位
- (10)専門科目 23単位以上

3. 相手大学の開講科目の単位取得

富山大学:上記1及び2のうち、金沢大学が開講する科目31単位以上  
 金沢大学:上記1及び2のうち、富山大学が開講する科目31単位以上





科目区分	授業科目の名称	配当年次	開設大学	単位数				専任教員等の配置				兼任・兼担	
				必修	選択	自由	教員	准教授	講師	助教	助手		
共通教育科目	(G S 言語科目) 上級読解 I A 上級読解 I B 上級読解 II A 上級読解 II B 日本語で学ぶ論理A 日本語で学ぶ論理B 日本事情A 日本事情B アカデミック・ライティングA アカデミック・ライティングB	1①	金沢大学	1								1	
		1②	金沢大学	1								1	
		1③	金沢大学	1								1	
		1④	金沢大学	1								1	
		1①-③	金沢大学	1								1	
		1②-④	金沢大学	1								1	
		1①-③	金沢大学	1								1	
		1②-④	金沢大学	1								1	
		1①-③	金沢大学	1								1	
		1②-④	金沢大学	1								1	
		1①-③	金沢大学	1								1	
		1②-④	金沢大学	1								1	
		—	—	0	26	0	0	0	0	0	0	0	9
		初習言語科目	ドイツ語A1-1 ドイツ語A1-2 ドイツ語A2-1 ドイツ語A2-2 ドイツ語A3-1 ドイツ語A3-2 ドイツ語A4-1 ドイツ語A4-2 ドイツ語B-1 ドイツ語B-2 ドイツ語C-1 ドイツ語C-2 フランス語A1-1 フランス語A1-2 フランス語A2-1 フランス語A2-2 フランス語A3-1 フランス語A3-2 フランス語A4-1 フランス語A4-2 フランス語B-1 フランス語B-2 フランス語C-1 フランス語C-2 ロシア語A1-1 ロシア語A1-2 ロシア語A2-1 ロシア語A2-2 ロシア語A3-1 ロシア語A3-2 ロシア語A4-1 ロシア語A4-2 ロシア語B-1 ロシア語B-2 ロシア語C-1 ロシア語C-2 中国語A1-1 中国語A1-2 中国語A2-1 中国語A2-2 中国語A3-1 中国語A3-2 中国語A4-1 中国語A4-2 中国語B-1 中国語B-2 中国語C-1 中国語C-2 朝鮮語A1-1 朝鮮語A1-2 朝鮮語A2-1 朝鮮語A2-2 朝鮮語A3-1 朝鮮語A3-2 朝鮮語A4-1 朝鮮語A4-2 朝鮮語B-1 朝鮮語B-2 朝鮮語C-1 朝鮮語C-2 ギリシア語A1-1 ギリシア語A1-2 ギリシア語A2-1 ギリシア語A2-2 ギリシア語A3-1 ギリシア語A3-2 ギリシア語A4-1 ギリシア語A4-2 ギリシア語B-1 ギリシア語B-2 ギリシア語C-1 ギリシア語C-2 ラテン語A1-1 ラテン語A1-2 ラテン語A2-1 ラテン語A2-2 ラテン語A3-1 ラテン語A3-2 ラテン語A4-1 ラテン語A4-2	1①-③	金沢大学	1							
1②-④	金沢大学			1								1	
1①-③	金沢大学			1								1	
1②-④	金沢大学			1								1	
1①-③	金沢大学			1								1	
1②-④	金沢大学			1								1	
1①-③	金沢大学			1								1	
1②-④	金沢大学			1								1	
1①-③	金沢大学			1								1	
1②-④	金沢大学			1								1	
1①-③	金沢大学			1								1	
1②-④	金沢大学			1								1	
1①-③	金沢大学			1								1	
1②-④	金沢大学			1								1	

科目区分	授業科目の名称	配当年次	開設大学	単位数				専任教員等の配置				兼任・兼担
				必修	選択	自由	教員	准教授	講師	助教	助手	
共通教育科目	(G S 言語科目) 上級読解 I A 上級読解 I B 上級読解 II A 上級読解 II B 日本語で学ぶ論理A 日本語で学ぶ論理B 日本事情A 日本事情B アカデミック・ライティングA アカデミック・ライティングB	1①	金沢大学	1								1
		1②	金沢大学	1								1
		1③	金沢大学	1								1
		1④	金沢大学	1								1
		1①-③	金沢大学	1								1
		1②-④	金沢大学	1								1
		1①-③	金沢大学	1								1
		1②-④	金沢大学	1								1
		1①-③	金沢大学	1								1
		1②-④	金沢大学	1								1
		1①-③	金沢大学	1								1
		1②-④	金沢大学	1								1
		—	—	0	26	0	0	0	0	0	0	7
		初習言語科目	ドイツ語A1-1 ドイツ語A1-2 ドイツ語A2-1 ドイツ語A2-2 ドイツ語A3-1 ドイツ語A3-2 ドイツ語A4-1 ドイツ語A4-2 ドイツ語B-1 ドイツ語B-2 ドイツ語C-1 ドイツ語C-2 フランス語A1-1 フランス語A1-2 フランス語A2-1 フランス語A2-2 フランス語A3-1 フランス語A3-2 フランス語A4-1 フランス語A4-2 フランス語B-1 フランス語B-2 フランス語C-1 フランス語C-2 ロシア語A1-1 ロシア語A1-2 ロシア語A2-1 ロシア語A2-2 ロシア語A3-1 ロシア語A3-2 ロシア語A4-1 ロシア語A4-2 ロシア語B-1 ロシア語B-2 ロシア語C-1 ロシア語C-2 中国語A1-1 中国語A1-2 中国語A2-1 中国語A2-2 中国語A3-1 中国語A3-2 中国語A4-1 中国語A4-2 中国語B-1 中国語B-2 中国語C-1 中国語C-2 朝鮮語A1-1 朝鮮語A1-2 朝鮮語A2-1 朝鮮語A2-2 朝鮮語A3-1 朝鮮語A3-2 朝鮮語A4-1 朝鮮語A4-2 朝鮮語B-1 朝鮮語B-2 朝鮮語C-1 朝鮮語C-2 ギリシア語A1-1 ギリシア語A1-2 ギリシア語A2-1 ギリシア語A2-2 ギリシア語A3-1 ギリシア語A3-2 ギリシア語A4-1 ギリシア語A4-2 ギリシア語B-1 ギリシア語B-2 ギリシア語C-1 ギリシア語C-2 ラテン語A1-1 ラテン語A1-2 ラテン語A2-1 ラテン語A2-2 ラテン語A3-1 ラテン語A3-2 ラテン語A4-1 ラテン語A4-2	1①-③	金沢大学	1						
1②-④	金沢大学			1								1
1①-③	金沢大学			1								1
1②-④	金沢大学			1								1
1①-③	金沢大学			1								1
1②-④	金沢大学			1								1
1①-③	金沢大学			1								1
1②-④	金沢大学			1								1
1①-③	金沢大学			1								1
1②-④	金沢大学			1								1
1①-③	金沢大学			1								1
1②-④	金沢大学			1								1
1①-③	金沢大学			1								1
1②-④	金沢大学			1								1













Table with 11 columns: 科目区分, 授業科目名, 配当年次, 開設大学, 単位数 (必修, 選択, 自由), 専任教員等の配置 (教授, 准教授, 講師, 助教, 助手), 兼任・兼担. Content includes subjects like 哲学演習 II, 青年心理学, 社会科・地歴科教育法 I, etc.

Table with 11 columns: 科目区分, 授業科目名, 配当年次, 開設大学, 単位数 (必修, 選択, 自由), 専任教員等の配置 (教授, 准教授, 講師, 助教, 助手), 兼任・兼担. Content includes subjects like 哲学演習 II, 青年心理学, 社会科・地歴科教育法 I, etc.









科目区分	授業科目の名称	配当年次	開設大学	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼担		
				必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手			
専門教育科目	保育士に関する科目	4①	富山大学			1	1							
		4②	富山大学			1	1							
		3③	富山大学			1	1							
		3④	富山大学			1	1							
		4③	富山大学			1	1							
		4④	富山大学			1	1							
		3④	富山大学			2	1	2				1		
		3④	富山大学			2	1	2				1		
		3	富山大学			1	1	2				1		
		3	富山大学			1	1	2				1		
—				0	0	31	2	4	0	0	0	1		
合計(1165科目)				—		73	1085	169	44	43	11	0	0	216

卒業要件及び履修方法

1. 教養教育科目又は共通教育科目  
 富山大学:教養教育科目 22単位以上  
 (1)人文科学系 } 10単位以上  
 (2)社会科学系 } (ただし、人文科学系から2単位以上、社会科学系から2単位以上、自然科学系から2単位以上を含むこと。)  
 (3)自然科学系 }  
 (4)総合科系 2単位以上  
 (5)外国語系 6単位以上  
 (6)保健体育系 2単位  
 (7)情報処理系 2単位  
 金沢大学:共通教育科目 28単位以上  
 (1)導入科目 3単位  
 (2)GS科目 15単位以上  
 (3)GS言語科目 8単位  
 (4)自由履修科目 2単位以上
2. 専門教育科目  
 [専門科目区分:幼児教育、国語教育、社会科教育、数学教育、理科教育、音楽教育、美術教育、保健体育、家政教育、英語教育]  
 富山大学:114単位以上  
 (1)共通科目 9単位以上  
 (2)教育の基礎的理解に関する科目 12単位  
 (3)道徳、総合的な学習の時間等に関する科目 14単位以上  
 (4)教育実践に関する科目 9単位以上  
 (5)小学校教科 12単位以上  
 (6)小学校教科指導法 20単位  
 (7)先進的教育科目(共通領域) 14単位  
 (8)専門科目 24単位以上  
 金沢大学:116単位以上  
 (1)学域GS科目 4単位  
 (2)学域GS言語科目 2単位  
 (3)共通科目 5単位  
 (4)教育の基礎的理解に関する科目 12単位  
 (5)道徳、総合的な学習の時間等に関する科目 14単位以上  
 (6)教育実践に関する科目 9単位以上  
 (7)小学校教科 12単位以上  
 (8)小学校教科指導法 20単位  
 (9)先進的教育科目(共通領域) 14単位  
 (10)専門科目 24単位以上
- [専門科目区分:特別支援教育]  
 富山大学:114単位以上  
 (1)共通科目 9単位以上  
 (2)教育の基礎的理解に関する科目 12単位  
 (3)道徳、総合的な学習の時間等に関する科目 14単位以上  
 (4)教育実践に関する科目 10単位以上  
 (5)小学校教科 12単位以上  
 (6)小学校教科指導法 20単位  
 (7)先進的教育科目(共通領域) 16単位  
 (8)専門科目 23単位以上  
 金沢大学:116単位以上  
 (1)学域GS科目 4単位  
 (2)学域GS言語科目 2単位  
 (3)共通科目 5単位  
 (4)教育の基礎的理解に関する科目 12単位  
 (5)道徳、総合的な学習の時間等に関する科目 14単位以上  
 (6)教育実践に関する科目 10単位以上  
 (7)小学校教科 12単位以上  
 (8)小学校教科指導法 20単位  
 (9)先進的教育科目(共通領域) 16単位  
 (10)専門科目 23単位以上
3. 相手大学の開講科目の単位取得  
 富山大学:上記1及び2のうち、金沢大学が開講する科目31単位以上  
 金沢大学:上記1及び2のうち、富山大学が開講する科目31単位以上

科目区分	授業科目の名称	配当年次	開設大学	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼担		
				必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手			
専門教育科目	保育士に関する科目	4①	富山大学			1	1							
		4②	富山大学			1	1							
		3③	富山大学			1	1							
		3④	富山大学			1	1							
		4③	富山大学			1	1							
		4④	富山大学			1	1							
		3④	富山大学			2	1	2				1		
		3④	富山大学			2	1	2				1		
		3	富山大学			1	1	2				1		
		3	富山大学			1	1	2				1		
—				0	0	31	2	4	0	0	0	1		
合計(1162科目)				—		73	1081	169	46	37	13	0	0	216

卒業要件及び履修方法

1. 教養教育科目又は共通教育科目  
 富山大学:教養教育科目 22単位以上  
 (1)人文科学系 } 10単位以上  
 (2)社会科学系 } (ただし、人文科学系から2単位以上、社会科学系から2単位以上、自然科学系から2単位以上を含むこと。)  
 (3)自然科学系 }  
 (4)総合科系 2単位以上  
 (5)外国語系 6単位以上  
 (6)保健体育系 2単位  
 (7)情報処理系 2単位  
 金沢大学:共通教育科目 28単位以上  
 (1)導入科目 3単位  
 (2)GS科目 15単位以上  
 (3)GS言語科目 8単位  
 (4)自由履修科目 2単位以上
2. 専門教育科目  
 [専門科目区分:幼児教育、国語教育、社会科教育、数学教育、理科教育、音楽教育、美術教育、保健体育、家政教育、英語教育]  
 富山大学:114単位以上  
 (1)共通科目 9単位以上  
 (2)教育の基礎的理解に関する科目 12単位  
 (3)道徳、総合的な学習の時間等に関する科目 14単位以上  
 (4)教育実践に関する科目 9単位以上  
 (5)小学校教科 12単位以上  
 (6)小学校教科指導法 20単位  
 (7)先進的教育科目(共通領域) 14単位  
 (8)専門科目 24単位以上  
 金沢大学:116単位以上  
 (1)学域GS科目 4単位  
 (2)学域GS言語科目 2単位  
 (3)共通科目 5単位  
 (4)教育の基礎的理解に関する科目 12単位  
 (5)道徳、総合的な学習の時間等に関する科目 14単位以上  
 (6)教育実践に関する科目 9単位以上  
 (7)小学校教科 12単位以上  
 (8)小学校教科指導法 20単位  
 (9)先進的教育科目(共通領域) 14単位  
 (10)専門科目 24単位以上
- [専門科目区分:特別支援教育]  
 富山大学:114単位以上  
 (1)共通科目 9単位以上  
 (2)教育の基礎的理解に関する科目 12単位  
 (3)道徳、総合的な学習の時間等に関する科目 14単位以上  
 (4)教育実践に関する科目 10単位以上  
 (5)小学校教科 12単位以上  
 (6)小学校教科指導法 20単位  
 (7)先進的教育科目(共通領域) 16単位  
 (8)専門科目 23単位以上  
 金沢大学:116単位以上  
 (1)学域GS科目 4単位  
 (2)学域GS言語科目 2単位  
 (3)共通科目 5単位  
 (4)教育の基礎的理解に関する科目 12単位  
 (5)道徳、総合的な学習の時間等に関する科目 14単位以上  
 (6)教育実践に関する科目 10単位以上  
 (7)小学校教科 12単位以上  
 (8)小学校教科指導法 20単位  
 (9)先進的教育科目(共通領域) 16単位  
 (10)専門科目 23単位以上
3. 相手大学の開講科目の単位取得  
 富山大学:上記1及び2のうち、金沢大学が開講する科目31単位以上  
 金沢大学:上記1及び2のうち、富山大学が開講する科目31単位以上

- (注) ・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)  
 ・ 認可申請書又は設置届出書の様式第2号(その2の2)に準じて作成してください。  
 なお、設置認可時又は届出時、改正前大学設置基準等(令和4年10月1日施行前)に基づき、対象学部等を設置している場合、改正後大学設置基準(令和4年10月1日施行)の適用以前については、改正前様式第2号(その2の2)に準じて作成してください。  
 ・ 各欄の作成方法は「大学の設置等に係る提出書類作成の手引」の「教育課程等の概要」を確認してください。  
 ・ 「専任教員等の配置」欄は、大学院の研究科又は研究科の専攻の場合は、「専任教員等の配置」としてください。  
 ・ 「基幹教員等の配置」欄の「基幹教員以外の教員(助手を除く)」は、大学院の研究科又は研究科の専攻の場合は、「専任教員以外の教員(助手を除く)」としてください。  
 ・ 「認可時又は届出時」には設置認可時又は届出時の授業科目全て(基幹教員(大学院の研究科又は研究科の専攻の場合は「専任教員」)以外の教員(助手を除く)) (改正後大学設置基準等の適用以前は兼任、兼担教員)が担当する科目を含む。)を黒字で記入してください。  
 その上で、各年度については、**認可時又は届出時から変更となっている箇所は太字の赤字**としてください。  
 なお、設置認可時又は届出時、改正前大学設置基準等(令和4年10月1日施行前)に基づき、対象学部等を設置している場合、**「認可時又は届出時」の「主要授業科目」欄は削除し、「基幹教員等の配置」欄は「専任教員等の配置」、「基幹教員以外の教員(助手を除く)」欄は「兼任・兼担」としてください。**その上で、各年度については、「**基幹教員(大学院の研究科又は研究科の専攻の場合は「専任教員」)の数、認可時又は届出時の「専任教員」数との比較において変更となっている箇所、「基幹教員以外の教員(助手を除く)(大学院の研究科又は研究科の専攻の場合は「専任教員以外の教員(助手を除く)」)の数、認可時又は届出時の「兼任・兼担」数との比較において変更となっている箇所を太字の赤字としてください。**(専任教員から基幹教員に変更したことをもって太字の赤字とする必要はありません。)  
 ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目についても科目名の後ろに「(未開講)」として記入してください。

- ・1ページ目には認可時又は届出時と報告年度2つの表を記入してください。
- ・不要な年度（令和5年度開設であれば令和4年度以前）の表は適宜削除してください。（2つの表が1ページに表示されるようにしてください。）
- ・指定規則の改正により、新旧カリキュラムを並行して実施している場合は、旧カリキュラムについても記載してください。その場合は、新旧カリキュラムを全て記載したのち、最後に記載欄を追加し、年度ごとに記載してください。新旧がある年度については、その別がわかるように各年度の右側に（新）又は（旧）と追記してください。（例：記載順）【認可時又は届出時】→【令和6年度】（新）→【令和5年度】（新）→【令和4年度】（新）→【令和3年度】→【令和2年度】（旧）→【令和1年度】（旧）

(1) ②授業科目表に関する変更内容

**【令和4年度】**

- ・教養教育科目の見直しのため、以下の科目の配当年次を変更。  
日本の歴史と社会、東洋の歴史と社会、外国文学、音楽、美術表現A、美術表現B、治療の文化史、異文化間コミュニケーション、異文化理解、社会と情報の数理、デザインと生物、医療心理学、概説医療心理学、認知科学、脳科学入門、生命科学入門、免疫学入門、身近な医学、障害とアクセシビリティ、環境、ジェンダー、現代文化、人権と福祉、環日本海、科学と社会、アカデミック・デザイン、ビジネス思考、データサイエンスの世界、データサイエンスの実践、教養としての都市デザイン学、平和学入門、東アジア共同体論-政治・経済・文化-、富山から考える震災・復興学、環境と安全管理、万葉学、日本海学、富山大学学、とやま地域学、時事的問題、災害救援ボランティア論、感性をかくむ、日本事情/芸術文化、日本事情/自然社会、学士カ・人間力基礎、富山学、地域ライフプラン、産業観光学、富山のものづくり概論、薬都とやま学、フランス語基礎Ⅰ、フランス語基礎Ⅱ、フランス語コミュニケーションⅠ、フランス語コミュニケーションⅡ、中国語基礎Ⅱ、発展多言語演習ドイツ語、発展多言語演習中国語、日本語コミュニケーションⅢ、日本語/専門研究、健康・スポーツ/講義
- ・教養教育科目の見直しのため、以下の科目の教員配置を変更。  
こころの科学、日本の歴史と社会、音楽、美術、言語表現、科学技術への扉-A、生命の世界、医療と地域社会、技術と社会、現代文化、災害救援ボランティア論、日本語リテラシーⅠ、日本語リテラシーⅡ、日本語コミュニケーションⅠ、日本語コミュニケーションⅡ
- ・共通教育科目の見直しに伴い、「シェルスクリプト言語論」の名称を「シェルスクリプト言語論」に変更。また、「シェルスクリプト言語論」（旧名称「シェルスクリプト言語論」）の配当年次を「1③④」から「1①②」に変更。
- ・共通教育科目の見直しに伴い、「Society 5. 0概論」の名称を「Society 5. 0概論A」に変更。また、「Society 5. 0概論A」（旧名称「Society 5. 0概論」）の配当年次を「1③④」から「1①」に変更。
- ・共通教育科目の見直しに伴い、「シェルスクリプト言語論2」、「未来デザインプラクティス」、「ソーシャルビジネス概論」、「能登・地域活性化演習Ⅰ」、「能登・地域活性化演習Ⅱ」、「地域のトップリーダーを繋ぐⅠ」、「地域のトップリーダーを繋ぐⅡ」、「ローカルキャリアデザイン」、「ローカルキャリアデザインⅡ」、「Society 5. 0概論B」を新規追加。
- ・担当教員の異動に伴い、「フレゼン・ディベート論」の専任教員等の配置を「教授2」から「教授1」に変更。また、「准教授1」から「准教授0」に変更。
- ・学域GS科目の見直しに伴い、「大学・学問論」の配当年次を「1④」から「1③④」に変更。
- ・学域GS科目の見直しに伴い、「国際学入門E」、「日本文化E」、「マクロ経済学Ⅰ」、「ミクロ経済学Ⅰ」、「経営学概論」、「経済史」、「基礎統計学」、「経済学史」、「日本経済論」、「経済事情（日本の財政金融と北陸経済）」、「金沢大学の歴史を学ぶ（自校教育入門）」、「泉鏡花と金沢アート（STEAM教育入門）」、「大学教育と学生参画」、「イノベーション人材論」、「教育の制度と経営」、「生徒の生活と進路の指導論」、「教育の思想と歴史（日本）」、「教育制度概論（就学保障と学校安全）」、「道徳教育論（指導法）」、「子どもの生活とキャリア教育」、「データの活用に向けた線形代数入門」、「テキストデータと機械学習」、「人文学のためのデータサイエンスA」、「人文学のためのデータサイエンスB」、「政治・行政の調査と分析A」、「政治・行政の調査と分析B」、「学校教育データサイエンス応用A」、「学校教育データサイエンス応用B」、「地域情報分析概論Ⅰ」、「地域情報分析概論Ⅱ」を新規追加。
- ・担当教員の異動に伴い、「学域GS言語科目Ⅰ」の専任教員等の配置を「准教授2」から「准教授1」に変更。
- ・担当教員の異動に伴い、「学域GS言語科目Ⅱ」の専任教員等の配置を「教授2」から「教授1」に変更。また、「准教授2」から「准教授0」に変更。
- ・専門教育科目の教員配置の見直しのため「野外体験活動Ⅰ」の専任教員等の配置を「教授1准教授1」から「准教授1兼2」に変更。
- ・専門教育科目の配置計画の見直しのため「基礎ゼミナール」は配当年次を「1①～③」から「1①・②」に変更。
- ・専門教育科目の教員配置の見直しのため「基礎ゼミナール」の専任教員等の配置を「教授1」から「教授2」に変更。
- ・専門教育科目の教員配置の見直しのため「地域教材研究（富山学）」の専任教員等の配置を「教授1」から「講師1兼1」に変更。
- ・専任教員担当教員の異動（採用、昇任、退職）のため、「卒業研究」の専任教員数を変更。
- ・専門教育科目の開講計画の見直しのため「子どもとふれあい体験」の単位数を「2」から「6」に変更し、配当年次を「1①・②・③」から「1・2・3」に変更。
- ・専門教育科目の教育課程充実のため「専門ゼミナールA」を追加。
- ・専門教育科目の教育課程充実のため「専門ゼミナールB」を追加。
- ・専門教育科目の配置計画の見直しのため「教育の思想と歴史（西洋）」は配当年次を「1③」から「1④」に変更。
- ・専門教育科目の配置計画の見直しのため「教育の思想と歴史（日本）」は配当年次を「1④」から「1③」に変更。
- ・専門教育科目の配置計画の見直しのため「教職とこれからの教育」は配当年次を「1③」から「1②」に変更。
- ・専任教員退職（准教授）による教員配置の見直しのため「発達と教育（自己創出としての発達）」の専任教員等の配置を「准教授1」から「兼1」に変更。
- ・専門教育科目の配置計画の見直しのため「特別な支援を要する子どもの理解」は配当年次を「1③」から「1②」に変更。
- ・専門教育科目の教員配置の見直しのため「未来をつくる教育課程」の専任教員等の配置を「講師1」から「講師1兼1」に変更。
- ・専門教育科目の教員配置の見直しのため「特別活動とカリキュラムマネジメント」の専任教員等の配置を「講師1」から「兼1」に変更。
- ・教育職員免許法施行規則改正に伴う教職課程認定上の科目区分変更のため「遠隔教育実践論」の科目区分を「先進的教育科目（共通領域）」から「道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目」に変更。
- ・教育職員免許法施行規則改正に伴う教職課程認定上の科目区分変更のため「遠隔教育実践演習」の科目区分を「先進的教育科目（共通領域）」から「道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目」に変更。
- ・設置申請時の記載誤りのため「学校インターンシップⅠ（小）」の専任教員等の配置を「准教授1兼1」から「兼1」に変更。
- ・専任教員退職（准教授）による教員配置の見直しのため「社会科基礎B（高学年の社会科と現代的教育課題）」の専任教員等の配置を「教授2准教授2」から「教授2准教授1兼1」に変更。
- ・専門教育科目の配置計画の見直しのため「生活科基礎A（講義）」は配当年次を「2③」から「2④」に変更。
- ・専門教育科目の配置計画の見直しのため「音楽科基礎A（講義）」は配当年次を「2④」から「2①」に変更。
- ・専任教員就任（講師）による教員配置の見直しのため「初等音楽科教育Ⅰ」の専任教員等の配置を「講師1兼1」から「講師2」に変更。
- ・専任教員就任（講師）による教員配置の見直しのため「初等音楽科教育Ⅱ」の専任教員等の配置を「講師1兼1」から「講師2」に変更。
- ・専任教員退職（准教授）による教員配置の見直しのため「インクルーシブ教育基礎演習Ⅰ」の専任教員等の配置を「准教授1」から「兼1」に変更。
- ・専任教員退職（准教授）による教員配置の見直しのため「石川県の教育実践Ⅱ」の専任教員等の配置を「教授3准教授2兼1」から「教授3准教授2講師1」に変更。
- ・専任教員退職（准教授）による教員配置の見直しのため「幼児と健康」の専任教員等の配置を「准教授2講師1」から「准教授1講師1兼1」に変更。
- ・専任教員退職（准教授）による教員配置の見直しのため「幼児と人間関係（社会性の発達と現代的課題）」の専任教員等の配置を「准教授1」から「兼1」に変更。
- ・担当教員の異動に伴い、「図画工作科基礎B（実践）」の専任教員等の配置を「教授2」から「教授3」に変更。
- ・専門教育科目の科目名変更のため「保育内容（健康）（健康に関する現代的課題を含む）」の科目名を「保育内容の指導法（健康）（健康に関する現代的課題を含む）」に変更。
- ・専門教育科目の科目名変更のため「保育内容（人間関係）」の科目名を「保育内容の指導法（人間関係）」に変更。
- ・専任教員退職（准教授）による教員配置の見直しのため「保育内容の指導法（人間関係）」の専任教員等の配置を「教授1准教授1」から「教授1兼1」に変更。
- ・専任教員退職（准教授）による教員配置の見直しのため「人間関係の指導法」の専任教員等の配置を「教授1准教授1」から「教授1兼1」に変更。
- ・専門教育科目の科目名変更のため「保育内容（環境）（環境に関する現代的課題を含む）」の科目名を「保育内容の指導法（環境）（環境に関する現代的課題を含む）」に変更。
- ・専門教育科目の科目名変更のため「保育内容（言葉）（言葉に関する現代的課題を含む）」の科目名を「保育内容の指導法（言葉）（言葉に関する現代的課題を含む）」に変更。
- ・専門科目の見直しに伴い、「保育内容（表現）（表現に関する現代的課題を含む）」の名称を「保育内容の指導法（表現）（表現に関する現代的課題を含む）」に変更。
- ・専門教育科目の教員配置の見直しのため「保育内容の指導法（表現）（表現に関する現代的課題を含む）」の専任教員等の配置を「教授1准教授1」から「教授1講師1」に変更。
- ・専任教員退職（准教授）による教員配置の見直しのため「発達心理学Ⅰ」の専任教員等の配置を「准教授1」から「兼1」に変更。
- ・専任教員退職（准教授）による教員配置の見直しのため「発達心理学Ⅱ」の専任教員等の配置を「准教授1」から「兼1」に変更。
- ・専任教員退職（准教授）による教員配置の見直しのため「乳幼児心理学特講Ⅰ」の専任教員等の配置を「准教授1」から「兼1」に変更。
- ・専任教員退職（准教授）による教員配置の見直しのため「乳幼児心理学特講Ⅱ」の専任教員等の配置を「准教授1」から「兼1」に変更。
- ・専任教員退職（准教授）による教員配置の見直しのため「乳幼児心理学演習Ⅰ」の専任教員等の配置を「准教授1」から「兼1」に変更。
- ・専任教員退職（准教授）による教員配置の見直しのため「乳幼児心理学演習Ⅱ」の専任教員等の配置を「准教授1」から「兼1」に変更。
- ・専門教育科目の配置計画の見直しのため「子育てネットワーク論Ⅰ」は配当年次を「2②」から「3②」に変更。
- ・専門教育科目の配置計画の見直しのため「子育てネットワーク論Ⅱ」は配当年次を「2③」から「3③」に変更。
- ・専門教育科目の配置計画の見直しのため「子育て支援」は配当年次を「2④」から「3④」に変更。
- ・専門教育科目の配置計画の見直しのため「障害児保育」は配当年次を「2④」から「3④」に変更。
- ・専門教育科目の配置計画の見直しのため「地域子育て支援法Ⅰ」は配当年次を「3①」から「4①」に変更。
- ・専門教育科目の配置計画の見直しのため「地域子育て支援法Ⅱ」は配当年次を「3②」から「4②」に変更。
- ・専門教育科目の教員配置の見直しのため「特別支援教育基礎論Ⅰ（石川県の教育実践を含む）」の専任教員等の配置を「准教授1」から「准教授1兼1」に変更。
- ・専任教員退職（准教授）による教員配置の見直しのため「特別支援教育基礎論Ⅱ（富山県の教育実践を含む）」の専任教員等の配置を「准教授1」から「兼1」に変更。
- ・専任教員退職（准教授）による教員配置の見直しのため「障害児者支援論Ⅰ」の専任教員等の配置を「准教授1」から「兼1」に変更。
- ・専門教育科目の教員配置の見直しのため「知的障害教育課程・指導論Ⅱ」の専任教員等の配置を「准教授2」から「教授1准教授2」に変更。
- ・専任教員退職（准教授）による教員配置の見直しのため「特別支援教育実地演習」の専任教員等の配置を「教授1准教授2」から「教授1准教授1兼1」に変更。
- ・専任教員退職（准教授）による教員配置の見直しのため「発達障害児者支援論Ⅰ」の専任教員等の配置を「准教授1」から「兼1」に変更。
- ・専任教員退職（准教授）による教員配置の見直しのため「発達障害児者支援論Ⅱ」の専任教員等の配置を「准教授1」から「兼1」に変更。
- ・専任教員退職（准教授）による教員配置の見直しのため「障害児の教育診断臨床Ⅰ」の専任教員等の配置を「教授1准教授1」から「教授1兼1」に変更。
- ・専門教育科目の教育課程充実のため「視覚障害概論」を追加。
- ・専任教員退職（准教授）による教員配置の見直しのため「障害児支援学演習Ⅰ」の専任教員等の配置を「教授1准教授2」から「教授1准教授1兼1」に変更。

- ・専任教員退職（准教授）による教員配置の見直しのため「障害児支援学演習Ⅱ」の専任教員等の配置を「教授1准教授2」から「教授1准教授1兼1」に変更。
- ・専任教員退職（准教授）による教員配置の見直しのため「障害児支援学演習Ⅲ」の専任教員等の配置を「教授1准教授2」から「教授1准教授1兼1」に変更。
- ・専任教員退職（准教授）による教員配置の見直しのため「障害児支援学演習Ⅳ」の専任教員等の配置を「教授1准教授2」から「教授1准教授1兼1」に変更。
- ・専任教員退職（准教授）による教員配置の見直しのため「特別支援教育学演習」の専任教員等の配置を「教授4准教授4」から「教授4准教授3兼1」に変更。
- ・専門科目の見直しに伴い、「特別支援教育学演習」の配当年次を「3」から「3④」に変更。
- ・専門科目の見直しに伴い、「病気・障害・不応の発達支援論Ⅰ」の単位数を「選択」から「自由」に変更。
- ・専門科目の見直しに伴い、「病気・障害・不応の発達支援論Ⅱ」の単位数を「選択」から「自由」に変更。
- ・専門教育科目の配置計画の見直しのため「国語科教育演習Ⅰ」は配当年次を「3③」から「3①」に変更。
- ・専門教育科目の配置計画の見直しのため「国語科教育演習Ⅱ」は配当年次を「3④」から「3②」に変更。
- ・専門科目の見直しに伴い、「歴史学野外実習」の配当年次を「2」から「2①②」に変更。
- ・専任教員退職（准教授）による教員配置の見直しのため「人文地理学概論Ⅰ」の専任教員等の配置を「教授1准教授1」から「教授1兼1」に変更。
- ・専任教員退職（准教授）による教員配置の見直しのため「人文地理学概論Ⅱ」の専任教員等の配置を「教授1准教授1」から「教授1兼1」に変更。
- ・専任教員退職（准教授）による教員配置の見直しのため「地誌学Ⅰ」の専任教員等の配置を「教授1准教授1」から「教授1兼1」に変更。
- ・専任教員退職（准教授）による教員配置の見直しのため「地誌学Ⅱ」の専任教員等の配置を「教授1准教授1」から「教授1兼1」に変更。
- ・専任教員退職（准教授）による教員配置の見直しのため「地理学各論Ⅰ」の専任教員等の配置を「教授1准教授1」から「教授1兼1」に変更。
- ・専任教員退職（准教授）による教員配置の見直しのため「地理学各論Ⅱ」の専任教員等の配置を「教授1准教授1」から「教授1兼1」に変更。
- ・専任教員退職（准教授）による教員配置の見直しのため「地理学演習Ⅰ」の専任教員等の配置を「教授1准教授1」から「教授1兼1」に変更。
- ・専任教員退職（准教授）による教員配置の見直しのため「地理学演習Ⅱ」の専任教員等の配置を「教授1准教授1」から「教授1兼1」に変更。
- ・専任教員退職（准教授）による教員配置の見直しのため「地理学演習Ⅲ」の専任教員等の配置を「教授1准教授1」から「教授1兼1」に変更。
- ・専任教員退職（准教授）による教員配置の見直しのため「地理学演習Ⅳ」の専任教員等の配置を「教授1准教授1」から「教授1兼1」に変更。
- ・専任教員退職（准教授）による教員配置の見直しのため「地理学野外実習」の専任教員等の配置を「准教授1」から「兼1」に変更。
- ・専門教育科目の配置計画の見直しのため「法律学各論Ⅰ」は配当年次を「3②」から「2②」に変更。
- ・専門教育科目の配置計画の見直しのため「社会科・地歴科教育法Ⅰ（北陸の教育実践を含む）」は配当年次を「2①」から「2③」に変更。
- ・専門教育科目の配置計画の見直しのため「社会科・地歴科教育法Ⅱ（北陸の教育実践を含む）」は配当年次を「2②」から「2④」に変更。
- ・専門教育科目の配置計画の見直しのため「社会科・公民科教育法Ⅰ（北陸の教育実践を含む）」は配当年次を「2③」から「2①」に変更。
- ・専門教育科目の配置計画の見直しのため「社会科・公民科教育法Ⅱ（北陸の教育実践を含む）」は配当年次を「2④」から「2②」に変更。
- ・専門教育科目の配置計画の見直しのため「数学科教育法Ⅶ」は配当年次を「4③」から「3③」に変更。
- ・専門教育科目の配置計画の見直しのため「数学科教育法Ⅷ」は配当年次を「4④」から「3④」に変更。
- ・専門教育科目の配置計画の見直しのため「算数・数学科教材開発研究」は配当年次を「4①」から「3③」に変更。
- ・専門教育科目の配置計画の見直しのため「アンサンブルⅡ（声楽）」は配当年次を「3①」から「3③」に変更。
- ・専門教育科目の配置計画の見直しのため「アンサンブルⅢ（声楽）」は配当年次を「3③」から「4③」に変更。
- ・専任教員就任（講師）による教員配置の見直しのため「音楽科教育法Ⅰ（石川県の教育実践を含む）」の専任教員等の配置を「兼1」から「講師1」に変更。
- ・専任教員就任（講師）による教員配置の見直しのため「音楽科教育法Ⅱ（石川県の教育実践を含む）」の専任教員等の配置を「兼1」から「講師1」に変更。
- ・専任教員就任（講師）による教員配置の見直しのため「音楽科教育法Ⅲ」の専任教員等の配置を「兼1」から「講師1」に変更。
- ・専任教員就任（講師）による教員配置の見直しのため「音楽科教育法Ⅳ」の専任教員等の配置を「兼1」から「講師1」に変更。
- ・専任教員就任（講師）による教員配置の見直しのため「音楽科教育法Ⅴ」の専任教員等の配置を「兼1」から「講師1」に変更。
- ・専任教員就任（講師）による教員配置の見直しのため「音楽科教育法Ⅵ」の専任教員等の配置を「兼1」から「講師1」に変更。
- ・専任教員就任（講師）による教員配置の見直しのため「音楽科教育法Ⅶ」の専任教員等の配置を「兼1」から「講師1」に変更。
- ・専任教員就任（講師）による教員配置の見直しのため「音楽科教育法Ⅷ」の専任教員等の配置を「兼1」から「講師1」に変更。
- ・担当教員の異動に伴い、「美術実地研究」の専任教員等の配置を「教授3」から「教授4」に変更。
- ・専門教育科目の配置計画の見直しのため「武道AⅡ（柔道）」は配当年次を「2④」から「2③」に変更。
- ・専門教育科目の配置計画の見直しのため「武道BⅠ（柔道）」は配当年次を「2③」から「3①」に変更。
- ・専門教育科目の配置計画の見直しのため「武道BⅡ（柔道）」は配当年次を「2④」から「3②」に変更。
- ・専門教育科目の配置計画の見直しのため「球技（ゴール型）AⅠ（サッカー）」は配当年次を「3①」から「2③」に変更。
- ・専門教育科目の配置計画の見直しのため「球技（ゴール型）AⅡ（サッカー）」は配当年次を「3②」から「2④」に変更。
- ・専門教育科目の配置計画の見直しのため「球技（ゴール型）BⅠ（バスケットボール）」は配当年次を「3①」から「2③」に変更。
- ・専門教育科目の配置計画の見直しのため「球技（ゴール型）BⅡ（バスケットボール）」は配当年次を「3②」から「2④」に変更。
- ・設置申請時の記載誤りのため「球技（ゴール型）BⅡ（バスケットボール）」の専任教員等の配置を「教授1」から「兼1」に変更。
- ・専門教育科目の配置計画の見直しのため「球技（ネット型）AⅠ（バレーボール）」は配当年次を「3①」から「2③」に変更。
- ・専門教育科目の配置計画の見直しのため「球技（ネット型）AⅡ（バレーボール）」は配当年次を「3②」から「2④」に変更。
- ・専門教育科目の配置計画の見直しのため「球技（ネット型）BⅠ（バレーボール）」は配当年次を「3①」から「2④」に変更。
- ・専門教育科目の配置計画の見直しのため「球技（ネット型）BⅡ（テニス）」は配当年次を「3②」から「2③」に変更。
- ・専門教育科目の配置計画の見直しのため「スポーツ社会学Ⅰ」は配当年次を「2③」から「2①」に変更。
- ・専門教育科目の配置計画の見直しのため「スポーツ社会学Ⅱ」は配当年次を「2④」から「2②」に変更。
- ・専門教育科目の配置計画の見直しのため「被服科学実験」は配当年次を「3③」から「3②」に変更。
- ・専門教育科目の配置計画の見直しのため「家庭科教育演習Ⅲ」は配当年次を「4①」から「4③」に変更。
- ・専門教育科目の配置計画の見直しのため「家庭科教育演習Ⅳ」の配当年次を「4②」から「4④」に変更。
- ・専門教育科目の配置計画の見直しのため「異文化理解特別演習Ⅰ」は配当年次を「3③」から「4①」に変更。
- ・専門教育科目の配置計画の見直しのため「異文化理解特別演習Ⅱ」は配当年次を「3④」から「4②」に変更。
- ・設置申請時の記載誤りのため「教育学・心理学に関する科目」の専任教員等の小計を「教授2准教授8講師4兼1」から「教授2准教授5講師4兼1」に変更。
- ・専門教育科目の配置計画の見直しのため「保育原理Ⅰ」は配当年次を「1③」から「2①」に変更。
- ・専門教育科目の配置計画の見直しのため「保育原理Ⅱ」は配当年次を「1④」から「2②」に変更。
- ・専門教育科目の配置計画の見直しのため「保育者論」は配当年次を「1④」から「2②」に変更。
- ・担当教員の異動に伴い、「大学・社会生活論」の専任教員等の配置を「准教授0」から「准教授1」に変更。
- ・担当教員の異動に伴い、「地域概論」の専任教員等の配置を「教授0」から「教授1」に変更。
- ・専門科目の見直しに伴い、「保育学Ⅱ（実習含む）」の名称を「保育学Ⅱ（実習を含む）」に変更。
- ・教職員免許法施行規則改正に伴う専門科目の見直しにより、卒業要件及び履修方法を変更。

#### 【令和5年度】

- ・教養教育科目の見直しのため、「言語と文化Ⅰ」、「科学技術への扉-A」、「基礎英語Ⅰ」の教員配置を変更。
- ・共通教育科目の見直しに伴い、「Society 5.0概論」の名称を「シェルスクリプトを用いた「大規模データ処理」演習A」に変更。
- ・共通教育科目の見直しに伴い、「金沢・能登と世界の地域文化」の名称を「地域社会と文化人類学」に変更。
- ・共通教育科目の見直しに伴い、「地元学A（地域資源調査）」の名称を「キャリアデザインコーチング」に変更。
- ・共通教育科目の見直しに伴い、「地元学B（聞き書き）」の名称を「地域協創のアンテナ」に変更。
- ・共通教育科目の見直しに伴い、「シェルスクリプトを用いた「ものグラミング」演習」の名称を「シェルスクリプトを用いた「ものグラミング」演習A」に変更。また、「シェルスクリプトを用いた「ものグラミング」演習B」（旧名称「シェルスクリプトを用いた「ものグラミング」演習」の配当年次を「1①」から「1②」に変更。
- ・共通教育科目の見直しに伴い、「シェルスクリプトを用いた「ものグラミング」演習B」「石川未来プロジェクトⅠ」「石川未来プロジェクトⅡ」「シェルスクリプトを用いた「大規模データ処理」演習B」を新規追加
- ・共通教育科目の見直しに伴い、「未来デザインプラクティス」の配当年次を「1①②④」から「1①②」に変更。
- ・共通教育科目の見直しに伴い、「地域創造学特別講義C」の名称を「地域創造プロジェクト講義C」に変更。
- ・共通教育科目の見直しに伴い、「地域創造学特別講義D」の名称を「社会実装から学ぶ循環経済」に変更。配当年次を「1④」から「1②」に変更。
- ・共通教育科目の見直しに伴い、「能登・地域活性化演習Ⅰ」の名称を「能登・地域活性化演習」に変更。
- ・共通教育科目の見直しに伴い、「能登・地域活性化演習Ⅱ」の名称を「北陸地域デザイン学」に変更。
- ・共通教育科目の見直しにより、「Pythonデータ分析入門」の配当年次を「1②」から「1③」に変更。
- ・共通教育科目の見直しに伴い、「コンピュータグラフィックス演習Ⅰ」の名称を「Unityゲーム開発演習」に変更。
- ・共通教育科目の見直しに伴い、「コンピュータグラフィックス演習Ⅱ」を「リアルタイムVFX演習」に変更。
- ・共通教育科目の見直しに伴い、「ゼミ／アフリカ系人の音楽を通じて知る現代の世界Ⅰ」を「文学創作実践」に変更。
- ・共通教育科目の見直しに伴い、「ゼミ／アフリカ系人の音楽を通じて知る現代の世界Ⅱ」を「学域横断的プロジェクト入門」に変更。
- ・専門教育科目の教員配置の見直しのため「アカデミックスキル」の専任教員等の配置を「教授6」から「教授5」に変更。
- ・専門教育科目の教員配置の見直しのため「プレゼン・ディベート論」の専任教員等の配置を「教授2准教授0」から「教授0准教授1」に変更。
- ・専門教育科目の教員配置の見直しのため、「学域GS言語科目Ⅱ」の専任教員等の配置を「教授0」から「教授2」に変更。
- ・学域GS科目の見直しに伴い、「防災学入門」の配当年次を「1①」から「1②」に変更。
- ・学域GS科目の見直しに伴い、「ミクロ経済学Ⅰ」の配当年次を「1④」から「1③」に変更。
- ・学域GS科目の見直しに伴い、「経済事情（日本の財政金融と北陸経済）」の配当年次を「2③④」から「2①②」に変更。
- ・学域GS科目の見直しに伴い、「イノベーション人材論」の配当年次を「1④」から「1①②」に変更。
- ・学域GS科目の見直しに伴い、「データサイエンスの技術」の配当年次を「1③」から「1④」に変更。
- ・学域GS科目の見直しに伴い、「イメージの比較文化学」の配当年次を「1③」から「1③④」に変更。
- ・担当教員の異動に伴い、「学校教育データサイエンス応用A」の専任教員等の配置を「准教授0」から「准教授1」に、「兼1」から「兼0」変更。
- ・担当教員の異動に伴い、「学校教育データサイエンス応用B」の専任教員等の配置を「准教授0」から「准教授1」に、「兼1」から「兼0」変更。
- ・学域GS科目の見直しに伴い、「地域情報分析概論Ⅰ」の配当年次を「1④」から「1③」に変更。
- ・学域GS科目の見直しに伴い、「地域情報分析概論Ⅱ」の配当年次を「1④」から「1③」に変更。
- ・担当教員の異動に伴い、「統計学技能Ⅰ」の専任教員等の配置を「准教授1」から「准教授0」に、「兼0」から「兼1」変更。
- ・担当教員の異動に伴い、「統計学技能Ⅱ」の専任教員等の配置を「准教授1」から「准教授0」に、「兼0」から「兼1」変更。
- ・専門教育科目の配置計画の見直しのため、「野外体験活動Ⅱ」は配当年次を「1③」から「2③」に変更。



- ・専任教員昇任のため「被服概論Ⅰ（現代の衣生活の諸問題を含む）」「被服概論Ⅱ」「被服構成実習」「被服科学実験」「被服学演習Ⅰ～Ⅳ」の専任教員の配置を「准教授Ⅰ」から「教授Ⅰ」に変更。
- ・専任教員就任（准教授）による教員配置の見直しのため「発達心理学Ⅰ」「発達心理学Ⅱ」「乳幼児心理学特講Ⅰ」「乳幼児心理学特講Ⅱ」「乳幼児心理学演習Ⅰ」「乳幼児心理学演習Ⅱ」の専任教員の配置を「兼Ⅰ」から「准教授Ⅰ」に変更。
- ・専任教員の異動（昇任）のため「教育臨床心理学A」の専任教員等の配置を「准教授Ⅰ」から「教授Ⅰ」に変更。
- ・専任教員の異動（昇任）のため「教育臨床心理学B」の専任教員等の配置を「准教授Ⅰ」から「教授Ⅰ」に変更。
- ・専任教員の異動（昇任）のため「臨床心理実習」の専任教員等の配置を「准教授Ⅰ講師Ⅰ」から「教授Ⅰ講師Ⅰ」に変更。
- ・専任教員の異動（昇任）のため「教育心理学ゼミナール」の専任教員等の配置を「准教授Ⅰ講師2」から「教授Ⅰ講師2」に変更。
- ・専任教員の異動（昇任）のため「教育臨床学A」の専任教員等の配置を「講師Ⅰ」から「准教授Ⅰ」に変更。
- ・専任教員の異動（昇任）のため「教育臨床学B」の専任教員等の配置を「講師Ⅰ」から「准教授Ⅰ」に変更。
- ・専任教員の異動（昇任）のため「教育学ゼミナール」の専任教員等の配置を「講師2兼Ⅰ」から「准教授Ⅰ講師1兼Ⅰ」に変更。

**【令和6年度】**

- ・令和6年度より富山大学では、改正後大学設置基準（令和4年10月1日施行）を適用。
- ・教養教育科目の見直しのため、「日本の歴史と社会」の基幹教員等の配置を「兼担Ⅰ」から「准教授Ⅰ」に変更。
- ・教養教育科目の見直しのため、「経済社会と法」の基幹教員等の配置を「兼担Ⅰ」から「教授Ⅰ」に変更。
- ・教養教育科目の見直しのため、「現代文化」の基幹教員等の配置を「准教授Ⅰ」から「兼担Ⅰ」に変更。
- ・教養教育科目の見直しのため、「人権と福祉」の基幹教員等の配置を「兼担Ⅰ」から「准教授Ⅰ」に変更。
- ・教養教育科目の見直しのため、「平和学入門」の基幹教員等の配置を「准教授Ⅰ」から「その他Ⅰ」に変更。
- ・教養教育科目の見直しのため、「学士力・人間力基礎」の基幹教員等の配置を「兼担Ⅰ」から「准教授Ⅰ」に変更。
- ・教養教育科目の見直しのため、「地域ライフプラン」の基幹教員等の配置を「兼担Ⅰ」から「その他2」に変更。
- ・教養教育科目の見直しのため、「産業観光学」の基幹教員等の配置を「兼担Ⅰ」から「その他2」に変更。
- ・教養教育科目の見直しのため、「富山のものづくり概論」の基幹教員等の配置を「兼担Ⅰ」から「その他2」に変更。
- ・教養教育科目の見直しのため、「基盤英語Ⅱ」の基幹教員等の配置を「兼担Ⅰ」から「講師Ⅰ」に変更。
- ・全学的な語学教育改革のため、「TOEIC準備Ⅰ」を「Practical EnglishⅠ」に変更。
- ・全学的な語学教育改革のため、「TOEIC準備Ⅱ」を「Practical EnglishⅡ」に変更。
- ・全学的な語学教育改革のため、「TOEIC準備Ⅲ」を「Practical EnglishⅢ」に変更。
- ・全学的な語学教育改革のため、「TOEIC準備Ⅳ」を「Practical EnglishⅣ」に変更。
- ・全学的な語学教育改革のため、「TOEIC準備（演習）」を廃止。
- ・全学的な語学教育改革のため、「口頭発表A」を廃止。
- ・全学的な語学教育改革のため、「口頭発表B」を廃止。
- ・全学的な語学教育改革のため、「ドイツ語A1-1」を「ドイツ語基礎1」に変更。
- ・全学的な語学教育改革のため、「ドイツ語A1-2」を「ドイツ語基礎2」に変更。
- ・全学的な語学教育改革のため、「ドイツ語A2-1」を「ドイツ語実践基礎1」に変更。
- ・全学的な語学教育改革のため、「ドイツ語A2-2」を「ドイツ語実践基礎2」に変更。
- ・全学的な語学教育改革のため、「ドイツ語A3-1」を「ドイツ語基礎3」に変更。
- ・全学的な語学教育改革のため、「ドイツ語A3-2」を「ドイツ語基礎4」に変更。
- ・全学的な語学教育改革のため、「ドイツ語A4-1」を「ドイツ語実践基礎3」に変更。
- ・全学的な語学教育改革のため、「ドイツ語A4-2」を「ドイツ語実践基礎4」に変更。
- ・全学的な語学教育改革のため、「ドイツ語B-1」を「ドイツ語展開Ⅰ」に変更。
- ・全学的な語学教育改革のため、「ドイツ語B-2」を「ドイツ語展開Ⅱ」に変更。
- ・全学的な語学教育改革のため、「ドイツ語C-1」を廃止。
- ・全学的な語学教育改革のため、「ドイツ語C-2」を廃止。
- ・全学的な語学教育改革のため、「フランス語A1-1」を「フランス語基礎1」に変更。
- ・全学的な語学教育改革のため、「フランス語A1-2」を「フランス語基礎2」に変更。
- ・全学的な語学教育改革のため、「フランス語A2-1」を「フランス語実践基礎1」に変更。
- ・全学的な語学教育改革のため、「フランス語A2-2」を「フランス語実践基礎2」に変更。
- ・全学的な語学教育改革のため、「フランス語A3-1」を「フランス語基礎3」に変更。
- ・全学的な語学教育改革のため、「フランス語A3-2」を「フランス語基礎4」に変更。
- ・全学的な語学教育改革のため、「フランス語A4-1」を「フランス語実践基礎3」に変更。
- ・全学的な語学教育改革のため、「フランス語A4-2」を「フランス語実践基礎4」に変更。
- ・全学的な語学教育改革のため、「フランス語B-1」を「フランス語展開Ⅰ」に変更。
- ・全学的な語学教育改革のため、「フランス語B-2」を「フランス語展開Ⅱ」に変更。
- ・全学的な語学教育改革のため、「フランス語C-1」を廃止。
- ・全学的な語学教育改革のため、「フランス語C-2」を廃止。
- ・全学的な語学教育改革のため、「ロシア語A1-1」を廃止。
- ・全学的な語学教育改革のため、「ロシア語A1-2」を廃止。
- ・全学的な語学教育改革のため、「ロシア語A2-1」を廃止。
- ・全学的な語学教育改革のため、「ロシア語A2-2」を廃止。
- ・全学的な語学教育改革のため、「ロシア語A3-1」を廃止。
- ・全学的な語学教育改革のため、「ロシア語A3-2」を廃止。
- ・全学的な語学教育改革のため、「ロシア語A4-1」を廃止。
- ・全学的な語学教育改革のため、「ロシア語A4-2」を廃止。
- ・全学的な語学教育改革のため、「ロシア語B-1」を廃止。
- ・全学的な語学教育改革のため、「ロシア語B-2」を廃止。
- ・全学的な語学教育改革のため、「ロシア語C-1」を廃止。
- ・全学的な語学教育改革のため、「ロシア語C-2」を廃止。
- ・全学的な語学教育改革のため、「中国語A1-1」を「中国語基礎1」に変更。
- ・全学的な語学教育改革のため、「中国語A1-2」を「中国語基礎2」に変更。
- ・全学的な語学教育改革のため、「中国語A2-1」を「中国語実践基礎1」に変更。
- ・全学的な語学教育改革のため、「中国語A2-2」を「中国語実践基礎2」に変更。
- ・全学的な語学教育改革のため、「中国語A3-1」を「中国語基礎3」に変更。
- ・全学的な語学教育改革のため、「中国語A3-2」を「中国語基礎4」に変更。
- ・全学的な語学教育改革のため、「中国語A4-1」を「中国語実践基礎3」に変更。
- ・全学的な語学教育改革のため、「中国語A4-2」を「中国語実践基礎4」に変更。
- ・全学的な語学教育改革のため、「中国語B-1」を「中国語展開Ⅰ」に変更。
- ・全学的な語学教育改革のため、「中国語B-2」を「中国語展開Ⅱ」に変更。
- ・全学的な語学教育改革のため、「中国語C-1」を廃止。
- ・全学的な語学教育改革のため、「中国語C-2」を廃止。
- ・全学的な語学教育改革のため、「朝鮮語A1-1」を「朝鮮語基礎1」に変更。
- ・全学的な語学教育改革のため、「朝鮮語A1-2」を「朝鮮語基礎2」に変更。
- ・全学的な語学教育改革のため、「朝鮮語A2-1」を「朝鮮語実践基礎1」に変更。
- ・全学的な語学教育改革のため、「朝鮮語A2-2」を「朝鮮語実践基礎2」に変更。
- ・全学的な語学教育改革のため、「朝鮮語A3-1」を「朝鮮語基礎3」に変更。
- ・全学的な語学教育改革のため、「朝鮮語A3-2」を「朝鮮語基礎4」に変更。
- ・全学的な語学教育改革のため、「朝鮮語A4-1」を「朝鮮語実践基礎3」に変更。
- ・全学的な語学教育改革のため、「朝鮮語A4-2」を「朝鮮語実践基礎4」に変更。
- ・全学的な語学教育改革のため、「朝鮮語B-1」を「朝鮮語展開Ⅰ」に変更。
- ・全学的な語学教育改革のため、「朝鮮語B-2」を「朝鮮語展開Ⅱ」に変更。
- ・全学的な語学教育改革のため、「朝鮮語C-1」を廃止。
- ・全学的な語学教育改革のため、「朝鮮語C-2」を廃止。
- ・全学的な語学教育改革のため、「ギリシア語A1-1」を「ギリシア語基礎1」に変更。
- ・全学的な語学教育改革のため、「ギリシア語A1-2」を「ギリシア語基礎2」に変更。
- ・全学的な語学教育改革のため、「ギリシア語A2-1」を「ギリシア語実践基礎1」に変更。
- ・全学的な語学教育改革のため、「ギリシア語A2-2」を「ギリシア語実践基礎2」に変更。
- ・全学的な語学教育改革のため、「ギリシア語A3-1」を「ギリシア語基礎3」に変更。
- ・全学的な語学教育改革のため、「ギリシア語A3-2」を「ギリシア語基礎4」に変更。

- ・全学的な語学教育改革のため、「ギリシア語A4-1」を「ギリシア語実践基礎3」に変更。
- ・全学的な語学教育改革のため、「ギリシア語A4-2」を「ギリシア語実践基礎4」に変更。
- ・全学的な語学教育改革のため、「ギリシア語B-1」を「ギリシア語展開I」に変更。
- ・全学的な語学教育改革のため、「ギリシア語B-2」を「ギリシア語展開II」に変更。
- ・全学的な語学教育改革のため、「ギリシア語C-1」を廃止。
- ・全学的な語学教育改革のため、「ギリシア語C-2」を廃止。
- ・全学的な語学教育改革のため、「ラテン語A1-1」を「ラテン語基礎1」に変更。
- ・全学的な語学教育改革のため、「ラテン語A1-2」を「ラテン語基礎2」に変更。
- ・全学的な語学教育改革のため、「ラテン語A2-1」を「ラテン語実践基礎1」に変更。
- ・全学的な語学教育改革のため、「ラテン語A2-2」を「ラテン語実践基礎2」に変更。
- ・全学的な語学教育改革のため、「ラテン語A3-1」を「ラテン語基礎3」に変更。
- ・全学的な語学教育改革のため、「ラテン語A3-2」を「ラテン語基礎4」に変更。
- ・全学的な語学教育改革のため、「ラテン語A4-1」を「ラテン語実践基礎3」に変更。
- ・全学的な語学教育改革のため、「ラテン語A4-2」を「ラテン語実践基礎4」に変更。
- ・全学的な語学教育改革のため、「ラテン語B-1」を「ラテン語展開I」に変更。
- ・全学的な語学教育改革のため、「ラテン語B-2」を「ラテン語展開II」に変更。
- ・全学的な語学教育改革のため、「ラテン語C-1」を廃止。
- ・全学的な語学教育改革のため、「ラテン語C-2」を廃止。
- ・全学的な語学教育改革のため、「スペイン語A1-1」を「スペイン語基礎1」に変更。
- ・全学的な語学教育改革のため、「スペイン語A1-2」を「スペイン語基礎2」に変更。
- ・全学的な語学教育改革のため、「スペイン語A2-1」を「スペイン語実践基礎1」に変更。
- ・全学的な語学教育改革のため、「スペイン語A2-2」を「スペイン語実践基礎2」に変更。
- ・全学的な語学教育改革のため、「スペイン語A3-1」を「スペイン語基礎3」に変更。
- ・全学的な語学教育改革のため、「スペイン語A3-2」を「スペイン語基礎4」に変更。
- ・全学的な語学教育改革のため、「スペイン語A4-1」を「スペイン語実践基礎3」に変更。
- ・全学的な語学教育改革のため、「スペイン語A4-2」を「スペイン語実践基礎4」に変更。
- ・全学的な語学教育改革のため、「スペイン語B-1」を「スペイン語展開I」に変更。
- ・全学的な語学教育改革のため、「スペイン語B-2」を「スペイン語展開II」に変更。
- ・全学的な語学教育改革のため、「スペイン語C-1」を廃止。
- ・全学的な語学教育改革のため、「スペイン語C-2」を廃止。
- ・全学的な語学教育改革のため、「日本語A1-1」を「日本語基礎1」に変更。
- ・全学的な語学教育改革のため、「日本語A1-2」を「日本語基礎2」に変更。
- ・全学的な語学教育改革のため、「日本語A2-1」を「日本語実践基礎1」に変更。
- ・全学的な語学教育改革のため、「日本語A2-2」を「日本語実践基礎2」に変更。
- ・全学的な語学教育改革のため、「日本語A3-1」を「日本語基礎3」に変更。
- ・全学的な語学教育改革のため、「日本語A3-2」を「日本語基礎4」に変更。
- ・全学的な語学教育改革のため、「日本語A4-1」を「日本語実践基礎3」に変更。
- ・全学的な語学教育改革のため、「日本語A4-2」を「日本語実践基礎4」に変更。
- ・共通教育科目の見直しのため、「健康論実践C」、「コーヒーと社会2」、「コーヒーと科学2」、「比較文化」、「ピアノ教育の社会史」、「数理生命科学入門」、「クラウド時代のハトソのレ」、「インバウンド学へ移ろ！観光実践」、「AIと社会情動学習（SEL）」を新設。
- ・共通教育科目の見直しのため、「キャリアデザインコーチング」を「ENGINEインターンシップ」に変更し、開講期を「1①」から「1①～②」に変更。
- ・共通教育科目の見直しのため、「イノベーションを起こして、起業家になろう1」を「企業文化組織論A」に変更。
- ・共通教育科目の見直しのため、「イノベーションを起こして、起業家になろう2」を「企業文化組織論B」に変更。
- ・共通教育科目の見直しのため、「イノベーションを起こして、起業家になろう3」を「いしかわ金沢学」に変更し、開講期を「1③」から「1②」に変更。
- ・共通教育科目の見直しのため、「道徳教育および宗教教育をグローバルに考える」を「教職入門」に変更し、開講期を「1④」から「1②」に変更。
- ・共通教育科目の見直しのため、「地域創造プロジェクト講義C」を「防災学入門」に変更。
- ・共通教育科目の見直しのため、「日本史要説」を「地域史料から描きなおす日本史」に変更し、開講期を「2①～②」から「1③」に変更。
- ・共通教育科目の見直しのため、「東洋史要説」を「文相起源の考古学」に変更し、開講期を「2③～④」から「1④」に変更。
- ・共通教育科目の見直しのため、「行哲学の基礎」を「様相論理入門」に変更。
- ・共通教育科目の見直しのため、「コーヒーと社会」を「コーヒーと社会I」に変更し、開講期を「1③」から「1①」に変更。
- ・共通教育科目の見直しのため、「コーヒーと科学」を「コーヒーと科学I」に変更し、開講期を「1④」から「1②」に変更。
- ・共通教育科目の見直しのため、「北陸地域デザイン学」を「実践アントレプレナー学」に変更。
- ・共通教育科目の見直しのため、「Pythonデータ分析入門」を「RとQuartoではじめるデータサイエンス」に変更し、開講期を「1③」から「1②」に変更。
- ・共通教育科目の見直しのため、「リアルタイムVFX演習」を「Unreal Engineゲーム開発演習」に変更し、開講期を「1④」から「1②」に変更。
- ・全学的な語学教育改革のため、「英語セミナー」を「融合先導知実践演習A」に変更し、開講期を「1①・②・③・④」から「1②・④」に変更。
- ・全学的な語学教育改革のため、「ドイツ語A（充実クラスI-1）」を廃止。
- ・全学的な語学教育改革のため、「ドイツ語A（充実クラスI-2）」を廃止。
- ・全学的な語学教育改革のため、「ドイツ語A（充実クラスII-1）」を廃止。
- ・全学的な語学教育改革のため、「ドイツ語A（充実クラスII-2）」を廃止。
- ・全学的な語学教育改革のため、「フランス語A（充実クラスI-1）」を廃止。
- ・全学的な語学教育改革のため、「フランス語A（充実クラスI-2）」を廃止。
- ・全学的な語学教育改革のため、「フランス語A（充実クラスII-1）」を廃止。
- ・全学的な語学教育改革のため、「フランス語A（充実クラスII-2）」を廃止。
- ・全学的な語学教育改革のため、「中国語A（充実クラスII-1）」を廃止。
- ・全学的な語学教育改革のため、「中国語A（充実クラスII-2）」を廃止。
- ・教員配置の見直しのため、「アカデミックスキル」の専任教員等の配置を「教授3准教授3」から「教授3准教授6講師1」に変更。
- ・教員配置の見直しのため、「プレゼン・ディベート論」の専任教員等の配置を「准教授1」から「教授1准教授2」に変更。
- ・学域GS科目見直しのため、「大学・学問論」を廃止。
- ・学域GS科目見直しのため、「防災学入門」の専任教員等の配置を「兼任2」から「准教授1兼任2」に変更。
- ・学域GS科目見直しのため、「大学教育と学生参画」を「質的統合法（KJ法）基礎を学ぶ」に変更。
- ・学域GS科目見直しのため、「アジア研究基礎」「ベーシック法学」を新設。
- ・データサイエンス応用系科目見直しのため、「テキストデータと機械学習」を「機械学習による企業の競争優位性の創出」に変更。
- ・データサイエンス応用系科目見直しのため、「学校教育データサイエンス応用A」の専任教員等の配置を「准教授1」から「教授3准教授3」に変更。
- ・データサイエンス応用系科目見直しのため、「学校教育データサイエンス応用B」の専任教員等の配置を「准教授1」から「教授3准教授3」に変更。
- ・データサイエンス応用系科目見直しのため、「統計学技能I」の専任教員等の配置を「兼任1」から「教授1」に変更。
- ・データサイエンス応用系科目見直しのため、「統計学技能II」の専任教員等の配置を「兼任1」から「教授1」に変更。
- ・専門基礎科目の見直しのため、「野外体験活動I」の基幹（専任）教員等の配置を「准教授1兼任2」から「教授3准教授2講師1その他（兼任）2」に変更。
- ・専門基礎科目の見直しのため、「野外体験活動II」の基幹（専任）教員等の配置を「准教授1」から「教授2准教授2」に変更。
- ・専門基礎科目の見直しのため、「地域教材研究（富山学）」の基幹（専任）教員等の配置を「教授1講師1兼任1」から「講師1その他（兼任）1」に変更。
- ・専門基礎科目の見直しのため、「子どもとのふれあい体験」の基幹（専任）教員等の配置を「兼任1」から「准教授1」に変更。
- ・基幹（専任）教員の異動（採用、昇任、退職）、配置見直しのため「卒業研究」の基幹（専任）教員数を「教授38准教授43講師9」から「教授41准教授38講師10」に変更。
- ・基幹（専任）教員退職（准教授、講師）に伴い、「専門ゼミナールA」の基幹（専任）教員数を「教授14准教授22講師9」から「教授14准教授21講師8」に変更。
- ・基幹（専任）教員退職（准教授、講師）に伴い、「専門ゼミナールB」の基幹（専任）教員数を「教授14准教授22講師9」から「教授14准教授21講師8」に変更。
- ・基幹（専任）教員の異動（昇任）のため、「教職と学校」の基幹（専任）教員等の配置を「教授1准教授6」から「教授2准教授5」に変更。
- ・専門基礎科目の見直しのため、「教育技術学」の基幹（専任）教員等の配置を「教授1兼任1」から「教授1」に変更。
- ・専門基礎科目の見直しのため、「教育実習A（幼・小）（事前事後指導を含む）」の基幹（専任）教員等の配置を「准教授2兼任1」から「教授1准教授1その他（兼任）1」に変更。
- ・専門基礎科目の見直しのため、「教育実習A（中・高）（事前事後指導を含む）」の基幹（専任）教員等の配置を「准教授2兼任1」から「教授1准教授1その他（兼任）1」に変更。
- ・専門基礎科目の見直しのため、「教育実習B（小）」の基幹（専任）教員等の配置を「准教授2兼任1」から「教授1准教授1その他（兼任）1」に変更。
- ・専門基礎科目の見直しのため、「教育実習B（中・高）」の基幹（専任）教員等の配置を「准教授2兼任1」から「教授1准教授1その他（兼任）1」に変更。
- ・専門基礎科目の見直しのため、「教育実習B（特別支援）」の基幹（専任）教員等の配置を「准教授2兼任1」から「教授1准教授1その他（兼任）1」に変更。
- ・専門基礎科目の見直しのため、「教育実習B（幼）」の基幹（専任）教員等の配置を「准教授2兼任1」から「教授1准教授1その他（兼任）1」に変更。
- ・専門基礎科目の見直しのため、「学校体験活動I（小）」の基幹（専任）教員等の配置を「兼任1」から「准教授1」に変更。
- ・専門基礎科目の見直しのため、「学校体験活動II（幼・小）」の基幹（専任）教員等の配置を「准教授1」から「教授6准教授2」に変更。
- ・専門基礎科目の見直しのため、「学校体験活動III（中・高）」の基幹（専任）教員等の配置を「准教授1」から「教授6准教授2」に変更。
- ・基幹（専任）教員の異動（退職）のため、「社会科基礎A」の基幹（専任）教員等の配置を「教授1准教授3」から「教授1准教授2その他（兼任）1」に変更。



- ・基幹（専任）教員の異動（昇任）のため、「保健体育科教育法Ⅵ」の基幹（専任）教員等の配置を「准教授1」から「教授1」に変更。
- ・基幹（専任）教員の異動（退職）のため、「保健体育科教育法Ⅶ」の基幹（専任）教員等の配置を「講師1」から「その他（兼任）1」に変更。
- ・基幹（専任）教員の異動（退職）のため、「保健体育科教育法Ⅷ」の基幹（専任）教員等の配置を「講師1」から「その他（兼任）1」に変更。
- ・基幹（専任）教員の異動（昇任）のため、「保健体育科教育演習A」の基幹（専任）教員等の配置を「准教授1」から「教授1」に変更。
- ・基幹（専任）教員の異動（昇任）のため、「保健体育科教育演習B」の基幹（専任）教員等の配置を「准教授1」から「教授1」に変更。
- ・基幹（専任）教員の異動（昇任）のため、「保健体育科教育演習C」の基幹（専任）教員等の配置を「准教授1」から「教授1」に変更。
- ・基幹（専任）教員の異動（昇任）のため、「保健体育科教育演習D」の基幹（専任）教員等の配置を「准教授1」から「教授1」に変更。
- ・専門科目の見直しのため、「英作文Ⅰ（基礎）」の基幹（専任）教員等の配置を「准教授1兼任1」から「その他2（兼任1兼任1）」に変更。
- ・専門科目の見直しのため、「英会話Ⅰ（基礎）」の基幹（専任）教員等の配置を「教授1兼任1」から「その他（兼任）2」に変更。
- ・専門科目の見直しのため、「英作文Ⅱ（応用）」の基幹（専任）教員等の配置を「准教授1兼任1」から「その他2（兼任1兼任1）」に変更。
- ・専門科目の見直しのため、「英会話Ⅱ（応用）」の基幹（専任）教員等の配置を「教授1兼任1」から「その他（兼任）2」に変更。
- ・専門科目の見直しのため、「英語科教育法Ⅶ」の基幹（専任）教員等の配置を「教授1講師1」から「教授1その他（兼任）1」に変更。
- ・専門科目の見直しのため、「英語科教育法Ⅷ」の基幹（専任）教員等の配置を「教授1講師1」から「教授1その他（兼任）1」に変更。
- ・専門科目の見直しのため、「異文化理解特別演習Ⅰ」の基幹（専任）教員等の配置を「准教授1兼任1」から「准教授1」に変更。
- ・専門科目の見直しのため、「異文化理解特別演習Ⅱ」の基幹（専任）教員等の配置を「准教授1兼任1」から「准教授1」に変更。
- ・専門科目の見直しのため、「教育学ゼミナール」の基幹（専任）教員等の配置を「准教授1講師1兼任1」から「教授1准教授2講師1その他（兼任）1」に変更。

- (注) ・ 2（1）一① 授業科目表に記入された各年度における変更内容（配当年次の変更、基幹教員等の配置の変更、主要授業科目の変更、授業科目名の変更、新規科目の追加など）を箇条書きで記入してください。変更がない年度は「特になし。」と記入してください。
- ・ 変更内容には、授業科目の未開講や廃止については記入しないでください。また、改正後大学設置基準（令和4年10月1日施行）の適用により、専任教員から基幹教員に変更した場合（例：「専任教員 教授1」から「基幹教員 教授1」に変更）や、兼任・兼任教員から基幹教員以外の教員に変更した場合（例：「兼任教員1」から「基幹教員以外の教員1」に変更）については、記入しないでください。
  - ・ 不要な年度（令和5年度開設であれば令和4年度以前）の表は適宜削除してください。
  - ・ 指定規則の改正により、新旧カリキュラムを並行して実施している場合は、新旧の変更内容をそれぞれ1つの枠内に記入してください。

## (2) 授業科目数

大学名	設置時の計画				変更状況				備考
	必修	選択	自由	計(A)	必修	選択	自由	計	
富山大学	47 科目	432 科目	84 科目	563 科目	47 科目 [ 0 ]	444 科目 [ 12 ]	86 科目 [ 2 ]	577 科目 [ 14 ]	
金沢大学	47 科目	621 科目	68 科目	736 科目	47 科目 [ 0 ]	619 科目 [ Δ2 ]	70 科目 [ 2 ]	736 科目 [ 0 ]	

- (注) ・ 未開講科目も含めた教育課程上の授業科目数を記入するとともに、[ ] 内に、設置時の計画からの増減を記入してください。(記入例：1科目減の場合：Δ1)
- ・ 指定規則の改正により、新旧カリキュラムを並行して実施している場合は、「変更状況」には変更後のカリキュラム(新カリキュラム)の授業科目数及び設置時の計画からの増減を記入するとともに、「備考」に変更前のカリキュラム(旧カリキュラム)の授業科目数と設置時の計画からの増減を記入してください。

(3) 未開講科目

	番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	未開講の理由, 代替措置の有無
富山大学	1						該当なし
	2						
	3						
金沢大学	1						該当なし
	2						
	3						

- (注) ・ 配当年次に達しているにも関わらず、何らかの理由で未開講となっている授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。  
 ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目については記入しないでください。  
 ・ 該当がない場合は「未開講の理由、代替措置の有無」欄に「該当なし」と記入してください。

(4) 廃止科目

	番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由, 代替措置の有無
富山大学	1						該当なし
	2						
	3						
金沢大学	1	アントレプレナーシップⅠ	1	1③	一般	選択	共通教育科目の見直しのため。代替措置無
	2	実践アントレプレナー学	1	1③	一般	選択	共通教育科目の見直しのため。代替措置無
	3	異文化理解のためのビデオ会議ディスカッション	1	1③	一般	選択	共通教育科目の見直しのため。代替措置無
	4	英国諸島の地史Ⅰ	1	1②	一般	選択	共通教育科目の見直しのため。代替措置無
	5	英国諸島の地史Ⅱ	1	1③	一般	選択	共通教育科目の見直しのため。代替措置無
	6	プログラミング演習Ⅰ	1	1③	一般	選択	共通教育科目の見直しのため。代替措置無
	7	プログラミング演習Ⅱ	1	1④	一般	選択	共通教育科目の見直しのため。代替措置無
	8	イノベーションを起こして、起業家になろう4	1	1④	一般	選択	共通教育科目の見直しのため。代替措置無
	9	香りと日本文化	1	1③	一般	選択	共通教育科目の見直しのため。代替措置無
	10	TOEIC準備(演習)	1	2①②③④	一般	選択	全学的な語学教育改革のため。代替措置有
	11	口頭発表A	1	1①③	一般	選択	全学的な語学教育改革のため。代替措置有
	12	口頭発表B	1	1②④	一般	選択	全学的な語学教育改革のため。代替措置有
	13	ドイツ語C-1	1	2①③	一般	選択	全学的な語学教育改革のため。代替措置有
	14	ドイツ語C-2	1	2②④	一般	選択	全学的な語学教育改革のため。代替措置有
	15	フランス語C-1	1	2③	一般	選択	全学的な語学教育改革のため。代替措置有
	16	フランス語C-2	1	2④	一般	選択	全学的な語学教育改革のため。代替措置有
	17	ロシア語A1-1	1	1①	一般	選択	全学的な語学教育改革のため。代替措置有
	18	ロシア語A1-2	1	1②	一般	選択	全学的な語学教育改革のため。代替措置有
	19	ロシア語A2-1	1	1①	一般	選択	全学的な語学教育改革のため。代替措置有
	20	ロシア語A2-2	1	1②	一般	選択	全学的な語学教育改革のため。代替措置有
	21	ロシア語A3-1	1	1③	一般	選択	全学的な語学教育改革のため。代替措置有
	22	ロシア語A3-2	1	1④	一般	選択	全学的な語学教育改革のため。代替措置有
	23	ロシア語A4-1	1	1③	一般	選択	全学的な語学教育改革のため。代替措置有
	24	ロシア語A4-2	1	1④	一般	選択	全学的な語学教育改革のため。代替措置有
	25	ロシア語B-1	1	2①③	一般	選択	全学的な語学教育改革のため。代替措置有
	26	ロシア語B-2	1	2②④	一般	選択	全学的な語学教育改革のため。代替措置有
	27	ロシア語C-1	1	2①③	一般	選択	全学的な語学教育改革のため。代替措置有
	28	ロシア語C-2	1	2②④	一般	選択	全学的な語学教育改革のため。代替措置有
	29	中国語C-1	1	2①③	一般	選択	全学的な語学教育改革のため。代替措置有
	30	中国語C-2	1	2②④	一般	選択	全学的な語学教育改革のため。代替措置有
	31	朝鮮語C-1	1	2①③	一般	選択	全学的な語学教育改革のため。代替措置有
	32	朝鮮語C-2	1	2②④	一般	選択	全学的な語学教育改革のため。代替措置有
	33	ラテン語C-1	1	2①③	一般	選択	全学的な語学教育改革のため。代替措置有

34	ラテン語C-2	1	2②④	一般	選択	全学的な語学教育改革のため。代替措置有
35	スペイン語C-1	1	2①③	一般	選択	全学的な語学教育改革のため。代替措置有
36	スペイン語C-2	1	2②④	一般	選択	全学的な語学教育改革のため。代替措置有
37	ドイツ語A(充実クラスI-1)	1	1③	一般	選択	全学的な語学教育改革のため。代替措置有
38	ドイツ語A(充実クラスI-2)	1	1④	一般	選択	全学的な語学教育改革のため。代替措置有
39	ドイツ語A(充実クラスII-1)	1	1③	一般	選択	全学的な語学教育改革のため。代替措置有
40	ドイツ語A(充実クラスII-2)	1	1④	一般	選択	全学的な語学教育改革のため。代替措置有
41	フランス語A(充実クラスI-1)	1	1③	一般	選択	全学的な語学教育改革のため。代替措置有
42	フランス語A(充実クラスI-2)	1	1④	一般	選択	全学的な語学教育改革のため。代替措置有
43	フランス語A(充実クラスII-1)	1	1③	一般	選択	全学的な語学教育改革のため。代替措置有
44	フランス語A(充実クラスII-2)	1	1④	一般	選択	全学的な語学教育改革のため。代替措置有
45	中国語A(充実クラスII-1)	1	1③	一般	選択	全学的な語学教育改革のため。代替措置有
46	中国語A(充実クラスII-2)	1	1④	一般	選択	全学的な語学教育改革のため。代替措置有
47	大学・学問論	1		専門	選択	学域GS科目の見直しのため。代替措置無

- (注) ・ 設置時の計画にあり、何らかの理由で廃止(教育課程から削除)した授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。  
 ・ 該当がない場合は「廃止の理由、代替措置の有無」欄に「該当なし」と記入してください。

(5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

富山大学：該当なし

金沢大学：

・全学的な語学教育の見直しにあたり、各言語における授業科目間の内容の調整を行い、各言語数科目が廃止となった。廃止された内容についても、初習言語科目として必要なレベルの学修ができるように内容の調整を行っており、学生に不利益はない。また、開講科目数についても、卒業に必要な単位数が履修できるだけの科目数を開講しており、問題はない。  
 ・共通教育科目及び学域GS科目は、毎年、教育内容や教育効果について検討しブラッシュアップを行っている。相応の新規科目を開設するなどの対応を取っており、学生への影響はないと考えている。  
 学生に対しては、毎年、授業開始前にWebや掲示等を通じて開講科目を周知しているため、問題ない。

- (注) ・ 授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する大学の所見、学生への周知方法、今後の方針などを可能なかぎり具体的に記入してください。

(6) 「設置時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

(富山大学)

$$\frac{\text{未開講科目(3)と廃止科目(4)の計}}{\text{設置時の計画の授業科目数の計(A)}} = \frac{0}{563} = \boxed{0} \%$$

(金沢大学)

$$\frac{\text{未開講科目(3)と廃止科目(4)の計}}{\text{設置時の計画の授業科目数の計(A)}} = \frac{47}{736} = \boxed{6.38} \%$$

- (注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。  
・ 「未開講科目と廃止科目の計」が、「(3)未開講科目」と「(4)廃止科目」の合計数となるように留意してください。

### 3 施設・設備の整備状況、経費

(富山大学)

区 分		内 容				備 考			
(1) 校 地 等	区 分	専 用	共 用	共用する他の 学校等の専用	計				
	校 舎 敷 地	623,443 623,853 623,713	m <sup>2</sup>	—	m <sup>2</sup>	—	m <sup>2</sup>	用途変更のため (5) 用途変更のため (4)	
	そ の 他	90,179 89,769 89,909	m <sup>2</sup>	—	m <sup>2</sup>	—	m <sup>2</sup>		
	合 計	713,622	m <sup>2</sup>	—	m <sup>2</sup>	—	m <sup>2</sup>		
(2) 校 舎	228,457 230,943 228,408 228,130	m <sup>2</sup>	—	m <sup>2</sup>	—	m <sup>2</sup>	用途変更のため (6) 用途変更のため (5) 用途変更のため (4)		
	( 228,457 230,943 228,408 228,130	m <sup>2</sup> )	( —	m <sup>2</sup> )	( —	m <sup>2</sup> )		( 228,457 230,943 228,408 228,130	
(3) 教室・教員研究室	教 室		1,017 1,046 1,040 1,022	室	教員研究室	38 43 41 42	室	※教室数は学部単位での特定不能 なため、大学全体の教 基幹教員の異動のため (6) 令和5年4月専任准教授 2名採用のため (5) 令和4年3月専任准教授 1名退職のため (4)	
(4) 図 書 ・ 設 備	新設学部等 の名称	図 書		学術雑誌		機 械 ・ 器 具	標 本		
		〔うち外国書〕	電子図書	〔うち外国書〕	電子ジャーナル				
		冊	〔うち外国書〕	種	〔うち外国書〕	点	点		
	教育学部 <small>※学部単位での特定不能 なため、大学全体の数</small>	1,329,010 [417,304] 1,328,175 [418,261] 1,343,430 [421,874] 1,346,198 [424,333] (1,329,010 [417,304]) (1,328,175 [418,261]) (1,343,430 [421,874]) (1,346,198 [424,333])	4,742 [1,252] (4,742 [1,252])	36,719 [19,482] 68,409 [21,405] 38,464 [21,147] 23,029 [7,203] (36,719 [19,482]) (68,409 [21,405]) (38,464 [21,147]) (23,029 [7,203])	13,889 [12,305] 45,487 [14,227] 15,458 [13,947] 15,147 [13,627] (13,889 [12,305]) (45,487 [14,227]) (15,458 [13,947]) (15,147 [13,627])	39 37 36 37 (39) (37) (36) (37)	0 (0)		
計	1,329,010 [417,304] 1,328,175 [418,261] 1,343,430 [421,874] 1,346,198 [424,333] (1,329,010 [417,304]) (1,328,175 [418,261]) (1,343,430 [421,874]) (1,346,198 [424,333])	4,742 [1,252] (4,742 [1,252])	36,719 [19,482] 68,409 [21,405] 38,464 [21,147] 23,029 [7,203] (36,719 [19,482]) (68,409 [21,405]) (38,464 [21,147]) (23,029 [7,203])	13,889 [12,305] 45,487 [14,227] 15,458 [13,947] 15,147 [13,627] (13,889 [12,305]) (45,487 [14,227]) (15,458 [13,947]) (15,147 [13,627])	39 37 36 37 (39) (37) (36) (37)	0 (0)			
(5) 経 費 の 見 積 り 及 び 維 持 方 法 の 概 要	経費の見積り	区 分	開設年度	完成年度	区 分	開設前年度	開設年度	完成年度	国費による
		教員1人当り研究費等	— 千円	— 千円	図書購入費	— 千円	— 千円	— 千円	
	共同研究費等	— 千円	— 千円	設備購入費	— 千円	— 千円	— 千円		
	学生1人当り納付金	第1年次	第2年次	第3年次	第4年次	第5年次	第6年次		
	— 千円	— 千円	— 千円	— 千円	— 千円	— 千円	— 千円		
学生納付金以外の維持方法の概要			—						

(金沢大学)

区 分		内 容				備考			
(1) 校地等	区 分	専 用	共 用	共用する他の 学校等の専用	計	大学全体 センター新設のため (5) センター新設のため (6)			
	校舎敷地	728,946 m <sup>2</sup> 844,686 m <sup>2</sup> 728,946 m <sup>2</sup> 730,408 m <sup>2</sup>	0 m <sup>2</sup>	0 m <sup>2</sup>	728,946 m <sup>2</sup> 844,686 m <sup>2</sup> 728,946 m <sup>2</sup> 730,408 m <sup>2</sup>				
	その他	1,562,710 m <sup>2</sup> 1,718,992 m <sup>2</sup> 1,717,530 m <sup>2</sup>	0 m <sup>2</sup>	0 m <sup>2</sup>	1,562,710 m <sup>2</sup> 1,718,992 m <sup>2</sup> 1,717,530 m <sup>2</sup>				
	合 計	2,291,656 m <sup>2</sup> 2,407,396 m <sup>2</sup> 2,447,938 m <sup>2</sup>	0 m <sup>2</sup>	0 m <sup>2</sup>	2,291,656 m <sup>2</sup> 2,407,396 m <sup>2</sup> 2,447,938 m <sup>2</sup>				
(2) 校舎	専 用	共 用	共用する他の 学校等の専用	計	284,147 m <sup>2</sup> 284,135 m <sup>2</sup> 283,999 m <sup>2</sup>	0 m <sup>2</sup>	0 m <sup>2</sup>	284,147 m <sup>2</sup> 284,135 m <sup>2</sup> 283,999 m <sup>2</sup>	大学全体
					(284,147 m <sup>2</sup> ) (284,135 m <sup>2</sup> ) (283,999 m <sup>2</sup> )	( 0 m <sup>2</sup> )	( 0 m <sup>2</sup> )	(284,147 m <sup>2</sup> ) (284,135 m <sup>2</sup> ) (283,999 m <sup>2</sup> )	建物増築のため (4) 建物増築のため (5)
(3) 教室・教員研究室	教 室	1460 1455 1569	室	教員研究室	48 49	室	大学全体 教室等用途変更・整理の ため (5) 教室等用途変更・整理の ため (6) 専任教員1名退職のため (5)		
(4) 図書・設備	新設学部等 の名称	図 書		学術雑誌		機械・器具 点	標 本 点		
		〔うち外国書〕	電子図書	〔うち外国書〕	電子ジャーナル				
	冊	〔うち外国書〕	種	〔うち外国書〕	点	点			
	人間社会学域 学校教育学類 共同教員養成課 程 ※学類単位での特定不能 なため、大学全体の数	1,943,945 [679,770] 1,932,498 [678,510] 1,928,196 [680,849] 1,914,343 [678,557]	18,598 [15,525]	43,587 [15,888] 43,180 [15,736] 34,666 [12,153] 34,760 [12,152] 35,708 [13,079]	10,409 [8,826] 10,710 [9,166] 10,888 [9,388] 10,744 [9,292]	10,605 10,104 9,693 8,986	212 373		
計	(1,943,945 [679,770]) (1,932,498 [678,510]) (1,928,196 [680,849]) (1,914,343 [678,557])	(18,598 [15,525])	(43,587 [15,888]) (43,180 [15,736]) (34,666 [12,153]) (34,760 [12,152]) (35,708 [13,079])	(10,409 [8,826]) (10,710 [9,166]) (10,888 [9,388]) (10,744 [9,292])	(10,605) (10,104) (9,693) (8,986)	(212) (373)			
(5) 経費の見積り及び維持方法の概要	区 分	開設年度	完成年度	区 分	開設前年度	開設年度	完成年度	国費による	
		教員1人当たり研究費等	— 千円	— 千円	図書購入費	— 千円	— 千円		— 千円
	共同研究費等	— 千円	— 千円	設備購入費	— 千円	— 千円	— 千円		
	学生1人当たり 納付金	第1年次	第2年次	第3年次	第4年次	第5年次	第6年次		
学生納付金以外の維持方法の概要	—								

(注) ・ 設置時の計画を、申請書の様式第2号(その1の2)に準じて作成してください。(複数のキャンパスに分かれている場合、複数の様式に分ける必要はありません。なお、「(1)校地等」及び「(2)校舎」は大学全体の数字を、その他の項目はAC対象学部等の数値を記入してください。)

- ・ 運動場用地が校舎敷地と別地にある場合は、その旨(所要時間・距離等)を「備考」に記入してください。
- ・ 「(5)図書・設備」については、上段に完成年度の予定数値を、下段には令和6年5月1日現在の数値を記入してください。
- ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更のあったものについては、変更部分を赤字で見え消し修正するとともに、その理由及び報告年度「(6)」を「備考」に赤字で記入してください。
- ・ なお、昨年度の報告において赤字で見え消した部分については、見え消しのまま黒字にしてください。
- ・ 校舎等建物の計画の変更(校舎又は体育館の総面積の減少、建築計画の遅延)がある場合には、「建築等設置計画変更書」を併せて提出してください。
- ・ 国立大学については「(8)経費の見積り及び維持方法の概要」は記載不要です。
- ・ 構成大学ごとに記入してください。

4 既設大学等の状況

大学の名称	富山大学							収容定員充足率0.7倍以下の学科数	0	収容定員充足率1.15倍以上の学科数	0	
	既設学部等の名称	修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	学位又は称号	収容定員充足率	収容定員充足率(控除後)	定員変更年度(AC期間の学科のみ)	開設年度	所在地	備考
	年	人	年次人	人			倍	倍	年度	年度		
人文学部	4	188	3年次7	748	-	1.06	1.02	-	昭和52	-		
人文学科	4	188	3年次7	748	学士(文学)	1.06	1.02	-	昭和52	富山県富山市五福3190番地	令和4年度から入学定員変更(170→188)	
教育学部	4	85	-	255	-	1.03	-	-	令和4	-		
共同教員養成課程	4	85	-	255	学士(教育学)	1.03	-	-	令和4	富山県富山市五福3190番地		
人間発達科学部									平成17	-		
発達教育学科	4	-	-	-	学士(教育学)	-	-	-	平成17	富山県富山市五福3190番地	令和4年度入学生より学生募集停止	
人間環境システム学科	4	-	-	-	学士(教育学)	-	-	-	平成17	同上	令和4年度入学生より学生募集停止	
経済学部	4	335	3年次10	335	-	1.01	-	-	昭和28	-		
経済経営学科	4	335	3年次10	335	学士(経済経営学)	1.01	-	-	令和6	富山県富山市五福3190番地		
(昼間主コース)	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
経済学科	4	-	-	-	学士(経済学)	-	-	-	平成30	富山県富山市五福3190番地	令和6年度入学生より学生募集停止	
経営学科	4	-	-	-	学士(経営学)	-	-	-	平成30	同上	令和6年度入学生より学生募集停止	
経営法学科	4	-	-	-	学士(法学)	-	-	-	平成30	同上	令和6年度入学生より学生募集停止	
(夜間主コース)	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
経済学科	4	-	-	-	学士(経済学)	-	-	-	平成30	富山県富山市五福3190番地	令和6年度入学生より学生募集停止	
経営学科	4	-	-	-	学士(経営学)	-	-	-	平成30	同上	令和6年度入学生より学生募集停止	
経営法学科	4	-	-	-	学士(法学)	-	-	-	平成30	同上	令和6年度入学生より学生募集停止	
理学部	4	208	3年次4	208	-	1.04	-	-	昭和52	-		
理学科	4	208	3年次4	208	学士(理学)	1.04	-	-	令和6	富山県富山市五福3190番地		
数学科	-	-	-	-	学士(理学)	-	-	-	昭和52	同上	令和6年度入学生より学生募集停止	
物理学科	-	-	-	-	学士(理学)	-	-	-	昭和52	同上	令和6年度入学生より学生募集停止	
化学科	-	-	-	-	学士(理学)	-	-	-	昭和52	同上	令和6年度入学生より学生募集停止	
生物学科	-	-	-	-	学士(理学)	-	-	-	昭和52	同上	令和6年度入学生より学生募集停止	
自然環境科学科	-	-	-	-	学士(理学)	-	-	-	平成5	同上	令和6年度入学生より学生募集停止	
医学部												
医学科	6	105	2年次5	655	学士(医学)	1.01	0.99	令和6	昭和50	富山県富山市杉谷2630番地	入学定員変更(95→105) ※臨時定員増継続	
看護学科	4	80	3年次10	340	学士(看護学)	0.96	-	-	平成5	同上		
薬学部												
薬学科	6	70	-	375	学士(薬学)	1.04	1.02	-	平成18	富山県富山市杉谷2630番地	令和4年度から入学定員変更(55→70)	
創薬科学科	4	35	-	155	学士(薬科学)	1.08	1.02	-	平成18	同上	令和4年度から入学定員変更(50→35)	
工学部	4	395	3年次17	1,554	-	1.06	1.00	-	-	-		
工学科	4	395	3年次17	1,554	学士(工学)	1.06	1.00	-	平成30	富山県富山市五福3190番地	令和6年度から入学定員変更(380→395)	
機械知能システム工学科	4	-	-	-	学士(工学)	-	-	-	平成9	同上	平成30年度入学生より学生募集停止	

芸術文化学部	4	110	-	440	-	1.07	1.02	-	平成17	-	
芸術文化学科	4	110	-	440	学士(芸術文化学)	1.07	1.02	-	平成17	富山県高岡市二上町180番地	
都市デザイン学部	4	159	3年次3	623	-	1.08	1.03	-	平成30	-	
地球システム科学科	4	40	-	160	学士(理学)	1.10	1.05	-	平成30	富山県富山市五福3190番地	
都市・交通デザイン学科	4	54	3年次1	204	学士(工学)	1.10	1.03	-	平成30	同上	令和4年度から入学定員変更 (40→54)
材料デザイン工学科	4	65	3年次2	259	学士(工学)	1.06	1.02	-	平成30	同上	令和4年度から入学定員変更 (60→65)
大学全体	-	1,770	2年次5 3年次51	7,527	-	-	-	-	-	-	

大学の名称		金沢大学										収容定員充足率0.7倍以下の学科数	0	収容定員充足率1.15倍以上の学科数	1
既設学部等の名称	修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	学位又は称号	収容定員充足率	収容定員充足率(控除後)	定員変更年度(AC期間の学科のみ)	開設年度	所在地	備考				
	年	人	年次人	人		倍	倍	年度	年度						
融合学域			165	3年次40	450	0.95	-								
先導学類	4	55	3年次25	270	学士(学術)	0.87	-	-	令和3	石川県金沢市角間町					
観光デザイン学類	4	55	3年次15	105	学士(学術)	1.05	-	令和5 令和6	令和4	同上	令和5年度入学定員変更 (5) 令和6年度入学定員変更 (35)				
スマート創成科学類	4	55	-	75	学士(学術)	1.08	-	令和6	令和5	同上	令和6年度入学定員変更 (35)				
人間社会学域			668	-	2,617	1.09	1.03								
人文学類	4	138	-	555	学士(文学)	1.11	1.04	-	平成20	石川県金沢市角間町	令和3年度入学定員変更 (Δ4) 令和4年度入学定員変更 (Δ3)				
法学類	4	150	-	615	学士(法学)	1.06	1.01	-	平成20	同上	令和3年度入学定員変更 (Δ10) 令和4年度入学定員変更 (Δ10) 令和5年度編入学定員変更 (Δ5)				
経済学類	4	131	-	524	学士(経済学)	1.07	1.03	-	平成20	同上	令和3年度入学定員変更 (Δ4)				
学校教育学類 共同教員養成課程	4	85	-	255	学士(教育学)	1.01	1.01	-	令和4	同上					
地域創造学類	4	83	-	342	学士(地域創造学)	1.08	1.04	-	平成20	同上	令和3年度入学定員変更 (Δ2) 令和5年度入学定員変更 (Δ5)				
国際学類	4	81	-	326	学士(国際学)	1.21	1.04	-	平成20	同上	令和3年度入学定員変更 (Δ2) 令和4年度入学定員変更 (Δ2)				
学校教育学類	4	-	-	-	学士(教育学)	-	-	-	平成20	同上	令和4年度学生募集停止				
理工学域			619	3年次40	2,476	1.08	1.03								
数物科学類	4	78	3年次5	330	学士(理学)	1.08	1.02	-	平成20	石川県金沢市角間町	令和3年度入学定員変更 (Δ2) 令和5年度入学定員変更 (Δ4)				
物質化学類	4	78	3年次4	322	学士(理学・工学)	1.06	1.03	-	平成20	同上	令和3年度入学定員変更 (Δ2) 令和5年度入学定員変更 (Δ1)				
機械工学類	4	94	3年次10	402	学士(工学)	1.13	1.01	-	平成30	同上	令和3年度入学定員変更 (Δ3) 令和5年度入学定員変更 (Δ3)				
フロンティア工学類	4	103	3年次5	430	学士(工学)	1.06	1.04	-	平成30	同上	令和3年度入学定員変更 (Δ3) 令和5年度入学定員変更 (Δ4)				
電子情報通信学類	4	116	3年次7	362	学士(工学)	1.07	1.03	-	平成30	同上	令和3年度入学定員変更 (Δ10) 令和4年度入学定員変更 (Δ10) 令和5年度編入学定員変更 (Δ5)				
地球社会基盤学類	4	94	3年次7	398	学士(理学・工学)	1.06	1.02	-	平成30	同上	令和3年度入学定員変更 (Δ2) 令和5年度入学定員変更 (Δ4)				
生命理工学類	4	56	3年次2	232	学士(理学・工学)	1.03	1.00	-	平成30	同上	令和3年度入学定員変更 (Δ2) 令和5年度入学定員変更 (Δ4)				
機械工学類(旧)	4	-	-	-	学士(工学)	-	-	-	平成20	同上	平成30年度学生募集停止				
電子情報科学類	4	-	-	-	学士(工学)	-	-	-	平成20	同上	平成30年度学生募集停止				
医薬保健学域			384	2年次5 3年次65	1,895	1.01	1.00								
医学類	6	112	2年次5	697	学士(医学)	1.02	1.01	令和2 令和4	平成20	石川県金沢市宝町13-1	入学定員変更 (12) ※臨時定員増継続				
薬学類	6	65	-	330	学士(薬学)	1.03	1.03	-	平成20	石川県金沢市角間町	令和3年度入学定員変更 (30)				
医薬科学類	4	18	-	72	学士(生命薬科学・創薬科学)	1.00	-	-	令和3	同上					
保健学類				796		0.99	-								

看護学専攻	4	79	3年次 4	324	学士 (看護学)	0.99	-	-	平成20	石川県金沢市小立野5-11-80	令和3年度入学定員変更 (△1) 令和5年度編入入学定員変更 (△6)
診療放射線技術専攻	4	40	3年次 3	166	学士 (保健学)	1.00	-	-	平成20	同上	令和5年度編入入学定員変更 (△2)
検査技術科学専攻	4	40	3年次 3	166	学士 (保健学)	1.01	0.99	-	平成20	同上	令和5年度編入入学定員変更 (△2)
理学療法学専攻	4	15	3年次 5	70	学士 (保健学)	0.97	-	-	平成20	同上	令和3年度入学定員変更 (△5)
作業療法学専攻	4	15	3年次 5	70	学士 (保健学)	0.91	-	-	平成20	同上	令和3年度入学定員変更 (△5)
創薬科学類	4	-	-	-	学士 (創薬科学)	-	-	-	平成20	石川県金沢市角間町	令和3年度学生募集停止
大学全体		1836	2年次5 3年次100	7,438		-	-	-			

(注) ・本調査の対象となっている大学短期大学及び高等専門学校（以下「大学等」という。）について、既に設置している学部等（短期大学、高等専門学校にあっては学科等）の（短期大学、高等専門学校にあっては学科等）の報告年度の5月1日現在の状況を記入してください。（大学院、専攻科及び別科を除く）。

なお、本調査の対象となっている大学等の設置者が設置している他の大学等の状況については、記入する必要はありません。

- ・記載項目以外、保護をかけています。不要な行は、「非表示」設定としてください。また、記載する必要がない学校種の記載欄については、「入学定員超過率」及び「収容定員充足率」が0.7倍以下又は1.15倍以上の学科数を記入する項目を「-」とした上で、「非表示」設定としてください。
- ・学部/学科等、「入学定員を定めている組織」ごとに全ての組織を記入してください。  
※「入学定員を定めている組織」ごとには、課程認定等によりコース・専攻に入学定員を定めている場合を含めます。  
履修上の区分としてコース・専攻を設けている場合は含めません。
- ・本年度A Cの対象となる学部等については、必ず下線を引いてください。
- ・「収容定員充足率」には、報告年度における5月1日現在の収容定員数に対する学生数の割合を記入してください。  
開設後、完成年度を迎えていない学科等については、開設年度から報告年度までの報告年度における5月1日現在の収容定員数に対する学生数の割合を記載してください。  
算出に当たっては、「大学の設置等に係る提出書類の作成の手引（令和6年度開設用）IV.33収容定員の充足状況」をご確認ください。
- ・「収容定員充足率（控除後）」には、「収容定員充足率」が1.00倍を超える場合、「大学、短期大学及び高等専門学校の設置等に係る認可の基準」第1条第2項により修業年限超過者を控除した場合及び附則第2項及び第4項を適用した場合の控除及び適用後の「収容定員充足率」を記入してください。  
なお、「収容定員充足率」が1.00倍以下の場合や、1.00倍を超える場合であっても上記の控除及び適用がない場合には、「-」としてください。
- ・「収容定員充足率（控除後含む）」は、小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで記入してください。  
また、0.7倍以下又は1.15倍以上の学科については、必ず太字にしてください。当該設定は、学科のみとし、学部及び専攻を太字にする必要はありません。
- ・「備考」の欄については、学年進行中の入学定員の増減や学生募集停止など、収容定員に影響のある情報を記入してください。
- ・「所在地」及び「備考」欄については、セルの結合ではなく、書式設定より設定の上、文字サイズ変更を行ってください。詳しくは、本シート右に記載のコメント機能で操作方法を案内していますのでご参照ください。

5 教育研究実施組織の状況

(1) -① 担当教員表  
 <富山大学>

【認可時又は届出時】

【令和4年度】

【令和5年度】

【令和6年度】

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢)	氏名 (年齢)	氏名 (年齢)	氏名 (年齢)
		<就任(予定)年月> 保有学位等	<就任(予定)年月> 保有学位等	<就任(予定)年月> 保有学位等	<就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名	担当授業科目名	担当授業科目名	担当授業科目名
専	教授	秋月 有紀 <令和4年4月> 博士(学術)、博士(工学)	秋月 有紀 <令和4年4月> 博士(学術)、博士(工学) <b>科学技術への扉-A</b>	秋月 有紀 <令和4年4月> 博士(学術)、博士(工学)	秋月 有紀 <令和4年4月> 博士(学術)、博士(工学)
		家庭科基礎A(住居・食物と現代の教育課題)※ 住居学概論I 住居学概論II 住居学I(現代の住環境問題を含む) 住居学II(製図及び富山石川の住宅比較を含む) 住居学演習I 住居学演習II 住居学演習III 住居学演習IV 卒業研究	家庭科基礎A(住居・食物と現代の教育課題)※ 住居学概論I 住居学概論II 住居学I(現代の住環境問題を含む) 住居学II(製図及び富山石川の住宅比較を含む) 住居学演習I 住居学演習II 住居学演習III 住居学演習IV 卒業研究 <b>専門ゼミナールA</b> <b>専門ゼミナールB</b>	家庭科基礎A(住居・食物と現代の教育課題)※ 住居学概論I 住居学概論II 住居学I(現代の住環境問題を含む) 住居学II(製図及び富山石川の住宅比較を含む) 住居学演習I 住居学演習II 住居学演習III 住居学演習IV 卒業研究 <b>専門ゼミナールA</b> <b>専門ゼミナールB</b>	家庭科基礎A(住居・食物と現代の教育課題)※ 住居学概論I 住居学概論II 住居学I(現代の住環境問題を含む) 住居学II(製図及び富山石川の住宅比較を含む) 住居学演習I 住居学演習II 住居学演習III 住居学演習IV 卒業研究 <b>専門ゼミナールA</b> <b>専門ゼミナールB</b>
専	教授	石川 秀明 <令和4年4月> 博士(理学)	石川 秀明 <令和4年4月> 博士(理学)	石川 秀明 <令和4年4月> 博士(理学)	石川 秀明 <令和4年4月> 博士(理学)
		算数科基礎A(低・中学年) 線形代数学概論I(代数と現代の数学教育を含む) 線形代数学概論II(代数と現代の数学教育を含む) 代数学I 代数学II 数論I 数論II 確率論 統計学 卒業研究	算数科基礎A(低・中学年) 線形代数学概論I(代数と現代の数学教育を含む) 線形代数学概論II(代数と現代の数学教育を含む) 代数学I 代数学II 数論I 数論II 確率論 統計学 <b>基礎ゼミナール</b> <b>専門ゼミナールA</b> <b>専門ゼミナールB</b> 卒業研究	算数科基礎A(低・中学年) 線形代数学概論I(代数と現代の数学教育を含む) 線形代数学概論II(代数と現代の数学教育を含む) 代数学I 代数学II 数論I 数論II 確率論 統計学 <b>基礎ゼミナール</b> <b>専門ゼミナールA</b> <b>専門ゼミナールB</b> 卒業研究	算数科基礎A(低・中学年) 線形代数学概論I(代数と現代の数学教育を含む) 線形代数学概論II(代数と現代の数学教育を含む) 代数学I 代数学II 数論I 数論II 確率論 統計学 <b>基礎ゼミナール</b> <b>専門ゼミナールA</b> <b>専門ゼミナールB</b> 卒業研究
専	教授	磯崎 尚子 <令和4年4月> 博士(教育学)	磯崎 尚子 <令和4年4月> 博士(教育学)	磯崎 尚子 <令和4年4月> 博士(教育学)	磯崎 尚子 <令和4年4月> 博士(教育学)
		初等家庭科教育法I 初等家庭科教育法II 家庭科教育法I(富山県の教育実践を含む) 家庭科教育法II(富山県の教育実践を含む) 家庭科教育法V 家庭科教育法VI 家庭科教育法VII 家庭科教育法VIII 家庭科教育演習I 家庭科教育演習II 家庭科教育演習III 家庭科教育演習IV 卒業研究	初等家庭科教育法I 初等家庭科教育法II 家庭科教育法I(富山県の教育実践を含む) 家庭科教育法II(富山県の教育実践を含む) 家庭科教育法V 家庭科教育法VI 家庭科教育法VII 家庭科教育法VIII 家庭科教育演習I 家庭科教育演習II 家庭科教育演習III 家庭科教育演習IV <b>専門ゼミナールA</b> <b>専門ゼミナールB</b> 卒業研究	初等家庭科教育法I 初等家庭科教育法II 家庭科教育法I(富山県の教育実践を含む) 家庭科教育法II(富山県の教育実践を含む) 家庭科教育法V 家庭科教育法VI 家庭科教育法VII 家庭科教育法VIII 家庭科教育演習I 家庭科教育演習II 家庭科教育演習III 家庭科教育演習IV <b>専門ゼミナールA</b> <b>専門ゼミナールB</b> 卒業研究	初等家庭科教育法I 初等家庭科教育法II 家庭科教育法I(富山県の教育実践を含む) 家庭科教育法II(富山県の教育実践を含む) 家庭科教育法V 家庭科教育法VI 家庭科教育法VII 家庭科教育法VIII 家庭科教育演習I 家庭科教育演習II 家庭科教育演習III 家庭科教育演習IV <b>専門ゼミナールA</b> <b>専門ゼミナールB</b> 卒業研究

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
専	教授	大川 信行 <令和4年4月> 博士(体育科学)
		球技(ゴール型)B I (バスケットボール) 球技(ゴール型)B II (バスケットボール) コーチング論 I ※ 卒業研究 野外体験活動 I
専	教授	岡崎 誠司 <令和4年4月> 博士(教育学)
		初等社会科教育法 I 初等社会科教育法 II 社会科・公民科教育法 I (北陸の教育実践を含む) 社会科・公民科教育法 II (北陸の教育実践を含む) 社会科・公民科教育法 III 社会科・公民科教育法 IV 卒業研究
専	教授	片岡 弘 <令和4年4月> 博士(理学)
		理科基礎 A (理論) ※ 理科内容 B (物理化学 概論と現代理科教育) 理科内容 B (一般化学) 理科内容演習 B I (化学) 理科内容演習 B II (化学) 理科実験 B I (化学) 理科実験 B II (化学) 卒業研究
専	教授	上山 輝 <令和4年4月> 修士(デザイン学)
		小学校プログラミング 教育の理論と実践 I 小学校プログラミング 教育の理論と実践 II デザイン基礎 II (映像メ ディア表現・現代美術表 現を含む) デザイン I デザイン II デザイン III デザイン IV 美術実地研究 美術科教育法 V 美術科教育法 VI 美術科教育法 VII 美術科教育法 VIII プログラミング入門 卒業研究

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
専	教授	大川 信行 <令和4年4月> 博士(体育科学)
		球技(ゴール型)B I (バスケットボール) 球技(ゴール型)B II (バスケットボール) コーチング論 I ※ 卒業研究 野外体験活動 I
専	教授	岡崎 誠司 <令和4年4月> 博士(教育学)
		初等社会科教育法 I 初等社会科教育法 II 社会科・公民科教育法 I (北陸の教育実践を含む) 社会科・公民科教育法 II (北陸の教育実践を含む) 社会科・公民科教育法 III 社会科・公民科教育法 IV 卒業研究
専	教授	片岡 弘 <令和4年4月> 博士(理学)
		理科基礎 A (理論) ※ 理科内容 B (物理化学 概論と現代理科教育) 理科内容 B (一般化学) 理科内容演習 B I (化学) 理科内容演習 B II (化学) 理科実験 B I (化学) 理科実験 B II (化学) 専門ゼミナール A 専門ゼミナール B 卒業研究
専	教授	上山 輝 <令和4年4月> 修士(デザイン学)
		小学校プログラミング 教育の理論と実践 I 小学校プログラミング 教育の理論と実践 II デザイン基礎 II (映像メ ディア表現・現代美術表 現を含む) デザイン I デザイン II デザイン III デザイン IV 美術実地研究 美術科教育法 V 美術科教育法 VI 美術科教育法 VII 美術科教育法 VIII プログラミング入門 専門ゼミナール A 専門ゼミナール B 卒業研究

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
専	教授	大川 信行 <令和4年4月> 博士(体育科学)
		球技(ゴール型)B I (バスケットボール) 球技(ゴール型)B II (バスケットボール) コーチング論 I ※ 卒業研究 野外体験活動 I
専	教授	岡崎 誠司 <令和4年4月> 博士(教育学)
		初等社会科教育法 I 初等社会科教育法 II 社会科・公民科教育法 I (北陸の教育実践を含む) 社会科・公民科教育法 II (北陸の教育実践を含む) 社会科・公民科教育法 III 社会科・公民科教育法 IV 卒業研究
専	教授	片岡 弘 <令和4年4月> 博士(理学)
		理科基礎 A (理論) ※ 理科内容 B (物理化学 概論と現代理科教育) 理科内容 B (一般化学) 理科内容演習 B I (化学) 理科内容演習 B II (化学) 理科実験 B I (化学) 理科実験 B II (化学) 専門ゼミナール A 専門ゼミナール B 卒業研究
専	教授	上山 輝 <令和4年4月> 修士(デザイン学)
		小学校プログラミング 教育の理論と実践 I 小学校プログラミング 教育の理論と実践 II デザイン基礎 II (映像メ ディア表現・現代美術表 現を含む) デザイン I デザイン II デザイン III デザイン IV 美術実地研究 美術科教育法 V 美術科教育法 VI 美術科教育法 VII 美術科教育法 VIII プログラミング入門 専門ゼミナール A 専門ゼミナール B 卒業研究

教員区分	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
基(主専)	教授	大川 信行 <令和4年4月> 博士(体育科学)
		球技(ゴール型)B I (バスケットボール) 球技(ゴール型)B II (バスケットボール) コーチング論 I ※ 卒業研究 野外体験活動 I
基(主専)	教授	片岡 弘 <令和4年4月> 博士(理学)
		理科基礎 A (理論) ※ 理科内容 B (物理化学 概論と現代理科教育) 理科内容 B (一般化学) 理科内容演習 B I (化学) 理科内容演習 B II (化学) 理科実験 B I (化学) 理科実験 B II (化学) 専門ゼミナール A 専門ゼミナール B 卒業研究
基(主専)	教授	上山 輝 <令和4年4月> 修士(デザイン学)
		小学校プログラミング 教育の理論と実践 I 小学校プログラミング 教育の理論と実践 II デザイン基礎 II (映像メ ディア表現・現代美術表 現を含む) デザイン I デザイン II デザイン III デザイン IV 美術実地研究 美術科教育法 V 美術科教育法 VI 美術科教育法 VII 美術科教育法 VIII プログラミング入門 専門ゼミナール A 専門ゼミナール B 卒業研究

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
専	教授	岸本 忠之 <令和4年4月> 博士(学校教育学) 初等算数科教育法Ⅰ 初等算数科教育法Ⅱ 数学科教育法Ⅰ(富山県の教育実践を含む) 数学科教育法Ⅱ(富山県の教育実践を含む) 数学科教育法Ⅴ 数学科教育法Ⅵ 数学科教育法Ⅶ 数学科教育法Ⅷ 算数・数学科教材開発研究 卒業研究
専	教授	黒田 卓 <令和4年4月> 修士(人間科学) 教育技術学 遠隔教育実践論 遠隔教育実践演習 卒業研究
専	教授	小林 真 <令和4年4月> 博士(心理学) 幼児と人間関係(社会性のつまずきと支援の現代的課題) 幼児と環境※ 保育内容(人間関係) 人間関係の指導法 幼児理解の理論と方法 幼児理解と相談支援 保育の心理学 子ども家庭支援の心理学Ⅰ 子ども家庭支援の心理学Ⅱ 子どもの健康と安全 地域子育て支援法Ⅰ 地域子育て支援法Ⅱ 子どもの保健Ⅰ※ 子どもの保健Ⅱ※ 保育実習Ⅰ 保育実習指導Ⅰ 臨床発達心理学Ⅰ 臨床発達心理学Ⅱ 発達福祉統計学Ⅰ 発達福祉統計学Ⅱ 地域子育て支援論演習Ⅰ 地域子育て支援論演習Ⅱ 保育実習Ⅱ 保育実習Ⅲ 保育実習指導Ⅱ 保育実習指導Ⅲ 卒業研究

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
専	教授	岸本 忠之 <令和4年4月> 博士(学校教育学) 初等算数科教育法Ⅰ 初等算数科教育法Ⅱ 数学科教育法Ⅰ(富山県の教育実践を含む) 数学科教育法Ⅱ(富山県の教育実践を含む) 数学科教育法Ⅴ 数学科教育法Ⅵ 数学科教育法Ⅶ 数学科教育法Ⅷ 算数・数学科教材開発研究 卒業研究 <b>専門ゼミナールA</b> <b>専門ゼミナールB</b>
専	教授	黒田 卓 <令和4年4月> 修士(人間科学) 教育技術学 遠隔教育実践論 遠隔教育実践演習 <b>専門ゼミナールA</b> <b>専門ゼミナールB</b> 卒業研究
専	教授	小林 真 <令和4年4月> 博士(心理学) 幼児と人間関係(社会性のつまずきと支援の現代的課題) 幼児と環境※ 保育内容の <b>指導法</b> (人間関係) 人間関係の指導法 幼児理解の理論と方法 幼児理解と相談支援 保育の心理学 子ども家庭支援の心理学Ⅰ 子ども家庭支援の心理学Ⅱ 子どもの健康と安全 地域子育て支援法Ⅰ 地域子育て支援法Ⅱ 子どもの保健Ⅰ※ 子どもの保健Ⅱ※ 保育実習Ⅰ 保育実習指導Ⅰ 臨床発達心理学Ⅰ 臨床発達心理学Ⅱ 発達福祉統計学Ⅰ 発達福祉統計学Ⅱ 地域子育て支援論演習Ⅰ 地域子育て支援論演習Ⅱ 保育実習Ⅱ 保育実習Ⅲ 保育実習指導Ⅱ 保育実習指導Ⅲ <b>専門ゼミナールA</b> <b>専門ゼミナールB</b> 卒業研究

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
専	教授	岸本 忠之 <令和4年4月> 博士(学校教育学) 初等算数科教育法Ⅰ 初等算数科教育法Ⅱ 数学科教育法Ⅰ(富山県の教育実践を含む) 数学科教育法Ⅱ(富山県の教育実践を含む) 数学科教育法Ⅴ 数学科教育法Ⅵ 数学科教育法Ⅶ 数学科教育法Ⅷ 算数・数学科教材開発研究 卒業研究 <b>専門ゼミナールA</b> <b>専門ゼミナールB</b>
専	教授	黒田 卓 <令和4年4月> 修士(人間科学) 教育技術学 遠隔教育実践論 遠隔教育実践演習 <b>専門ゼミナールA</b> <b>専門ゼミナールB</b> 卒業研究
専	教授	小林 真 <令和4年4月> 博士(心理学) 幼児と人間関係(社会性のつまずきと支援の現代的課題) 幼児と環境※ 保育内容の <b>指導法</b> (人間関係) 人間関係の指導法 幼児理解の理論と方法 幼児理解と相談支援 保育の心理学 子ども家庭支援の心理学Ⅰ 子ども家庭支援の心理学Ⅱ 子どもの健康と安全 地域子育て支援法Ⅰ 地域子育て支援法Ⅱ 子どもの保健Ⅰ※ 子どもの保健Ⅱ※ 保育実習Ⅰ 保育実習指導Ⅰ 臨床発達心理学Ⅰ 臨床発達心理学Ⅱ 発達福祉統計学Ⅰ 発達福祉統計学Ⅱ 地域子育て支援論演習Ⅰ 地域子育て支援論演習Ⅱ 保育実習Ⅱ 保育実習Ⅲ 保育実習指導Ⅱ 保育実習指導Ⅲ <b>専門ゼミナールA</b> <b>専門ゼミナールB</b> 卒業研究

教員区分	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
基(主専)	教授	岸本 忠之 <令和4年4月> 博士(学校教育学) 初等算数科教育法Ⅰ 初等算数科教育法Ⅱ 数学科教育法Ⅰ(富山県の教育実践を含む) 数学科教育法Ⅱ(富山県の教育実践を含む) 数学科教育法Ⅴ 数学科教育法Ⅵ 数学科教育法Ⅶ 数学科教育法Ⅷ 算数・数学科教材開発研究 卒業研究 <b>専門ゼミナールA</b> <b>専門ゼミナールB</b>
基(主専)	教授	黒田 卓 <令和4年4月> 修士(人間科学) 教育技術学 遠隔教育実践論 遠隔教育実践演習 <b>専門ゼミナールA</b> <b>専門ゼミナールB</b> <b>教育学ゼミナール</b> 卒業研究
基(主専)	教授	小林 真 <令和4年4月> 博士(心理学) 幼児と人間関係(社会性のつまずきと支援の現代的課題) 幼児と環境※ 保育内容の <b>指導法</b> (人間関係) 人間関係の指導法 幼児理解の理論と方法 幼児理解と相談支援 保育の心理学 子ども家庭支援の心理学Ⅰ 子ども家庭支援の心理学Ⅱ 子どもの健康と安全 地域子育て支援法Ⅰ 地域子育て支援法Ⅱ 子どもの保健Ⅰ※ 子どもの保健Ⅱ※ 保育実習Ⅰ 保育実習指導Ⅰ 臨床発達心理学Ⅰ 臨床発達心理学Ⅱ 発達福祉統計学Ⅰ 発達福祉統計学Ⅱ 地域子育て支援論演習Ⅰ 地域子育て支援論演習Ⅱ 保育実習Ⅱ 保育実習Ⅲ 保育実習指導Ⅱ 保育実習指導Ⅲ <b>専門ゼミナールA</b> <b>専門ゼミナールB</b> 卒業研究

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
専	教授	笹田 茂樹 <令和4年4月> 博士(学術) 教育経営概論(教育改革と学校経営) 教育実習A(幼・小)(事前事後指導を含む) 教育実習A(中・高)(事前事後指導を含む) 教育実習B(小) 教育実習B(中・高) 教育実習B(特別支援) 教育実習B(幼) 社会科・地歴科教育法Ⅲ 社会科・地歴科教育法Ⅳ 教育法規A 教育法規B 教育学ゼミナール 卒業研究
		隅 敦 <令和4年4月> 修士(教育学) 図画工作科基礎A 図画工作科基礎B(実践) 初等図画工作科教育法Ⅰ 初等図画工作科教育法Ⅱ 美術実地研究 美術科教育法Ⅲ(富山県の教育実践を含む) 美術科教育法Ⅳ(富山県の教育実践を含む) 美術科教育法Ⅴ 美術科教育法Ⅵ 美術科教育法Ⅶ 美術科教育法Ⅷ 造形教育演習Ⅰ 造形教育演習Ⅱ 造形教育演習Ⅲ 造形教育演習Ⅳ 子どもとのふれあい体験 地域教材研究(富山学) 学校インターンシップⅠ(小) 卒業研究
		千田 恭子 <令和4年4月> 芸術学修士 幼児と表現※ 表現の指導法(現代的課題を踏まえた富山などの地域の保育実践と最新指導事例を含む)※ 保育実習Ⅰ 保育実習指導Ⅰ 保育実習Ⅱ 保育実習Ⅲ 保育実習指導Ⅱ 保育実習指導Ⅲ 卒業研究

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
専	教授	笹田 茂樹 <令和4年4月> 博士(学術) 教育経営概論(教育改革と学校経営) 教育実習A(幼・小)(事前事後指導を含む) 教育実習A(中・高)(事前事後指導を含む) 教育実習B(小) 教育実習B(中・高) 教育実習B(特別支援) 教育実習B(幼) 社会科・地歴科教育法Ⅲ 社会科・地歴科教育法Ⅳ 教育法規A 教育法規B 教育学ゼミナール <b>野外体験活動Ⅰ</b> 卒業研究
		隅 敦 <令和4年4月> 修士(教育学) <b>美術</b> 図画工作科基礎A 図画工作科基礎B(実践) 初等図画工作科教育法Ⅰ 初等図画工作科教育法Ⅱ 美術実地研究 美術科教育法Ⅲ(富山県の教育実践を含む) 美術科教育法Ⅳ(富山県の教育実践を含む) 美術科教育法Ⅴ 美術科教育法Ⅵ 美術科教育法Ⅶ 美術科教育法Ⅷ 造形教育演習Ⅰ 造形教育演習Ⅱ 造形教育演習Ⅲ 造形教育演習Ⅳ 子どもとのふれあい体験 地域教材研究(富山学) 学校インターンシップⅠ(小) 卒業研究
		千田 恭子 <令和4年4月> 芸術学修士 <b>音楽</b> 幼児と表現※ 表現の指導法(現代的課題を踏まえた富山などの地域の保育実践と最新指導事例を含む)※ 保育実習Ⅰ 保育実習指導Ⅰ 保育実習Ⅱ 保育実習Ⅲ 保育実習指導Ⅱ 保育実習指導Ⅲ 卒業研究

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
専	教授	笹田 茂樹 <令和4年4月> 博士(学術) 教育経営概論(教育改革と学校経営) 教育実習A(幼・小)(事前事後指導を含む) 教育実習A(中・高)(事前事後指導を含む) 教育実習B(小) 教育実習B(中・高) 教育実習B(特別支援) 教育実習B(幼) 社会科・地歴科教育法Ⅲ 社会科・地歴科教育法Ⅳ 教育法規A 教育法規B 教育学ゼミナール <b>野外体験活動Ⅰ</b> 卒業研究
		隅 敦 <令和4年4月> 修士(教育学) <b>美術</b> 図画工作科基礎A 図画工作科基礎B(実践) 初等図画工作科教育法Ⅰ 初等図画工作科教育法Ⅱ 美術実地研究 美術科教育法Ⅲ(富山県の教育実践を含む) 美術科教育法Ⅳ(富山県の教育実践を含む) 美術科教育法Ⅴ 美術科教育法Ⅵ 美術科教育法Ⅶ 美術科教育法Ⅷ 造形教育演習Ⅰ 造形教育演習Ⅱ 造形教育演習Ⅲ 造形教育演習Ⅳ 子どもとのふれあい体験 地域教材研究(富山学) <b>学校体験活動Ⅰ(小)</b> 卒業研究
		千田 恭子 <令和4年4月> 芸術学修士 <b>音楽</b> 幼児と表現※ 表現の指導法(現代的課題を踏まえた富山などの地域の保育実践と最新指導事例を含む)※ 保育実習Ⅰ 保育実習指導Ⅰ 保育実習Ⅱ 保育実習Ⅲ 保育実習指導Ⅱ 保育実習指導Ⅲ 卒業研究

教員区分	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
<b>基(主専)</b>	教授	笹田 茂樹 <令和4年4月> 博士(学術) 教育経営概論(教育改革と学校経営) 教育実習A(幼・小)(事前事後指導を含む) 教育実習A(中・高)(事前事後指導を含む) 教育実習B(小) 教育実習B(中・高) 教育実習B(特別支援) 教育実習B(幼) 社会科・地歴科教育法Ⅲ 社会科・地歴科教育法Ⅳ 教育法規A 教育法規B 教育学ゼミナール <b>野外体験活動Ⅰ</b> 卒業研究
		隅 敦 <令和4年4月> 修士(教育学) <b>美術</b> 図画工作科基礎A 図画工作科基礎B(実践) 初等図画工作科教育法Ⅰ 初等図画工作科教育法Ⅱ 美術実地研究 美術科教育法Ⅲ(富山県の教育実践を含む) 美術科教育法Ⅳ(富山県の教育実践を含む) 美術科教育法Ⅴ 美術科教育法Ⅵ 美術科教育法Ⅶ 美術科教育法Ⅷ 造形教育演習Ⅰ 造形教育演習Ⅱ 造形教育演習Ⅲ 造形教育演習Ⅳ 地域教材研究(富山学) 卒業研究
		千田 恭子 <令和4年4月> 芸術学修士 <b>音楽</b> 幼児と表現※ 表現の指導法(現代的課題を踏まえた富山などの地域の保育実践と最新指導事例を含む)※ 保育実習Ⅰ 保育実習指導Ⅰ 保育実習Ⅱ 保育実習Ⅲ 保育実習指導Ⅱ 保育実習指導Ⅲ 卒業研究

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
専	教授	高橋 満彦 <令和4年4月> 修士(法学)
		法学概論Ⅰ 法学概論Ⅱ 法学各論Ⅰ 法学演習Ⅰ 法学演習Ⅱ 卒業研究
専	教授(学部長)	徳橋 曜 <令和4年4月> 文学修士
		教職実践演習(幼・小・中・高)※ 富山県の教育実践Ⅰ 富山県の教育実践Ⅱ 西洋史学概論Ⅰ(現代的課題を踏まえて) 西洋史学概論Ⅱ(現代的課題を踏まえて) 西洋史学各論Ⅰ 西洋史学各論Ⅱ 西洋史学演習Ⅰ 西洋史学演習Ⅱ 西洋史学演習Ⅲ 西洋史学演習Ⅳ 基礎ゼミナール 卒業研究
専	教授	内藤 亮一 <令和4年4月> 修士(文学)
		異文化理解特別演習Ⅰ 異文化理解特別演習Ⅱ 卒業研究
専	教授	西田谷 洋 <令和4年4月> 博士(文学)
		国語科基礎A(書写を含む)(低・中学年の国語科と現代の教育課題)※ 日本文学概論Ⅰ(教育と文学の関係を含む) 日本文学概論Ⅱ(国語教科書と文学理論) 日本文学演習Ⅰ 日本文学演習Ⅱ 日本文学演習Ⅲ 日本文学演習Ⅳ 日本児童文学Ⅰ 日本児童文学Ⅱ 日本文学講読Ⅰ 日本文学講読Ⅱ 日本文学講読Ⅲ 日本文学講読Ⅳ 「読むこと」指導実践演習 メディア・地域教材開発指導演習 卒業研究

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
専	教授	高橋 満彦 <令和4年4月> 修士(法学)
		法学概論Ⅰ 法学概論Ⅱ 法学各論Ⅰ 法学演習Ⅰ 法学演習Ⅱ 専門ゼミナールA 専門ゼミナールB 卒業研究
専	教授(学部長)	徳橋 曜 <令和4年4月> 文学修士
		教職実践演習(幼・小・中・高)※ 富山県の教育実践Ⅰ 富山県の教育実践Ⅱ 西洋史学概論Ⅰ(現代的課題を踏まえて) 西洋史学概論Ⅱ(現代的課題を踏まえて) 西洋史学各論Ⅰ 西洋史学各論Ⅱ 西洋史学演習Ⅰ 西洋史学演習Ⅱ 西洋史学演習Ⅲ 西洋史学演習Ⅳ 基礎ゼミナール 専門ゼミナールA 専門ゼミナールB 卒業研究
専	教授	内藤 亮一 <令和4年4月> 修士(文学)
		ESPⅠ(Level-based) 異文化理解特別演習Ⅰ 異文化理解特別演習Ⅱ 卒業研究
専	教授	西田谷 洋 <令和4年4月> 博士(文学)
		国語科基礎A(書写を含む)(低・中学年の国語科と現代の教育課題)※ 日本文学概論Ⅰ(教育と文学の関係を含む) 日本文学概論Ⅱ(国語教科書と文学理論) 日本文学演習Ⅰ 日本文学演習Ⅱ 日本文学演習Ⅲ 日本文学演習Ⅳ 日本児童文学Ⅰ 日本児童文学Ⅱ 日本文学講読Ⅰ 日本文学講読Ⅱ 日本文学講読Ⅲ 日本文学講読Ⅳ 「読むこと」指導実践演習 メディア・地域教材開発指導演習 専門ゼミナールA 専門ゼミナールB 卒業研究

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
専	教授	高橋 満彦 <令和4年4月> 修士(法学)
		法学概論Ⅰ 法学概論Ⅱ 法学各論Ⅰ 法学演習Ⅰ 法学演習Ⅱ 専門ゼミナールA 専門ゼミナールB 卒業研究
専	教授(学部長)	徳橋 曜 <令和4年4月> 文学修士
		教職実践演習(幼・小・中・高)※ 富山県の教育実践Ⅰ 富山県の教育実践Ⅱ 西洋史学概論Ⅰ(現代的課題を踏まえて) 西洋史学概論Ⅱ(現代的課題を踏まえて) 西洋史学各論Ⅰ 西洋史学各論Ⅱ 西洋史学演習Ⅰ 西洋史学演習Ⅱ 西洋史学演習Ⅲ 西洋史学演習Ⅳ 基礎ゼミナール 専門ゼミナールA 専門ゼミナールB 卒業研究
専	教授	内藤 亮一 <令和4年4月> 修士(文学)
		異文化理解特別演習Ⅰ 異文化理解特別演習Ⅱ 卒業研究
専	教授	西田谷 洋 <令和4年4月> 博士(文学)
		国語科基礎A(書写を含む)(低・中学年の国語科と現代の教育課題)※ 日本文学概論Ⅰ(教育と文学の関係を含む) 日本文学概論Ⅱ(国語教科書と文学理論) 日本文学演習Ⅰ 日本文学演習Ⅱ 日本文学演習Ⅲ 日本文学演習Ⅳ 日本児童文学Ⅰ 日本児童文学Ⅱ 日本文学講読Ⅰ 日本文学講読Ⅱ 日本文学講読Ⅲ 日本文学講読Ⅳ 「読むこと」指導実践演習 メディア・地域教材開発指導演習 専門ゼミナールA 専門ゼミナールB 卒業研究

教員区分	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
基(主専)	教授	高橋 満彦 <令和4年4月> 修士(法学)
		経済生活と法 法学概論Ⅰ 法学概論Ⅱ 法学各論Ⅰ 法学演習Ⅰ 法学演習Ⅱ 専門ゼミナールA 専門ゼミナールB 生活科基礎B(実践) 野外体験活動Ⅰ 卒業研究
基(主専)	教授(学部長)	徳橋 曜 <令和4年4月> 文学修士
		教職実践演習(幼・小・中・高)※ 富山県の教育実践Ⅰ 富山県の教育実践Ⅱ 西洋史学概論Ⅰ(現代的課題を踏まえて) 西洋史学概論Ⅱ(現代的課題を踏まえて) 西洋史学各論Ⅰ 西洋史学各論Ⅱ 西洋史学演習Ⅰ 西洋史学演習Ⅱ 西洋史学演習Ⅲ 西洋史学演習Ⅳ 基礎ゼミナール 専門ゼミナールA 専門ゼミナールB 卒業研究
基(主専)	教授	西田谷 洋 <令和4年4月> 博士(文学)
		国語科基礎A(書写を含む)(低・中学年の国語科と現代の教育課題)※ 日本文学概論Ⅰ(教育と文学の関係を含む) 日本文学概論Ⅱ(国語教科書と文学理論) 日本文学演習Ⅰ 日本文学演習Ⅱ 日本文学演習Ⅲ 日本文学演習Ⅳ 日本児童文学Ⅰ 日本児童文学Ⅱ 日本文学講読Ⅰ 日本文学講読Ⅱ 日本文学講読Ⅲ 日本文学講読Ⅳ 「読むこと」指導実践演習 メディア・地域教材開発指導演習 専門ゼミナールA 専門ゼミナールB 卒業研究

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 保有学位等	教員区分	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名
専	教授	宮 一志 ＜令和4年4月＞ 博士(医学)	専	教授	宮 一志 ＜令和4年4月＞ 博士(医学)	専	教授	宮 一志 ＜令和4年4月＞ 博士(医学)	基(主専)	教授	宮 一志 ＜令和4年4月＞ 博士(医学)
		特別な支援を要する子どもの理解 知的障害児の心理・生理・病理Ⅱ 肢体不自由児の心理・生理・病理Ⅰ(教育・医療・福祉の機関連携を含む) 肢体不自由児の心理・生理・病理Ⅱ(教育・医療・福祉の機関連携を含む) 病弱児の心理・生理・病理Ⅰ(教育・医療・福祉の機関連携を含む) 病弱児の心理・生理・病理Ⅱ(教育・医療・福祉の機関連携を含む) 特別支援教育実地演習 障害児の教育診断臨床Ⅰ※ 障害児支援学演習Ⅰ 障害児支援学演習Ⅱ 障害児支援学演習Ⅲ 障害児支援学演習Ⅳ 特別支援教育学演習 子どもの保健Ⅰ※ 子どもの保健Ⅱ※ 障害とアクセシビリティ 卒業研究			特別な支援を要する子どもの理解 知的障害児の心理・生理・病理Ⅱ 肢体不自由児の心理・生理・病理Ⅰ(教育・医療・福祉の機関連携を含む) 肢体不自由児の心理・生理・病理Ⅱ(教育・医療・福祉の機関連携を含む) 病弱児の心理・生理・病理Ⅰ(教育・医療・福祉の機関連携を含む) 病弱児の心理・生理・病理Ⅱ(教育・医療・福祉の機関連携を含む) 特別支援教育実地演習 障害児の教育診断臨床Ⅰ※ 障害児支援学演習Ⅰ 障害児支援学演習Ⅱ 障害児支援学演習Ⅲ 障害児支援学演習Ⅳ 特別支援教育学演習 子どもの保健Ⅰ※ 子どもの保健Ⅱ※ 障害とアクセシビリティ 専門ゼミナールA 専門ゼミナールB 卒業研究			特別な支援を要する子どもの理解 知的障害児の心理・生理・病理Ⅱ 肢体不自由児の心理・生理・病理Ⅰ(教育・医療・福祉の機関連携を含む) 肢体不自由児の心理・生理・病理Ⅱ(教育・医療・福祉の機関連携を含む) 病弱児の心理・生理・病理Ⅰ(教育・医療・福祉の機関連携を含む) 病弱児の心理・生理・病理Ⅱ(教育・医療・福祉の機関連携を含む) 特別支援教育実地演習 障害児の教育診断臨床Ⅰ※ 障害児支援学演習Ⅰ 障害児支援学演習Ⅱ 障害児支援学演習Ⅲ 障害児支援学演習Ⅳ 特別支援教育学演習 子どもの保健Ⅰ※ 子どもの保健Ⅱ※ 障害とアクセシビリティ 専門ゼミナールA 専門ゼミナールB 卒業研究			
		卒業研究			卒業研究			卒業研究			
専	教授	山根 拓 ＜令和4年4月＞ 文学修士	専	教授	山根 拓 ＜令和4年4月＞ 文学修士	専	教授	山根 拓 ＜令和4年4月＞ 文学修士	基(主専)	教授	山根 拓 ＜令和4年4月＞ 文学修士
		社会科基礎A(中学年の社会科と現代的教育課題)※ 人文地理学概論Ⅰ 人文地理学概論Ⅱ 地誌学Ⅰ 地誌学Ⅱ 地理学各論Ⅰ 地理学各論Ⅱ 地理学演習Ⅰ 地理学演習Ⅱ 地理学演習Ⅲ 地理学演習Ⅳ 地理学巡検 卒業研究			社会科基礎A(中学年の社会科と現代的教育課題)※ 人文地理学概論Ⅰ 人文地理学概論Ⅱ 地誌学Ⅰ 地誌学Ⅱ 地理学各論Ⅰ 地理学各論Ⅱ 地理学演習Ⅰ 地理学演習Ⅱ 地理学演習Ⅲ 地理学演習Ⅳ 地理学巡検 専門ゼミナールA 専門ゼミナールB 卒業研究			社会科基礎A(中学年の社会科と現代的教育課題)※ 人文地理学概論Ⅰ 人文地理学概論Ⅱ 地誌学Ⅰ 地誌学Ⅱ 地理学各論Ⅰ 地理学各論Ⅱ 地理学演習Ⅰ 地理学演習Ⅱ 地理学演習Ⅲ 地理学演習Ⅳ 地理学巡検 専門ゼミナールA 専門ゼミナールB 卒業研究			
		卒業研究			卒業研究			卒業研究			
専	准教授	池田 文佑 ＜令和4年4月＞ 国際公共政策博士	専	准教授	池田 文佑 ＜令和4年4月＞ 国際公共政策博士	専	准教授	池田 文佑 ＜令和4年4月＞ 国際公共政策博士	その他	講師	池田 文佑 ＜令和4年4月＞ 国際公共政策博士
		社会科基礎A(中学年の社会科と現代的教育課題)※ 政治学概論Ⅰ(現代的課題を含む) 政治学概論Ⅱ(現代的課題を含む) 人間安全保障論Ⅰ 人間安全保障論Ⅱ 平和学Ⅰ 平和学Ⅱ 地球市民社会論Ⅰ 地球市民社会論Ⅱ 政治学演習Ⅰ 政治学演習Ⅱ 政治学演習Ⅲ 政治学演習Ⅳ 平和学入門 卒業研究			現代文化 社会科基礎A(中学年の社会科と現代的教育課題)※ 政治学概論Ⅰ(現代的課題を含む) 政治学概論Ⅱ(現代的課題を含む) 人間安全保障論Ⅰ 人間安全保障論Ⅱ 平和学Ⅰ 平和学Ⅱ 地球市民社会論Ⅰ 地球市民社会論Ⅱ 政治学演習Ⅰ 政治学演習Ⅱ 政治学演習Ⅲ 政治学演習Ⅳ 平和学入門 卒業研究 専門ゼミナールA 専門ゼミナールB			現代文化 社会科基礎A(中学年の社会科と現代的教育課題)※ 政治学概論Ⅰ(現代的課題を含む) 政治学概論Ⅱ(現代的課題を含む) 人間安全保障論Ⅰ 人間安全保障論Ⅱ 平和学Ⅰ 平和学Ⅱ 地球市民社会論Ⅰ 地球市民社会論Ⅱ 政治学演習Ⅰ 政治学演習Ⅱ 政治学演習Ⅲ 政治学演習Ⅳ 平和学入門 卒業研究 専門ゼミナールA 専門ゼミナールB			
		卒業研究			卒業研究			卒業研究			

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
専	准教授	石津 憲一郎 <令和4年4月> 博士(教育学)
		生徒指導論※ 教育相談の理論※ 教育臨床心理学A 教育臨床心理学B 臨床心理実習 教育心理学ゼミナール 卒業研究
専	准教授	神野 賢治 <令和4年4月> 修士(教育学)
		球技(ネット型)B I (バレーボール) 球技(ネット型)B II (テニス) スポーツマネジメント 論 I スポーツマネジメント 論 II スポーツ社会学 I スポーツ社会学 II コーチング論 I ※ 卒業研究

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
専	准教授	石津 憲一郎 <令和4年4月> 博士(教育学)
		生徒指導論※ 教育相談の理論※ 教育臨床心理学A 教育臨床心理学B 臨床心理実習 教育心理学ゼミナール 専門ゼミナールA 専門ゼミナールB 卒業研究
専	准教授	神野 賢治 <令和4年4月> 修士(教育学)
		球技(ネット型)B I (バレーボール) 球技(ネット型)B II (テニス) スポーツマネジメント 論 I スポーツマネジメント 論 II スポーツ社会学 I スポーツ社会学 II コーチング論 I ※ 専門ゼミナールA 専門ゼミナールB 卒業研究

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
専	教授	石津 憲一郎 <令和4年4月> 博士(教育学)
		生徒指導論※ 教育相談の理論※ 教育臨床心理学A 教育臨床心理学B 臨床心理実習 教育心理学ゼミナール 専門ゼミナールA 専門ゼミナールB 卒業研究
専	准教授	岡田 了祐 <令和5年4月> 博士(教育学)
		初等社会科教育法 I 初等社会科教育法 II 社会科・公民科教育法 I (北陸の教育実践を含む) 社会科・公民科教育法 II (北陸の教育実践を含む) 社会科・公民科教育法 III 社会科・公民科教育法 IV 社会科・地歴科教育法 III 社会科・地歴科教育法 IV 専門ゼミナール A 専門ゼミナール B 卒業研究
専	准教授	尾矢 貞雄 <令和4年10月> 修士(教育学)
		国語科基礎 A (書写を含む) (低・中学年の国語科 と現代の教育課題) ※ 初等国語科教育法 I 初等国語科教育法 II 国語科教育法 III (富山県 の教育実践を含む) 国語科教育法 IV (富山県 の教育実践を含む) 国語科教育法 V 国語科教育法 VI 国語科教育法 VII 国語科教育法 VIII 国語科教育演習 専門ゼミナール A 専門ゼミナール B 卒業研究
専	准教授	神野 賢治 <令和4年4月> 修士(教育学)
		球技(ネット型)B I (バレーボール) 球技(ネット型)B II (テニス) スポーツマネジメント 論 I スポーツマネジメント 論 II スポーツ社会学 I スポーツ社会学 II コーチング論 I ※ 専門ゼミナール A 専門ゼミナール B 卒業研究

教員区分	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
基(主専)	教授	石津 憲一郎 <令和4年4月> 博士(教育学)
		生徒指導論※ 教育相談の理論※ 教育臨床心理学A 教育臨床心理学B 臨床心理実習 教育心理学ゼミナール 専門ゼミナールA 専門ゼミナールB 卒業研究
基(主専)	准教授	岡田 了祐 <令和5年4月> 博士(教育学)
		初等社会科教育法 I 初等社会科教育法 II 社会科・公民科教育法 I (北陸の教育実践を含む) 社会科・公民科教育法 II (北陸の教育実践を含む) 社会科・公民科教育法 III 社会科・公民科教育法 IV 社会科・地歴科教育法 III 社会科・地歴科教育法 IV 専門ゼミナール A 専門ゼミナール B 卒業研究
基(主専)	准教授	尾矢 貞雄 <令和4年10月> 修士(教育学)
		国語科基礎 A (書写を含む) (低・中学生の国語科 と現代の教育課題) ※ 初等国語科教育法 I 初等国語科教育法 II 国語科教育法 III (富山県 の教育実践を含む) 国語科教育法 IV (富山県 の教育実践を含む) 国語科教育法 V 国語科教育法 VI 国語科教育法 VII 国語科教育法 VIII 国語科教育演習 専門ゼミナール A 専門ゼミナール B 卒業研究
基(主専)	准教授	神野 賢治 <令和4年4月> 修士(教育学)
		球技(ネット型)B I (バレーボール) 球技(ネット型)B II (テニス) スポーツマネジメント 論 I スポーツマネジメント 論 II スポーツ社会学 I スポーツ社会学 II コーチング論 I ※ 専門ゼミナール A 専門ゼミナール B 卒業研究

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	教員区分	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名
専	准教授	月僧 秀弥 <令和4年4月> 博士(学術)	専	准教授	月僧 秀弥 <令和4年4月> 博士(学術)	専	准教授	月僧 秀弥 <令和4年4月> 博士(学術)	基(主専)	准教授	月僧 秀弥 <令和4年4月> 博士(学術)
		生活科基礎A(講義) 生活科基礎B(実践) 初等理科教育法Ⅰ 初等理科教育法Ⅱ 初等生活科教育法Ⅰ 初等生活科教育法Ⅱ 理科教育法Ⅲ(富山県の教育実践を含む)			生活科基礎A(講義) 生活科基礎B(実践) 初等理科教育法Ⅰ 初等理科教育法Ⅱ 初等生活科教育法Ⅰ 初等生活科教育法Ⅱ 理科教育法Ⅲ(富山県の教育実践を含む)			生活科基礎A(講義) 生活科基礎B(実践) 初等理科教育法Ⅰ 初等理科教育法Ⅱ 初等生活科教育法Ⅰ 初等生活科教育法Ⅱ 理科教育法Ⅲ(富山県の教育実践を含む)			
		理科教育法Ⅳ(富山県の教育実践を含む) 理科教育法Ⅴ 理科教育法Ⅵ 理科教育法Ⅶ 理科教育法Ⅷ 理科教育演習Ⅰ 理科教育演習Ⅱ 幼児と環境※ 卒業研究			理科教育法Ⅳ(富山県の教育実践を含む) 理科教育法Ⅴ 理科教育法Ⅵ 理科教育法Ⅶ 理科教育法Ⅷ 理科教育演習Ⅰ 理科教育演習Ⅱ 幼児と環境※ 卒業研究			理科教育法Ⅳ(富山県の教育実践を含む) 理科教育法Ⅴ 理科教育法Ⅵ 理科教育法Ⅶ 理科教育法Ⅷ 理科教育演習Ⅰ 理科教育演習Ⅱ 幼児と環境※ 卒業研究			
専	准教授	佐伯 聡史 <令和4年4月> 修士(体育学)	専	准教授	佐伯 聡史 <令和4年4月> 修士(体育学)	専	准教授	佐伯 聡史 <令和4年4月> 修士(体育学)	基(主専)	准教授	佐伯 聡史 <令和4年4月> 修士(体育学)
		体操Ⅰ 体操Ⅱ 器械運動Ⅰ 器械運動Ⅱ 運動学概論(運動方法を学を含む)Ⅰ			体操Ⅰ 体操Ⅱ 器械運動Ⅰ 器械運動Ⅱ 運動学概論(運動方法を学を含む)Ⅰ			体操Ⅰ 体操Ⅱ 器械運動Ⅰ 器械運動Ⅱ 運動学概論(運動方法を学を含む)Ⅰ			
		運動学概論(運動方法を学を含む)Ⅱ 保健体育科教育法Ⅲ(富山県の教育実践を含む) 保健体育科教育法Ⅳ(富山県の教育実践を含む) コーチング論Ⅰ※ コーチング論Ⅱ※ 卒業研究			運動学概論(運動方法を学を含む)Ⅱ 保健体育科教育法Ⅲ(富山県の教育実践を含む) 保健体育科教育法Ⅳ(富山県の教育実践を含む) コーチング論Ⅰ※ コーチング論Ⅱ※ 卒業研究			運動学概論(運動方法を学を含む)Ⅱ 保健体育科教育法Ⅲ(富山県の教育実践を含む) 保健体育科教育法Ⅳ(富山県の教育実践を含む) コーチング論Ⅰ※ コーチング論Ⅱ※ 卒業研究			
専	准教授	志賀 文哉 <令和4年4月> 修士(国際学)	専	准教授	志賀 文哉 <令和4年4月> 修士(国際学)	専	准教授	志賀 文哉 <令和4年4月> 修士(国際学)	基(主専)	准教授	志賀 文哉 <令和4年4月> 修士(国際学)
		社会科基礎A(中学年の社会科と現代の教育課題)※ 社会学概論Ⅰ(現代的課題を含む)			社会科基礎A(中学年の社会科と現代の教育課題)※ 社会学概論Ⅰ(現代的課題を含む)			社会科基礎A(中学年の社会科と現代の教育課題)※ 社会学概論Ⅰ(現代的課題を含む)			
		社会学概論Ⅱ(現代的課題を含む) 地域社会論Ⅰ 地域社会論Ⅱ 社会学演習Ⅰ 社会学演習Ⅱ 社会学演習Ⅲ 社会学演習Ⅳ 社会福祉概論Ⅰ 社会福祉概論Ⅱ 異文化理解 災害救援ボランティア論 卒業研究			社会学概論Ⅱ(現代的課題を含む) 地域社会論Ⅰ 地域社会論Ⅱ 社会学演習Ⅰ 社会学演習Ⅱ 社会学演習Ⅲ 社会学演習Ⅳ 社会福祉概論Ⅰ 社会福祉概論Ⅱ 専門ゼミナールA 専門ゼミナールB 卒業研究			社会学概論Ⅱ(現代的課題を含む) 地域社会論Ⅰ 地域社会論Ⅱ 社会学演習Ⅰ 社会学演習Ⅱ 社会学演習Ⅲ 社会学演習Ⅳ 社会福祉概論Ⅰ 社会福祉概論Ⅱ 専門ゼミナールA 専門ゼミナールB 卒業研究			

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	教員区分	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名		担当授業科目名		担当授業科目名			担当授業科目名
専	准教授	竹腰 佳誉子 <令和4年4月> 修士(文学)	専	竹腰 佳誉子 <令和4年4月> 修士(文学)	専	竹腰 佳誉子 <令和4年4月> 修士(文学)	基(主専)	准教授	竹腰 佳誉子 <令和4年4月> 修士(文学)
		異文化理解Ⅰ(英語教育の中の異文化理解) 異文化理解Ⅱ(英語教育の中の異文化理解) 異文化理解Ⅲ(応用) 異文化理解Ⅳ(応用) 異文化理解演習Ⅰ 異文化理解演習Ⅱ 異文化理解特別演習Ⅰ 異文化理解特別演習Ⅱ 卒業研究		異文化理解Ⅰ(英語教育の中の異文化理解) 異文化理解Ⅱ(英語教育の中の異文化理解) 異文化理解Ⅲ(応用) 異文化理解Ⅳ(応用) 異文化理解演習Ⅰ 異文化理解演習Ⅱ 異文化理解特別演習Ⅰ 異文化理解特別演習Ⅱ 卒業研究		異文化理解Ⅰ(英語教育の中の異文化理解) 異文化理解Ⅱ(英語教育の中の異文化理解) 異文化理解Ⅲ(応用) 異文化理解Ⅳ(応用) 異文化理解演習Ⅰ 異文化理解演習Ⅱ 異文化理解特別演習Ⅰ 異文化理解特別演習Ⅱ 卒業研究			
						基盤英語Ⅰ 異文化理解Ⅰ(英語教育の中の異文化理解) 異文化理解Ⅱ(英語教育の中の異文化理解) 異文化理解Ⅲ(応用) 異文化理解Ⅳ(応用) 異文化理解演習Ⅰ 異文化理解演習Ⅱ 異文化理解特別演習Ⅰ 異文化理解特別演習Ⅱ 卒業研究			
専	准教授	中村 只吾 <令和4年4月> 博士(社会学)	専	中村 只吾 <令和4年4月> 博士(社会学)	専	中村 只吾 <令和4年4月> 博士(社会学)	基(主専)	准教授	中村 只吾 <令和4年4月> 博士(社会学)
		社会科基礎A(中学年の社会科と現代の教育課題)※ 日本史学概論Ⅰ 日本史学概論Ⅱ 日本史学各論(近世・近代)Ⅰ 日本史学各論(近世・近代)Ⅱ 日本史学演習Ⅰ 日本史学演習Ⅱ 日本史学演習Ⅲ 日本史学演習Ⅳ 卒業研究		社会科基礎A(中学年の社会科と現代の教育課題)※ 日本史学概論Ⅰ 日本史学概論Ⅱ 日本史学各論(近世・近代)Ⅰ 日本史学各論(近世・近代)Ⅱ 日本史学演習Ⅰ 日本史学演習Ⅱ 日本史学演習Ⅲ 日本史学演習Ⅳ 卒業研究		社会科基礎A(中学年の社会科と現代の教育課題)※ 日本史学概論Ⅰ 日本史学概論Ⅱ 日本史学各論(近世・近代)Ⅰ 日本史学各論(近世・近代)Ⅱ 日本史学演習Ⅰ 日本史学演習Ⅱ 日本史学演習Ⅲ 日本史学演習Ⅳ 卒業研究			
						日本の歴史と社会 社会科基礎A(中学年の社会科と現代の教育課題)※ 日本史学概論Ⅰ 日本史学概論Ⅱ 日本史学各論(近世・近代)Ⅰ 日本史学各論(近世・近代)Ⅱ 日本史学演習Ⅰ 日本史学演習Ⅱ 日本史学演習Ⅲ 日本史学演習Ⅳ 卒業研究			
専	准教授	成行 泰裕 <令和4年4月> 博士(理学)	専	成行 泰裕 <令和4年4月> 博士(理学)	専	成行 泰裕 <令和4年4月> 博士(理学)	基(主専)	准教授	成行 泰裕 <令和4年4月> 博士(理学)
		理科基礎A(理論)※ 理科内容A(力学概論と現代理科教育) 理科内容A(熱力学) 理科内容演習AⅠ(物理学) 理科内容演習AⅡ(物理学) 理科実験AⅠ(物理学) 理科実験AⅡ(物理学) 卒業研究		理科基礎A(理論)※ 理科内容A(力学概論と現代理科教育) 理科内容A(熱力学) 理科内容演習AⅠ(物理学) 理科内容演習AⅡ(物理学) 理科実験AⅠ(物理学) 理科実験AⅡ(物理学) 卒業研究		理科基礎A(理論)※ 理科内容A(力学概論と現代理科教育) 理科内容A(熱力学) 理科内容演習AⅠ(物理学) 理科内容演習AⅡ(物理学) 理科実験AⅠ(物理学) 理科実験AⅡ(物理学) 卒業研究			
						学士力・人間力基礎 理科基礎A(理論)※ 理科内容A(力学概論と現代理科教育) 理科内容A(熱力学) 理科内容演習AⅠ(物理学) 理科内容演習AⅡ(物理学) 理科実験AⅠ(物理学) 理科実験AⅡ(物理学) 卒業研究			

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	教員区分	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名
専	准教授	西館 有沙 <令和4年4月> 博士(学術)	専	准教授	西館 有沙 <令和4年4月> 博士(学術)	専	准教授	西館 有沙 <令和4年4月> 博士(学術)	基(主専)	准教授	西館 有沙 <令和4年4月> 博士(学術)
		幼児と健康※ 保育内容総論(保育実践を巡る最新動向を含む)※ 子育てネットワーク論Ⅰ 子育てネットワーク論Ⅱ 子育て支援 障害児保育 児童福祉論Ⅰ 児童福祉論Ⅱ 乳児保育Ⅰ 乳児保育Ⅱ 乳児保育Ⅲ 社会的養護Ⅰ 社会的養護Ⅱ 保育実習Ⅰ 保育実習指導Ⅰ 保育実習Ⅱ 保育実習Ⅲ 保育実習指導Ⅱ 保育実習指導Ⅲ 卒業研究			幼児と健康※ 保育内容総論(保育実践を巡る最新動向を含む)※ 子育てネットワーク論Ⅰ 子育てネットワーク論Ⅱ 子育て支援 障害児保育 児童福祉論Ⅰ 児童福祉論Ⅱ 乳児保育Ⅰ 乳児保育Ⅱ 乳児保育Ⅲ 社会的養護Ⅰ 社会的養護Ⅱ 保育実習Ⅰ 保育実習指導Ⅰ 保育実習Ⅱ 保育実習Ⅲ 保育実習指導Ⅱ 保育実習指導Ⅲ 専門ゼミナールA 専門ゼミナールB 卒業研究			幼児と健康※ 保育内容総論(保育実践を巡る最新動向を含む)※ 子育てネットワーク論Ⅰ 子育てネットワーク論Ⅱ 子育て支援 障害児保育 児童福祉論Ⅰ 児童福祉論Ⅱ 乳児保育Ⅰ 乳児保育Ⅱ 乳児保育Ⅲ 社会的養護Ⅰ 社会的養護Ⅱ 保育実習Ⅰ 保育実習指導Ⅰ 保育実習Ⅱ 保育実習Ⅲ 保育実習指導Ⅱ 保育実習指導Ⅲ 専門ゼミナールA 専門ゼミナールB 卒業研究			幼児と健康※ 保育内容総論(保育実践を巡る最新動向を含む)※ 子育てネットワーク論Ⅰ 子育てネットワーク論Ⅱ 子育て支援 障害児保育 児童福祉論Ⅰ 児童福祉論Ⅱ 乳児保育Ⅰ 乳児保育Ⅱ 乳児保育Ⅲ 社会的養護Ⅰ 社会的養護Ⅱ 保育実習Ⅰ 保育実習指導Ⅰ 保育実習Ⅱ 保育実習Ⅲ 保育実習指導Ⅱ 保育実習指導Ⅲ 専門ゼミナールA 専門ゼミナールB 卒業研究
		卒業研究			卒業研究			卒業研究			卒業研究
専	准教授	福島 洋樹 <令和4年4月> 修士(体育学)	専	准教授	福島 洋樹 <令和4年4月> 修士(体育学)	専	准教授	福島 洋樹 <令和4年4月> 修士(体育学)	基(主専)	准教授	福島 洋樹 <令和4年4月> 修士(体育学)
		陸上Ⅰ 陸上Ⅱ スポーツ心理学Ⅰ(最新教育課題を含む) スポーツ心理学Ⅱ(最新教育課題を含む) コーチング論Ⅱ※ 卒業研究			陸上Ⅰ 陸上Ⅱ スポーツ心理学Ⅰ(最新教育課題を含む) スポーツ心理学Ⅱ(最新教育課題を含む) コーチング論Ⅱ※ 専門ゼミナールA 専門ゼミナールB 卒業研究			陸上Ⅰ 陸上Ⅱ スポーツ心理学Ⅰ(最新教育課題を含む) スポーツ心理学Ⅱ(最新教育課題を含む) コーチング論Ⅱ※ 専門ゼミナールA 専門ゼミナールB 卒業研究			陸上Ⅰ 陸上Ⅱ スポーツ心理学Ⅰ(最新教育課題を含む) スポーツ心理学Ⅱ(最新教育課題を含む) コーチング論Ⅱ※ 専門ゼミナールA 専門ゼミナールB 卒業研究
		卒業研究			卒業研究			卒業研究			卒業研究
専	准教授	藤本 孝子 <令和4年4月> 博士(医学)	専	准教授	藤本 孝子 <令和4年4月> 博士(医学)	専	准教授	藤本 孝子 <令和4年4月> 博士(医学)	基(主専)	准教授	藤本 孝子 <令和4年4月> 博士(医学)
		家庭科基礎A(住居・食物と現代の教育課題)※ 食物学概論Ⅰ(栄養学、食品学及び現代の栄養課題を含む) 食物学概論Ⅱ(栄養学、食品学を含む) 食物学 調理実習(地域の食文化比較を含む) 食物学演習Ⅰ 食物学演習Ⅱ 食物学演習Ⅲ 食物学演習Ⅳ 子どもの食と栄養Ⅰ 子どもの食と栄養Ⅱ 卒業研究			家庭科基礎A(住居・食物と現代の教育課題)※ 食物学概論Ⅰ(栄養学、食品学及び現代の栄養課題を含む) 食物学概論Ⅱ(栄養学、食品学を含む) 食物学 調理実習(地域の食文化比較を含む) 食物学演習Ⅰ 食物学演習Ⅱ 食物学演習Ⅲ 食物学演習Ⅳ 子どもの食と栄養Ⅰ 子どもの食と栄養Ⅱ 専門ゼミナールA 専門ゼミナールB 卒業研究			家庭科基礎A(住居・食物と現代の教育課題)※ 食物学概論Ⅰ(栄養学、食品学及び現代の栄養課題を含む) 食物学概論Ⅱ(栄養学、食品学を含む) 食物学 調理実習(地域の食文化比較を含む) 食物学演習Ⅰ 食物学演習Ⅱ 食物学演習Ⅲ 食物学演習Ⅳ 子どもの食と栄養Ⅰ 子どもの食と栄養Ⅱ 専門ゼミナールA 専門ゼミナールB 卒業研究			家庭科基礎A(住居・食物と現代の教育課題)※ 食物学概論Ⅰ(栄養学、食品学及び現代の栄養課題を含む) 食物学概論Ⅱ(栄養学、食品学を含む) 食物学 調理実習(地域の食文化比較を含む) 食物学演習Ⅰ 食物学演習Ⅱ 食物学演習Ⅲ 食物学演習Ⅳ 子どもの食と栄養Ⅰ 子どもの食と栄養Ⅱ 専門ゼミナールA 専門ゼミナールB 卒業研究
		卒業研究			卒業研究			卒業研究			卒業研究

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	教員 区分	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名		担当授業科目名		担当授業科目名			担当授業科目名
専	准教授	水内 豊和  <令和4年4月> 博士(教育情報学)	兼任 講師	水内 豊和  <令和4年4月> 博士(教育情報学)	専	宮城 信  <令和4年4月> 博士(言語学)	基(主専)	准教授	宮城 信  <令和4年4月> 博士(言語学)
		インクルーシブ教育基礎演習Ⅰ 特別支援教育基礎論Ⅱ (富山県の教育実践を含む) 障害児者支援論 特別支援教育実地演習 発達障害児者支援論Ⅰ 発達障害児者支援論Ⅱ 障害児の教育診断臨床Ⅰ※ 障害児支援学演習Ⅰ 障害児支援学演習Ⅱ 障害児支援学演習Ⅲ 障害児支援学演習Ⅳ 特別支援教育学演習 卒業研究		インクルーシブ教育基礎演習Ⅰ 特別支援教育基礎論Ⅱ (富山県の教育実践を含む) 障害児者支援論 特別支援教育実地演習 発達障害児者支援論Ⅰ 発達障害児者支援論Ⅱ 障害児の教育診断臨床Ⅰ※ 障害児支援学演習Ⅰ 障害児支援学演習Ⅱ 障害児支援学演習Ⅲ 障害児支援学演習Ⅳ 特別支援教育学演習		言語と文化 国語科基礎A(書写を含む) (低・中学年の国語科と現代の教育課題)※ 日本語学概論Ⅰ 日本語学概論Ⅱ 日本語学演習Ⅰ 日本語学演習Ⅱ 日本語学演習Ⅲ 日本語学演習Ⅳ 日本語表現Ⅰ(言語指導におけるデータと理論の融合) 日本語表現Ⅱ(言語指導におけるデータと理論の融合) 日本語史Ⅰ 日本語史Ⅱ 日本語学講読Ⅰ 日本語学講読Ⅱ 幼児と言葉 「話すこと・聞くこと」指導実践演習 「書くこと」指導実践演習 卒業研究			言語と文化 国語科基礎A(書写を含む) (低・中学年の国語科と現代の教育課題)※ 日本語学概論Ⅰ 日本語学概論Ⅱ 日本語学演習Ⅰ 日本語学演習Ⅱ 日本語学演習Ⅲ 日本語学演習Ⅳ 日本語表現Ⅰ(言語指導におけるデータと理論の融合) 日本語表現Ⅱ(言語指導におけるデータと理論の融合) 日本語史Ⅰ 日本語史Ⅱ 日本語学講読Ⅰ 日本語学講読Ⅱ 幼児と言葉 「話すこと・聞くこと」指導実践演習 「書くこと」指導実践演習 卒業研究
専	准教授	宮城 信  <令和4年4月> 博士(言語学)	専	宮城 信  <令和4年4月> 博士(言語学)	専	宮城 信  <令和4年4月> 博士(言語学)	基(主専)	准教授	宮城 信  <令和4年4月> 博士(言語学)
		国語科基礎A(書写を含む) (低・中学年の国語科と現代の教育課題)※ 日本語学概論Ⅰ 日本語学概論Ⅱ 日本語学演習Ⅰ 日本語学演習Ⅱ 日本語学演習Ⅲ 日本語学演習Ⅳ 日本語表現Ⅰ(言語指導におけるデータと理論の融合) 日本語表現Ⅱ(言語指導におけるデータと理論の融合) 日本語史Ⅰ 日本語史Ⅱ 日本語学講読Ⅰ 日本語学講読Ⅱ 幼児と言葉 「話すこと・聞くこと」指導実践演習 「書くこと」指導実践演習 卒業研究		国語科基礎A(書写を含む) (低・中学年の国語科と現代の教育課題)※ 日本語学概論Ⅰ 日本語学概論Ⅱ 日本語学演習Ⅰ 日本語学演習Ⅱ 日本語学演習Ⅲ 日本語学演習Ⅳ 日本語表現Ⅰ(言語指導におけるデータと理論の融合) 日本語表現Ⅱ(言語指導におけるデータと理論の融合) 日本語史Ⅰ 日本語史Ⅱ 日本語学講読Ⅰ 日本語学講読Ⅱ 幼児と言葉 「話すこと・聞くこと」指導実践演習 「書くこと」指導実践演習 卒業研究		言語と文化 国語科基礎A(書写を含む) (低・中学年の国語科と現代の教育課題)※ 日本語学概論Ⅰ 日本語学概論Ⅱ 日本語学演習Ⅰ 日本語学演習Ⅱ 日本語学演習Ⅲ 日本語学演習Ⅳ 日本語表現Ⅰ(言語指導におけるデータと理論の融合) 日本語表現Ⅱ(言語指導におけるデータと理論の融合) 日本語史Ⅰ 日本語史Ⅱ 日本語学講読Ⅰ 日本語学講読Ⅱ 幼児と言葉 「話すこと・聞くこと」指導実践演習 「書くこと」指導実践演習 卒業研究			言語と文化 国語科基礎A(書写を含む) (低・中学年の国語科と現代の教育課題)※ 日本語学概論Ⅰ 日本語学概論Ⅱ 日本語学演習Ⅰ 日本語学演習Ⅱ 日本語学演習Ⅲ 日本語学演習Ⅳ 日本語表現Ⅰ(言語指導におけるデータと理論の融合) 日本語表現Ⅱ(言語指導におけるデータと理論の融合) 日本語史Ⅰ 日本語史Ⅱ 日本語学講読Ⅰ 日本語学講読Ⅱ 幼児と言葉 「話すこと・聞くこと」指導実践演習 「書くこと」指導実践演習 卒業研究
専	准教授	宮崎 光明  <令和5年4月> 博士(医学)	専	宮崎 光明  <令和5年4月> 博士(医学)	専	宮崎 光明  <令和5年4月> 博士(医学)	基(主専)	准教授	宮崎 光明  <令和5年4月> 博士(医学)
		インクルーシブ教育基礎演習Ⅰ 特別支援教育基礎論Ⅱ(富山県の教育実践を含む) 障害児者支援論 特別支援教育実地演習 発達障害児者支援論Ⅰ 発達障害児者支援論Ⅱ 障害児の教育診断臨床Ⅰ※ 障害児支援学演習Ⅰ 障害児支援学演習Ⅱ 障害児支援学演習Ⅲ 障害児支援学演習Ⅳ 特別支援教育学演習 専門ゼミナールA 専門ゼミナールB 卒業研究		インクルーシブ教育基礎演習Ⅰ 特別支援教育基礎論Ⅱ(富山県の教育実践を含む) 障害児者支援論 特別支援教育実地演習 発達障害児者支援論Ⅰ 発達障害児者支援論Ⅱ 障害児の教育診断臨床Ⅰ※ 障害児支援学演習Ⅰ 障害児支援学演習Ⅱ 障害児支援学演習Ⅲ 障害児支援学演習Ⅳ 特別支援教育学演習 専門ゼミナールA 専門ゼミナールB 卒業研究		言語と文化 国語科基礎A(書写を含む) (低・中学年の国語科と現代の教育課題)※ 日本語学概論Ⅰ 日本語学概論Ⅱ 日本語学演習Ⅰ 日本語学演習Ⅱ 日本語学演習Ⅲ 日本語学演習Ⅳ 日本語表現Ⅰ(言語指導におけるデータと理論の融合) 日本語表現Ⅱ(言語指導におけるデータと理論の融合) 日本語史Ⅰ 日本語史Ⅱ 日本語学講読Ⅰ 日本語学講読Ⅱ 幼児と言葉 「話すこと・聞くこと」指導実践演習 「書くこと」指導実践演習 卒業研究			言語と文化 国語科基礎A(書写を含む) (低・中学年の国語科と現代の教育課題)※ 日本語学概論Ⅰ 日本語学概論Ⅱ 日本語学演習Ⅰ 日本語学演習Ⅱ 日本語学演習Ⅲ 日本語学演習Ⅳ 日本語表現Ⅰ(言語指導におけるデータと理論の融合) 日本語表現Ⅱ(言語指導におけるデータと理論の融合) 日本語史Ⅰ 日本語史Ⅱ 日本語学講読Ⅰ 日本語学講読Ⅱ 幼児と言葉 「話すこと・聞くこと」指導実践演習 「書くこと」指導実践演習 卒業研究

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
専	准教授	安本(和田) 史恵 <令和4年4月> 博士(獣医学) 理科基礎A(理論)※ 理科内容C(生物共通性概論と現代理科教育) 理科内容C(ヒトの生物学) 理科内容演習C I(生物学) 理科内容演習C II(生物学) 理科実験C I(生物学) 理科実験C II(生物学) 卒業研究
		山口 範和 <令和4年4月> 博士(理学) 解析学概論 I 解析学概論 II 解析学 I 解析学 II 解析学 III 解析学 IV 微分方程式 I 微分方程式 II コンピュータ概論 I (授業への応用を含む) コンピュータ概論 II (授業への応用を含む) プログラミング入門 卒業研究
		若山 育代 <令和4年4月> 博士(教育学) 幼児と表現※ 保育内容総論(保育実践を巡る最新動向を含む)※ 言葉の指導法(現代的課題を踏まえた富山などの地域の保育実践と最新指導事例を含む) 表現の指導法(現代的課題を踏まえた富山などの地域の保育実践と最新指導事例を含む)※ 幼児教育カリキュラム論 I 幼児教育カリキュラム論 II 保育原理 I 保育原理 II 保育者論 保育実習 I 保育実習指導 I 保育実習 II 保育実習 III 保育実習指導 II 保育実習指導 III 卒業研究

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
専	准教授	安本(和田) 史恵 <令和4年4月> 博士(獣医学) 理科基礎A(理論)※ 理科内容C(生物共通性概論と現代理科教育) 理科内容C(ヒトの生物学) 理科内容演習C I(生物学) 理科内容演習C II(生物学) 理科実験C I(生物学) 理科実験C II(生物学) 専門ゼミナールA 専門ゼミナールB 卒業研究
		山口 範和 <令和4年4月> 博士(理学) 解析学概論 I 解析学概論 II 解析学 I 解析学 II 解析学 III 解析学 IV 微分方程式 I 微分方程式 II コンピュータ概論 I (授業への応用を含む) コンピュータ概論 II (授業への応用を含む) プログラミング入門 専門ゼミナールA 専門ゼミナールB 卒業研究
		若山 育代 <令和4年4月> 博士(教育学) 幼児と表現※ 保育内容総論(保育実践を巡る最新動向を含む)※ 言葉の指導法(現代的課題を踏まえた富山などの地域の保育実践と最新指導事例を含む) 表現の指導法(現代的課題を踏まえた富山などの地域の保育実践と最新指導事例を含む)※ 幼児教育カリキュラム論 I 幼児教育カリキュラム論 II 保育原理 I 保育原理 II 保育者論 保育実習 I 保育実習指導 I 保育実習 II 保育実習 III 保育実習指導 II 保育実習指導 III 専門ゼミナールA 専門ゼミナールB 卒業研究

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
専	准教授	安本(和田) 史恵 <令和4年4月> 博士(獣医学) 理科基礎A(理論)※ 理科内容C(生物共通性概論と現代理科教育) 理科内容C(ヒトの生物学) 理科内容演習C I(生物学) 理科内容演習C II(生物学) 理科実験C I(生物学) 理科実験C II(生物学) 専門ゼミナールA 専門ゼミナールB 卒業研究
		山口 範和 <令和4年4月> 博士(理学) 解析学概論 I 解析学概論 II 解析学 I 解析学 II 解析学 III 解析学 IV 微分方程式 I 微分方程式 II コンピュータ概論 I (授業への応用を含む) コンピュータ概論 II (授業への応用を含む) プログラミング入門 専門ゼミナールA 専門ゼミナールB 卒業研究
		若山 育代 <令和4年4月> 博士(教育学) 幼児と表現※ 保育内容総論(保育実践を巡る最新動向を含む)※ 言葉の指導法(現代的課題を踏まえた富山などの地域の保育実践と最新指導事例を含む) 表現の指導法(現代的課題を踏まえた富山などの地域の保育実践と最新指導事例を含む)※ 幼児教育カリキュラム論 I 幼児教育カリキュラム論 II 保育原理 I 保育原理 II 保育者論 保育実習 I 保育実習指導 I 保育実習 II 保育実習 III 保育実習指導 II 保育実習指導 III 専門ゼミナールA 専門ゼミナールB 卒業研究

教員区分	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
基(主専)	准教授	安本(和田) 史恵 <令和4年4月> 博士(獣医学) 理科基礎A(理論)※ 理科内容C(生物共通性概論と現代理科教育) 理科内容C(ヒトの生物学) 理科内容演習C I(生物学) 理科内容演習C II(生物学) 理科実験C I(生物学) 理科実験C II(生物学) 専門ゼミナールA 専門ゼミナールB 卒業研究
		山口 範和 <令和4年4月> 博士(理学) 解析学概論 I 解析学概論 II 解析学 I 解析学 II 解析学 III 解析学 IV 微分方程式 I 微分方程式 II コンピュータ概論 I (授業への応用を含む) コンピュータ概論 II (授業への応用を含む) プログラミング入門 専門ゼミナールA 専門ゼミナールB 卒業研究
		若山 育代 <令和4年4月> 博士(教育学) 幼児と表現※ 保育内容総論(保育実践を巡る最新動向を含む)※ 言葉の指導法(現代的課題を踏まえた富山などの地域の保育実践と最新指導事例を含む) 表現の指導法(現代的課題を踏まえた富山などの地域の保育実践と最新指導事例を含む)※ 幼児教育カリキュラム論 I 幼児教育カリキュラム論 II 保育原理 I 保育原理 II 保育者論 保育実習 I 保育実習指導 I 保育実習 II 保育実習 III 保育実習指導 II 保育実習指導 III 専門ゼミナールA 専門ゼミナールB 卒業研究

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
専	准教授	和田 充紀 ＜令和4年4月＞ 教育学修士 インクルーシブ教育基礎演習Ⅱ 知的障害教育課程・指導論Ⅰ 知的障害教育課程・指導論Ⅱ 知的障害児の教育Ⅰ 知的障害児の教育Ⅱ 知的障害教育実地演習Ⅰ 知的障害教育実地演習Ⅱ 特別支援教育実地演習 障害児支援学演習Ⅰ 障害児支援学演習Ⅱ 障害児支援学演習Ⅲ 障害児支援学演習Ⅳ 特別支援教育学演習 社会的養護Ⅲ 卒業研究
		小木曾 智子 ＜令和4年4月＞ 修士(言語学) 初等英語科教育法Ⅰ 初等英語科教育法Ⅱ 英語科教育法Ⅴ 英語科教育法Ⅵ 英語科教育法Ⅶ 英語科教育法Ⅷ 英語科教育実践研究Ⅲ 英語科教育実践研究Ⅳ 卒業研究
		小澤 郁美 ＜令和4年4月＞ 博士(心理学) 教授・学習心理学(個別最適化学習の理論と実践) 教育心理学データ解析法A 教育心理学データ解析法B 教育心理学実験法 教授・学習心理学演習 教育心理学ゼミナール 卒業研究
		河村 愛 ＜令和4年4月＞ 博士(理学) 理科基礎A(理論)※ 理科内容D(地球環境科学概論と現代理科教育) 理科内容D(地球史学) 理科内容演習DⅠ(地学) 理科内容演習DⅡ(地学) 理科実験DⅠ(地学) 理科実験DⅡ(地学) 卒業研究

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
専	准教授	和田 充紀 ＜令和4年4月＞ 教育学修士 インクルーシブ教育基礎演習Ⅱ 知的障害教育課程・指導論Ⅰ 知的障害教育課程・指導論Ⅱ 知的障害児の教育Ⅰ 知的障害児の教育Ⅱ 知的障害教育実地演習Ⅰ 知的障害教育実地演習Ⅱ 特別支援教育実地演習 障害児支援学演習Ⅰ 障害児支援学演習Ⅱ 障害児支援学演習Ⅲ 障害児支援学演習Ⅳ 特別支援教育学演習 社会的養護Ⅲ 卒業研究 <b>専門ゼミナールA</b> <b>専門ゼミナールB</b>
		小木曾 智子 ＜令和4年4月＞ <b>博士(言語学)</b> 初等英語科教育法Ⅰ 初等英語科教育法Ⅱ 英語科教育法Ⅴ 英語科教育法Ⅵ 英語科教育法Ⅶ 英語科教育法Ⅷ 英語科教育実践研究Ⅲ 英語科教育実践研究Ⅳ 卒業研究 <b>専門ゼミナールA</b> <b>専門ゼミナールB</b>
		小澤 郁美 ＜令和4年4月＞ 博士(心理学) <b>こころの科学</b> 教授・学習心理学(個別最適化学習の理論と実践) 教育心理学データ解析法A 教育心理学データ解析法B 教育心理学実験法 教授・学習心理学演習 教育心理学ゼミナール 卒業研究 <b>専門ゼミナールA</b> <b>専門ゼミナールB</b>
		河村 愛 ＜令和4年4月＞ 博士(理学) 理科基礎A(理論)※ 理科内容D(地球環境科学概論と現代理科教育) 理科内容D(地球史学) 理科内容演習DⅠ(地学) 理科内容演習DⅡ(地学) 理科実験DⅠ(地学) 理科実験DⅡ(地学) 卒業研究 <b>専門ゼミナールA</b> <b>専門ゼミナールB</b>

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
専	准教授	和田 充紀 ＜令和4年4月＞ 教育学修士 インクルーシブ教育基礎演習Ⅱ 知的障害教育課程・指導論Ⅰ 知的障害教育課程・指導論Ⅱ 知的障害児の教育Ⅰ 知的障害児の教育Ⅱ 知的障害教育実地演習Ⅰ 知的障害教育実地演習Ⅱ 特別支援教育実地演習 障害児支援学演習Ⅰ 障害児支援学演習Ⅱ 障害児支援学演習Ⅲ 障害児支援学演習Ⅳ 特別支援教育学演習 社会的養護Ⅲ 卒業研究 <b>専門ゼミナールA</b> <b>専門ゼミナールB</b>
		小木曾 智子 ＜令和4年4月＞ <b>博士(言語学)</b> 初等英語科教育法Ⅰ 初等英語科教育法Ⅱ 英語科教育法Ⅴ 英語科教育法Ⅵ 英語科教育法Ⅶ 英語科教育法Ⅷ 英語科教育実践研究Ⅲ 英語科教育実践研究Ⅳ 卒業研究 <b>専門ゼミナールA</b> <b>専門ゼミナールB</b>
		小澤 郁美 ＜令和4年4月＞ 博士(心理学) 教授・学習心理学(個別最適化学習の理論と実践) 教育心理学データ解析法A 教育心理学データ解析法B 教育心理学実験法 教授・学習心理学演習 教育心理学ゼミナール 卒業研究 <b>専門ゼミナールA</b> <b>専門ゼミナールB</b>
		河村 愛 ＜令和4年4月＞ 博士(理学) 理科基礎A(理論)※ 理科内容D(地球環境科学概論と現代理科教育) 理科内容D(地球史学) 理科内容演習DⅠ(地学) 理科内容演習DⅡ(地学) 理科実験DⅠ(地学) 理科実験DⅡ(地学) 卒業研究 <b>専門ゼミナールA</b> <b>専門ゼミナールB</b>

教員区分	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
基(主専)	准教授	和田 充紀 ＜令和4年4月＞ 教育学修士 インクルーシブ教育基礎演習Ⅱ 知的障害教育課程・指導論Ⅰ 知的障害教育課程・指導論Ⅱ 知的障害児の教育Ⅰ 知的障害児の教育Ⅱ 知的障害教育実地演習Ⅰ 知的障害教育実地演習Ⅱ 特別支援教育実地演習 障害児支援学演習Ⅰ 障害児支援学演習Ⅱ 障害児支援学演習Ⅲ 障害児支援学演習Ⅳ 特別支援教育学演習 社会的養護Ⅲ <b>学校体験活動Ⅰ(小)</b> <b>専門ゼミナールA</b> <b>専門ゼミナールB</b> 卒業研究
		小木曾 智子 ＜令和4年4月＞ <b>博士(言語学)</b> 初等英語科教育法Ⅰ 初等英語科教育法Ⅱ 英語科教育法Ⅴ 英語科教育法Ⅵ 英語科教育実践研究Ⅲ 英語科教育実践研究Ⅳ 卒業研究 <b>専門ゼミナールA</b> <b>専門ゼミナールB</b>
		小澤 郁美 ＜令和4年4月＞ 博士(心理学) 教授・学習心理学(個別最適化学習の理論と実践) 教育心理学データ解析法A 教育心理学データ解析法B 教育心理学実験法 教授・学習心理学演習 教育心理学ゼミナール 卒業研究 <b>専門ゼミナールA</b> <b>専門ゼミナールB</b>
		河村 愛 ＜令和4年4月＞ 博士(理学) 理科基礎A(理論)※ 理科内容D(地球環境科学概論と現代理科教育) 理科内容D(地球史学) 理科内容演習DⅠ(地学) 理科内容演習DⅡ(地学) 理科実験DⅠ(地学) 理科実験DⅡ(地学) 卒業研究 <b>専門ゼミナールA</b> <b>専門ゼミナールB</b>

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
専	講師	小池 晃次 <令和4年4月> 博士(文学)
		英語学概論Ⅰ(文法と現在の英語教育) 英語学概論Ⅱ(文法と現在の英語教育) 英語学概論Ⅲ(応用) 英語学概論Ⅳ(応用) 英語音声学・文法Ⅰ 英語音声学・文法Ⅱ 英語学演習Ⅰ(個別理論) 英語学演習Ⅱ(個別理論) 英語学特別演習Ⅲ 英語学特別演習Ⅳ 卒業研究
		児島 博紀 <令和4年4月> 博士(教育学)
		教育の思想と歴史(西洋) 道徳教育論(理論) 教育倫理学A 教育倫理学B 教育学ゼミナール 卒業研究
専	講師	近藤 龍彰 <令和4年4月> 博士(学術)
		生徒指導論※ 教育相談の理論※ 障害児の教育診断臨床Ⅱ 教育心理学研究法 臨床心理実習 教育心理学ゼミナール 卒業研究
専	講師	澤 聡美 <令和4年4月> 博士(医学)
		ダンスⅠ ダンスⅡ 発育発達Ⅰ 発育発達Ⅱ 幼児と健康※ 幼児と表現※ 健康の指導法(現代的課題を踏まえた富山などの地域の保育実践と最新指導事例を含む) 表現の指導法(現代的課題を踏まえた富山などの地域の保育実践と最新指導事例を含む)※ コーチング論Ⅱ※ 卒業研究

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
専	講師	小池 晃次 <令和4年4月> 博士(文学)
		英語学概論Ⅰ(文法と現在の英語教育) 英語学概論Ⅱ(文法と現在の英語教育) 英語学概論Ⅲ(応用) 英語学概論Ⅳ(応用) 英語音声学・文法Ⅰ 英語音声学・文法Ⅱ 英語学演習Ⅰ(個別理論) 英語学演習Ⅱ(個別理論) 英語学特別演習Ⅲ 英語学特別演習Ⅳ 専門ゼミナールA 専門ゼミナールB 卒業研究
		児島 博紀 <令和4年4月> 博士(教育学)
		教育の思想と歴史(西洋) 道徳教育論(理論) 教育倫理学A 教育倫理学B 教育学ゼミナール 地域教材研究(富山学) 専門ゼミナールA 専門ゼミナールB 卒業研究
専	講師	近藤 龍彰 <令和4年4月> 博士(学術)
		生徒指導論※ 教育相談の理論※ 障害児の教育診断臨床Ⅱ 教育心理学研究法 臨床心理実習 教育心理学ゼミナール 専門ゼミナールA 専門ゼミナールB 卒業研究
専	講師	澤 聡美 <令和4年4月> 博士(医学)
		ダンスⅠ ダンスⅡ 発育発達Ⅰ 発育発達Ⅱ 幼児と健康※ 幼児と表現※ 健康の指導法(現代的課題を踏まえた富山などの地域の保育実践と最新指導事例を含む) 表現の指導法(現代的課題を踏まえた富山などの地域の保育実践と最新指導事例を含む)※ コーチング論Ⅱ※ 専門ゼミナールA 専門ゼミナールB 卒業研究

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
専	講師	小池 晃次 <令和4年4月> 博士(文学)
		英語学概論Ⅰ(文法と現在の英語教育) 英語学概論Ⅱ(文法と現在の英語教育) 英語学概論Ⅲ(応用) 英語学概論Ⅳ(応用) 英語音声学・文法Ⅰ 英語音声学・文法Ⅱ 英語学演習Ⅰ(個別理論) 英語学演習Ⅱ(個別理論) 英語学特別演習Ⅲ 英語学特別演習Ⅳ 専門ゼミナールA 専門ゼミナールB 卒業研究
		児島 博紀 <令和4年4月> 博士(教育学)
		教育の思想と歴史(西洋) 道徳教育論(理論) 教育倫理学A 教育倫理学B 教育学ゼミナール 地域教材研究(富山学) 専門ゼミナールA 専門ゼミナールB 卒業研究
専	講師	近藤 龍彰 <令和4年4月> 博士(学術)
		生徒指導論※ 教育相談の理論※ 障害児の教育診断臨床Ⅱ 教育心理学研究法 臨床心理実習 教育心理学ゼミナール 専門ゼミナールA 専門ゼミナールB 卒業研究
専	准教授	澤 聡美 <令和4年4月> 博士(医学)
		ダンスⅠ ダンスⅡ 発育発達Ⅰ 発育発達Ⅱ 幼児と健康※ 幼児と表現※ 健康の指導法(現代的課題を踏まえた富山などの地域の保育実践と最新指導事例を含む) 表現の指導法(現代的課題を踏まえた富山などの地域の保育実践と最新指導事例を含む)※ コーチング論Ⅱ※ 専門ゼミナールA 専門ゼミナールB 卒業研究

教員区分	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
基(主専)	講師	小池 晃次 <令和4年4月> 博士(文学)
		基礎英語Ⅱ 英語学概論Ⅰ(文法と現在の英語教育) 英語学概論Ⅱ(文法と現在の英語教育) 英語学概論Ⅳ(応用) 英語音声学・文法Ⅰ 英語音声学・文法Ⅱ 英語学演習Ⅰ(個別理論) 英語学演習Ⅱ(個別理論) 英語学特別演習Ⅲ 英語学特別演習Ⅳ 専門ゼミナールA 専門ゼミナールB 卒業研究
		児島 博紀 <令和4年4月> 博士(教育学)
		教育の思想と歴史(西洋) 道徳教育論(理論) 教育倫理学A 教育倫理学B 教育学ゼミナール 地域教材研究(富山学) 専門ゼミナールA 専門ゼミナールB 卒業研究
基(主専)	講師	近藤 龍彰 <令和4年4月> 博士(学術)
		生徒指導論※ 教育相談の理論※ 障害児の教育診断臨床Ⅱ 教育心理学研究法 臨床心理実習 教育心理学ゼミナール 専門ゼミナールA 専門ゼミナールB 卒業研究
基(主専)	准教授	澤 聡美 <令和4年4月> 博士(医学)
		ダンスⅠ ダンスⅡ 発育発達Ⅰ 発育発達Ⅱ 幼児と健康※ 幼児と表現※ 健康の指導法(現代的課題を踏まえた富山などの地域の保育実践と最新指導事例を含む) 表現の指導法(現代的課題を踏まえた富山などの地域の保育実践と最新指導事例を含む)※ コーチング論Ⅱ※ 専門ゼミナールA 専門ゼミナールB 卒業研究

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
専	講師	多賀 秀紀 ＜令和4年4月＞ 修士(教育学)
		音楽科基礎A(講義) 音楽科基礎B(実践) 初等音楽科教育法Ⅰ 初等音楽科教育法Ⅱ アンサンブルⅥ(室内楽) アンサンブルⅦ(室内楽) 音楽科教育法Ⅲ(富山県の教育実践を含む) 音楽科教育法Ⅳ(富山県の教育実践を含む)
		幼児と表現※ 卒業研究
専	講師	武田 裕司 ＜令和4年4月＞ 博士(教育学)
		国語科基礎A(書写を含む)(低・中学年の国語科と現代の教育課題)※ 初等国語科教育法Ⅰ 初等国語科教育法Ⅱ 国語科教育法Ⅲ(富山県の教育実践を含む) 国語科教育法Ⅳ(富山県の教育実践を含む) 国語科教育法Ⅴ 国語科教育法Ⅵ 国語科教育法Ⅶ 国語科教育法Ⅷ 国語科教育演習 卒業研究
専	講師	玉腰(内海) 和典 ＜令和4年4月＞ 博士(人間発達学)
		体育科基礎B(実践) 初等体育科教育法Ⅰ 初等体育科教育法Ⅱ 保健体育科教育法Ⅶ 保健体育科教育法Ⅷ 卒業研究
専	講師	増田(田中) 美奈 ＜令和4年4月＞ 修士(教育学)
		未来をつくる教育課程 特別活動とカリキュラムマネジメント 教育実習A(幼・小)(事前事後指導を含む) 教育実習A(中・高)(事前事後指導を含む) 教育実習B(小) 教育実習B(中・高) 教育実習B(特別支援) 教育実習B(幼) 教職実践演習(幼・小・中・高)※ 教育臨床学A 教育臨床学B 教育学ゼミナール 卒業研究

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
専	講師	多賀 秀紀 ＜令和4年4月＞ 修士(教育学)
		音楽科基礎A(講義) 音楽科基礎B(実践) 初等音楽科教育法Ⅰ 初等音楽科教育法Ⅱ アンサンブルⅥ(室内楽) アンサンブルⅦ(室内楽) 音楽科教育法Ⅲ(富山県の教育実践を含む) 音楽科教育法Ⅳ(富山県の教育実践を含む)
		幼児と表現※ 専門ゼミナールA 専門ゼミナールB 卒業研究
専	講師	武田 裕司 ＜令和4年4月＞ 博士(教育学)
		言語表現 国語科基礎A(書写を含む)(低・中学年の国語科と現代の教育課題)※ 初等国語科教育法Ⅰ 初等国語科教育法Ⅱ 国語科教育法Ⅲ(富山県の教育実践を含む) 国語科教育法Ⅳ(富山県の教育実践を含む) 国語科教育法Ⅴ 国語科教育法Ⅵ 国語科教育法Ⅶ 国語科教育法Ⅷ 国語科教育演習 卒業研究
専	講師	玉腰(内海) 和典 ＜令和4年4月＞ 博士(人間発達学)
		体育科基礎B(実践) 初等体育科教育法Ⅰ 初等体育科教育法Ⅱ 保健体育科教育法Ⅶ 保健体育科教育法Ⅷ 専門ゼミナールA 専門ゼミナールB 卒業研究
専	講師	増田(田中) 美奈 ＜令和4年4月＞ 修士(教育学)
		未来をつくる教育課程 教育実習A(幼・小)(事前事後指導を含む) 教育実習A(中・高)(事前事後指導を含む) 教育実習B(小) 教育実習B(中・高) 教育実習B(特別支援) 教育実習B(幼) 教職実践演習(幼・小・中・高)※ 教育臨床学A 教育臨床学B 教育学ゼミナール 専門ゼミナールA 専門ゼミナールB 卒業研究

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
専	講師	多賀 秀紀 ＜令和4年4月＞ 修士(教育学)
		音楽科基礎A(講義) 音楽科基礎B(実践) 初等音楽科教育法Ⅰ 初等音楽科教育法Ⅱ アンサンブルⅥ(室内楽) アンサンブルⅦ(室内楽) 音楽科教育法Ⅲ(富山県の教育実践を含む) 音楽科教育法Ⅳ(富山県の教育実践を含む)
		幼児と表現※ 専門ゼミナールA 専門ゼミナールB 卒業研究
専	講師	玉腰(内海) 和典 ＜令和4年4月＞ 博士(人間発達学)
		体育科基礎B(実践) 初等体育科教育法Ⅰ 初等体育科教育法Ⅱ 保健体育科教育法Ⅶ 保健体育科教育法Ⅷ 専門ゼミナールA 専門ゼミナールB 卒業研究
専	准教授	増田(田中) 美奈 ＜令和4年4月＞ 修士(教育学)
		未来をつくる教育課程 教育実習A(幼・小)(事前事後指導を含む) 教育実習A(中・高)(事前事後指導を含む) 教育実習B(小) 教育実習B(中・高) 教育実習B(特別支援) 教育実習B(幼) 教職実践演習(幼・小・中・高)※ 教育臨床学A 教育臨床学B 教育学ゼミナール 専門ゼミナールA 専門ゼミナールB 卒業研究

教員区分	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
基(主専)	講師	多賀 秀紀 ＜令和4年4月＞ 修士(教育学)
		音楽科基礎A(講義) 音楽科基礎B(実践) 初等音楽科教育法Ⅰ 初等音楽科教育法Ⅱ アンサンブルⅥ(室内楽) アンサンブルⅦ(室内楽) 音楽科教育法Ⅲ(富山県の教育実践を含む) 音楽科教育法Ⅳ(富山県の教育実践を含む) 音楽科教育法Ⅴ 音楽科教育法Ⅵ 幼児と表現※ 専門ゼミナールA 専門ゼミナールB 卒業研究
その他	講師	玉腰(内海) 和典 ＜令和4年4月＞ 博士(人間発達学)
		体育科基礎B(実践) 初等体育科教育法Ⅰ 初等体育科教育法Ⅱ 保健体育科教育法Ⅶ 保健体育科教育法Ⅷ
基(主専)	准教授	増田(田中) 美奈 ＜令和4年4月＞ 修士(教育学)
		未来をつくる教育課程 教育実習A(幼・小)(事前事後指導を含む) 教育実習A(中・高)(事前事後指導を含む) 教育実習B(小) 教育実習B(中・高) 教育実習B(特別支援) 教育実習B(幼) 教職実践演習(幼・小・中・高)※ 教育臨床学A 教育臨床学B 教育学ゼミナール 専門ゼミナールA 専門ゼミナールB 卒業研究

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	教授	青木 一益 <令和4年4月> 修士(法学) 現代社会論
兼任	教授	青木 恭子 <令和4年4月> 博士(社会学) 西洋の歴史と社会 ロシア語コミュニケーションI ロシア語コミュニケーションII
兼任	教授	秋葉 悦子 <令和4年4月> 法学修士 国家と市民
兼任	教授	阿部 仁 <令和4年4月> 博士(薬学) 科学と社会
兼任	教授	石井 博 <令和4年4月> 博士(理学) 生命の世界
兼任	教授	伊藤 智樹 <令和4年4月> 博士(社会学) 医療と地域社会
兼任	教授	上田 理恵子 <令和4年4月> 博士(法学) 日本国憲法 市民生活と法
兼任	教授	大野 圭介 <令和4年4月> 修士(文学)※ 漢文学演習I
兼任	教授	大森 清人 <令和4年4月> 農学士 ビジネス思考
兼任	教授	岡崎 浩幸 <令和4年4月> 修士(教育学) 英語科教育法I(富山 県の教育実践を含む) 英語科教育法II(富山 県の教育実践を含む) 英語教育学特別演習III 英語教育学特別演習IV

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	教授	青木 恭子 <令和4年4月> 博士(社会学) 西洋の歴史と社会
兼任	教授	秋葉 悦子 <令和4年4月> 法学修士 国家と市民
兼任	教授	阿部 仁 <令和4年4月> 博士(薬学) 科学と社会
兼任	教授	伊藤 智樹 <令和4年4月> 博士(社会学) 現代社会論
兼任	教授	上田 理恵子 <令和4年4月> 博士(法学) 日本国憲法 市民生活と法
兼任	教授	大野 圭介 <令和4年4月> 修士(文学)※ 漢文学演習I
兼任	教授	大森 清人 <令和4年4月> 農学士 ビジネス思考
兼任	教授	岡崎 浩幸 <令和4年4月> 修士(教育学) 英語科教育法I(富山 県の教育実践を含む) 英語科教育法II(富山 県の教育実践を含む) 英語教育学特別演習III 英語教育学特別演習IV

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
専任	講師	増田 建太 <令和5年4月> 修士(芸術) ソルフェージュI ソルフェージュII 指揮法 音楽理論及び和声学(作 曲・編曲を含む)I 音楽理論及び和声学(作 曲・編曲を含む)II 音楽理論及び和声学(作 曲・編曲を含む)III 音楽理論及び和声学(作 曲・編曲を含む)IV 作曲(編曲を含む)演習I 作曲(編曲を含む)演習II 作曲(編曲を含む)演習III 作曲(編曲を含む)演習IV 専門ゼミナールA 専門ゼミナールB 卒業研究
兼任	教授	青木 恭子 <令和4年4月> 博士(社会学) 西洋の歴史と社会
兼任	教授	秋葉 悦子 <令和4年4月> 法学修士 国家と市民
兼任	教授	伊藤 智樹 <令和4年4月> 博士(社会学) 現代社会論
兼任	教授	大野 圭介 <令和4年4月> 修士(文学)※ 漢文学演習I
兼任	教授	大森 清人 <令和4年4月> 農学士 ビジネス思考
兼任	教授	岡崎 浩幸 <令和4年4月> 修士(教育学) 英語科教育法I(富山 県の教育実践を含む) 英語科教育法II(富山 県の教育実践を含む) 英語教育学特別演習III 英語教育学特別演習IV

教員 区分	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
基(主 専)	講師	増田 建太 <令和5年4月> 修士(芸術) ソルフェージュI ソルフェージュII 指揮法 音楽理論及び和声学(作 曲・編曲を含む)I 音楽理論及び和声学(作 曲・編曲を含む)II 音楽理論及び和声学(作 曲・編曲を含む)III 音楽理論及び和声学(作 曲・編曲を含む)IV 作曲(編曲を含む)演習I 作曲(編曲を含む)演習II 作曲(編曲を含む)演習III 作曲(編曲を含む)演習IV 専門ゼミナールA 専門ゼミナールB 卒業研究
その他	教授	青木 恭子 <令和4年4月> 博士(社会学) 西洋の歴史と社会
その他	教授	阿部 仁 <令和4年4月> 博士(薬学) 科学と社会
その他	教授	伊藤 智樹 <令和4年4月> 博士(社会学) 現代社会論
その他	教授	大野 圭介 <令和4年4月> 修士(文学)※ 漢文学演習I
その他	教授	大森 清人 <令和4年4月> 農学士 ビジネス思考
その他	教授	岡崎 浩幸 <令和4年4月> 修士(教育学) 英語科教育法I(富山 県の教育実践を含む) 英語科教育法II(富山 県の教育実践を含む) 英語教育学特別演習III 英語教育学特別演習IV

専任・兼担・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼担	教授	奥 敬一 ＜令和4年4月＞ 農学博士 富山学
兼担	教授	小柳津 英知 ＜令和4年4月＞ 経済学修士 産業と経済を学ぶ 東アジア共同体論－政治・経済・文化－
兼担	教授	岸本 壽生 ＜令和4年4月＞ 商学修士 環日本海 地域ライフプラン 産業観光学 富山のものづくり概論 富山の地域づくり
兼担	教授	木村 裕三 ＜令和4年4月＞ 修士(教育学) ESP I (Level-based) ESP II (Interest-based) 基盤英語 I 基盤英語 II
兼担	教授	栗本 猛 ＜令和4年4月＞ 理学博士 データサイエンスの世界 データサイエンスの実践 情報処理 応用情報処理
兼担	教授	齊藤 大紀 ＜令和4年4月＞ 博士(文学) 中国語コミュニケーション I 中国語コミュニケーション II
兼担	教授	酒井 秀紀 ＜令和4年4月＞ 博士(薬学) 薬都とやま学
兼担	教授	坂田 博美 ＜令和4年4月＞ 博士(商学) 市場と企業の関係
兼担	教授	Gerald Talandis Jr ＜令和4年4月＞ 修士(理学・TESOL) 英会話 I (基礎) 英会話 II (応用) 英会話 III (応用) 英会話 IV (応用)
兼担	教授	白石 俊輔 ＜令和4年4月＞ 博士(数理学) 社会と情報の数理
兼担	教授	鈴木 景二 ＜令和4年4月＞ 文学修士 日本の歴史と社会

専任・兼担・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼担	教授	奥 敬一 ＜令和4年4月＞ 農学博士 富山学
兼担	教授	小柳津 英知 ＜令和4年4月＞ 経済学修士 東アジア共同体論－政治・経済・文化－
兼担	教授	岸本 壽生 ＜令和4年4月＞ 商学修士 地域ライフプラン 産業観光学 富山のものづくり概論 富山の地域づくり
兼担	教授	木村 裕三 ＜令和4年4月＞ 修士(教育学) ESP II (Interest-based) 基盤英語 I 基盤英語 II
兼担	教授	栗本 猛 ＜令和4年4月＞ 理学博士 データサイエンスの世界 データサイエンスの実践 情報処理
兼担	教授	酒井 秀紀 ＜令和4年4月＞ 博士(薬学) 薬都とやま学
兼担	教授	Gerald Talandis Jr ＜令和4年4月＞ 修士(理学・TESOL) 英会話 I (基礎) 英会話 II (応用) 英会話 III (応用) 英会話 IV (応用)
兼担	教授	鈴木 景二 ＜令和4年4月＞ 文学修士 日本の歴史と社会

専任・兼担・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼担	教授	奥 敬一 ＜令和4年4月＞ 農学博士 富山学
兼担	教授	小柳津 英知 ＜令和4年4月＞ 経済学修士 東アジア共同体論－政治・経済・文化－
兼担	教授	岸本 壽生 ＜令和4年4月＞ 商学修士 富山の地域づくり
兼担	教授	木村 裕三 ＜令和4年4月＞ 修士(教育学) ESP II (Interest-based) 基盤英語 II
兼担	教授	栗本 猛 ＜令和4年4月＞ 理学博士 データサイエンスの世界 データサイエンスの実践 情報処理
兼担	教授	酒井 秀紀 ＜令和4年4月＞ 博士(薬学) 薬都とやま学
兼担	教授	坂田 博美 ＜令和4年4月＞ 博士(商学) 市場と企業の関係
兼担	教授	Gerald Talandis Jr ＜令和4年4月＞ 修士(理学・TESOL) 英会話 I (基礎) 英会話 II (応用) 英会話 III (応用) 英会話 IV (応用)
兼担	教授	鈴木 景二 ＜令和4年4月＞ 文学修士 日本の歴史と社会

教員区分	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
その他	教授	奥 敬一 ＜令和4年4月＞ 農学博士 富山学
その他	教授	小柳津 英知 ＜令和4年4月＞ 経済学修士 東アジア共同体論－政治・経済・文化－
その他	教授	岸本 壽生 ＜令和4年4月＞ 商学修士 地域ライフプラン 産業観光学 富山のものづくり概論 富山の地域づくり
その他	教授	栗本 猛 ＜令和4年4月＞ 理学博士 データサイエンスの世界 データサイエンスの実践 情報処理
その他	教授	酒井 秀紀 ＜令和4年4月＞ 博士(薬学) 薬都とやま学
その他	教授	坂田 博美 ＜令和4年4月＞ 博士(商学) 市場と企業の関係
その他	教授	Gerald Talandis Jr ＜令和4年4月＞ 修士(理学・TESOL) ESP I (Level-based) ESP II (Interest-based) 英会話 I (基礎) 英会話 II (応用) 英会話 III (応用) 英会話 IV (応用)

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	教授	高山 龍太郎 ＜令和4年4月＞ 修士(文学) 時事的問題
兼任	教授	武田 昭文 ＜令和4年4月＞ 文学修士 ロシア語基礎Ⅰ ロシア語基礎Ⅱ
兼任	教授	谷井 一郎 ＜令和4年4月＞ 理学博士 生命科学入門
兼任	教授	田畑 真美 ＜令和4年4月＞ 博士(文学) 人間と倫理
兼任	教授	田村 俊介 ＜令和4年4月＞ 修士(文学) 日本文学
兼任	教授	次山 淳 ＜令和4年4月＞ 文学修士 日本の歴史と社会 東洋の歴史と社会 美術
兼任	教授	遠田 浩司 ＜令和4年4月＞ 工学博士 環境
兼任	教授	鳥海 清司 ＜令和4年4月＞ 博士(工学) バイオメカニクスⅠ バイオメカニクスⅡ 健康・スポーツ/講義 健康・スポーツ/実技
兼任	教授	中島 淑恵 ＜令和4年4月＞ Maitreeslettres(仏国) フランス語基礎Ⅰ フランス語基礎Ⅱ フランス語コミュニケーションⅠ フランス語コミュニケーションⅡ
兼任	教授	中村 和之 ＜令和4年4月＞ 修士(経済学) はじめての経済学 学士力・人間力基礎
兼任	教授	名執 基樹 ＜令和4年4月＞ 文学修士 ドイツ語基礎Ⅰ ドイツ語基礎Ⅱ ドイツ語コミュニケーションⅠ ドイツ語コミュニケーションⅡ 発展多言語演習ドイツ語
兼任	教授	成瀬 喜則 ＜令和4年4月＞ 博士(学術) 教育技術学
兼任	教授	西島 健史 ＜令和4年4月＞ 学士(文学) 教職とこれからの教育※

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	教授	高山 龍太郎 ＜令和4年4月＞ 修士(文学) 時事的問題
兼任	教授	武田 昭文 ＜令和4年4月＞ 文学修士 ロシア語基礎Ⅰ ロシア語基礎Ⅱ
兼任	教授	谷井 一郎 ＜令和4年4月＞ 理学博士 生命科学入門
兼任	教授	田畑 真美 ＜令和4年4月＞ 博士(文学) 人間と倫理
兼任	教授	田村 俊介 ＜令和4年4月＞ 修士(文学) 日本文学
兼任	教授	遠田 浩司 ＜令和4年4月＞ 工学博士 環境
兼任	教授	鳥海 清司 ＜令和4年4月＞ 博士(工学) バイオメカニクスⅠ バイオメカニクスⅡ 健康・スポーツ/講義 健康・スポーツ/実技
兼任	教授	中島 淑恵 ＜令和4年4月＞ Maitreeslettres(仏国) フランス語基礎Ⅰ フランス語基礎Ⅱ フランス語コミュニケーションⅠ フランス語コミュニケーションⅡ
兼任	教授	中村 和之 ＜令和4年4月＞ 修士(経済学) はじめての経済学 学士力・人間力基礎
兼任	教授	名執 基樹 ＜令和4年4月＞ 文学修士 ドイツ語基礎Ⅰ ドイツ語基礎Ⅱ ドイツ語コミュニケーションⅠ ドイツ語コミュニケーションⅡ 発展多言語演習ドイツ語
兼任	教授	成瀬 喜則 ＜令和4年4月＞ 博士(学術) 教育技術学
兼任	教授	西島 健史 ＜令和4年4月＞ 学士(文学) 教職とこれからの教育※

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	教授	高山 龍太郎 ＜令和4年4月＞ 修士(文学) 時事的問題
兼任	教授	武田 昭文 ＜令和4年4月＞ 文学修士 ロシア語基礎Ⅰ ロシア語基礎Ⅱ
兼任	教授	谷井 一郎 ＜令和4年4月＞ 理学博士 生命科学入門
兼任	教授	田畑 真美 ＜令和4年4月＞ 博士(文学) 人間と倫理
兼任	教授	田村 俊介 ＜令和4年4月＞ 修士(文学) 日本文学
兼任	教授	次山 淳 ＜令和4年4月＞ 文学修士 日本の歴史と社会
兼任	教授	遠田 浩司 ＜令和4年4月＞ 工学博士 環境
兼任	教授	鳥海 清司 ＜令和4年4月＞ 博士(工学) バイオメカニクスⅠ バイオメカニクスⅡ 健康・スポーツ/講義 健康・スポーツ/実技
兼任	教授	中島 淑恵 ＜令和4年4月＞ Maitreeslettres(仏国) フランス語基礎Ⅰ フランス語基礎Ⅱ フランス語コミュニケーションⅠ フランス語コミュニケーションⅡ
兼任	教授	中村 和之 ＜令和4年4月＞ 修士(経済学) はじめての経済学 学士力・人間力基礎
兼任	教授	名執 基樹 ＜令和4年4月＞ 文学修士 ドイツ語基礎Ⅰ ドイツ語基礎Ⅱ ドイツ語コミュニケーションⅠ ドイツ語コミュニケーションⅡ 発展多言語演習ドイツ語
兼任	教授	成瀬 喜則 ＜令和4年4月＞ 博士(学術) 教育技術学
兼任	教授	西島 健史 ＜令和4年4月＞ 学士(文学) 教職とこれからの教育※

教員区分	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
その他	教授	高山 龍太郎 ＜令和4年4月＞ 修士(文学) 時事的問題
その他	教授	武田 昭文 ＜令和4年4月＞ 文学修士 ロシア語基礎Ⅰ ロシア語基礎Ⅱ
その他	教授	谷井 一郎 ＜令和4年4月＞ 理学博士 生命科学入門
その他	教授	田畑 真美 ＜令和4年4月＞ 博士(文学) 人間と倫理
その他	教授	田村 俊介 ＜令和4年4月＞ 修士(文学) 日本文学
その他	教授	遠田 浩司 ＜令和4年4月＞ 工学博士 環境
その他	教授	鳥海 清司 ＜令和4年4月＞ 博士(工学) バイオメカニクスⅠ バイオメカニクスⅡ 健康・スポーツ/講義 健康・スポーツ/実技
その他	教授	中島 淑恵 ＜令和4年4月＞ Maitreeslettres(仏国) フランス語基礎Ⅰ フランス語基礎Ⅱ フランス語コミュニケーションⅠ フランス語コミュニケーションⅡ
その他	教授	名執 基樹 ＜令和4年4月＞ 文学修士 ドイツ語基礎Ⅰ ドイツ語基礎Ⅱ ドイツ語コミュニケーションⅠ ドイツ語コミュニケーションⅡ 発展多言語演習ドイツ語
その他	教授	成瀬 喜則 ＜令和4年4月＞ 博士(学術) 教育技術学
その他	教授	西島 健史 ＜令和4年4月＞ 学士(文学) 教職とこれからの教育※

専任・兼担・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼担	教授	濱田 美和 ＜令和4年4月＞ 修士(言語・文化学) 日本事情／芸術文化 日本事情／自然社会 日本語リテラシーⅠ 日本語リテラシーⅡ 日本語コミュニケーションⅢ
兼担	教授	林 誠一 ＜令和4年4月＞ 理学士 教職とこれからの教育※
兼担	教授	樋野 幸男 ＜令和4年4月＞ 文学修士 言語と文化
兼担	教授	堀 悦郎 ＜令和4年4月＞ 博士(医学) 医療心理学 概説医療心理学 脳科学入門 身近な医学
兼担	教授	堀田 裕弘 ＜令和4年4月＞ 博士(工学) 科学技術への扉－A 科学技術への扉－B 教養としての都市デザイン学
兼担	教授	馬 駿 ＜令和4年4月＞ 博士(経済学) 経営資源のとらえ方
兼担	教授	松井 隆幸 ＜令和4年4月＞ 経済学修士 現代文化 アカデミック・デザイン 万葉学
兼担	教授	松田 健二 ＜令和4年4月＞ 博士(工学) 技術と社会
兼担	教授	宮島 光志 ＜令和4年4月＞ 文学修士 医療と地域社会
兼担	教授	両角 良子 ＜令和4年4月＞ 博士(経済学) 言語表現
兼担	教授	山崎 けい子 ＜令和4年4月＞ Master of Science in Education (M.S.Ed.) degree (国)
兼担	教授	日本語リテラシーⅠ 日本語リテラシーⅡ 日本語／専門研究 ヨフコバ四位 エレオノラ
兼担	教授	＜令和4年4月＞ 博士(学術) 日本語コミュニケーションⅠ 日本語コミュニケーションⅡ
兼担	教授	和田 直也 ＜令和4年4月＞ 博士(環境科学) 日本海学

専任・兼担・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼担	教授	濱田 美和 ＜令和4年4月＞ 修士(言語・文化学) 日本事情／芸術文化 日本事情／自然社会 日本語コミュニケーションⅢ
兼担	教授	林 誠一 ＜令和4年4月＞ 理学士 教職とこれからの教育※
兼担	教授	樋野 幸男 ＜令和4年4月＞ 文学修士 言語と文化
兼担	教授	堀 悦郎 ＜令和4年4月＞ 博士(医学) 医療心理学 脳科学入門 身近な医学
兼担	教授	松井 隆幸 ＜令和4年4月＞ 経済学修士 環日本海 アカデミック・デザイン 万葉学
兼担	教授	松田 健二 ＜令和4年4月＞ 博士(工学) 技術と社会
兼担	教授	宮島 光志 ＜令和4年4月＞ 文学修士 医療と地域社会
兼担	教授	山崎 けい子 ＜令和4年4月＞ Master of Science in Education (M.S.Ed.) degree (国)
兼担	教授	日本語リテラシーⅡ 日本語／専門研究 ヨフコバ四位 エレオノラ
兼担	教授	＜令和4年4月＞ 博士(学術) 異文化間コミュニケーション 日本語リテラシーⅠ
兼担	教授	和田 直也 ＜令和4年4月＞ 博士(環境科学) 日本海学

専任・兼担・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼担	教授	濱田 美和 ＜令和4年4月＞ 修士(言語・文化学) 日本事情／芸術文化 日本事情／自然社会 日本語コミュニケーションⅢ
兼担	教授	林 誠一 ＜令和4年4月＞ 理学士 教職とこれからの教育※
兼担	教授	堀 悦郎 ＜令和4年4月＞ 博士(医学) 医療心理学 脳科学入門 身近な医学
兼担	教授	松井 隆幸 ＜令和4年4月＞ 経済学修士 アカデミック・デザイン
兼担	教授	松田 健二 ＜令和4年4月＞ 博士(工学) 技術と社会
兼担	教授	宮島 光志 ＜令和4年4月＞ 文学修士 医療と地域社会
兼担	教授	両角 良子 ＜令和4年4月＞ 博士(経済学) 産業と経済を学ぶ
兼担	教授	山崎 けい子 ＜令和4年4月＞ Master of Science in Education (M.S.Ed.) degree (国)
兼担	教授	日本語リテラシーⅡ 日本語／専門研究 ヨフコバ四位 エレオノラ
兼担	教授	＜令和4年4月＞ 博士(学術) 異文化間コミュニケーション 日本語リテラシーⅠ
兼担	教授	和田 直也 ＜令和4年4月＞ 博士(環境科学) 日本海学

教員区分	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
その他	教授	濱田 美和 ＜令和4年4月＞ 修士(言語・文化学) 日本事情／芸術文化 日本事情／自然社会 日本語コミュニケーションⅢ
その他	教授	林 誠一 ＜令和4年4月＞ 理学士 教職とこれからの教育※
その他	教授	堀 悦郎 ＜令和4年4月＞ 博士(医学) 医療心理学 脳科学入門 身近な医学
その他	教授	松井 隆幸 ＜令和4年4月＞ 経済学修士 アカデミック・デザイン
その他	教授	松田 健二 ＜令和4年4月＞ 博士(工学) 技術と社会
その他	教授	両角 良子 ＜令和4年4月＞ 博士(経済学) 産業と経済を学ぶ
その他	教授	山崎 けい子 ＜令和4年4月＞ Master of Science in Education (M.S.Ed.) degree (国)
その他	教授	ヨフコバ四位 エレオノラ ＜令和4年4月＞ 博士(学術) 異文化間コミュニケーション 日本語リテラシーⅠ
その他	教授	和田 直也 ＜令和4年4月＞ 博士(環境科学) 日本海学

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	教員 区分	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名
			兼任	教授	池本 弘之 <令和4年4月> 博士(理学) 自然科学への扉-A						
			兼任	教授	久保田 善明 <令和4年4月> 博士(工学) 教養としての都市デザイン学	兼任	教授	久保田 善明 <令和4年4月> 博士(工学) 教養としての都市デザイン学	その他	教授	久保田 善明 <令和4年4月> 博士(工学) 教養としての都市デザイン学
			兼任	教授	田端 俊英 <令和4年4月> 博士(医学) 生命の世界						
			兼任	教授	徳永 洋介 <令和4年4月> 文学修士※ 東洋の歴史と社会	兼任	教授	徳永 洋介 <令和4年4月> 文学修士※ 東洋の歴史と社会	その他	教授	徳永 洋介 <令和4年4月> 文学修士※ 東洋の歴史と社会
			兼任	教授	鳥羽 達郎 <令和4年4月> 博士(地域政策学) 市場と企業の関係						
			兼任	教授	中島 一樹 <令和4年4月> 博士(理学) 科学技術への扉-B						
			兼任	教授	中村(唐渡) 真由美 <令和4年4月> 博士(社会学) 産業と経済を学ぶ						
			兼任	教授	袴田 優子 <令和4年4月> 博士(教育学) 概説医療心理学	兼任	教授	袴田 優子 <令和4年4月> 博士(教育学) 概説医療心理学	その他	教授	袴田 優子 <令和4年4月> 博士(教育学) 概説医療心理学
			兼任	教授	平田 研二 <令和4年4月> 博士(情報科学) 自然科学への扉-C				その他	教授	平田 研二 <令和4年4月> 博士(情報科学) 自然科学への扉-C
			兼任	教授	横山 一憲 <令和4年4月> 学術博士 社会と情報の数理	兼任	教授	横山 一憲 <令和4年4月> 学術博士 社会と情報の数理			
						兼任	教授	阿部 孝之 <令和5年4月> 工学博士 科学と社会			
						兼任	教授	岩内 秀徳 <令和5年4月> 経済学修士 環日本海	その他	教授	岩内 秀徳 <令和5年4月> 経済学修士 環日本海
						兼任	教授	内田 和美 <令和5年4月> 芸術学士 美術表現A	その他	教授	内田 和美 <令和5年4月> 芸術学士 美術表現A
						兼任	教授	香川 崇 <令和5年4月> 修士(法学) 市民生活と法			
						兼任	教授	唐渡 広志 <令和5年4月> 博士(経済学) はじめての経済学	その他	教授	唐渡 広志 <令和5年4月> 博士(経済学) はじめての経済学
						兼任	教授	佐藤 裕 <令和5年4月> 博士(人間科学) ジェンダー			
						兼任	教授	森口 毅彦 <令和5年4月> 修士(経済学) 経営資源のとらえ方	その他	教授	森口 毅彦 <令和5年4月> 修士(経済学) 経営資源のとらえ方

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	准教授	池田 真治 ＜令和4年4月＞ 博士(文学) 哲学のすすめ
兼任	准教授	石田 眞 ＜令和4年4月＞ 修士(法学) 経済生活と法
兼任	准教授	入江 幸二 ＜令和4年4月＞ 博士(文学) 富山大学学
兼任	准教授	大坂 洋 ＜令和4年4月＞ 修士(経済学) 富山から考える震災・復興学
兼任	准教授	沖野 浩二 ＜令和4年4月＞ 修士(工学) 情報処理
兼任	准教授	小野 恭史 ＜令和4年4月＞ 博士(工学) 技術と社会
兼任	准教授	帯田 孝之 ＜令和4年4月＞ 博士(薬学) 生命の世界
兼任	准教授	柏木 健司 ＜令和4年4月＞ 博士(理学) デザインと生物
兼任	准教授	片桐 達雄 ＜令和4年4月＞ 医学博士 免疫学入門
兼任	准教授	川崎 一雄 ＜令和4年4月＞ Ph.D. (Earth Sciences) (加国) 自然科学への扉-A
兼任	准教授	三宮 千佳 ＜令和4年4月＞ 博士(文学) 日本美術史(美術理論含む) 美術表現A 美術表現B

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	准教授	池田 真治 ＜令和4年4月＞ 博士(文学) 哲学のすすめ
兼任	准教授	石田 眞 ＜令和4年4月＞ 修士(法学) 経済生活と法
兼任	准教授	入江 幸二 ＜令和4年4月＞ 博士(文学) 富山大学学
兼任	准教授	大坂 洋 ＜令和4年4月＞ 修士(経済学) 富山から考える震災・復興学
兼任	准教授	沖野 浩二 ＜令和4年4月＞ 修士(工学) 情報処理 応用情報処理
兼任	准教授	小野 恭史 ＜令和4年4月＞ 博士(工学) 技術と社会
兼任	准教授	柏木 健司 ＜令和4年4月＞ 博士(理学) デザインと生物
兼任	准教授	片桐 達雄 ＜令和4年4月＞ 医学博士 免疫学入門
兼任	准教授	三宮 千佳 ＜令和4年4月＞ 博士(文学) 日本美術史(美術理論含む)

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	准教授	池田 真治 ＜令和4年4月＞ 博士(文学) 哲学のすすめ
兼任	准教授	入江 幸二 ＜令和4年4月＞ 博士(文学) 富山大学学
兼任	准教授	大坂 洋 ＜令和4年4月＞ 修士(経済学) 富山から考える震災・復興学
兼任	准教授	沖野 浩二 ＜令和4年4月＞ 修士(工学) 情報処理 応用情報処理
兼任	准教授	小野 恭史 ＜令和4年4月＞ 博士(工学) 技術と社会
兼任	准教授	柏木 健司 ＜令和4年4月＞ 博士(理学) デザインと生物
兼任	准教授	片桐 達雄 ＜令和4年4月＞ 医学博士 免疫学入門
兼任	准教授	三宮 千佳 ＜令和4年4月＞ 博士(文学) 日本美術史(美術理論含む)

教員区分	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
その他	教授	安藤 由香里 ＜令和6年4月＞ 博士(国際公共政策) 日本国憲法 国家と市民 市民生活と法
その他	教授	高村 昭輝 ＜令和6年4月＞ 博士(医学) 医療と地域社会
その他	教授	片桐 崇史 ＜令和6年4月＞ 博士(工学) 科学技術への扉-B
その他	准教授	池田 真治 ＜令和4年4月＞ 博士(文学) 哲学のすすめ
その他	准教授	入江 幸二 ＜令和4年4月＞ 博士(文学) 富山大学学
その他	准教授	大坂 洋 ＜令和4年4月＞ 修士(経済学) 富山から考える震災・復興学
その他	准教授	沖野 浩二 ＜令和4年4月＞ 修士(工学) 情報処理 応用情報処理
その他	准教授	小野 恭史 ＜令和4年4月＞ 博士(工学) 技術と社会
その他	准教授	帯田 孝之 ＜令和6年4月＞ 博士(薬学) 生命の世界
その他	准教授	柏木 健司 ＜令和4年4月＞ 博士(理学) デザインと生物
その他	准教授	片桐 達雄 ＜令和4年4月＞ 医学博士 免疫学入門
その他	准教授	三宮 千佳 ＜令和4年4月＞ 博士(文学) 日本美術史(美術理論含む)

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	准教授	島添 貴美子 ＜令和4年4月＞ 博士(音楽学) 音楽
兼任	准教授	上保 敏 ＜令和4年4月＞ 博士(学術) 朝鮮語基礎Ⅰ
兼任	准教授	杉森 保 ＜令和4年4月＞ 博士(理学) 自然科学への扉－C SDGs入門
兼任	准教授	鈴木 晃志郎 ＜令和4年4月＞ 博士(理学) 地域の経済と社会・文化
兼任	准教授	Theron Muller ＜令和4年4月＞ Ph.D. (Applied Linguistics) (英国) 英作文Ⅰ(基礎) 英作文Ⅱ(応用) 英作文Ⅲ(応用) 英作文Ⅳ(応用)
兼任	准教授	田中 信之 ＜令和4年4月＞ 博士(学術) 日本語コミュニケーションⅠ 日本語コミュニケーションⅡ
兼任	准教授	谷口 美樹 ＜令和4年4月＞ 博士(文学) 治療の文化史 ジェンダー
兼任	准教授	坪見 博之 ＜令和4年4月＞ 博士(文学) こころの科学
兼任	准教授	野田 秀孝 ＜令和4年4月＞ 修士(福祉マネジメント) 地域共生(福祉)論Ⅰ 地域共生(福祉)論Ⅱ スクールソーシャルワーク論Ⅰ スクールソーシャルワーク論Ⅱ
兼任	准教授	長谷川 春生 ＜令和4年4月＞ 博士(学校教育学) 小学校プログラミング 教育の理論と実践Ⅰ 小学校プログラミング 教育の理論と実践Ⅱ 総合的な学習の時間 教育論Ⅰ 総合的な学習の時間 教育論Ⅱ

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	准教授	上保 敏 ＜令和4年4月＞ 博士(学術) 朝鮮語基礎Ⅰ
兼任	准教授	杉森 保 ＜令和4年4月＞ 博士(理学) 自然科学への扉－B SDGs入門
兼任	准教授	鈴木 晃志郎 ＜令和4年4月＞ 博士(理学) 地域の経済と社会・文化
兼任	准教授	Theron Muller ＜令和4年4月＞ Ph.D. (Applied Linguistics) (英国) 英作文Ⅰ(基礎) 英作文Ⅱ(応用) 英作文Ⅲ(応用) 英作文Ⅳ(応用)
兼任	准教授	田中 信之 ＜令和4年4月＞ 博士(学術) 日本語コミュニケーションⅠ 日本語コミュニケーションⅡ
兼任	准教授	谷口 美樹 ＜令和4年4月＞ 博士(文学) 治療の文化史 ジェンダー
兼任	准教授	野田 秀孝 ＜令和4年4月＞ 修士(福祉マネジメント) 地域共生(福祉)論Ⅰ 地域共生(福祉)論Ⅱ スクールソーシャルワーク論Ⅰ スクールソーシャルワーク論Ⅱ
兼任	准教授	長谷川 春生 ＜令和4年4月＞ 博士(学校教育学) 小学校プログラミング 教育の理論と実践Ⅰ 小学校プログラミング 教育の理論と実践Ⅱ 総合的な学習の時間 教育論Ⅰ 総合的な学習の時間 教育論Ⅱ

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	准教授	上保 敏 ＜令和4年4月＞ 博士(学術) 朝鮮語基礎Ⅰ
兼任	准教授	杉森 保 ＜令和4年4月＞ 博士(理学) 自然科学への扉－B SDGs入門
兼任	准教授	鈴木 晃志郎 ＜令和4年4月＞ 博士(理学) 地域の経済と社会・文化
兼任	准教授	Theron Muller ＜令和4年4月＞ Ph.D. (Applied Linguistics) (英国) ESPI(Level-based) 英作文Ⅰ(基礎) 英作文Ⅱ(応用) 英作文Ⅲ(応用) 英作文Ⅳ(応用)
兼任	准教授	田中 信之 ＜令和4年4月＞ 博士(学術) 日本語コミュニケーションⅠ 日本語コミュニケーションⅡ
兼任	准教授	谷口 美樹 ＜令和4年4月＞ 博士(文学) 治療の文化史
兼任	准教授	坪見 博之 ＜令和4年4月＞ 博士(文学) こころの科学
専任	准教授	野田 秀孝 ＜令和4年4月＞ 修士(福祉マネジメント) 地域共生(福祉)論Ⅰ 地域共生(福祉)論Ⅱ スクールソーシャルワーク論Ⅰ スクールソーシャルワーク論Ⅱ 社会福祉学概論Ⅰ 社会福祉学概論Ⅱ 専門ゼミナールA 専門ゼミナールB 卒業研究
兼任	准教授	長谷川 春生 ＜令和4年4月＞ 博士(学校教育学) 小学校プログラミング 教育の理論と実践Ⅰ 小学校プログラミング 教育の理論と実践Ⅱ 総合的な学習の時間 教育論Ⅰ 総合的な学習の時間 教育論Ⅱ

教員区分	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
その他	准教授	上保 敏 ＜令和4年4月＞ 博士(学術) 朝鮮語基礎Ⅰ
その他	准教授	杉森 保 ＜令和4年4月＞ 博士(理学) 自然科学への扉－B SDGs入門
その他	准教授	鈴木 晃志郎 ＜令和4年4月＞ 博士(理学) 地域の経済と社会・文化
その他	准教授	Theron Muller ＜令和4年4月＞ Ph.D. (Applied Linguistics) (英国) ESPI(Level-based) 英作文Ⅰ(基礎) 英作文Ⅱ(応用) 英作文Ⅲ(応用) 英作文Ⅳ(応用)
その他	准教授	田中 信之 ＜令和4年4月＞ 博士(学術) 日本語コミュニケーションⅠ 日本語コミュニケーションⅡ
その他	准教授	谷口 美樹 ＜令和4年4月＞ 博士(文学) 治療の文化史 ジェンダー
その他	准教授	坪見 博之 ＜令和4年4月＞ 博士(文学) こころの科学
基(主専)	准教授	野田 秀孝 ＜令和4年4月＞ 修士(福祉マネジメント) 人権と福祉 地域共生(福祉)論Ⅰ 地域共生(福祉)論Ⅱ スクールソーシャルワーク論Ⅰ スクールソーシャルワーク論Ⅱ 社会福祉学概論Ⅰ 社会福祉学概論Ⅱ 専門ゼミナールA 専門ゼミナールB 教育学ゼミナール 卒業研究
その他	教授	長谷川 春生 ＜令和4年4月＞ 博士(学校教育学) 小学校プログラミング 教育の理論と実践Ⅰ 小学校プログラミング 教育の理論と実践Ⅱ 総合的な学習の時間 教育論Ⅰ 総合的な学習の時間 教育論Ⅱ

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	准教授	林 夏生 <令和4年4月> 修士(学術) 人権と福祉
兼任	准教授	林 衛 <令和4年4月> 修士理学 主権者教育のための批判的思考力・メディアリテラシー 事例で学ぶ減災・防災教育論
兼任	准教授	福田 翔 <令和4年4月> 博士(学術) 中国語基礎Ⅰ 中国語基礎Ⅱ 発展多言語演習中国語
兼任	准教授	松山 淳 <令和4年4月> 博士(経済学) 経済学概論
兼任	准教授	水野 真理子 <令和4年4月> 博士(人間・環境学) 異文化間コミュニケーション とやま地域学
兼任	准教授	宮武 滝太 <令和4年4月> 博士(理学) 環境と安全管理
兼任	准教授	吉田 勝一 <令和4年4月> 博士(理学) 自然科学への扉ーB
兼任	准教授	渡邊 雅志 <令和4年4月> 修士(芸術工学) 感性をはぐくむ 美術表現Ⅱ
兼任	准教授	和田 とも美 <令和4年4月> 문학박사(韓国) 朝鮮語基礎Ⅱ 朝鮮語コミュニケーションⅠ 朝鮮語コミュニケーションⅡ

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	准教授	林 夏生 <令和4年4月> 修士(学術) 人権と福祉
兼任	准教授	林 衛 <令和4年4月> 修士理学 主権者教育のための批判的思考力・メディアリテラシー 事例で学ぶ減災・防災教育論
兼任	准教授	福田 翔 <令和4年4月> 博士(学術) 中国語基礎Ⅰ 中国語基礎Ⅱ 発展多言語演習中国語
兼任	准教授	松山 淳 <令和4年4月> 博士(経済学) 経済学概論
兼任	准教授	宮武 滝太 <令和4年4月> 博士(理学) 環境と安全管理
兼任	准教授	渡邊 雅志 <令和4年4月> 修士(芸術工学) 感性をはぐくむ 美術表現Ⅱ
兼任	准教授	和田 とも美 <令和4年4月> 문학박사(韓国) 朝鮮語基礎Ⅱ 朝鮮語コミュニケーションⅠ 朝鮮語コミュニケーションⅡ
兼任	准教授	櫻田 貴道 <令和4年4月> 博士(経済学) 経営資源のとりえ方
兼任	准教授	若杉 雅浩 <令和4年4月> 博士(医学) 災害救援ボランティア論

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	准教授	林 夏生 <令和4年4月> 修士(学術) 人権と福祉
兼任	准教授	林 衛 <令和4年4月> 修士理学 主権者教育のための批判的思考力・メディアリテラシー 事例で学ぶ減災・防災教育論
兼任	准教授	福田 翔 <令和4年4月> 博士(学術) 中国語基礎Ⅰ 中国語基礎Ⅱ 発展多言語演習中国語
兼任	准教授	松山 淳 <令和4年4月> 博士(経済学) 経済学概論
兼任	准教授	宮武 滝太 <令和4年4月> 博士(理学) 環境と安全管理
兼任	准教授	渡邊 雅志 <令和4年4月> 修士(芸術工学) 感性をはぐくむ 美術表現Ⅱ
兼任	准教授	和田 とも美 <令和4年4月> 문학박사(韓国) 朝鮮語基礎Ⅱ 朝鮮語コミュニケーションⅠ 朝鮮語コミュニケーションⅡ
兼任	准教授	伊藤 嘉規 <令和5年4月> 修士(法学) 日本国憲法 経済生活と法
兼任	准教授	尾山 真 <令和5年4月> 修士(経営学) 地域ライフプラン

教員区分	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
その他	准教授	林 衛 <令和4年4月> 修士理学 主権者教育のための批判的思考力・メディアリテラシー 事例で学ぶ減災・防災教育論
その他	准教授	福田 翔 <令和4年4月> 博士(学術) 中国語基礎Ⅰ 中国語基礎Ⅱ 発展多言語演習中国語
その他	准教授	松山 淳 <令和4年4月> 博士(経済学) 経済学概論
その他	准教授	宮武 滝太 <令和4年4月> 博士(理学) 環境と安全管理
その他	准教授	渡邊 雅志 <令和4年4月> 修士(芸術工学) 感性をはぐくむ 美術表現Ⅱ
その他	准教授	和田 とも美 <令和4年4月> 문학박사(韓国) 朝鮮語基礎Ⅱ 朝鮮語コミュニケーションⅠ 朝鮮語コミュニケーションⅡ

専任・兼担・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
兼担	講師	上木 佐季子 <令和4年4月> 教育学修士 情報処理
兼担	講師	大橋 隼人 <令和4年4月> 博士(理学) 情報処理
兼担	講師	小田 夕香理 <令和4年4月> Degree of Doctor of Philosophy (英国)博士(英文学) 外国文学
兼担	講師	塩見 一三男 <令和4年4月> 博士(工学) 地域ライフプラン 産業観光学 富山のものづくり概論 富山の地域づくり
兼担	講師	田邊 元 <令和4年4月> 博士(スポーツ科学) スポーツ文化論Ⅰ スポーツ文化論Ⅱ
兼担	講師	松田 愛 <令和4年4月> 修士(文学) 西洋美術史(美術理論含む)

専任・兼担・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
兼担	准教授	上木 佐季子 <令和4年4月> 教育学修士 情報処理
兼担	講師	大橋 隼人 <令和4年4月> 博士(理学) 情報処理
兼担	准教授	小田 夕香理 <令和4年4月> Degree of Doctor of Philosophy (英国)博士(英文学) 外国文学
兼担	講師	塩見 一三男 <令和4年4月> 博士(工学) 地域ライフプラン 産業観光学 富山のものづくり概論 富山の地域づくり
兼担	講師	田邊 元 <令和4年4月> 博士(スポーツ科学) スポーツ文化論Ⅰ スポーツ文化論Ⅱ
兼担	講師	松田 愛 <令和4年4月> 修士(文学) 西洋美術史(美術理論含む)
兼担	講師	岡本 知久 <令和4年4月> 修士(芸術工学) 美術表現A
兼担	講師	三原 美晴 <令和4年4月> 博士(医学) 視覚障害総論

専任・兼担・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
兼担	准教授	高松 衛 <令和5年4月> 博士(工学) 科学技術への扉-B
兼担	准教授	出口 英生 <令和5年4月> 博士(理学) 自然科学への扉-C
兼担	准教授	畑田 圭介 <令和5年4月> 博士(理学) 自然科学への扉-A
兼担	准教授	上木 佐季子 <令和4年4月> 教育学修士 情報処理
兼担	講師	大橋 隼人 <令和4年4月> 博士(理学) 情報処理
兼担	准教授	小田 夕香理 <令和4年4月> Degree of Doctor of Philosophy (英国)博士(英文学) 外国文学
兼担	講師	塩見 一三男 <令和4年4月> 博士(工学) 産業観光学 富山のものづくり概論 富山の地域づくり
兼担	講師	田邊 元 <令和4年4月> 博士(スポーツ科学) スポーツ文化論Ⅰ スポーツ文化論Ⅱ
兼担	准教授	松田 愛 <令和4年4月> 修士(文学) 西洋美術史(美術理論含む)
兼担	講師	三原 美晴 <令和4年4月> 博士(医学) 視覚障害総論
兼担	講師	佐山 三千雄 <令和5年4月> 薬学博士 言語表現
兼担	講師	山本 将之 <令和5年4月> 博士(農学) 生命の世界

教員区分	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
その他	准教授	田山 孝 <令和6年4月> 博士(理学) 自然科学への扉-A
その他	准教授	上木 佐季子 <令和4年4月> 教育学修士 情報処理
その他	講師	大橋 隼人 <令和4年4月> 博士(理学) 情報処理
その他	准教授	小田 夕香理 <令和4年4月> Degree of Doctor of Philosophy (英国)博士(英文学) 外国文学
その他	講師	塩見 一三男 <令和4年4月> 博士(工学) 地域ライフプラン 産業観光学 富山のものづくり概論 富山の地域づくり
その他	講師	田邊 元 <令和4年4月> 博士(スポーツ科学) スポーツ文化論Ⅰ スポーツ文化論Ⅱ
その他	准教授	松田 愛 <令和4年4月> 修士(文学) 西洋美術史(美術理論含む)
その他	講師	三原 美晴 <令和4年4月> 博士(医学) 視覚障害総論
その他	講師	佐山 三千雄 <令和5年4月> 薬学博士 言語表現

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	講師	上尾 信也 ＜令和4年4月＞ 学術博士 音楽史Ⅰ(西洋音楽) 音楽史Ⅱ(西洋音楽)
兼任	講師	井戸 啓介 ＜令和4年4月＞ 博士(人間・環境学) 認知科学
兼任	講師	小倉 拓郎 ＜令和4年4月＞ 修士(学術) 自然地理学Ⅰ 自然地理学Ⅱ
兼任	講師	梶田 和宏 ＜令和4年4月＞ 博士(スポーツ学) 球技(ベースボール型)Ⅰ 球技(ベースボール型)Ⅱ
兼任	講師	川端 健司 ＜令和4年4月＞ 教育学修士 武道BI(柔道) 武道BII(柔道)
兼任	講師	酒井 麻見(立田 麻美) ＜令和4年4月＞ 専門学校卒 書写書道基礎Ⅰ 書写書道基礎Ⅱ
兼任	講師	坂本 太郎 ＜令和4年4月＞ 修士(芸術) 彫刻基礎Ⅱ(現代美術表現を含む)
兼任	講師	隼瀬 大輔 ＜令和4年4月＞ 修士(教育学) 工芸基礎Ⅱ

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	講師	上尾 信也 ＜令和4年4月＞ 学術博士 音楽史Ⅰ(西洋音楽) 音楽史Ⅱ(西洋音楽)
兼任	講師	井戸 啓介 ＜令和4年4月＞ 博士(人間・環境学) 認知科学
兼任	講師	小倉 拓郎 ＜令和4年4月＞ 修士(学術) 自然地理学Ⅰ 自然地理学Ⅱ
兼任	講師	梶田 和宏 ＜令和4年4月＞ 博士(スポーツ学) 球技(ベースボール型)Ⅰ 球技(ベースボール型)Ⅱ
兼任	講師	川端 健司 ＜令和4年4月＞ 教育学修士 武道BI(柔道) 武道BII(柔道)
兼任	講師	酒井 麻見(立田 麻美) ＜令和4年4月＞ 専門学校卒 書写書道基礎Ⅰ 書写書道基礎Ⅱ
兼任	講師	坂本 太郎 ＜令和4年4月＞ 修士(芸術) 彫刻基礎Ⅱ(現代美術表現を含む)
兼任	講師	高橋 知己 ＜令和4年4月＞ 修士(教育学) 特別活動とカリキュラム マネジメント
兼任	講師	野澤 有希 ＜令和4年4月＞ 修士(教育学) 未来をつくる教育課程
兼任	講師	隼瀬 大輔 ＜令和4年4月＞ 修士(教育学) 工芸基礎Ⅱ

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	講師	笹山 啓 ＜令和5年4月＞ 博士(学術) ロシア語コミュニケーションⅠ ロシア語コミュニケーションⅡ
兼任	講師	上尾 信也 ＜令和4年4月＞ 学術博士 音楽史Ⅰ(西洋音楽) 音楽史Ⅱ(西洋音楽)
兼任	講師	井戸 啓介 ＜令和4年4月＞ 博士(人間・環境学) 認知科学
兼任	講師	小倉 拓郎 ＜令和4年4月＞ 修士(学術) 自然地理学Ⅰ 自然地理学Ⅱ
兼任	講師	梶田 和宏 ＜令和4年4月＞ 博士(スポーツ学) 球技(ベースボール型)Ⅰ 球技(ベースボール型)Ⅱ
兼任	講師	川端 健司 ＜令和4年4月＞ 教育学修士 武道BI(柔道) 武道BII(柔道)
兼任	講師	酒井 麻見(立田 麻美) ＜令和4年4月＞ 専門学校卒 書写書道基礎Ⅰ 書写書道基礎Ⅱ
兼任	講師	坂本 太郎 ＜令和4年4月＞ 修士(芸術) 彫刻基礎Ⅱ(現代美術表現を含む)
兼任	講師	高橋 知己 ＜令和4年4月＞ 修士(教育学) 特別活動とカリキュラム マネジメント
兼任	講師	野澤 有希 ＜令和4年4月＞ 修士(教育学) 未来をつくる教育課程
兼任	講師	隼瀬 大輔 ＜令和4年4月＞ 修士(教育学) 工芸基礎Ⅱ

教員区分	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
その他	講師	笹山 啓 ＜令和5年4月＞ 博士(学術) 現代文化 平和学入門 ロシア語コミュニケーションⅠ ロシア語コミュニケーションⅡ
その他	講師	古賀 さゆり ＜令和5年4月＞ 修士(理学) 社会と情報の数理
その他	講師	上尾 信也 ＜令和4年4月＞ 学術博士 音楽史Ⅰ(西洋音楽) 音楽史Ⅱ(西洋音楽)
その他	講師	井戸 啓介 ＜令和4年4月＞ 博士(人間・環境学) 認知科学
その他	講師	梶田 和宏 ＜令和4年4月＞ 博士(スポーツ学) 球技(ベースボール型)Ⅰ 球技(ベースボール型)Ⅱ
その他	講師	川端 健司 ＜令和4年4月＞ 教育学修士 武道BI(柔道) 武道BII(柔道)
その他	講師	酒井 麻見(立田 麻美) ＜令和4年4月＞ 専門学校卒 書写書道基礎Ⅰ 書写書道基礎Ⅱ
その他	講師	坂本 太郎 ＜令和4年4月＞ 修士(芸術) 彫刻基礎Ⅱ(現代美術表現を含む)
その他	講師	高橋 知己 ＜令和4年4月＞ 修士(教育学) 特別活動とカリキュラム マネジメント
その他	講師	野澤 有希 ＜令和4年4月＞ 修士(教育学) 未来をつくる教育課程
その他	講師	隼瀬 大輔 ＜令和4年4月＞ 修士(教育学) 工芸基礎Ⅱ

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	講師	平賀 健太郎 <令和4年4月> 心理学博士 病弱児の教育
兼任	講師	湊 七雄 <令和4年4月> 芸術修士 絵画基礎Ⅱ(映像メディア表現・現代美術表現を含む)
兼任	講師	山脇(九町) あゆみ <令和4年4月> 学術博士 水泳Ⅰ 水泳Ⅱ

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	講師	平賀 健太郎 <令和4年4月> 心理学博士 病弱児の教育
兼任	講師	湊 七雄 <令和4年4月> 芸術修士 絵画基礎Ⅱ(映像メディア表現・現代美術表現を含む)
兼任	講師	山脇(九町) あゆみ <令和4年4月> 学術博士 水泳Ⅰ 水泳Ⅱ
兼任	講師	吉岡 学 <令和4年4月> 博士(保健学) 視覚障害総論
兼任	講師	艾 玉霞 <令和4年4月> 修士(文学) 中国語コミュニケーションⅠ 中国語コミュニケーションⅡ
兼任	講師	ノースコロデワ エレーナ <令和4年4月> 学士(初等教育学) ロシア語コミュニケーションⅠ
兼任	講師	水田 佳歩 <令和4年4月> 博士(日本語教育学) 異文化理解
兼任	講師	他大学等 (短大、外国大学含む) <令和4年4月> とやま地域学

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	講師	平賀 健太郎 <令和4年4月> 心理学博士 病弱児の教育
兼任	講師	湊 七雄 <令和4年4月> 芸術修士 絵画基礎Ⅱ(映像メディア表現・現代美術表現を含む)
兼任	講師	山脇(九町) あゆみ <令和4年4月> 学術博士 水泳Ⅰ 水泳Ⅱ
兼任	講師	吉岡 学 <令和4年4月> 博士(保健学) 視覚障害総論
兼任	講師	艾 玉霞 <令和4年4月> 修士(文学) 中国語コミュニケーションⅠ 中国語コミュニケーションⅡ
兼任	講師	水田 佳歩 <令和4年4月> 博士(日本語教育学) 異文化理解
兼任	講師	他大学等 (短大、外国大学含む) <令和4年4月> とやま地域学
兼任	講師	奥寺 敬 <令和5年4月> 博士(医学) 災害救援ボランティア論
兼任	講師	新谷 秀夫 <令和5年4月> 文学修士 万葉学

教員区分	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
その他	講師	平賀 健太郎 <令和4年4月> 心理学博士 病弱児の教育
その他	講師	湊 七雄 <令和4年4月> 芸術修士 絵画基礎Ⅱ(映像メディア表現・現代美術表現を含む)
その他	講師	池田 幸應 <令和6年4月> 教育学修士 水泳Ⅰ 水泳Ⅱ
その他	講師	吉岡 学 <令和4年4月> 博士(保健学) 視覚障害総論
その他	講師	艾 玉霞 <令和4年4月> 修士(文学) 中国語コミュニケーションⅠ 中国語コミュニケーションⅡ
その他	講師	水田 佳歩 <令和4年4月> 博士(日本語教育学) 異文化理解
その他	講師	他大学等 (短大、外国大学含む) <令和4年4月> とやま地域学
その他	講師	奥寺 敬 <令和5年4月> 博士(医学) 災害救援ボランティア論
その他	講師	新谷 秀夫 <令和5年4月> 文学修士 万葉学
その他	講師	Jack Lee Landall <令和6年4月> 学士(哲学) 英作文Ⅰ(基礎) 英作文Ⅱ(応用) 英作文Ⅲ(応用) 英作文Ⅳ(応用)
その他	講師	永山 香織 <令和6年4月> 日本語リテラシーⅡ

<金沢大学>

【認可時又は届出時】

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢)
		担当授業科目名
専	教授	安藤 常光 <令和4年4月> 学士(音楽)
		卒業研究 音楽科基礎B(実践) 歌唱法I 歌唱法II 歌唱法III 歌唱法IV アンサンブルI(声楽) アンサンブルII(声楽) アンサンブルIII(声楽) 歌唱法演習I 歌唱法演習II 歌唱法演習III 歌唱法演習IV
専	教授	岩田 英樹 <令和4年4月> 修士(体育学)
		卒業研究 体育科基礎A※ 初等体育科教育法I※ 初等体育科教育法II※ 学校保健I(教科横断で取り組む学校保健) 学校保健II(教科横断で取り組む学校保健) 保健体育科教育法I(石川県の教育実践を含む) 保健体育科教育法II(石川県の教育実践を含む) 学校保健演習A 学校保健演習B 学校保健演習C 学校保健演習D
専	教授	大村 雅章 <令和4年4月> 芸術学修士
		卒業研究 図画工作科基礎B(実践)※ 絵画基礎I(映像メディア表現・現代美術表現を含む) 絵画I 絵画II 絵画III 絵画IV 美術実地研究 美術科教育法V※ 美術科教育法VI※ 美術科教育法VII※ 美術科教育法VIII※ 絵画制作研究I 絵画制作研究II 絵画制作研究III 絵画制作研究IV

【令和4年度】

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢)
		担当授業科目名
専	教授	安藤 常光 <令和4年4月> 学士(音楽)
		卒業研究 音楽科基礎B(実践) 歌唱法I 歌唱法II 歌唱法III 歌唱法IV アンサンブルI(声楽) アンサンブルII(声楽) アンサンブルIII(声楽) 歌唱法演習I 歌唱法演習II 歌唱法演習III 歌唱法演習IV
専	教授	岩田 英樹 <令和4年4月> 修士(体育学)
		卒業研究 体育科基礎A※ 初等体育科教育法I※ 初等体育科教育法II※ 学校保健I(教科横断で取り組む学校保健) 学校保健II(教科横断で取り組む学校保健) 保健体育科教育法I(石川県の教育実践を含む) 保健体育科教育法II(石川県の教育実践を含む) 学校保健演習A 学校保健演習B 学校保健演習C 学校保健演習D
専	教授	大村 雅章 <令和4年4月> 芸術学修士
		卒業研究 図画工作科基礎B(実践)※ 絵画基礎I(映像メディア表現・現代美術表現を含む) 絵画I 絵画II 絵画III 絵画IV 美術実地研究 美術科教育法V※ 美術科教育法VI※ 美術科教育法VII※ 美術科教育法VIII※ 絵画制作研究I 絵画制作研究II 絵画制作研究III 絵画制作研究IV

【令和5年度】

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢)
		担当授業科目名
専	教授	安藤 常光 <令和4年4月> 学士(音楽)
		卒業研究 音楽科基礎B(実践) 歌唱法I 歌唱法II 歌唱法III 歌唱法IV アンサンブルI(声楽) アンサンブルII(声楽) アンサンブルIII(声楽) 歌唱法演習I 歌唱法演習II 歌唱法演習III 歌唱法演習IV
専	教授	岩田 英樹 <令和4年4月> 修士(体育学)
		卒業研究 体育科基礎A※ 初等体育科教育法I※ 初等体育科教育法II※ 学校保健I(教科横断で取り組む学校保健) 学校保健II(教科横断で取り組む学校保健) 保健体育科教育法I(石川県の教育実践を含む) 保健体育科教育法II(石川県の教育実践を含む) 学校保健演習A 学校保健演習B 学校保健演習C 学校保健演習D
専	教授	大村 雅章 <令和4年4月> 芸術学修士
		卒業研究 図画工作科基礎B(実践)※ 絵画基礎I(映像メディア表現・現代美術表現を含む) 絵画I 絵画II 絵画III 絵画IV 美術実地研究 美術科教育法V※ 美術科教育法VI※ 美術科教育法VII※ 美術科教育法VIII※ 絵画制作研究I 絵画制作研究II 絵画制作研究III 絵画制作研究IV

【令和6年度】

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢)
		担当授業科目名
兼任	教授	安藤 常光 <令和4年4月> 学士(音楽)
		音楽科基礎B(実践) 歌唱法I 歌唱法II 歌唱法III 歌唱法IV アンサンブルI(声楽) アンサンブルII(声楽) アンサンブルIII(声楽) 歌唱法演習I 歌唱法演習II 歌唱法演習III 歌唱法演習IV
専	教授	岩田 英樹 <令和4年4月> 修士(体育学)
		卒業研究 学校体験活動II(幼・小)※ 学校体験活動II(中・高)※ 体育科基礎A※ 初等体育科教育法I※ 初等体育科教育法II※ 学校保健I(教科横断で取り組む学校保健) 学校保健II(教科横断で取り組む学校保健) 保健体育科教育法I(石川県の教育実践を含む) 保健体育科教育法II(石川県の教育実践を含む) 学校保健演習A 学校保健演習B 学校保健演習C 学校保健演習D
専	教授	大村 雅章 <令和4年4月> 芸術学修士
		卒業研究 図画工作科基礎B(実践)※ 絵画基礎I(映像メディア表現・現代美術表現を含む) 絵画I 絵画II 絵画III 絵画IV 美術実地研究 美術科教育法V※ 美術科教育法VI※ 美術科教育法VII※ 美術科教育法VIII※ 絵画制作研究I 絵画制作研究II 絵画制作研究III 絵画制作研究IV

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
専	教授	小野 隆太 ＜令和4年4月＞ 芸術学修士
		卒業研究 音楽科基礎B(実践) ピアノ奏法Ⅰ ピアノ奏法Ⅱ ピアノ奏法Ⅲ ピアノ奏法Ⅳ ピアノ奏法演習Ⅰ ピアノ奏法演習Ⅱ ピアノ奏法演習Ⅲ ピアノ奏法演習Ⅳ
専	教授	折川 司 ＜令和4年4月＞ 修士(学校教育学)
		国語科基礎B(書写を含む)(地域の文学を含む)※ 初等国語科教育法Ⅰ 初等国語科教育法Ⅱ 石川県の教育実践Ⅰ※ 書写書道基礎Ⅰ 書写書道基礎Ⅱ 国語科教育法Ⅰ(石川県の教育実践を含む) 国語科教育法Ⅱ(石川県の教育実践を含む) 国語科教育法Ⅴ 国語科教育法Ⅵ 国語科教育法Ⅶ 国語科教育法Ⅷ 国語科教育演習Ⅰ 国語科教育演習Ⅱ 国語科教育演習Ⅲ 国語科教育演習Ⅳ 国語科実践研究Ⅰ※ 国語科実践研究Ⅱ※ 国語科実践研究Ⅲ※ 国語科実践研究Ⅳ※
専	教授	川幡 佳一 ＜令和4年4月＞ 理学博士
		アカデミックスキル※ 卒業研究 理科基礎B(実践)※ 理科内容C(生物多様性概論と現代理科教育) 理科内容C(一般生物学) 理科内容演習CⅠ(生物学) 理科内容演習CⅡ(生物学) 理科実験CⅠ(生物学) 理科実験CⅡ(生物学) 理科教育実践研究Ⅰ※ 理科教育実践研究Ⅱ※ 理科教育実践研究Ⅲ※ 理科教育実践研究Ⅳ※
専	教授	黒田 智 ＜令和4年4月＞ 博士(文学)
		アカデミックスキル※ 卒業研究 社会科基礎B(高学年の社会科と現代の教育課題)※ 日本史学概論Ⅰ 日本史学概論Ⅱ 日本史学各論(古代・中世)Ⅰ 日本史学各論(古代・中世)Ⅱ 日本史学演習Ⅰ 日本史学演習Ⅱ 日本史学演習Ⅲ 日本史学演習Ⅳ 歴史学野外実習

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
専	教授	小野 隆太 ＜令和4年4月＞ 芸術学修士
		卒業研究 音楽科基礎B(実践) ピアノ奏法Ⅰ ピアノ奏法Ⅱ ピアノ奏法Ⅲ ピアノ奏法Ⅳ ピアノ奏法演習Ⅰ ピアノ奏法演習Ⅱ ピアノ奏法演習Ⅲ ピアノ奏法演習Ⅳ
専	教授	折川 司 ＜令和4年4月＞ 修士(学校教育学)
		国語科基礎B(書写を含む)(地域の文学を含む)※ 初等国語科教育法Ⅰ 初等国語科教育法Ⅱ 石川県の教育実践Ⅰ※ 書写書道基礎Ⅰ 書写書道基礎Ⅱ 国語科教育法Ⅰ(石川県の教育実践を含む) 国語科教育法Ⅱ(石川県の教育実践を含む) 国語科教育法Ⅴ 国語科教育法Ⅵ 国語科教育法Ⅶ 国語科教育法Ⅷ 国語科教育演習Ⅰ 国語科教育演習Ⅱ 国語科教育演習Ⅲ 国語科教育演習Ⅳ 国語科実践研究Ⅰ※ 国語科実践研究Ⅱ※ 国語科実践研究Ⅲ※ 国語科実践研究Ⅳ※
専	教授	川幡 佳一 ＜令和4年4月＞ 理学博士
		アカデミックスキル※ 卒業研究 理科基礎B(実践)※ 理科内容C(生物多様性概論と現代理科教育) 理科内容C(一般生物学) 理科内容演習CⅠ(生物学) 理科内容演習CⅡ(生物学) 理科実験CⅠ(生物学) 理科実験CⅡ(生物学) 理科教育実践研究Ⅰ※ 理科教育実践研究Ⅱ※ 理科教育実践研究Ⅲ※ 理科教育実践研究Ⅳ※
専	教授	黒田 智 ＜令和4年4月＞ 博士(文学)
		アカデミックスキル※ 卒業研究 社会科基礎B(高学年の社会科と現代の教育課題)※ 日本史学概論Ⅰ 日本史学概論Ⅱ 日本史学各論(古代・中世)Ⅰ 日本史学各論(古代・中世)Ⅱ 日本史学演習Ⅰ 日本史学演習Ⅱ 日本史学演習Ⅲ 日本史学演習Ⅳ 歴史学野外実習

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
専	教授	小野 隆太 ＜令和4年4月＞ 芸術学修士
		卒業研究 音楽科基礎B(実践) ピアノ奏法Ⅰ ピアノ奏法Ⅱ ピアノ奏法Ⅲ ピアノ奏法Ⅳ ピアノ奏法演習Ⅰ ピアノ奏法演習Ⅱ ピアノ奏法演習Ⅲ ピアノ奏法演習Ⅳ
専	教授	折川 司 ＜令和4年4月＞ 修士(学校教育学)
		国語科基礎B(書写を含む)(地域の文学を含む)※ 初等国語科教育法Ⅰ 初等国語科教育法Ⅱ 書写書道基礎Ⅰ 書写書道基礎Ⅱ 国語科教育法Ⅰ(石川県の教育実践を含む) 国語科教育法Ⅱ(石川県の教育実践を含む) 国語科教育法Ⅴ 国語科教育法Ⅵ 国語科教育法Ⅶ 国語科教育法Ⅷ 国語科教育演習Ⅰ 国語科教育演習Ⅱ 国語科教育演習Ⅲ 国語科教育演習Ⅳ 国語科実践研究Ⅰ※ 国語科実践研究Ⅱ※ 国語科実践研究Ⅲ※ 国語科実践研究Ⅳ※
専	教授	川幡 佳一 ＜令和4年4月＞ 理学博士
		アカデミックスキル※ 卒業研究 理科基礎B(実践)※ 理科内容C(生物多様性概論と現代理科教育) 理科内容C(一般生物学) 理科内容演習CⅠ(生物学) 理科内容演習CⅡ(生物学) 理科実験CⅠ(生物学) 理科実験CⅡ(生物学) 理科教育実践研究Ⅰ※ 理科教育実践研究Ⅱ※ 理科教育実践研究Ⅲ※ 理科教育実践研究Ⅳ※
兼任	講師	黒田 智 ＜令和4年4月＞ 博士(文学)
		アカデミックスキル※ 卒業研究 社会科基礎B(高学年の社会科と現代の教育課題)※ 日本史学概論Ⅰ 日本史学概論Ⅱ 日本史学各論(古代・中世)Ⅰ 日本史学各論(古代・中世)Ⅱ 日本史学演習Ⅰ 日本史学演習Ⅱ 日本史学演習Ⅲ 日本史学演習Ⅳ 歴史学野外実習

教員区分	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
専	教授	小野 隆太 ＜令和4年4月＞ 芸術学修士
		卒業研究 音楽科基礎B(実践) ピアノ奏法Ⅰ ピアノ奏法Ⅱ ピアノ奏法Ⅲ ピアノ奏法Ⅳ ピアノ奏法演習Ⅰ ピアノ奏法演習Ⅱ ピアノ奏法演習Ⅲ ピアノ奏法演習Ⅳ
兼任	講師	折川 司 ＜令和4年4月＞ 修士(学校教育学)
		アカデミックスキル※ 国語科基礎B(書写を含む)(地域の文学を含む)※ 初等国語科教育法Ⅰ 初等国語科教育法Ⅱ 石川県の教育実践Ⅰ※ 書写書道基礎Ⅰ 書写書道基礎Ⅱ 国語科教育法Ⅰ(石川県の教育実践を含む) 国語科教育法Ⅱ(石川県の教育実践を含む) 国語科教育法Ⅴ 国語科教育法Ⅵ 国語科教育法Ⅶ 国語科教育法Ⅷ 国語科教育演習Ⅰ 国語科教育演習Ⅱ 国語科教育演習Ⅲ 国語科教育演習Ⅳ 国語科実践研究Ⅰ※ 国語科実践研究Ⅱ※ 国語科実践研究Ⅲ※ 国語科実践研究Ⅳ※
兼任	講師	川幡 佳一 ＜令和4年4月＞ 理学博士
		理科基礎B(実践)※ 理科内容C(生物多様性概論と現代理科教育) 理科内容C(一般生物学) 理科内容演習CⅠ(生物学) 理科内容演習CⅡ(生物学) 理科実験CⅠ(生物学) 理科実験CⅡ(生物学) 理科教育実践研究Ⅰ※ 理科教育実践研究Ⅱ※ 理科教育実践研究Ⅲ※ 理科教育実践研究Ⅳ※

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) 〈就任(予定)年月〉 保有学位等
		担当授業科目名
専	教授	小林 宏明 〈令和4年4月〉 博士(心身障害学)
		卒業研究 特別支援教育概論 保育内容(言葉)(言葉に関する現代的課題を含む)  発声発語支援法Ⅰ 発声発語支援法Ⅱ 障害児教育基礎論Ⅰ※ 障害児教育基礎論Ⅱ※ ことばの障害とコミュニケーションⅠ ことばの障害とコミュニケーションⅡ 言語障害指導法 障害児教育基礎演習Ⅰ 障害児教育基礎演習Ⅱ 特別支援教育学演習
専	教授	酒寄 淳史 〈令和4年4月〉 理学博士
		卒業研究 理科基礎B(実践)※ 理科内容D(地球物質科学概論と現代理科教育) 理科内容D(一般地学) 理科内容演習DⅠ(地学) 理科内容演習DⅡ(地学) 理科実験DⅠ(地学) 理科実験DⅡ(地学) 理科教育実践研究Ⅰ※ 理科教育実践研究Ⅱ※ 理科教育実践研究Ⅲ※ 理科教育実践研究Ⅳ※
専	教授	滝口 圭子 〈令和4年4月〉 博士(心理学)
		卒業研究 石川県の教育実践Ⅰ※ 幼児と言葉 環境の指導法(現代的課題を踏まえた石川などの地域の保育実践と最新指導事例を含む) 幼児理解の理論と方法 幼児理解と相談支援 保育学概論Ⅰ(現代の保育学の諸問題を含む) 保育学概論Ⅱ(家庭看護を含む) 保育学Ⅰ 保育学Ⅱ(実習を含む)  保育学演習Ⅰ 保育学演習Ⅱ 保育学演習Ⅲ 保育学演習Ⅳ

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) 〈就任(予定)年月〉 保有学位等
		担当授業科目名
専	教授	小林 宏明 〈令和4年4月〉 博士(心身障害学)
		卒業研究 特別支援教育概論 保育内容の指導法(言葉)(言葉に関する現代的課題を含む) <b>保育内容の指導法(環境) (環境に関する現代的課題を含む)</b>  発声発語支援法Ⅰ 発声発語支援法Ⅱ 障害児教育基礎論Ⅰ※ 障害児教育基礎論Ⅱ※ ことばの障害とコミュニケーションⅠ ことばの障害とコミュニケーションⅡ 言語障害指導法 障害児教育基礎演習Ⅰ 障害児教育基礎演習Ⅱ 特別支援教育学演習
専	教授	酒寄 淳史 〈令和4年4月〉 理学博士
		卒業研究 理科基礎B(実践)※ 理科内容D(地球物質科学概論と現代理科教育) 理科内容D(一般地学) 理科内容演習DⅠ(地学) 理科内容演習DⅡ(地学) 理科実験DⅠ(地学) 理科実験DⅡ(地学) 理科教育実践研究Ⅰ※ 理科教育実践研究Ⅱ※ 理科教育実践研究Ⅲ※ 理科教育実践研究Ⅳ※
専	教授	滝口 圭子 〈令和4年4月〉 博士(心理学)
		卒業研究 石川県の教育実践Ⅰ※ 幼児と言葉 環境の指導法(現代的課題を踏まえた石川などの地域の保育実践と最新指導事例を含む) 幼児理解の理論と方法 幼児理解と相談支援 保育学概論Ⅰ(現代の保育学の諸問題を含む) 保育学概論Ⅱ(家庭看護を含む) 保育学Ⅰ 保育学Ⅱ(実習を含む)  保育学演習Ⅰ 保育学演習Ⅱ 保育学演習Ⅲ 保育学演習Ⅳ

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) 〈就任(予定)年月〉 保有学位等
		担当授業科目名
専	教授	小林 宏明 〈令和4年4月〉 博士(心身障害学)
		卒業研究 特別支援教育概論 保育内容の指導法(言葉)(言葉に関する現代的課題を含む)  発声発語支援法Ⅰ 発声発語支援法Ⅱ 障害児教育基礎論Ⅰ※ 障害児教育基礎論Ⅱ※ ことばの障害とコミュニケーションⅠ ことばの障害とコミュニケーションⅡ 言語障害指導法 障害児教育基礎演習Ⅰ 障害児教育基礎演習Ⅱ 特別支援教育学演習
専	教授	酒寄 淳史 〈令和4年4月〉 理学博士
		卒業研究 理科基礎B(実践)※ 理科内容D(地球物質科学概論と現代理科教育) 理科内容D(一般地学) 理科内容演習DⅠ(地学) 理科内容演習DⅡ(地学) 理科実験DⅠ(地学) 理科実験DⅡ(地学) 理科教育実践研究Ⅰ※ 理科教育実践研究Ⅱ※ 理科教育実践研究Ⅲ※ 理科教育実践研究Ⅳ※
専	教授	滝口 圭子 〈令和4年4月〉 博士(心理学)
		卒業研究 石川県の教育実践Ⅰ※ 幼児と言葉 環境の指導法(現代的課題を踏まえた石川などの地域の保育実践と最新指導事例を含む) 幼児理解の理論と方法 幼児理解と相談支援 保育学概論Ⅰ(現代の保育学の諸問題を含む) 保育学概論Ⅱ(家庭看護を含む) 保育学Ⅰ 保育学Ⅱ(実習を含む)  保育学演習Ⅰ 保育学演習Ⅱ 保育学演習Ⅲ 保育学演習Ⅳ

教員区分	職名	氏名 (年齢) 〈就任(予定)年月〉 保有学位等
		担当授業科目名
専	教授	小林 宏明 〈令和4年4月〉 博士(心身障害学)
		<b>学校体験活動Ⅱ(幼・小)※</b> <b>学校体験活動Ⅱ(中・高)※</b> 卒業研究 特別支援教育概論 保育内容の指導法(言葉)(言葉に関する現代的課題を含む)  発声発語支援法Ⅰ 発声発語支援法Ⅱ 障害児教育基礎論Ⅰ※ 障害児教育基礎論Ⅱ※ ことばの障害とコミュニケーションⅠ ことばの障害とコミュニケーションⅡ 言語障害指導法 障害児教育基礎演習Ⅰ 障害児教育基礎演習Ⅱ 特別支援教育学演習
専	教授	酒寄 淳史 〈令和4年4月〉 理学博士
		卒業研究 理科基礎B(実践)※ 理科内容D(地球物質科学概論と現代理科教育) 理科内容D(一般地学) 理科内容演習DⅠ(地学) 理科内容演習DⅡ(地学) 理科実験DⅠ(地学) 理科実験DⅡ(地学) 理科教育実践研究Ⅰ※ 理科教育実践研究Ⅱ※ 理科教育実践研究Ⅲ※ 理科教育実践研究Ⅳ※
専	教授	滝口 圭子 〈令和4年4月〉 博士(心理学)
		卒業研究 石川県の教育実践Ⅰ※ 幼児と言葉 環境の指導法(現代的課題を踏まえた石川などの地域の保育実践と最新指導事例を含む) 幼児理解の理論と方法 幼児理解と相談支援 保育学概論Ⅰ(現代の保育学の諸問題を含む) 保育学概論Ⅱ(家庭看護を含む) 保育学Ⅰ 保育学Ⅱ(実習を含む)  保育学演習Ⅰ 保育学演習Ⅱ 保育学演習Ⅲ 保育学演習Ⅳ

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) 〈就任(予定)年月〉 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) 〈就任(予定)年月〉 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) 〈就任(予定)年月〉 保有学位等	教員区分	職名	氏名 (年齢) 〈就任(予定)年月〉 保有学位等
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名
専	教授	滝沢 雄一 〈令和4年4月〉 修士(教育学)	専	教授	滝沢 雄一 〈令和4年4月〉 修士(教育学)	専	教授	滝沢 雄一 〈令和4年4月〉 修士(教育学)	専	教授	滝沢 雄一 〈令和4年4月〉 修士(教育学)
		卒業研究 英語科基礎A(理論) ※ 英語科基礎B(実践) ※ 初等英語科教育法I 初等英語科教育法II 石川県の教育実践II※ 英語科教育法III(石川県の教育実践を含む) 英語科教育法IV(石川県の教育実践を含む) 英語科教育法V 英語科教育法VI 英語科教育法VII 英語科教育法VIII 英語教育学特別演習I 英語教育学特別演習II			卒業研究 英語科基礎A(理論) ※ 英語科基礎B(実践) ※ 初等英語科教育法I 初等英語科教育法II 石川県の教育実践II※ 英語科教育法III(石川県の教育実践を含む) 英語科教育法IV(石川県の教育実践を含む) 英語科教育法V 英語科教育法VI 英語科教育法VII 英語科教育法VIII 英語教育学特別演習I 英語教育学特別演習II			卒業研究 英語科基礎A(理論) ※ 英語科基礎B(実践) ※ 初等英語科教育法I 初等英語科教育法II 石川県の教育実践II※ 英語科教育法III(石川県の教育実践を含む) 英語科教育法IV(石川県の教育実践を含む) 英語科教育法V 英語科教育法VI 英語科教育法VII 英語科教育法VIII 英語教育学特別演習I 英語教育学特別演習II			卒業研究 学域GS言語科目I 学域GS言語科目II 英語科基礎A(理論) ※ 英語科基礎B(実践) ※ 初等英語科教育法I 初等英語科教育法II 石川県の教育実践II※ 英語科教育法III(石川県の教育実践を含む) 英語科教育法IV(石川県の教育実践を含む) 英語科教育法V 英語科教育法VI 英語科教育法VII 英語科教育法VIII 英語教育学特別演習I 英語教育学特別演習II
									専	教授	武井 弘一 〈令和6年4月〉 博士(教育学)
											日本史学概論I 日本史学概論II 日本史学各論(古代・中世)I 日本史学各論(古代・中世)II 日本史学演習I 日本史学演習II 日本史学演習III 日本史学演習IV 歴史学野外実習 社会科・地歴科教育法I(北陸の教育実践を含む)※ 社会科・地歴科教育法III
専	教授	武居 渡 〈令和4年4月〉 博士(心身障害学)	専	教授	武居 渡 〈令和4年4月〉 博士(心身障害学)	専	教授	武居 渡 〈令和4年4月〉 博士(心身障害学)	専	教授	武居 渡 〈令和4年4月〉 博士(心身障害学)
		卒業研究 聴覚障害の心理・生理・病理I(教育・医療・福祉の機関連携を含む) 聴覚障害の心理・生理・病理II(教育・医療・福祉の機関連携を含む) 聴覚障害教育課程論I 聴覚障害教育課程論II 聴覚障害指導法I 聴覚障害指導法II 手話序論I 手話序論II 障害児教育基礎論I※ 障害児教育基礎論II※ 障害児教育基礎演習I 障害児教育基礎演習II 特別支援教育学演習			卒業研究 聴覚障害の心理・生理・病理I(教育・医療・福祉の機関連携を含む) 聴覚障害の心理・生理・病理II(教育・医療・福祉の機関連携を含む) 聴覚障害教育課程論I 聴覚障害教育課程論II 聴覚障害指導法I 聴覚障害指導法II 手話序論I 手話序論II 障害児教育基礎論I※ 障害児教育基礎論II※ 障害児教育基礎演習I 障害児教育基礎演習II 特別支援教育学演習			卒業研究 聴覚障害の心理・生理・病理I(教育・医療・福祉の機関連携を含む) 聴覚障害の心理・生理・病理II(教育・医療・福祉の機関連携を含む) 聴覚障害教育課程論I 聴覚障害教育課程論II 聴覚障害指導法I 聴覚障害指導法II 手話序論I 手話序論II 障害児教育基礎論I※ 障害児教育基礎論II※ 障害児教育基礎演習I 障害児教育基礎演習II 特別支援教育学演習			教職入門 教育実習A(幼・小) (事前事後指導を含む) 教育実習A(中・高) (事前事後指導を含む) 教育実習B(小) 教育実習B(中・高) 教育実習B(特別支援) 教育実習B(幼) 卒業研究 聴覚障害の心理・生理・病理I(教育・医療・福祉の機関連携を含む) 聴覚障害の心理・生理・病理II(教育・医療・福祉の機関連携を含む) 聴覚障害教育課程論I 聴覚障害教育課程論II 聴覚障害指導法I 聴覚障害指導法II 手話序論I 手話序論II 障害児教育基礎論I※ 障害児教育基礎論II※ 障害児教育基礎演習I 障害児教育基礎演習II 特別支援教育学演習



専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
専	教授	増田 和実 ＜令和4年4月＞ 博士(体育科学)
		卒業研究 体育科基礎B(実践) ※ 球技(ゴール型)A I (サッカー) 球技(ゴール型)A II (サッカー) 運動生理学 I (海外の 先端事情を含む) 運動生理学 II (海外の 先端事情を含む) 運動生理学演習 A 運動生理学演習 B 運動生理学演習 C 運動生理学演習 D
専	教授	松原 道男 ＜令和4年4月＞ 博士(教育学)
		アカデミックスキル※ 卒業研究 初等理科教育法 I 初等理科教育法 II 石川県の教育実践 I ※ 理科教育法 I (石川県の 教育実践を含む) 理科教育法 II (石川県の 教育実践を含む) 理科教育法 V 理科教育法 VI 理科教育法 VII 理科教育法 VIII 理科教育演習 I 理科教育演習 II 理科教育実践研究 I ※ 理科教育実践研究 II ※ 理科教育実践研究 III ※ 理科教育実践研究 IV ※
専	教授	村井 淳志 ＜令和4年4月＞ 文学修士※
		卒業研究 初等社会科教育法 I 初等社会科教育法 II 石川県の教育実践 I ※ 社会科・地歴科教育法 I (北陸の教育実践を 含む) 社会科・地歴科教育法 II (北陸の教育実践を 含む) 社会科・地歴科教育法 III 社会科・地歴科教育法 IV 社会科・公民科教育法 III 社会科・公民科教育法 IV

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
専	教授	増田 和実 ＜令和4年4月＞ 博士(体育科学)
		卒業研究 体育科基礎B(実践) ※ 球技(ゴール型)A I (サッカー) 球技(ゴール型)A II (サッカー) 運動生理学 I (海外の 先端事情を含む) 運動生理学 II (海外の 先端事情を含む) 運動生理学演習 A 運動生理学演習 B 運動生理学演習 C 運動生理学演習 D
専	教授	松原 道男 ＜令和4年4月＞ 博士(教育学)
		アカデミックスキル※ 卒業研究 初等理科教育法 I 初等理科教育法 II 石川県の教育実践 I ※ 理科教育法 I (石川県の 教育実践を含む) 理科教育法 II (石川県の 教育実践を含む) 理科教育法 V 理科教育法 VI 理科教育法 VII 理科教育法 VIII 理科教育演習 I 理科教育演習 II 理科教育実践研究 I ※ 理科教育実践研究 II ※ 理科教育実践研究 III ※ 理科教育実践研究 IV ※
専	教授	村井 淳志 ＜令和4年4月＞ 文学修士※
		卒業研究 初等社会科教育法 I 初等社会科教育法 II 石川県の教育実践 I ※ 社会科・地歴科教育法 I (北陸の教育実践を 含む) 社会科・地歴科教育法 II (北陸の教育実践を 含む) 社会科・地歴科教育法 III 社会科・地歴科教育法 IV 社会科・公民科教育法 III 社会科・公民科教育法 IV

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
専	教授	増田 和実 ＜令和4年4月＞ 博士(体育科学)
		卒業研究 体育科基礎B(実践) ※ 球技(ゴール型)A I (サッカー) 球技(ゴール型)A II (サッカー) 運動生理学 I (海外の 先端事情を含む) 運動生理学 II (海外の 先端事情を含む) 運動生理学演習 A 運動生理学演習 B 運動生理学演習 C 運動生理学演習 D
専	教授	松原 道男 ＜令和4年4月＞ 博士(教育学)
		アカデミックスキル※ 卒業研究 初等理科教育法 I 初等理科教育法 II 石川県の教育実践 I ※ 理科教育法 I (石川県の 教育実践を含む) 理科教育法 II (石川県の 教育実践を含む) 理科教育法 V 理科教育法 VI 理科教育法 VII 理科教育法 VIII 理科教育演習 I 理科教育演習 II 理科教育実践研究 I ※ 理科教育実践研究 II ※ 理科教育実践研究 III ※ 理科教育実践研究 IV ※
兼任 講師	教授	村井 淳志 ＜令和4年4月＞ 文学修士※
		初等社会科教育法 I 初等社会科教育法 II 石川県の教育実践 I ※ 社会科・地歴科教育法 I (北陸の教育実践を 含む) 社会科・地歴科教育法 II (北陸の教育実践を 含む) 社会科・地歴科教育法 III 社会科・地歴科教育法 IV 社会科・公民科教育法 III 社会科・公民科教育法 IV

教員区分	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
専	教授	増田 和実 ＜令和4年4月＞ 博士(体育科学)
		卒業研究 体育科基礎B(実践) ※ 球技(ゴール型)A I (サッカー) 球技(ゴール型)A II (サッカー) 運動生理学 I (海外の 先端事情を含む) 運動生理学 II (海外の 先端事情を含む) 運動生理学演習 A 運動生理学演習 B 運動生理学演習 C 運動生理学演習 D
専	教授	松原 道男 ＜令和4年4月＞ 博士(教育学)
		卒業研究 初等理科教育法 I 初等理科教育法 II 石川県の教育実践 I ※ 理科教育法 I (石川県の 教育実践を含む) 理科教育法 II (石川県の 教育実践を含む) 理科教育法 V 理科教育法 VI 理科教育法 VII 理科教育法 VIII 理科教育演習 I 理科教育演習 II 理科教育実践研究 I ※ 理科教育実践研究 II ※ 理科教育実践研究 III ※ 理科教育実践研究 IV ※
専	教授	村井 淳志 ＜令和4年4月＞ 文学修士※
		卒業研究 初等社会科教育法 I 初等社会科教育法 II 石川県の教育実践 I ※ 社会科・地歴科教育法 I (北陸の教育実践を 含む) 社会科・地歴科教育法 II (北陸の教育実践を 含む) 社会科・地歴科教育法 III 社会科・地歴科教育法 IV 社会科・公民科教育法 III 社会科・公民科教育法 IV

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) 〈就任(予定)年月〉 保有学位等	職名	氏名 (年齢) 〈就任(予定)年月〉 保有学位等	職名	氏名 (年齢) 〈就任(予定)年月〉 保有学位等	教員 区分	職名	氏名 (年齢) 〈就任(予定)年月〉 保有学位等
		担当授業科目名		担当授業科目名		担当授業科目名			担当授業科目名
専	教授	守屋 哲治 〈令和4年4月〉 文学修士	専	守屋 哲治 〈令和4年4月〉 文学修士	専	守屋 哲治 〈令和4年4月〉 文学修士	専	教授	守屋 哲治 〈令和4年4月〉 文学修士
		学域GS言語科目Ⅰ 学域GS言語科目Ⅱ 卒業研究 教職実践演習(幼・小・中・高)※		学域GS言語科目Ⅰ 学域GS言語科目Ⅱ 卒業研究 教職実践演習(幼・小・中・高)※		学域GS言語科目Ⅰ 学域GS言語科目Ⅱ 卒業研究 教職実践演習(幼・小・中・高)※			学域GS言語科目Ⅰ 学域GS言語科目Ⅱ 卒業研究 教職実践演習(幼・小・中・高)※ <b>学校体験活動Ⅱ(幼・小)※</b> <b>学校体験活動Ⅱ(中・高)※</b>
		英語科基礎A(理論)※ 英語科基礎B(実践)※ 国際化と学校教育Ⅰ 国際化と学校教育Ⅱ 英語学概論ⅢⅢ(応用) 英語学概論Ⅳ(応用) 英語音声学・文法Ⅰ 英語音声学・文法Ⅱ 英語学演習Ⅰ(個別理論) 英語学演習Ⅱ(個別理論) 英会話Ⅰ(基礎) 英会話Ⅱ(応用) 英会話ⅢⅢ(応用) 英会話Ⅳ(応用) 英語学特別演習Ⅰ 英語学特別演習Ⅱ		英語科基礎A(理論)※ 英語科基礎B(実践)※ 国際化と学校教育Ⅰ 国際化と学校教育Ⅱ 英語学概論ⅢⅢ(応用) 英語学概論Ⅳ(応用) 英語音声学・文法Ⅰ 英語音声学・文法Ⅱ 英語学演習Ⅰ(個別理論) 英語学演習Ⅱ(個別理論) 英会話Ⅰ(基礎) 英会話Ⅱ(応用) 英会話ⅢⅢ(応用) 英会話Ⅳ(応用) 英語学特別演習Ⅰ 英語学特別演習Ⅱ		英語科基礎A(理論)※ 英語科基礎B(実践)※ 国際化と学校教育Ⅰ 国際化と学校教育Ⅱ 英語学概論ⅢⅢ(応用) 英語学概論Ⅳ(応用) 英語音声学・文法Ⅰ 英語音声学・文法Ⅱ 英語学演習Ⅰ(個別理論) 英語学演習Ⅱ(個別理論) 英会話Ⅰ(基礎) 英会話Ⅱ(応用) 英会話ⅢⅢ(応用) 英会話Ⅳ(応用) 英語学特別演習Ⅰ 英語学特別演習Ⅱ			英語科基礎A(理論)※ 英語科基礎B(実践)※ 国際化と学校教育Ⅰ 国際化と学校教育Ⅱ 英語学概論ⅢⅢ(応用) 英語学概論Ⅳ(応用) 英語音声学・文法Ⅰ 英語音声学・文法Ⅱ 英語学演習Ⅰ(個別理論) 英語学演習Ⅱ(個別理論) 英会話ⅢⅢ(応用) 英会話Ⅳ(応用) 英語学特別演習Ⅰ 英語学特別演習Ⅱ
専	教授	山本 英輔 〈令和4年4月〉 博士(哲学)	専	山本 英輔 〈令和4年4月〉 博士(哲学)	専	山本 英輔 〈令和4年4月〉 博士(哲学)	専	教授	山本 英輔 〈令和4年4月〉 博士(哲学)
		卒業研究 社会科基礎B(高学年の社会科と現代的教育課題)※ 哲学概論Ⅰ(哲学と現代的教育状況) 哲学概論Ⅱ(哲学と現代的教育状況) 倫理学Ⅰ(現代応用倫理学を含む) 倫理学Ⅱ(現代応用倫理学を含む) 宗教学Ⅰ 宗教学Ⅱ 哲学史Ⅰ 哲学史Ⅱ 哲学演習Ⅰ 哲学演習Ⅱ		卒業研究 社会科基礎B(高学年の社会科と現代的教育課題)※ 哲学概論Ⅰ(哲学と現代的教育状況) 哲学概論Ⅱ(哲学と現代的教育状況) 倫理学Ⅰ(現代応用倫理学を含む) 倫理学Ⅱ(現代応用倫理学を含む) 宗教学Ⅰ 宗教学Ⅱ 哲学史Ⅰ 哲学史Ⅱ 哲学演習Ⅰ 哲学演習Ⅱ		卒業研究 社会科基礎B(高学年の社会科と現代的教育課題)※ 哲学概論Ⅰ(哲学と現代的教育状況) 哲学概論Ⅱ(哲学と現代的教育状況) 倫理学Ⅰ(現代応用倫理学を含む) 倫理学Ⅱ(現代応用倫理学を含む) 宗教学Ⅰ 宗教学Ⅱ 哲学史Ⅰ 哲学史Ⅱ 哲学演習Ⅰ 哲学演習Ⅱ			卒業研究 社会科基礎B(高学年の社会科と現代的教育課題)※ 哲学概論Ⅰ(哲学と現代的教育状況) 哲学概論Ⅱ(哲学と現代的教育状況) 倫理学Ⅰ(現代応用倫理学を含む) 倫理学Ⅱ(現代応用倫理学を含む) 宗教学Ⅰ 宗教学Ⅱ 哲学史Ⅰ 哲学史Ⅱ 哲学演習Ⅰ 哲学演習Ⅱ
専	教授	山本 卓 〈令和4年4月〉 修士(文学)	専	山本 卓 〈令和4年4月〉 修士(文学)	専	山本 卓 〈令和4年4月〉 修士(文学)	専	教授	山本 卓 〈令和4年4月〉 修士(文学)
		学域GS言語科目Ⅰ 学域GS言語科目Ⅱ 卒業研究 英語科基礎B(実践)※ 英語文学概論Ⅰ(イギリス文学と現在の英語教育) 英語文学概論ⅢⅢ(イギリス) 英語文学演習Ⅰ(イギリス) 英語文学演習ⅢⅢ(イギリス) 英語文学特別演習Ⅰ 英語文学特別演習Ⅱ 英語科教育実践研究Ⅱ		学域GS言語科目Ⅰ 学域GS言語科目Ⅱ 卒業研究 英語科基礎B(実践)※ 英語文学概論Ⅰ(イギリス文学と現在の英語教育) 英語文学概論ⅢⅢ(イギリス) 英語文学演習Ⅰ(イギリス) 英語文学演習ⅢⅢ(イギリス) 英語文学特別演習Ⅰ 英語文学特別演習Ⅱ 英語科教育実践研究Ⅱ		学域GS言語科目Ⅰ 学域GS言語科目Ⅱ 卒業研究 英語科基礎B(実践)※ 英語文学概論Ⅰ(イギリス文学と現在の英語教育) 英語文学概論ⅢⅢ(イギリス) 英語文学演習Ⅰ(イギリス) 英語文学演習ⅢⅢ(イギリス) 英語文学特別演習Ⅰ 英語文学特別演習Ⅱ 英語科教育実践研究Ⅱ			卒業研究 <b>SDGs教育実践演習Ⅰ</b> <b>SDGs教育実践演習Ⅱ</b> 英語科基礎B(実践)※ 英語文学概論Ⅰ(イギリス文学と現在の英語教育) 英語文学概論ⅢⅢ(イギリス) 英語文学演習Ⅰ(イギリス) 英語文学演習ⅢⅢ(イギリス) 英語文学特別演習Ⅰ 英語文学特別演習Ⅱ 英語科教育実践研究Ⅱ

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) 〈就任(予定)年月〉 保有学位等
		担当授業科目名
専	教授	吉川 一義 〈令和4年4月〉 博士(教育学)
		卒業研究 肢体不自由教育論Ⅰ (教育の現代的課題を含む) 肢体不自由教育論Ⅱ (教育の現代的課題を含む) 障害児教育基礎論Ⅰ※ 障害児教育基礎論Ⅱ※ 重複障害児教育Ⅰ 重複障害児教育Ⅱ 障害児教育基礎演習Ⅰ 障害児教育基礎演習Ⅱ 特別支援教育学演習
専	教授	米田 力生 〈令和4年4月〉 博士(理学)
		卒業研究 初等算数科教育法Ⅱ※ 解析学概論Ⅰ 解析学概論Ⅱ 解析学Ⅰ 解析学Ⅱ 回帰分析 数学科教育法Ⅵ※ 数学科教育法Ⅶ※ 数学科教育法Ⅷ 算数・数学科授業論
専	教授	鷲山 靖 〈令和4年4月〉 教育学修士
		卒業研究 図画工作科基礎B(実践)※ 初等図画工作科教育法Ⅰ※ 石川県の教育実践Ⅱ※ 保育内容(表現)(表現に関する現代的課題を含む)※ 工芸基礎Ⅰ 美術実地研究 美術科教育法Ⅰ(石川県の教育実践を含む) 美術科教育法Ⅱ(石川県の教育実践を含む) 美術科教育法Ⅴ※ 美術科教育法Ⅵ※ 美術科教育法Ⅶ※ 美術科教育法Ⅷ※ 造形教育演習Ⅰ 造形教育演習Ⅱ 造形教育演習Ⅲ 造形教育演習Ⅳ
専	教授	綿引 伴子 〈令和4年4月〉 教育学修士
		ジェンダーと教育 卒業研究 初等家庭科教育法Ⅰ 初等家庭科教育法Ⅱ 石川県の教育実践Ⅰ※ 家庭科教育法Ⅲ(石川県の教育実践を含む) 家庭科教育法Ⅳ(石川県の教育実践を含む) 家庭科教育法Ⅴ 家庭科教育法Ⅵ 家庭科教育法Ⅶ 家庭科教育法Ⅷ 家庭科教育法Ⅷ 家庭科教育演習Ⅰ 家庭科教育演習Ⅱ 家庭科教育演習Ⅲ 家庭科教育演習Ⅳ

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) 〈就任(予定)年月〉 保有学位等
		担当授業科目名
専	教授	吉川 一義 〈令和4年4月〉 博士(教育学)
		地域概論 卒業研究 肢体不自由教育論Ⅰ (教育の現代的課題を含む) 肢体不自由教育論Ⅱ (教育の現代的課題を含む) 障害児教育基礎論Ⅰ※ 障害児教育基礎論Ⅱ※ 重複障害児教育Ⅰ 重複障害児教育Ⅱ 障害児教育基礎演習Ⅰ 障害児教育基礎演習Ⅱ 特別支援教育学演習 <b>知的障害教育課程・指導論Ⅱ</b>
専	教授	米田 力生 〈令和4年4月〉 博士(理学)
		卒業研究 初等算数科教育法Ⅱ※ 解析学概論Ⅰ 解析学概論Ⅱ 解析学Ⅰ 解析学Ⅱ 回帰分析 数学科教育法Ⅵ※ 数学科教育法Ⅶ※ 数学科教育法Ⅷ 算数・数学科授業論
専	教授	鷲山 靖 〈令和4年4月〉 教育学修士
		卒業研究 図画工作科基礎B(実践)※ 初等図画工作科教育法Ⅰ※ 石川県の教育実践Ⅱ※ 保育内容の <b>指導法</b> (表現)(表現に関する現代的課題を含む)※ 工芸基礎Ⅰ 美術実地研究 美術科教育法Ⅰ(石川県の教育実践を含む) 美術科教育法Ⅱ(石川県の教育実践を含む) 美術科教育法Ⅴ※ 美術科教育法Ⅵ※ 美術科教育法Ⅶ※ 美術科教育法Ⅷ※ 造形教育演習Ⅰ 造形教育演習Ⅱ 造形教育演習Ⅲ 造形教育演習Ⅳ
専	教授	綿引 伴子 〈令和4年4月〉 教育学修士
		ジェンダーと教育 卒業研究 初等家庭科教育法Ⅰ 初等家庭科教育法Ⅱ 石川県の教育実践Ⅰ※ 家庭科教育法Ⅲ(石川県の教育実践を含む) 家庭科教育法Ⅳ(石川県の教育実践を含む) 家庭科教育法Ⅴ 家庭科教育法Ⅵ 家庭科教育法Ⅶ 家庭科教育法Ⅷ 家庭科教育演習Ⅰ 家庭科教育演習Ⅱ 家庭科教育演習Ⅲ 家庭科教育演習Ⅳ

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) 〈就任(予定)年月〉 保有学位等
		担当授業科目名
専	教授	吉川 一義 〈令和4年4月〉 博士(教育学)
		地域概論 卒業研究 肢体不自由教育論Ⅰ (教育の現代的課題を含む) 肢体不自由教育論Ⅱ (教育の現代的課題を含む) 重複障害児教育Ⅰ 重複障害児教育Ⅱ  特別支援教育学演習 <b>知的障害教育課程・指導論Ⅱ</b>
専	教授	米田 力生 〈令和4年4月〉 博士(理学)
		卒業研究 初等算数科教育法Ⅱ※ 解析学概論Ⅰ 解析学概論Ⅱ 解析学Ⅰ 解析学Ⅱ 回帰分析 数学科教育法Ⅵ※ 数学科教育法Ⅶ※ 数学科教育法Ⅷ 算数・数学科授業論
専	教授	鷲山 靖 〈令和4年4月〉 教育学修士
		卒業研究 図画工作科基礎B(実践)※ 初等図画工作科教育法Ⅰ※ 石川県の教育実践Ⅱ※ 保育内容の <b>指導法</b> (表現)(表現に関する現代的課題を含む)※ 工芸基礎Ⅰ 美術実地研究 美術科教育法Ⅰ(石川県の教育実践を含む) 美術科教育法Ⅱ(石川県の教育実践を含む) 美術科教育法Ⅴ※ 美術科教育法Ⅵ※ 美術科教育法Ⅶ※ 美術科教育法Ⅷ※ 造形教育演習Ⅰ 造形教育演習Ⅱ 造形教育演習Ⅲ 造形教育演習Ⅳ
専	教授	綿引 伴子 〈令和4年4月〉 教育学修士
		ジェンダーと教育 卒業研究 初等家庭科教育法Ⅰ 初等家庭科教育法Ⅱ 石川県の教育実践Ⅰ※ 家庭科教育法Ⅲ(石川県の教育実践を含む) 家庭科教育法Ⅳ(石川県の教育実践を含む) 家庭科教育法Ⅴ 家庭科教育法Ⅵ 家庭科教育法Ⅶ 家庭科教育法Ⅷ 家庭科教育演習Ⅰ 家庭科教育演習Ⅱ 家庭科教育演習Ⅲ 家庭科教育演習Ⅳ

教員区分	職名	氏名 (年齢) 〈就任(予定)年月〉 保有学位等
		担当授業科目名
専	教授	吉川 一義 〈令和4年4月〉 博士(教育学)
		地域概論 卒業研究 肢体不自由教育論Ⅰ (教育の現代的課題を含む) 肢体不自由教育論Ⅱ (教育の現代的課題を含む) 重複障害児教育Ⅰ 重複障害児教育Ⅱ  <b>知的障害教育課程・指導論Ⅱ</b>
専	教授	米田 力生 〈令和4年4月〉 博士(理学)
		卒業研究 <b>学校体験活動Ⅱ(幼・小)※</b> <b>学校体験活動Ⅱ(中・高)※</b> 初等算数科教育法Ⅱ※ 解析学概論Ⅰ 解析学概論Ⅱ 解析学Ⅰ 解析学Ⅱ 回帰分析 数学科教育法Ⅵ※ 数学科教育法Ⅶ※ 数学科教育法Ⅷ 算数・数学科授業論
専	教授	鷲山 靖 〈令和4年4月〉 教育学修士
		卒業研究 図画工作科基礎B(実践)※ 初等図画工作科教育法Ⅰ※ 石川県の教育実践Ⅱ※ 保育内容の <b>指導法</b> (表現)(表現に関する現代的課題を含む)※ 工芸基礎Ⅰ 美術実地研究 美術科教育法Ⅰ(石川県の教育実践を含む) 美術科教育法Ⅱ(石川県の教育実践を含む) 美術科教育法Ⅴ※ 美術科教育法Ⅵ※ 美術科教育法Ⅶ※ 美術科教育法Ⅷ※ 造形教育演習Ⅰ 造形教育演習Ⅱ 造形教育演習Ⅲ 造形教育演習Ⅳ
専	教授	綿引 伴子 〈令和4年4月〉 教育学修士
		ジェンダーと教育 <b>アカデミックスキル※</b> 卒業研究 初等家庭科教育法Ⅰ 初等家庭科教育法Ⅱ 石川県の教育実践Ⅰ※ 家庭科教育法Ⅲ(石川県の教育実践を含む) 家庭科教育法Ⅳ(石川県の教育実践を含む) 家庭科教育法Ⅴ 家庭科教育法Ⅵ 家庭科教育法Ⅶ 家庭科教育法Ⅷ 家庭科教育演習Ⅰ 家庭科教育演習Ⅱ 家庭科教育演習Ⅲ 家庭科教育演習Ⅳ

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	教員区分	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名		担当授業科目名		担当授業科目名			担当授業科目名
専	准教授	浅井(橋場) 暁子 <令和4年4月> Master of Arts (米国)	専	浅井(橋場) 暁子 <令和4年4月> Master of Arts (米国)	専	浅井(橋場) 暁子 <令和4年4月> Master of Arts (米国)	専	准教授	浅井(橋場) 暁子 <令和4年4月> Master of Arts (米国)
		芸術と自己表現 卒業研究 音楽科基礎B (実践) ソルフェージュ I ソルフェージュ II 指揮法 音楽理論及び和声学 (作曲・編曲を含む) I 音楽理論及び和声学 (作曲・編曲を含む) II 音楽理論及び和声学 (作曲・編曲を含む) III 音楽理論及び和声学 (作曲・編曲を含む) IV 作曲(編曲を含む) 演習 I 作曲(編曲を含む) 演習 II 作曲(編曲を含む) 演習 III 作曲(編曲を含む) 演習 IV		芸術と自己表現 卒業研究 音楽科基礎B (実践) ソルフェージュ I ソルフェージュ II 指揮法 音楽理論及び和声学 (作曲・編曲を含む) I 音楽理論及び和声学 (作曲・編曲を含む) II 音楽理論及び和声学 (作曲・編曲を含む) III 音楽理論及び和声学 (作曲・編曲を含む) IV 作曲(編曲を含む) 演習 I 作曲(編曲を含む) 演習 II 作曲(編曲を含む) 演習 III 作曲(編曲を含む) 演習 IV		芸術と自己表現 卒業研究 音楽科基礎B (実践) ソルフェージュ I ソルフェージュ II 指揮法 音楽理論及び和声学 (作曲・編曲を含む) I 音楽理論及び和声学 (作曲・編曲を含む) II 音楽理論及び和声学 (作曲・編曲を含む) III 音楽理論及び和声学 (作曲・編曲を含む) IV 作曲(編曲を含む) 演習 I 作曲(編曲を含む) 演習 II 作曲(編曲を含む) 演習 III 作曲(編曲を含む) 演習 IV			
		専		兼任 講師		専			
		専		准教授		専			
専	准教授	浅川 淳司 <令和4年4月> 博士(心理学)	兼任 講師	浅川 淳司 <令和4年4月> 博士(心理学)	専	浅川 淳司 <令和4年4月> 博士(心理学)	専	准教授	浅川 淳司 <令和4年4月> 博士(心理学)
		卒業研究 発達と教育(自己創出としての発達) 幼児と健康 幼児と人間関係(社会性の発達と現代的課題) 保育内容(人間関係) 人間関係の指導法 発達心理学 I 発達心理学 II 乳幼児心理学特講 I 乳幼児心理学特講 II 乳幼児心理学演習 I 乳幼児心理学演習 II		発達と教育(自己創出としての発達) 幼児と健康 幼児と人間関係(社会性の発達と現代的課題) 保育内容の指導法(人間関係) 人間関係の指導法 発達心理学 I 発達心理学 II 乳幼児心理学特講 I 乳幼児心理学特講 II 乳幼児心理学演習 I 乳幼児心理学演習 II		発達と教育(自己創出としての発達) 幼児と健康 幼児と人間関係(社会性の発達と現代的課題) 保育内容の指導法(人間関係) 人間関係の指導法 発達心理学 I 発達心理学 II 乳幼児心理学特講 I 乳幼児心理学特講 II 乳幼児心理学演習 I 乳幼児心理学演習 II			
		専		兼任 講師		専			
		専		准教授		専			
専	准教授	飯島 洋 <令和4年4月> 修士(文学)	専	飯島 洋 <令和4年4月> 修士(文学)	専	飯島 洋 <令和4年4月> 修士(文学)	専	准教授	飯島 洋 <令和4年4月> 修士(文学)
		アカデミックスキル※ 卒業研究 国語科基礎B(書写を含む)(地域の文学を含む)※ 日本文学演習 III 日本文学演習 IV 日本近現代文学 I 日本近現代文学 II 日本文学史 II(教育上の現代的課題を含む) 日本文学講読 I 日本文学講読 II 国語科実践研究 I※ 国語科実践研究 II※ 国語科実践研究 III※ 国語科実践研究 IV※		アカデミックスキル※ 卒業研究 国語科基礎B(書写を含む)(地域の文学を含む)※ 日本文学演習 III 日本文学演習 IV 日本近現代文学 I 日本近現代文学 II 日本文学史 II(教育上の現代的課題を含む) 日本文学講読 I 日本文学講読 II 国語科実践研究 I※ 国語科実践研究 II※ 国語科実践研究 III※ 国語科実践研究 IV※		アカデミックスキル※ 卒業研究 国語科基礎B(書写を含む)(地域の文学を含む)※ 日本文学演習 III 日本文学演習 IV 日本近現代文学 I 日本近現代文学 II 日本文学史 II(教育上の現代的課題を含む) 日本文学講読 I 日本文学講読 II 国語科実践研究 I※ 国語科実践研究 II※ 国語科実践研究 III※ 国語科実践研究 IV※			
		専		兼任 講師		専			
		専		准教授		専			

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢)	職名	氏名 (年齢)	職名	氏名 (年齢)	職名	氏名 (年齢)
		<就任(予定)年月> 保有学位等		<就任(予定)年月> 保有学位等				
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名
専	准教授	池上 貴之 <令和4年4月> 修士(教育学)・ Magisterexamen(Degree of Master of Fine Arts in Design)(瑞 国)	専	池上 貴之 <令和4年4月> 修士(教育学)・ Magisterexamen(Degree of Master of Fine Arts in Design)(瑞 国)	専	池上 貴之 <令和4年4月> 修士(教育学)・ Magisterexamen(Degree of Master of Fine Arts in Design)(瑞 国)	専	池上 貴之 <令和4年4月> 修士(教育学)・ Magisterexamen(Degree of Master of Fine Arts in Design)(瑞 国)
		卒業研究 図画工作科基礎B(実 践)※ 初等図画工作科教育法 II※ デザイン基礎I(映像 メディア表現・現代美 術表現を含む) デザインI デザインII デザインIII デザインIV 美術実地研究 美術科教育法V※ 美術科教育法VI※ 美術科教育法VII※ 美術科教育法VIII※ デザイン制作研究I デザイン制作研究II デザイン制作研究III デザイン制作研究IV		卒業研究 図画工作科基礎B(実 践)※ 初等図画工作科教育法 II※ デザイン基礎I(映像 メディア表現・現代美 術表現を含む) デザインI デザインII デザインIII デザインIV 美術実地研究 美術科教育法V※ 美術科教育法VI※ 美術科教育法VII※ 美術科教育法VIII※ デザイン制作研究I デザイン制作研究II デザイン制作研究III デザイン制作研究IV		卒業研究 図画工作科基礎B(実 践)※ 初等図画工作科教育法 II※ デザイン基礎I(映像 メディア表現・現代美 術表現を含む) デザインI デザインII デザインIII デザインIV 美術実地研究 美術科教育法V※ 美術科教育法VI※ 美術科教育法VII※ 美術科教育法VIII※ デザイン制作研究I デザイン制作研究II デザイン制作研究III デザイン制作研究IV		
		卒業研究 図画工作科基礎B(実 践)※ 初等図画工作科教育法 II※ デザイン基礎I(映像 メディア表現・現代美 術表現を含む) デザインI デザインII デザインIII デザインIV 美術実地研究 美術科教育法V※ 美術科教育法VI※ 美術科教育法VII※ 美術科教育法VIII※ デザイン制作研究I デザイン制作研究II デザイン制作研究III デザイン制作研究IV		卒業研究 図画工作科基礎B(実 践)※ 初等図画工作科教育法 II※ デザイン基礎I(映像 メディア表現・現代美 術表現を含む) デザインI デザインII デザインIII デザインIV 美術実地研究 美術科教育法V※ 美術科教育法VI※ 美術科教育法VII※ 美術科教育法VIII※ デザイン制作研究I デザイン制作研究II デザイン制作研究III デザイン制作研究IV		卒業研究 図画工作科基礎B(実 践)※ 初等図画工作科教育法 II※ デザイン基礎I(映像 メディア表現・現代美 術表現を含む) デザインI デザインII デザインIII デザインIV 美術実地研究 美術科教育法V※ 美術科教育法VI※ 美術科教育法VII※ 美術科教育法VIII※ デザイン制作研究I デザイン制作研究II デザイン制作研究III デザイン制作研究IV		
専	准教授	石川 多加子 <令和4年4月> 法学修士※	専	石川 多加子 <令和4年4月> 法学修士※	専	池田 慎之介 <令和5年4月> 博士(教育学)	専	池田 慎之介 <令和5年4月> 博士(教育学)
		卒業研究 社会科基礎B(高学年 の社会科と現代の教育 課題)※ 法律学概論I 法律学概論II 法律学各論I 法律学各論II 法律学演習III 法律学演習IV		卒業研究 社会科基礎B(高学年 の社会科と現代の教育 課題)※ 法律学概論I 法律学概論II 法律学各論I 法律学各論II 法律学演習III 法律学演習IV		卒業研究 発達と教育(自己創出 としての発達) 幼児と健康 幼児と人間関係(社会 性の発達と現代的課 題) 保育内容の指導法(人 間関係) 人間関係の指導法 発達心理学I 発達心理学II 乳幼児心理学特講I 乳幼児心理学特講II 乳幼児心理学演習I 乳幼児心理学演習II		卒業研究 発達と教育(自己創出 としての発達) 幼児と健康 幼児と人間関係(社会 性の発達と現代的課 題) 保育内容の指導法(人 間関係) 人間関係の指導法 発達心理学I 発達心理学II 乳幼児心理学特講I 乳幼児心理学特講II 乳幼児心理学演習I 乳幼児心理学演習II
専	准教授	伊藤 伸也 <令和4年4月> 修士(理学)・修士 (教育学)	専	伊藤 伸也 <令和4年4月> 修士(理学)・修士 (教育学)	専	伊藤 伸也 <令和4年4月> 修士(理学)・修士 (教育学)	専	伊藤 伸也 <令和4年4月> 修士(理学)・修士 (教育学)
		卒業研究 算数科基礎B(高学 年) 初等算数科教育法I 初等算数科教育法II※ 石川県の教育実践I※ 数学科教育法III(石川 県の教育実践を含む) 数学科教育法IV(石川 県の教育実践を含む) 数学科教育法V 数学科教育法VI※ 数学科教育法VII※ 算数・数学科教育論		卒業研究 算数科基礎B(高学 年) 初等算数科教育法I 初等算数科教育法II※ 石川県の教育実践I※ 数学科教育法III(石川 県の教育実践を含む) 数学科教育法IV(石川 県の教育実践を含む) 数学科教育法V 数学科教育法VI※ 数学科教育法VII※ 算数・数学科教育論		卒業研究 算数科基礎B(高学 年) 初等算数科教育法I 初等算数科教育法II※ 石川県の教育実践I※ 数学科教育法III(石川 県の教育実践を含む) 数学科教育法IV(石川 県の教育実践を含む) 数学科教育法V 数学科教育法VI※ 数学科教育法VII※ 算数・数学科教育論		卒業研究 算数科基礎B(高学 年) 初等算数科教育法I 初等算数科教育法II※ 石川県の教育実践I※ 数学科教育法III(石川 県の教育実践を含む) 数学科教育法IV(石川 県の教育実践を含む) 数学科教育法V 数学科教育法VI※ 数学科教育法VII※ 算数・数学科教育論



専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
専	准教授	田部 絢子 <令和4年4月> 博士(教育学) アカデミックスキル※ 卒業研究 中学校・高等学校の特別支援教育Ⅰ 中学校・高等学校の特別支援教育Ⅱ 特別支援教育基礎論Ⅰ(石川県の教育実践を含む) 病気・障害・不適応の発達支援論Ⅰ 病気・障害・不適応の発達支援論Ⅱ 知的障害教育課程・指導論Ⅱ 障害児教育基礎論Ⅰ※ 障害児教育基礎論Ⅱ※ 障害児教育基礎演習Ⅰ 障害児教育基礎演習Ⅱ 特別支援教育学演習 土屋 明広
専	准教授	<令和4年4月> 博士(法学) ジェンダーと教育 野外体験活動Ⅰ 野外体験活動Ⅱ 卒業研究 教職と学校※ 教育制度概論(就学保障と学校安全) 統計学技能Ⅰ 統計学技能Ⅱ 教育・心理基礎論A※ 教育・心理基礎論B※ 教育学・心理学演習A 教育学・心理学演習B
専	准教授	花輪 由樹 <令和4年4月> 博士(人間・環境学) 卒業研究 家庭科基礎B(被服・家庭経営と現代の教育課題)※ 家政学原論 家庭経営学Ⅰ(家庭経済学と消費者市民社会の形成を含む) 家庭経営学Ⅱ 家族関係学(多様な家族と家庭科教育) 家庭経営学演習Ⅰ 家庭経営学演習Ⅱ 家庭経営学演習Ⅲ 家庭経営学演習Ⅳ

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
専	准教授	田部 絢子 <令和4年4月> 博士(教育学) アカデミックスキル※ 卒業研究 中学校・高等学校の特別支援教育Ⅰ 中学校・高等学校の特別支援教育Ⅱ 特別支援教育基礎論Ⅰ(石川県の教育実践を含む) 病気・障害・不適応の発達支援論Ⅰ 病気・障害・不適応の発達支援論Ⅱ 知的障害教育課程・指導論Ⅱ 障害児教育基礎論Ⅰ※ 障害児教育基礎論Ⅱ※ 障害児教育基礎演習Ⅰ 障害児教育基礎演習Ⅱ 特別支援教育学演習 土屋 明広
専	准教授	<令和4年4月> 博士(法学) ジェンダーと教育 野外体験活動Ⅰ 野外体験活動Ⅱ 卒業研究 教職と学校※ 教育制度概論(就学保障と学校安全) 教育・心理基礎論A※ 教育・心理基礎論B※ 教育学・心理学演習A 教育学・心理学演習B 教育の制度と経営 手代木 功基
専	准教授	花輪 由樹 <令和4年4月> 博士(人間・環境学) 卒業研究 家庭科基礎B(被服・家庭経営と現代の教育課題)※ 家政学原論 家庭経営学Ⅰ(家庭経済学と消費者市民社会の形成を含む) 家庭経営学Ⅱ 家族関係学(多様な家族と家庭科教育) 家庭経営学演習Ⅰ 家庭経営学演習Ⅱ 家庭経営学演習Ⅲ 家庭経営学演習Ⅳ

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
専	准教授	田部 絢子 <令和4年4月> 博士(教育学) アカデミックスキル※ 卒業研究 中学校・高等学校の特別支援教育Ⅰ 中学校・高等学校の特別支援教育Ⅱ 特別支援教育基礎論Ⅰ(石川県の教育実践を含む) 病気・障害・不適応の発達支援論Ⅰ 病気・障害・不適応の発達支援論Ⅱ 知的障害教育課程・指導論Ⅱ 障害児教育基礎論Ⅰ※ 障害児教育基礎論Ⅱ※ 障害児教育基礎演習Ⅰ 障害児教育基礎演習Ⅱ 特別支援教育学演習 土屋 明広
専	准教授	<令和4年4月> 博士(法学) ジェンダーと教育 野外体験活動Ⅰ 野外体験活動Ⅱ 卒業研究 教職と学校※ 教育制度概論(就学保障と学校安全) 教育・心理基礎論A※ 教育・心理基礎論B※ 教育学・心理学演習A 教育学・心理学演習B 教育の制度と経営 手代木 功基
専	准教授	<令和5年4月> 博士(地域研究) 卒業研究 社会科基礎B(高学年の社会科と現代の教育課題)※ 地誌学Ⅰ 地誌学Ⅱ 地理学各論Ⅰ 地理学各論Ⅱ 地理学演習Ⅰ 地理学演習Ⅱ 地理学演習Ⅲ 地理学演習Ⅳ 地理学野外実習
専	准教授	花輪 由樹 <令和4年4月> 博士(人間・環境学) 卒業研究 家庭科基礎B(被服・家庭経営と現代の教育課題)※ 家政学原論 家庭経営学Ⅰ(家庭経済学と消費者市民社会の形成を含む) 家庭経営学Ⅱ 家族関係学(多様な家族と家庭科教育) 家庭経営学演習Ⅰ 家庭経営学演習Ⅱ 家庭経営学演習Ⅲ 家庭経営学演習Ⅳ

教員区分	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
専	准教授	田部 絢子 <令和4年4月> 博士(教育学) アカデミックスキル※ 卒業研究 中学校・高等学校の特別支援教育Ⅰ 中学校・高等学校の特別支援教育Ⅱ 特別支援教育基礎論Ⅰ(石川県の教育実践を含む) 病気・障害・不適応の発達支援論Ⅰ 病気・障害・不適応の発達支援論Ⅱ 知的障害教育課程・指導論Ⅱ 障害児教育基礎論Ⅰ※ 障害児教育基礎論Ⅱ※ 障害児教育基礎演習Ⅰ 障害児教育基礎演習Ⅱ 特別支援教育学演習 土屋 明広
専	准教授	<令和4年4月> 博士(法学) 防災学入門※ ジェンダーと教育 学校教育データサイエンス応用A※ 学校教育データサイエンス応用B※ 学校体験活動Ⅱ(幼・小)※ 学校体験活動Ⅱ(中・高)※ 卒業研究 教職と学校※ 教育制度概論(就学保障と学校安全) 教育・心理基礎論A※ 教育・心理基礎論B※ 教育学・心理学演習A 教育学・心理学演習B 教育の制度と経営 手代木 功基
専	准教授	<令和5年4月> 博士(地域研究) アカデミックスキル※ プレゼン・ディベート論※ 卒業研究 社会科基礎B(高学年の社会科と現代の教育課題)※ 地誌学Ⅰ 地誌学Ⅱ 地理学各論Ⅰ 地理学各論Ⅱ 自然地理学Ⅰ 自然地理学Ⅱ 地理学演習Ⅰ 地理学演習Ⅱ 地理学演習Ⅲ 地理学演習Ⅳ 地理学野外実習
専	准教授	花輪 由樹 <令和4年4月> 博士(人間・環境学) アカデミックスキル※ 卒業研究 家庭科基礎B(被服・家庭経営と現代の教育課題)※ 家政学原論 家庭経営学Ⅰ(家庭経済学と消費者市民社会の形成を含む) 家庭経営学Ⅱ 家族関係学(多様な家族と家庭科教育) 家庭経営学演習Ⅰ 家庭経営学演習Ⅱ 家庭経営学演習Ⅲ 家庭経営学演習Ⅳ

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) 〈就任(予定)年月〉 保有学位等
		担当授業科目名
専	准教授	原田 愛 〈令和4年4月〉 博士(文学)
		卒業研究 国語科基礎B(書写を含む)(地域の文学を含む)※ 漢文学概論I(教育上の現代的課題を含む) 漢文学概論II(教育上の現代的課題を含む) 漢文学演習I 漢文学演習II 漢文学講読I 漢文学講読II 国語科実践研究I※ 国語科実践研究II※ 国語科実践研究III※ 国語科実践研究IV※
専	准教授	原田 克巳 〈令和4年4月〉 修士(教育学)※
		卒業研究 教職と学校※ 学校カウンセリング 青年心理学 教育・心理基礎論A※ 教育・心理基礎論B※ 教育学・心理学演習A 教育学・心理学演習B
専	准教授	平石 晃樹 〈令和4年4月〉 Docteur en Philosophie(仏国)
		卒業研究 教職と学校※ 道徳教育論(指導法) 教育・心理基礎論A※ 教育・心理基礎論B※ 教育学・心理学演習A 教育学・心理学演習B
専	准教授	本所(遠藤) 恵 〈令和4年4月〉 博士(教育学)
		学域GS言語科目I 学域GS言語科目II 卒業研究 教職と学校※ 現在をつくる教育課程 教育方法探究 学校インターンシップII(幼・小) 学校インターンシップII(中・高)
専	准教授	森 慶恵 〈令和4年4月〉 博士(教育学)
		卒業研究 教職と学校※ 石川県の教育実践II※ 保育内容(健康)(健康に関する現代的課題を含む)

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) 〈就任(予定)年月〉 保有学位等
		担当授業科目名
専	准教授	原田 愛 〈令和4年4月〉 博士(文学)
		卒業研究 国語科基礎B(書写を含む)(地域の文学を含む)※ 漢文学概論I(教育上の現代的課題を含む) 漢文学概論II(教育上の現代的課題を含む) 漢文学演習I 漢文学演習II 漢文学講読I 漢文学講読II 国語科実践研究I※ 国語科実践研究II※ 国語科実践研究III※ 国語科実践研究IV※
専	准教授	原田 克巳 〈令和4年4月〉 修士(教育学)※
		卒業研究 教職と学校※ 学校カウンセリング 青年心理学 教育・心理基礎論A※ 教育・心理基礎論B※ 教育学・心理学演習A 教育学・心理学演習B
専	准教授	平石 晃樹 〈令和4年4月〉 Docteur en Philosophie(仏国)
		地域概論 卒業研究 教職と学校※ 道徳教育論(指導法) 教育・心理基礎論A※ 教育・心理基礎論B※ 教育学・心理学演習A 教育学・心理学演習B
専	准教授	本所(遠藤) 恵 〈令和4年4月〉 博士(教育学)
		卒業研究 教職と学校※ 現在をつくる教育課程 教育方法探究 学校インターンシップII(幼・小) 学校インターンシップII(中・高)
専	准教授	森 慶恵 〈令和4年4月〉 博士(教育学)
		卒業研究 教職と学校※ 石川県の教育実践II※ 保育内容の指導法(健康)(健康に関する現代的課題を含む)

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) 〈就任(予定)年月〉 保有学位等
		担当授業科目名
専	准教授	原田 愛 〈令和4年4月〉 博士(文学)
		卒業研究 国語科基礎B(書写を含む)(地域の文学を含む)※ 漢文学概論I(教育上の現代的課題を含む) 漢文学概論II(教育上の現代的課題を含む) 漢文学演習I 漢文学演習II 漢文学講読I 漢文学講読II 国語科実践研究I※ 国語科実践研究II※ 国語科実践研究III※ 国語科実践研究IV※
専	准教授	原田 克巳 〈令和4年4月〉 修士(教育学)※
		卒業研究 教職と学校※ 学校カウンセリング 青年心理学 教育・心理基礎論A※ 教育・心理基礎論B※ 教育学・心理学演習A 教育学・心理学演習B
専	准教授	平石 晃樹 〈令和4年4月〉 Docteur en Philosophie(仏国)
		地域概論 卒業研究 教職と学校※ 道徳教育論(指導法) 教育・心理基礎論A※ 教育・心理基礎論B※ 教育学・心理学演習A 教育学・心理学演習B
専	准教授	本所(遠藤) 恵 〈令和4年4月〉 博士(教育学)
		卒業研究 教職と学校※ 現在をつくる教育課程 教育方法探究 学校体験活動II(幼・小) 学校体験活動II(中・高)
専	准教授	森 慶恵 〈令和4年4月〉 博士(教育学)
		卒業研究 教職と学校※ 石川県の教育実践II※ 保育内容の指導法(健康)(健康に関する現代的課題を含む)

教員区分	職名	氏名 (年齢) 〈就任(予定)年月〉 保有学位等
		担当授業科目名
専	准教授	原田 愛 〈令和4年4月〉 博士(文学)
		アカデミックスキル※ 卒業研究 国語科基礎B(書写を含む)(地域の文学を含む)※ 漢文学概論I(教育上の現代的課題を含む) 漢文学概論II(教育上の現代的課題を含む) 漢文学演習I 漢文学演習II 漢文学講読I 漢文学講読II 国語科実践研究I※ 国語科実践研究II※ 国語科実践研究III※ 国語科実践研究IV※
専	准教授	原田 克巳 〈令和4年4月〉 修士(教育学)※
		プレゼン・ディベート論※ 卒業研究 教職と学校※ 学校カウンセリング 青年心理学 教育・心理基礎論A※ 教育・心理基礎論B※ 教育学・心理学演習A 教育学・心理学演習B
専	准教授	平石 晃樹 〈令和4年4月〉 Docteur en Philosophie(仏国)
		地域概論 野外体験活動I※ 野外体験活動II※ 学校体験活動II(幼・小)※ 学校体験活動II(中・高)※ 卒業研究 教職と学校※ 道徳教育論(指導法) 教育・心理基礎論A※ 教育・心理基礎論B※ 教育学・心理学演習A 教育学・心理学演習B
専	准教授	本所(遠藤) 恵 〈令和4年4月〉 博士(教育学)
		卒業研究 教職と学校※ 現在をつくる教育課程 教育方法探究
専	教授	森 慶恵 〈令和4年4月〉 博士(教育学)
		学校体験活動II(幼・小)※ 学校体験活動II(中・高)※ 卒業研究 教職と学校※ 石川県の教育実践II※ 保育内容の指導法(健康)(健康に関する現代的課題を含む)



専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) 〈就任(予定)年月〉 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) 〈就任(予定)年月〉 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) 〈就任(予定)年月〉 保有学位等	教員区分	職名	氏名 (年齢) 〈就任(予定)年月〉 保有学位等
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名
専	准教授	吉田 国光 〈令和4年4月〉 博士(理学)	兼任	講師	吉田 国光 〈令和4年4月〉 博士(理学)	専	准教授	吉村 優子 〈令和4年4月〉 博士(小児発達学)	専	教授	吉村 優子 〈令和4年4月〉 博士(小児発達学)
		地域概論 卒業研究 社会科基礎B(高学年の社会科と現代の教育課題)※ 人文地理学概論Ⅰ 人文地理学概論Ⅱ 地誌学Ⅰ 地誌学Ⅱ 地理学各論Ⅰ 地理学各論Ⅱ 地理学演習Ⅰ 地理学演習Ⅱ 地理学演習Ⅲ 地理学演習Ⅳ 地理学野外実習			社会科基礎B(高学年の社会科と現代の教育課題)※ 人文地理学概論Ⅰ 人文地理学概論Ⅱ 地誌学Ⅰ 地誌学Ⅱ 地理学各論Ⅰ 地理学各論Ⅱ 地理学演習Ⅰ 地理学演習Ⅱ 地理学演習Ⅲ 地理学演習Ⅳ 地理学野外実習			卒業研究 知的障害児の心理・生理・病理Ⅰ 知的障害児の心理・生理・病理Ⅱ 障害児教育基礎論Ⅰ※ 障害児教育基礎論Ⅱ※ 発達障害指導法Ⅰ 発達障害指導法Ⅱ 発達障害総論 障害児教育基礎演習Ⅰ 障害児教育基礎演習Ⅱ 特別支援教育学演習			卒業研究 知的障害児の心理・生理・病理Ⅰ 知的障害児の心理・生理・病理Ⅱ 障害児教育基礎論Ⅰ※ 障害児教育基礎論Ⅱ※ 発達障害指導法Ⅰ 発達障害指導法Ⅱ 発達障害総論 障害児教育基礎演習Ⅰ 障害児教育基礎演習Ⅱ 特別支援教育学演習
専	准教授	吉村 優子 〈令和4年4月〉 博士(小児発達学)	専	准教授	吉村 優子 〈令和4年4月〉 博士(小児発達学)	専	准教授	吉村 優子 〈令和4年4月〉 博士(小児発達学)	専	教授	吉村 優子 〈令和4年4月〉 博士(小児発達学)
		卒業研究 知的障害児の心理・生理・病理Ⅰ 知的障害児の心理・生理・病理Ⅱ 障害児教育基礎論Ⅰ※ 障害児教育基礎論Ⅱ※ 発達障害指導法Ⅰ 発達障害指導法Ⅱ 発達障害総論 障害児教育基礎演習Ⅰ 障害児教育基礎演習Ⅱ 特別支援教育学演習			卒業研究 知的障害児の心理・生理・病理Ⅰ 知的障害児の心理・生理・病理Ⅱ 障害児教育基礎論Ⅰ※ 障害児教育基礎論Ⅱ※ 発達障害指導法Ⅰ 発達障害指導法Ⅱ 発達障害総論 障害児教育基礎演習Ⅰ 障害児教育基礎演習Ⅱ 特別支援教育学演習 学校教育データサイエンス応用A 学校教育データサイエンス応用B			卒業研究 知的障害児の心理・生理・病理Ⅰ 知的障害児の心理・生理・病理Ⅱ 障害児教育基礎論Ⅰ※ 障害児教育基礎論Ⅱ※ 発達障害指導法Ⅰ 発達障害指導法Ⅱ 発達障害総論 障害児教育基礎演習Ⅰ 障害児教育基礎演習Ⅱ 特別支援教育学演習 学校教育データサイエンス応用A 学校教育データサイエンス応用B			卒業研究 知的障害児の心理・生理・病理Ⅰ 知的障害児の心理・生理・病理Ⅱ 障害児教育基礎論Ⅰ※ 障害児教育基礎論Ⅱ※ 発達障害指導法Ⅰ 発達障害指導法Ⅱ 発達障害総論 障害児教育基礎演習Ⅰ 障害児教育基礎演習Ⅱ 特別支援教育学演習 学校教育データサイエンス応用A 学校教育データサイエンス応用B
専	講師	小松田(佐藤)沙也加 〈令和4年4月〉 博士(理学)	専	講師	小松田(佐藤)沙也加 〈令和4年4月〉 博士(理学)	専	講師	小松田(佐藤)沙也加 〈令和4年4月〉 博士(理学)	専	講師	小松田(佐藤)沙也加 〈令和4年4月〉 博士(理学)
		理科基礎B(実践)※ 理科内容B(無機化学概論と現代理科教育) 理科内容B(物性化学) 理科内容演習BⅠ(化学) 理科内容演習BⅡ(化学) 理科実験BⅠ(化学) 理科実験BⅡ(化学) 理科教育実践研究Ⅰ※ 理科教育実践研究Ⅱ※ 理科教育実践研究Ⅲ※ 理科教育実践研究Ⅳ※			理科基礎B(実践)※ 理科内容B(無機化学概論と現代理科教育) 理科内容B(物性化学) 理科内容演習BⅠ(化学) 理科内容演習BⅡ(化学) 理科実験BⅠ(化学) 理科実験BⅡ(化学) 理科教育実践研究Ⅰ※ 理科教育実践研究Ⅱ※ 理科教育実践研究Ⅲ※ 理科教育実践研究Ⅳ※			理科基礎B(実践)※ 理科内容B(無機化学概論と現代理科教育) 理科内容B(物性化学) 理科内容演習BⅠ(化学) 理科内容演習BⅡ(化学) 理科実験BⅠ(化学) 理科実験BⅡ(化学) 理科教育実践研究Ⅰ※ 理科教育実践研究Ⅱ※ 理科教育実践研究Ⅲ※ 理科教育実践研究Ⅳ※			アカデミックスキル※ 理科基礎B(実践)※ 理科内容B(無機化学概論と現代理科教育) 理科内容B(物性化学) 理科内容演習BⅠ(化学) 理科内容演習BⅡ(化学) 理科実験BⅠ(化学) 理科実験BⅡ(化学) 理科教育実践研究Ⅰ※ 理科教育実践研究Ⅱ※ 理科教育実践研究Ⅲ※ 理科教育実践研究Ⅳ※
			専	講師	西島(野澤)千尋 〈令和4年4月〉 博士(学術)	専	講師	西島(野澤)千尋 〈令和4年4月〉 博士(学術)	専	講師	西島(野澤)千尋 〈令和4年4月〉 博士(学術)
					卒業研究 石川県の教育実践Ⅱ 音楽科教育法Ⅰ(石川県の教育実践を含む) 音楽科教育法Ⅱ(石川県の教育実践を含む) 音楽科教育法Ⅴ 音楽科教育法Ⅵ 音楽科教育法Ⅶ 音楽科教育法Ⅷ 初等音楽科教育法Ⅰ 初等音楽科教育法Ⅱ 保育内容の指導法(表現)(表現に関する現代的課題を含む)			卒業研究 石川県の教育実践Ⅱ 音楽科教育法Ⅰ(石川県の教育実践を含む) 音楽科教育法Ⅱ(石川県の教育実践を含む) 音楽科教育法Ⅴ 音楽科教育法Ⅵ 音楽科教育法Ⅶ 音楽科教育法Ⅷ 初等音楽科教育法Ⅰ 初等音楽科教育法Ⅱ 保育内容の指導法(表現)(表現に関する現代的課題を含む)			卒業研究 石川県の教育実践Ⅱ 音楽科教育法Ⅰ(石川県の教育実践を含む) 音楽科教育法Ⅱ(石川県の教育実践を含む) 音楽科教育法Ⅴ 音楽科教育法Ⅵ 音楽科教育法Ⅶ 音楽科教育法Ⅷ 初等音楽科教育法Ⅰ 初等音楽科教育法Ⅱ 保育内容の指導法(表現)(表現に関する現代的課題を含む)

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	教授	秋田 純一 ＜令和4年4月＞ 博士(工学) イノベーションを起こして、起業家になろう1 イノベーションを起こして、起業家になろう3
兼任	教授	足立 英彦 ＜令和4年4月＞ Doctor dre Rechte(独 国) 人文社会科学における法
兼任	教授	足立 由美 ＜令和4年4月＞ 博士(医学) 健康論実践E
兼任	教授	市原(柴田) あかね ＜令和4年4月＞ 農学博士 地域創造学1
兼任	教授	入江 浩司 ＜令和4年4月＞ 修士(文学)※ ギリシア語A1-1 ギリシア語A1-2 ギリシア語A2-1 ギリシア語A2-2 ギリシア語A3-1 ギリシア語A3-2 ギリシア語A4-1 ギリシア語A4-2
兼任	教授	上田 望 ＜令和4年4月＞ 博士(文学) グローバル時代の文学
兼任	教授	江藤 望 ＜令和4年4月＞ 修士(教育学) 図画工作科基礎B(実践)※ 初等図画工作科教育法I※ 初等図画工作科教育法II※ SDGs教育実践演習I SDGs教育実践演習II 彫刻基礎I(現代美術表現を含む) 彫刻I 彫刻II 彫刻III 彫刻IV 美術実地研究 美術科教育法V※ 美術科教育法VI※ 美術科教育法VII※ 美術科教育法VIII※ 彫刻制作研究I 彫刻制作研究II 彫刻制作研究III 彫刻制作研究IV

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	教授	秋田 純一 ＜令和4年4月＞ 博士(工学) イノベーションを起こして、起業家になろう1 イノベーションを起こして、起業家になろう3
兼任	教授	足立 英彦 ＜令和4年4月＞ Doctor dre Rechte(独 国) 人文社会科学における法
兼任	教授	足立 由美 ＜令和4年4月＞ 博士(医学) 健康論実践E
兼任	教授	市原(柴田) あかね ＜令和4年4月＞ 農学博士 地域創造学1
兼任	教授	入江 浩司 ＜令和4年4月＞ 修士(文学)※ ギリシア語A1-1 ギリシア語A1-2 ギリシア語A2-1 ギリシア語A2-2 ギリシア語A3-1 ギリシア語A3-2 ギリシア語A4-1 ギリシア語A4-2
兼任	教授	上田 望 ＜令和4年4月＞ 博士(文学) グローバル時代の文学
兼任	教授	江藤 望 ＜令和4年4月＞ 修士(教育学) 図画工作科基礎B(実践)※ 初等図画工作科教育法I※ 初等図画工作科教育法II※ SDGs教育実践演習I SDGs教育実践演習II 彫刻基礎I(現代美術表現を含む) 彫刻I 彫刻II 彫刻III 彫刻IV 美術実地研究 美術科教育法V※ 美術科教育法VI※ 美術科教育法VII※ 美術科教育法VIII※ 彫刻制作研究I 彫刻制作研究II 彫刻制作研究III 彫刻制作研究IV

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	教授	秋田 純一 ＜令和4年4月＞ 博士(工学) イノベーションを起こして、起業家になろう3
兼任	教授	足立 英彦 ＜令和4年4月＞ Doctor dre Rechte(独 国) 人文社会科学における法
兼任	教授	足立 由美 ＜令和4年4月＞ 博士(医学) 健康論実践E
兼任	教授	入江 浩司 ＜令和4年4月＞ 修士(文学)※ ギリシア語A1-1 ギリシア語A1-2 ギリシア語A2-1 ギリシア語A2-2 ギリシア語A3-1 ギリシア語A3-2 ギリシア語A4-1 ギリシア語A4-2
兼任	教授	上田 望 ＜令和4年4月＞ 博士(文学) 中国語A1-1 中国語A1-2 中国語A3-1 中国語A3-2
兼任	教授	江藤 望 ＜令和4年4月＞ 修士(教育学) 図画工作科基礎B(実践)※ 初等図画工作科教育法I※ 初等図画工作科教育法II※ SDGs教育実践演習I SDGs教育実践演習II 彫刻基礎I(現代美術表現を含む) 彫刻I 彫刻II 彫刻III 彫刻IV 美術実地研究 美術科教育法V※ 美術科教育法VI※ 美術科教育法VII※ 美術科教育法VIII※ 彫刻制作研究I 彫刻制作研究II 彫刻制作研究III 彫刻制作研究IV

教員区分	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	教授	足立 英彦 ＜令和4年4月＞ Doctor dre Rechte(独 国) 人文社会科学における法 様相論理入門
兼任	教授	足立 由美 ＜令和4年4月＞ 博士(医学) 健康論実践C 健康論実践E
兼任	教授	入江 浩司 ＜令和4年4月＞ 修士(文学)※ ギリシア語基礎1 ギリシア語基礎2 ギリシア語実践基礎1 ギリシア語実践基礎2 ギリシア語基礎3 ギリシア語基礎4 ギリシア語実践基礎3 ギリシア語実践基礎4 ギリシア語展開I ギリシア語展開II
兼任	教授	上田 望 ＜令和4年4月＞ 博士(文学) 中国語基礎1 中国語基礎2 中国語基礎3 中国語基礎4
専	教授	江藤 望 ＜令和4年4月＞ 修士(教育学) 卒業研究 図画工作科基礎B(実践)※ 初等図画工作科教育法I※ 初等図画工作科教育法II※ 彫刻基礎I(現代美術表現を含む) 彫刻I 彫刻II 彫刻III 彫刻IV 美術実地研究 美術科教育法V※ 美術科教育法VI※ 美術科教育法VII※ 美術科教育法VIII※ 彫刻制作研究I 彫刻制作研究II 彫刻制作研究III 彫刻制作研究IV

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	教授	太田 亨 ＜令和4年4月＞ 修士(文学)
		講義の聴解A 講義の聴解B 日本語で学ぶ論理A 日本語で学ぶ論理B 異文化理解のためのビデオ会議ディスカッション
兼任	教授	大藪 加奈 ＜令和4年4月＞ Ph.D. (英国)
		English for Academic Purposes I English for Academic Purposes II English for Academic Purposes III English for Academic Purposes IV English for Academic Purposes (Retake)
兼任	教授	岡田 浩 ＜令和4年4月＞ 修士(政治学)
		計量政治分析実習
兼任	教授	垣内 康孝 ＜令和4年4月＞ 博士(学術)
		科学技術と科学方法論
兼任	教授	小林(堀井) 恵美子 ＜令和4年4月＞ Ph.D. (米国)
		異文化間コミュニケーション
兼任	教授	寒河江 雅彦 ＜令和4年4月＞ 博士(理学)
		情報処理

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	教授	太田 亨 ＜令和4年4月＞ 修士(文学)
		講義の聴解A 講義の聴解B 日本語で学ぶ論理A 日本語で学ぶ論理B
兼任	教授	大藪 加奈 ＜令和4年4月＞ Ph.D. (英国)
		English for Academic Purposes I English for Academic Purposes II English for Academic Purposes III English for Academic Purposes IV English for Academic Purposes (Retake)
兼任	教授	岡田 浩 ＜令和4年4月＞ 修士(政治学)
		計量政治分析実習 政治・行政の調査と分析B
兼任	教授	垣内 康孝 ＜令和4年4月＞ 博士(学術)
		科学技術と科学方法論
兼任	教授	合田 篤子 ＜令和4年4月＞ 修士(法学)
		統計学技能I 統計学技能II
兼任	教授	小林(堀井) 恵美子 ＜令和4年4月＞ Ph.D. (米国)
		異文化間コミュニケーション
兼任	教授	寒河江 雅彦 ＜令和4年4月＞ 博士(理学)
		情報処理

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	教授	太田 亨 ＜令和4年4月＞ 修士(文学)
		講義の聴解A 講義の聴解B 日本語で学ぶ論理A 日本語で学ぶ論理B
兼任	教授	大藪 加奈 ＜令和4年4月＞ Ph.D. (英国)
		English for Academic Purposes I English for Academic Purposes II English for Academic Purposes III English for Academic Purposes IV English for Academic Purposes (Retake)
兼任	教授	岡田 浩 ＜令和4年4月＞ 修士(政治学)
		計量政治分析実習 政治・行政の調査と分析B
兼任	教授	垣内 康孝 ＜令和4年4月＞ 博士(学術)
		科学技術と科学方法論
兼任	教授	QI HUA ＜令和5年4月＞ 博士(文学)(中国)
		中国語C-1 中国語C-2
兼任	教授	合田 篤子 ＜令和4年4月＞ 修士(法学)
		統計学技能I 統計学技能II
兼任	教授	小林(堀井) 恵美子 ＜令和4年4月＞ Ph.D. (米国)
		異文化間コミュニケーション
兼任	教授	斉木 麻利子 ＜令和5年4月＞ Doctor of Philosophy(米国)
		日本事情A 日本事情B
兼任	教授	小林 信介 ＜令和5年4月＞ 博士(経済学)
		日本経済論 経済事情(日本の財政金融と北陸経済)

教員区分	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	教授	太田 亨 ＜令和4年4月＞ 修士(文学)
		講義の聴解A 講義の聴解B 日本語で学ぶ論理A 日本語で学ぶ論理B
兼任	教授	大藪 加奈 ＜令和4年4月＞ Ph.D. (英国)
		English for Academic Purposes I English for Academic Purposes II English for Academic Purposes III English for Academic Purposes IV English for Academic Purposes (Retake)
兼任	教授	岡田 浩 ＜令和4年4月＞ 修士(政治学)
		計量政治分析実習 政治・行政の調査と分析B
兼任	教授	垣内 康孝 ＜令和4年4月＞ 博士(学術)
		科学技術と科学方法論
兼任	教授	片岡 邦重 ＜令和6年4月＞ 博士(理学)
		企業文化組織論A 企業文化組織論B いしかわ金沢学
兼任	教授	小林(堀井) 恵美子 ＜令和4年4月＞ Ph.D. (米国)
		異文化間コミュニケーション
兼任	教授	斉木 麻利子 ＜令和5年4月＞ Doctor of Philosophy(米国)
		日本事情A 日本事情B
兼任	教授	小林 信介 ＜令和5年4月＞ 博士(経済学)
		日本経済論 経済事情(日本の財政金融と北陸経済)

専任・兼担・兼任の別	職名	氏名 (年齢) 〈就任(予定)年月〉 保有学位等
		担当授業科目名
兼担	教授	坂本 二郎 〈令和4年4月〉 博士(学術) デザイン思考入門
兼担	教授	阪上 るり子 〈令和4年4月〉 Docteur de l'universite de paris-sorbonne (仏 国) フランス語A(充実ク ラスI-1) フランス語A(充実ク ラスI-2)
兼担	教授	佐川 哲也 〈令和4年4月〉 教育学修士 地元学A(地域資源調 査) 地元学B(聞き書き) ゼミ/角間の里山づく り 春編 ゼミ/角間の里山づく り 秋編
兼担	教授	澤田 茂保 〈令和4年4月〉 博士(情報科学) TOEIC準備(演習)
兼担	教授	鈴木 信雄 〈令和4年4月〉 博士(理学) 海洋生化学演習
兼担	教授	高山 知明 〈令和4年4月〉 博士(言語学) クリティカル・シンキ ング 日本語史I 日本語史II
兼担	教授	滝野 隆久 〈令和4年4月〉 博士(医学) 細胞・分子生物学
兼担	教授	武田 公子 〈令和4年4月〉 博士(経済学) 防災学入門

専任・兼担・兼任の別	職名	氏名 (年齢) 〈就任(予定)年月〉 保有学位等
		担当授業科目名
兼担	教授	阪上 るり子 〈令和4年4月〉 Docteur de l'universite de paris-sorbonne (仏 国) フランス語C-1 フランス語C-2 フランス語A(充実ク ラスI-1) フランス語A(充実ク ラスI-2)
兼担	教授	佐川 哲也 〈令和4年4月〉 教育学修士 地元学A(地域資源調 査) 地元学B(聞き書き) ゼミ/角間の里山づく り 春編 ゼミ/角間の里山づく り 秋編 ローカルキャリアデザ インI ローカルキャリアデザ インII
兼担	教授	澤田 茂保 〈令和4年4月〉 博士(情報科学) TOEIC準備(演習)
兼担	教授	鈴木 信雄 〈令和4年4月〉 博士(理学) 海洋生化学演習
兼担	教授	高山 知明 〈令和4年4月〉 博士(言語学) クリティカル・シンキ ング 日本語史I 日本語史II
兼担	教授	滝野 隆久 〈令和4年4月〉 博士(医学) 細胞・分子生物学
兼担	教授	武田 公子 〈令和4年4月〉 博士(経済学) 防災学入門

専任・兼担・兼任の別	職名	氏名 (年齢) 〈就任(予定)年月〉 保有学位等
		担当授業科目名
兼担	教授	阪上 るり子 〈令和4年4月〉 Docteur de l'universite de paris-sorbonne (仏 国) フランス語C-1 フランス語C-2 フランス語A(充実ク ラスI-1) フランス語A(充実ク ラスI-2) フランス語B-1 フランス語B-2
兼担	教授	佐川 哲也 〈令和4年4月〉 教育学修士 キャリアデザインコー チング 地域協創のアンテナ ゼミ/角間の里山づく り 春編 ゼミ/角間の里山づく り 秋編 ローカルキャリアデザ インI ローカルキャリアデザ インII 社会実装から学ぶ循環 経済
兼担	教授	澤田 茂保 〈令和4年4月〉 博士(情報科学) TOEIC準備(演習)
兼担	教授	杉山 欣也 〈令和5年4月〉 博士(文学) 文学創作実践
兼担	教授	鈴木 信雄 〈令和4年4月〉 博士(理学) 海洋生化学演習
兼担	教授	高山 知明 〈令和4年4月〉 博士(言語学) クリティカル・シンキ ング 日本語史I 日本語史II
兼担	教授	滝野 隆久 〈令和4年4月〉 博士(医学) 細胞・分子生物学
兼担	教授	武田 公子 〈令和4年4月〉 博士(経済学) 防災学入門
兼担	教授	田中 茂雄 〈令和5年4月〉 博士(工学) イノベーションを起こ して、起業家になろう 1

教員 区分	職名	氏名 (年齢) 〈就任(予定)年月〉 保有学位等
		担当授業科目名
兼担	教授	佐川 哲也 〈令和4年4月〉 教育学修士 ENGINEインターンシ ップ 地域協創のアンテナ ゼミ/角間の里山づく り 春編 ゼミ/角間の里山づく り 秋編 ローカルキャリアデザ インI ローカルキャリアデザ インII 社会実装から学ぶ循環 経済
兼担	教授	佐藤 純 〈令和6年4月〉 博士(理学) 数理生命科学入門
兼担	教授	杉山 欣也 〈令和5年4月〉 博士(文学) 文学創作実践
兼担	教授	鈴木 信雄 〈令和4年4月〉 博士(理学) 海洋生化学演習
兼担	教授	高山 知明 〈令和4年4月〉 博士(言語学) クリティカル・シンキ ング 日本語史I 日本語史II
兼担	教授	滝野 隆久 〈令和4年4月〉 博士(医学) 細胞・分子生物学
兼担	教授	武田 公子 〈令和4年4月〉 博士(経済学) 防災学入門

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) 〈就任(予定)年月〉 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	教授	田邊 浩 〈令和4年4月〉 文学修士 地域創造学特別講義C 地域創造学特別講義D
兼任	教授	玉井 郁巳 〈令和4年4月〉 薬学博士 アントレプレナーシップI 実践アントレプレナー学 コーヒーと社会 コーヒーと科学
兼任	教授	塚脇 真二 〈令和4年4月〉 理学博士 地学実験 英国諸島の地史I 英国諸島の地史II 環境動態学概説I 環境動態学概説II
兼任	教授	轟 亮 〈令和4年4月〉 人間科学修士 現代日本の文化と社会
兼任	教授	南 相環 〈令和4年4月〉 文学修士※ 金沢・能登と世界の地域文化 朝鮮語A1-1 朝鮮語A1-2 朝鮮語A2-1 朝鮮語A2-2 朝鮮語A3-1 朝鮮語A3-2 朝鮮語A4-1 朝鮮語A4-2 朝鮮語B-1 朝鮮語B-2 朝鮮語C-1 朝鮮語C-2
兼任	教授	平瀬 直樹 〈令和4年4月〉 博士(文学) 日本史要説
兼任	教授	深澤 のぞみ 〈令和4年4月〉 博士(学術) アカデミック基礎日本語A アカデミック基礎日本語B
兼任	教授	古市 大輔 〈令和4年4月〉 博士(文学) 東洋史学概論I 東洋史学概論II

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) 〈就任(予定)年月〉 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	教授	田邊 浩 〈令和4年4月〉 文学修士 地域創造学特別講義C 地域創造学特別講義D
兼任	教授	玉井 郁巳 〈令和4年4月〉 薬学博士 アントレプレナーシップI 実践アントレプレナー学 コーヒーと社会 コーヒーと科学
兼任	教授	塚脇 真二 〈令和4年4月〉 理学博士 地学実験 環境動態学概説I 環境動態学概説II
兼任	教授	轟 亮 〈令和4年4月〉 人間科学修士 現代日本の文化と社会
兼任	講師	南 相環 〈令和4年4月〉 文学修士※ 金沢・能登と世界の地域文化
兼任	教授	平瀬 直樹 〈令和4年4月〉 博士(文学) 日本史要説
兼任	教授	古市 大輔 〈令和4年4月〉 博士(文学) 東洋史学概論I 東洋史学概論II

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) 〈就任(予定)年月〉 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	教授	田邊 浩 〈令和4年4月〉 文学修士 地域創造プロジェクト 講義C
兼任	教授	玉井 郁巳 〈令和4年4月〉 薬学博士 コーヒーと社会 コーヒーと科学
兼任	教授	千葉 芳広 〈令和5年4月〉 博士(経済学) 経済史 塚脇 真二 〈令和4年4月〉 理学博士 地学実験 環境動態学概説I 環境動態学概説II
兼任	教授	轟 亮 〈令和4年4月〉 人間科学修士 現代日本の文化と社会
兼任	教授	南 相環 〈令和4年4月〉 文学修士※ 金沢・能登と世界の地域文化
兼任	教授	平瀬 直樹 〈令和4年4月〉 博士(文学) 日本史要説
兼任	教授	古市 大輔 〈令和4年4月〉 博士(文学) 東洋史学概論I 東洋史学概論II

教員区分	職名	氏名 (年齢) 〈就任(予定)年月〉 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	教授	千葉 芳広 〈令和5年4月〉 博士(経済学) 経済史 塚脇 真二 〈令和4年4月〉 理学博士 地学実験 環境動態学概説I 環境動態学概説II
兼任	教授	堤 教朗 〈令和6年4月〉 博士(保健学)・博士(医学) AIと社会情動学習(SEL) 轟 亮 〈令和4年4月〉 人間科学修士 現代日本の文化と社会
兼任	教授	中村 裕之 〈令和6年4月〉 博士(医学) コーヒーと社会1 コーヒーと科学1 コーヒーと社会2 コーヒーと科学2
兼任	教授	古市 大輔 〈令和4年4月〉 博士(文学) 東洋史学概論I 東洋史学概論II

専任・兼担・兼任の別	職名	氏名 (年齢) 〈就任(予定)年月〉 保有学位等
		担当授業科目名
兼担	教授	古畑 徹 〈令和4年4月〉 文学修士※ 石川県の市町 金沢の歴史と文化 東洋史要説
兼担	教授	堀井 祐介 〈令和4年4月〉 博士(言語文化学) 道徳教育および宗教教育をグローバルに考える 大学・学問論
兼担	教授	松井 三枝 〈令和4年4月〉 博士(医学) 価値と情動の認知科学
兼担	教授	三浦 要 〈令和4年4月〉 博士(文学) 哲学(自我論) ギリシア語B-1 ギリシア語B-2 ギリシア語C-1 ギリシア語C-2
兼担	教授	峯 正志 〈令和4年4月〉 文学修士※ 口頭発表A 口頭発表B 日本事情A 日本事情B
兼担	教授	森 雅秀 〈令和4年4月〉 Ph.D(英国) 世界遺産学 イメージの比較文化学
兼担	教授	山崎 友也 〈令和4年4月〉 法学修士※ 日本国憲法概説
兼担	教授	吉川 弘明 〈令和4年4月〉 医学博士 健康論実践D 心と体の健康A 心と体の健康B

専任・兼担・兼任の別	職名	氏名 (年齢) 〈就任(予定)年月〉 保有学位等
		担当授業科目名
兼担	教授	古畑 徹 〈令和4年4月〉 文学修士※ 石川県の市町 金沢の歴史と文化 東洋史要説
兼担	教授	堀井 祐介 〈令和4年4月〉 博士(言語文化学) 道徳教育および宗教教育をグローバルに考える 大学・学問論
兼担	教授	松井 三枝 〈令和4年4月〉 博士(医学) 価値と情動の認知科学
兼担	教授	三浦 要 〈令和4年4月〉 博士(文学) 哲学(自我論) ギリシア語B-1 ギリシア語B-2 ギリシア語C-1 ギリシア語C-2
兼担	教授	峯 正志 〈令和4年4月〉 文学修士※ 口頭発表A 口頭発表B 日本事情A 日本事情B
兼担	教授	森 雅秀 〈令和4年4月〉 Ph.D(英国) 世界遺産学 イメージの比較文化学
兼担	教授	山崎 友也 〈令和4年4月〉 法学修士※ 日本国憲法概説
兼担	教授	吉川 弘明 〈令和4年4月〉 医学博士 健康論実践D 心と体の健康A 心と体の健康B

専任・兼担・兼任の別	職名	氏名 (年齢) 〈就任(予定)年月〉 保有学位等
		担当授業科目名
兼担	教授	古畑 徹 〈令和4年4月〉 文学修士※ 石川県の市町 金沢の歴史と文化 東洋史要説
兼担	教授	星野 伸明 〈令和5年4月〉 博士(経済学) 基礎統計学
兼担	教授	堀井 祐介 〈令和4年4月〉 博士(言語文化学) 道徳教育および宗教教育をグローバルに考える 大学・学問論
兼担	教授	弁納 オー 〈令和5年4月〉 博士(史学) 異文化理解1 異文化理解2
兼担	教授	松井 三枝 〈令和4年4月〉 博士(医学) 価値と情動の認知科学
兼担	教授	三浦 要 〈令和4年4月〉 博士(文学) 哲学(自我論)
兼担	教授	峯 正志 〈令和4年4月〉 文学修士※ 口頭発表A 口頭発表B
兼担	教授	森 雅秀 〈令和4年4月〉 Ph.D(英国) 世界遺産学 イメージの比較文化学
兼担	教授	八柳 祐一 〈令和5年4月〉 博士(理学) A I入門
兼担	教授	山崎 友也 〈令和4年4月〉 法学修士※ 日本国憲法概説
兼担	教授	吉川 弘明 〈令和4年4月〉 医学博士 健康論実践D 心と体の健康A 心と体の健康B

教員区分	職名	氏名 (年齢) 〈就任(予定)年月〉 保有学位等
		担当授業科目名
兼担	教授	古畑 徹 〈令和4年4月〉 文学修士※ 石川県の市町 金沢の歴史と文化 アジア研究基礎
兼担	教授	星野 伸明 〈令和5年4月〉 博士(経済学) 基礎統計学
兼担	教授	弁納 オー 〈令和5年4月〉 博士(史学) 異文化理解1 異文化理解2
兼担	教授	松井 三枝 〈令和4年4月〉 博士(医学) 価値と情動の認知科学 松島 大輔
兼担	教授	松島 大輔 〈令和6年4月〉 博士(経営学) インバウンド学~稼ぐ! 観光実践
兼担	教授	森 雅秀 〈令和4年4月〉 Ph.D(英国) 世界遺産学 イメージの比較文化学
兼担	教授	八柳 祐一 〈令和5年4月〉 博士(理学) A I入門
兼担	教授	山崎 友也 〈令和4年4月〉 法学修士※ 日本国憲法概説
兼担	教授	吉川 弘明 〈令和4年4月〉 医学博士 健康論実践D 心と体の健康A 心と体の健康B
兼担	教授	吉永 契一郎 〈令和6年4月〉 Doctor of Philosophy(米国) 比較文化 ピアノ教育の社会史 イノベーション人材論

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) 〈就任(予定)年月〉 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	教授	米田 隆 〈令和4年4月〉 博士(医学)
		健康科学 イノベーションを起こして、起業家になろう2 イノベーションを起こして、起業家になろう4
兼任	准教授	青木 賢人 〈令和4年4月〉 博士(理学)
		防災学入門
兼任	准教授	安部 聡一郎 〈令和4年4月〉 博士(文学)
		東洋史学概論Ⅰ 東洋史学概論Ⅱ
兼任	准教授	井出 明 〈令和4年4月〉 博士(情報学)
		グローバル社会と地域の課題
兼任	准教授	井町 智彦 〈令和4年4月〉 博士(工学)
		コンピュータグラフィクス演習Ⅰ コンピュータグラフィクス演習Ⅱ プログラミング演習Ⅰ プログラミング演習Ⅱ

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) 〈就任(予定)年月〉 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	教授	米田 隆 〈令和4年4月〉 博士(医学)
		健康科学 イノベーションを起こして、起業家になろう2 イノベーションを起こして、起業家になろう4
兼任	教授	大野 浩之 〈令和4年4月〉 博士(理学)
		クラウド時代の「もの グラミング」概論 シェルスクリプト言語 論1 シェルスクリプト言語 論2 シェルスクリプトを用 いた「ものグラミン グ」演習  Society 5. 0 概論A  Society 5. 0 概論B
兼任	教授	林 透 〈令和4年4月〉 博士(教育)
		デザイン思考入門 金沢大学の歴史を学ぶ (自校教育入門) 泉鏡花と金沢アート (STEAM教育入門) 大学教育と学生参画
兼任	准教授	青木 賢人 〈令和4年4月〉 博士(理学)
		防災学入門
兼任	准教授	安部 聡一郎 〈令和4年4月〉 博士(文学)
		東洋史学概論Ⅰ 東洋史学概論Ⅱ
兼任	准教授	井出 明 〈令和4年4月〉 博士(情報学)
		グローバル社会と地域の課題
兼任	准教授	井町 智彦 〈令和4年4月〉 博士(工学)
		コンピュータグラフィクス演習Ⅰ コンピュータグラフィクス演習Ⅱ

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) 〈就任(予定)年月〉 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	教授	米田 隆 〈令和4年4月〉 博士(医学)
		イノベーションを起こして、起業家になろう2
兼任	教授	大野 浩之 〈令和4年4月〉 博士(理学)
		クラウド時代の「もの グラミング」概論 シェルスクリプト言語 論1 シェルスクリプト言語 論2 シェルスクリプトを用 いた「ものグラミン グ」演習A シェルスクリプトを用 いた「ものグラミン グ」演習B シェルスクリプトを用 いた「大規模データ処 理」演習A シェルスクリプトを用 いた「大規模データ処 理」演習B
兼任	教授	林 透 〈令和4年4月〉 博士(教育)
		デザイン思考入門 金沢大学の歴史を学ぶ (自校教育入門) 泉鏡花と金沢アート (STEAM教育入門) 大学教育と学生参画
兼任	准教授	青木 賢人 〈令和4年4月〉 博士(理学)
		防災学入門
兼任	准教授	安部 聡一郎 〈令和4年4月〉 博士(文学)
		東洋史学概論Ⅰ 東洋史学概論Ⅱ
兼任	准教授	一方井 祐子 〈令和5年4月〉 博士(心理学)
		地域情報分析概論Ⅱ
兼任	教授	井出 明 〈令和4年4月〉 博士(情報学)
		グローバル社会と地域の課題

教員 区分	職名	氏名 (年齢) 〈就任(予定)年月〉 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	教授	大野 浩之 〈令和4年4月〉 博士(理学)
		クラウド時代の「もの グラミング」概論 シェルスクリプト言語 論1 シェルスクリプト言語 論2 シェルスクリプトを用 いた「ものグラミン グ」演習A シェルスクリプトを用 いた「ものグラミン グ」演習B シェルスクリプトを用 いた「大規模データ処 理」演習A シェルスクリプトを用 いた「大規模データ処 理」演習B
兼任	教授	林 透 〈令和4年4月〉 博士(教育)
		デザイン思考入門 金沢大学の歴史を学ぶ (自校教育入門) 泉鏡花と金沢アート (STEAM教育入門) 実務的統合法(KJ法)基 礎を学ぶ
兼任	准教授	青木 賢人 〈令和4年4月〉 博士(理学)
		防災学入門
兼任	准教授	安部 聡一郎 〈令和4年4月〉 博士(文学)
		東洋史学概論Ⅰ 東洋史学概論Ⅱ
兼任	准教授	飯倉 江里衣 〈令和6年4月〉 博士(学術)
		朝鮮語基礎1 朝鮮語基礎2 朝鮮語基礎3 朝鮮語基礎4
兼任	准教授	一方井 祐子 〈令和5年4月〉 博士(心理学)
		地域情報分析概論Ⅱ
兼任	教授	井出 明 〈令和4年4月〉 博士(情報学)
		グローバル社会と地域の課題

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	准教授	上田 長生 ＜令和4年4月＞ 博士(文学) 日本史・日本文化
兼任	准教授	大江 元貴 ＜令和4年4月＞ 博士(言語学) 日本語学講読Ⅲ 日本語学講読Ⅳ
兼任	准教授	小田 佳子 ＜令和4年4月＞ 博士(体育学) エクササイズ&スポーツ実技
兼任	准教授	小高 敬寛 ＜令和4年4月＞ 博士(文学) 現代世界への歴史学的アプローチ
兼任	准教授	小田桐 拓志 ＜令和4年4月＞ Ph.D.(米国) ケーススタディによる 応用倫理学
兼任	准教授	加藤 篤行 ＜令和4年4月＞ Doctor of Philosophy (英国) 国際経済の理論とデータ 国際貿易の理論とデータ
兼任	准教授	河合 晃一 ＜令和4年4月＞ 博士(公共経営) 石川県の行政
兼任	准教授	菊谷 まり子 ＜令和4年4月＞ Ph.D.(Psychology) (英国) パーソナリティ心理学
兼任	准教授	木村 岳裕 ＜令和4年4月＞ 博士(医学) エクササイズ&スポーツ実技
兼任	准教授	木矢 剛智 ＜令和4年4月＞ 博士(理学) 生物学実験
兼任	准教授	河内 幾帆 ＜令和4年4月＞ Ph.D.(米国) 環境学とESD

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	准教授	上田 長生 ＜令和4年4月＞ 博士(文学) 日本史・日本文化
兼任	准教授	大江 元貴 ＜令和4年4月＞ 博士(言語学) 日本語学講読Ⅲ 日本語学講読Ⅳ
兼任	准教授	小高 敬寛 ＜令和4年4月＞ 博士(文学) 現代世界への歴史学的アプローチ
兼任	准教授	小田桐 拓志 ＜令和4年4月＞ Ph.D.(米国) ケーススタディによる 応用倫理学
兼任	准教授	加藤 篤行 ＜令和4年4月＞ Doctor of Philosophy (英国) 国際経済の理論とデータ 国際貿易の理論とデータ 国際学入門E
兼任	准教授	河合 晃一 ＜令和4年4月＞ 博士(公共経営) 石川県の行政
兼任	准教授	菊谷 まり子 ＜令和4年4月＞ Ph.D.(Psychology) (英国) パーソナリティ心理学
兼任	准教授	木村 岳裕 ＜令和4年4月＞ 博士(医学) エクササイズ&スポーツ実技
兼任	准教授	木村 高宏 ＜令和4年4月＞ 博士(政策科学) 政治・行政の調査と分析A
兼任	准教授	木矢 剛智 ＜令和4年4月＞ 博士(理学) 生物学実験
兼任	准教授	河内 幾帆 ＜令和4年4月＞ Ph.D.(米国) 環境学とESD

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	准教授	上田 長生 ＜令和4年4月＞ 博士(文学) 日本史・日本文化 日本史要説
兼任	講師	大江 元貴 ＜令和4年4月＞ 博士(言語学) 日本語学講読Ⅲ 日本語学講読Ⅳ
兼任	准教授	小高 敬寛 ＜令和4年4月＞ 博士(文学) 現代世界への歴史学的アプローチ
兼任	准教授	小田桐 拓志 ＜令和4年4月＞ Ph.D.(米国) ケーススタディによる 応用倫理学
兼任	教授	加藤 篤行 ＜令和4年4月＞ Doctor of Philosophy (英国) 国際経済の理論とデータ 国際貿易の理論とデータ 国際学入門E
兼任	准教授	唐島 成宙 ＜令和5年4月＞ 博士(医学) 健康科学
兼任	准教授	河合 晃一 ＜令和4年4月＞ 博士(公共経営) 石川県の行政
兼任	准教授	菊谷 まり子 ＜令和4年4月＞ Ph.D.(Psychology) (英国) パーソナリティ心理学
兼任	准教授	木村 岳裕 ＜令和4年4月＞ 博士(医学) エクササイズ&スポーツ実技
兼任	准教授	木村 高宏 ＜令和4年4月＞ 博士(政策科学) 政治・行政の調査と分析A
兼任	准教授	木矢 剛智 ＜令和4年4月＞ 博士(理学) 生物学実験
兼任	准教授	河内 幾帆 ＜令和4年4月＞ Ph.D.(米国) 環境学とESD

教員区分	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	准教授	上田 長生 ＜令和4年4月＞ 博士(文学) 日本史・日本文化 地域史料から描きなおす日本史
兼任	准教授	小高 敬寛 ＜令和4年4月＞ 博士(文学) 現代世界への歴史学的アプローチ 文明起源の考古学
兼任	准教授	小田桐 拓志 ＜令和4年4月＞ Ph.D.(米国) ケーススタディによる 応用倫理学
兼任	教授	加藤 篤行 ＜令和4年4月＞ Doctor of Philosophy (英国) 国際経済の理論とデータ 国際貿易の理論とデータ 国際学入門E 機械学習による企業の競争優位性の創出
兼任	准教授	唐島 成宙 ＜令和5年4月＞ 博士(医学) 健康科学
兼任	准教授	河合 晃一 ＜令和4年4月＞ 博士(公共経営) 石川県の行政
兼任	准教授	菊谷 まり子 ＜令和4年4月＞ Ph.D.(Psychology) (英国) パーソナリティ心理学
兼任	准教授	木村 岳裕 ＜令和4年4月＞ 博士(医学) エクササイズ&スポーツ実技
兼任	准教授	木村 高宏 ＜令和4年4月＞ 博士(政策科学) 政治・行政の調査と分析A
兼任	准教授	木矢 剛智 ＜令和4年4月＞ 博士(理学) 生物学実験
兼任	准教授	河内 幾帆 ＜令和4年4月＞ Ph.D.(米国) 環境学とESD

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) 〈就任(予定)年月〉 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	准教授	小島 莊一 〈令和4年4月〉 博士(学術)
		上級読解ⅡA 上級読解ⅡB アカデミック・ライティングA アカデミック・ライティングB
兼任	准教授	佐藤 朋子 〈令和4年4月〉 DOCTORAT (psychoses et etats limites) (仏国)
		フランス語A 1-1 フランス語A 1-2 フランス語A 2-1 フランス語A 2-2 フランス語A 3-1 フランス語A 3-2 フランス語A 4-1 フランス語A 4-2 フランス語A (充実クラスⅡ-1) フランス語A (充実クラスⅡ-2)
兼任	准教授	菅原 裕文 〈令和4年4月〉 博士(文学)
		比較美術史Ⅰ(美術理論含む) 比較美術史Ⅱ(美術理論含む) 美術史研究Ⅰ 美術史研究Ⅱ 美術史研究Ⅲ 美術史研究Ⅳ
兼任	准教授	高田 良宏 〈令和4年4月〉 博士(工学)
		A I入門 情報の科学
兼任	准教授	趙 菁 〈令和4年4月〉 博士(文学)
		中国語A 1-1 中国語A 1-2 中国語A 2-1 中国語A 2-2 中国語A 3-1 中国語A 3-2 中国語A 4-1 中国語A 4-2 中国語B-1 中国語B-2 中国語C-1 中国語C-2 中国語A (充実クラスⅡ-1) 中国語A (充実クラスⅡ-2)

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) 〈就任(予定)年月〉 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	准教授	小島 莊一 〈令和4年4月〉 博士(学術)
		上級読解ⅠA 上級読解ⅠB 上級読解ⅡA 上級読解ⅡB アカデミック・ライティングA アカデミック・ライティングB
兼任	准教授	佐藤 朋子 〈令和4年4月〉 DOCTORAT (psychoses et etats limites) (仏国)
		フランス語A 1-1 フランス語A 1-2 フランス語A 2-1 フランス語A 2-2 フランス語A 3-1 フランス語A 3-2 フランス語A 4-1 フランス語A 4-2 フランス語A (充実クラスⅡ-1) フランス語A (充実クラスⅡ-2)
兼任	准教授	菅原 裕文 〈令和4年4月〉 博士(文学)
		比較美術史Ⅰ(美術理論含む) 比較美術史Ⅱ(美術理論含む) 美術史研究Ⅰ 美術史研究Ⅱ 美術史研究Ⅲ 美術史研究Ⅳ
兼任	准教授	高田 良宏 〈令和4年4月〉 博士(工学)
		情報の科学
兼任	准教授	田中 健作 〈令和4年4月〉 博士(文学)
		地域情報分析概論Ⅰ 地域情報分析概論Ⅱ
兼任	准教授	趙 菁 〈令和4年4月〉 博士(文学)
		中国語A 1-1 中国語A 1-2 中国語A 2-1 中国語A 2-2 中国語A 3-1 中国語A 3-2 中国語A 4-1 中国語A 4-2 中国語B-1 中国語B-2 中国語C-1 中国語C-2 中国語A (充実クラスⅡ-1) 中国語A (充実クラスⅡ-2)

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) 〈就任(予定)年月〉 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	准教授	小島 莊一 〈令和4年4月〉 博士(学術)
		上級読解ⅡA 上級読解ⅡB アカデミック・ライティングA アカデミック・ライティングB
兼任	准教授	佐藤 朋子 〈令和4年4月〉 DOCTORAT (psychoses et etats limites) (仏国)
		フランス語A 1-1 フランス語A 1-2 フランス語A 2-1 フランス語A 2-2 フランス語A 3-1 フランス語A 3-2 フランス語A 4-1 フランス語A 4-2 フランス語A (充実クラスⅡ-1) フランス語A (充実クラスⅡ-2)
兼任	准教授	菅原 裕文 〈令和4年4月〉 博士(文学)
		比較美術史Ⅰ(美術理論含む) 比較美術史Ⅱ(美術理論含む) 美術史研究Ⅰ 美術史研究Ⅱ 美術史研究Ⅲ 美術史研究Ⅳ
兼任	准教授	高田 良宏 〈令和4年4月〉 博士(工学)
		情報の科学
兼任	准教授	田中 健作 〈令和4年4月〉 博士(文学)
		地域情報分析概論Ⅰ
兼任	教授	趙 菁 〈令和4年4月〉 博士(文学)
		中国語A 2-1 中国語A 2-2 中国語A 4-1 中国語A 4-2 中国語B-1 中国語B-2 中国語A (充実クラスⅡ-1) 中国語A (充実クラスⅡ-2)

教員区分	職名	氏名 (年齢) 〈就任(予定)年月〉 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	准教授	小島 莊一 〈令和4年4月〉 博士(学術)
		上級読解ⅠA 上級読解ⅠB 上級読解ⅡA 上級読解ⅡB アカデミック・ライティングA アカデミック・ライティングB
兼任	准教授	佐々木 淑貴 〈令和6年4月〉 博士(工学)
		実践アントレプレナー学
兼任	准教授	佐藤 朋子 〈令和4年4月〉 DOCTORAT (psychoses et etats limites) (仏国)
		フランス語基礎1 フランス語基礎2 フランス語実践基礎1 フランス語実践基礎2 フランス語基礎3 フランス語基礎4 フランス語実践基礎3 フランス語実践基礎4
兼任	准教授	菅原 裕文 〈令和4年4月〉 博士(文学)
		比較美術史Ⅰ(美術理論含む) 比較美術史Ⅱ(美術理論含む) 美術史研究Ⅰ 美術史研究Ⅱ 美術史研究Ⅲ 美術史研究Ⅳ
兼任	准教授	瀬尾 崇 〈令和5年4月〉 修士(経済学)
		経済学史
兼任	准教授	高田 良宏 〈令和4年4月〉 博士(工学)
		情報の科学
兼任	准教授	田中 健作 〈令和4年4月〉 博士(文学)
		地域情報分析概論Ⅰ
兼任	教授	趙 菁 〈令和4年4月〉 博士(文学)
		中国語実践基礎1 中国語実践基礎2 中国語実践基礎3 中国語実践基礎4 中国語展開Ⅰ 中国語展開Ⅱ

専任・ 兼任・ 兼任の別	職名	氏名 (年齢) 〈就任(予定)年月〉 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	准教授	西嶋 愉一 〈令和4年4月〉 工学修士 TOEIC準備 I TOEIC準備 II TOEIC準備 III TOEIC準備 IV 英語セミナー
兼任	准教授	早川 文人 〈令和4年4月〉 博士(文学) ドイツ語A 1-1 ドイツ語A 1-2 ドイツ語A 3-1 ドイツ語A 3-2 ドイツ語A(充実クラスI-1) ドイツ語A(充実クラスI-2)
兼任	准教授	平松(乗松)潤奈 〈令和4年4月〉 博士(文学) ロシア語A 1-1 ロシア語A 1-2 ロシア語A 2-1 ロシア語A 2-2 ロシア語A 3-1 ロシア語A 3-2 ロシア語A 4-1 ロシア語A 4-2 ロシア語B-1 ロシア語B-2 ロシア語C-1 ロシア語C-2
兼任	准教授	深川 美帆 〈令和4年4月〉 博士(文学) 上級読解 I A 上級読解 I B 日本の伝統芸能

専任・ 兼任・ 兼任の別	職名	氏名 (年齢) 〈就任(予定)年月〉 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	准教授	西嶋 愉一 〈令和4年4月〉 工学修士 TOEIC準備 I TOEIC準備 II TOEIC準備 III TOEIC準備 IV 英語セミナー
兼任	准教授	早川 文人 〈令和4年4月〉 博士(文学) ドイツ語A(充実クラスI-1) ドイツ語A(充実クラスI-2)
兼任	准教授	平松(乗松)潤奈 〈令和4年4月〉 博士(文学) ロシア語A 1-1 ロシア語A 1-2 ロシア語A 2-1 ロシア語A 2-2 ロシア語A 3-1 ロシア語A 3-2 ロシア語A 4-1 ロシア語A 4-2 ロシア語B-1 ロシア語B-2 ロシア語C-1 ロシア語C-2
兼任	准教授	深川 美帆 〈令和4年4月〉 博士(文学) アカデミック基礎日本語A アカデミック基礎日本語B 上級読解 I A 上級読解 I B 日本の伝統芸能

専任・ 兼任・ 兼任の別	職名	氏名 (年齢) 〈就任(予定)年月〉 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	准教授	THELEN TIMO 〈令和5年4月〉 Master of Arts(独 国) ドイツ語B-1 ドイツ語B-2 ドイツ語C-1 ドイツ語C-2 日本文化E
兼任	准教授	西嶋 愉一 〈令和4年4月〉 工学修士 TOEIC準備 I TOEIC準備 II TOEIC準備 III TOEIC準備 IV 英語セミナー
兼任	准教授	西村 周浩 〈令和5年4月〉 Ph. D.(米国) ラテン語A 1-1 ラテン語A 1-2 ラテン語A 2-1 ラテン語A 2-2 ラテン語A 3-1 ラテン語A 3-2 ラテン語A 4-1
兼任	准教授	早川 文人 〈令和4年4月〉 博士(文学) ドイツ語A(充実クラスI-1) ドイツ語A(充実クラスI-2)
兼任	准教授	深川 美帆 〈令和4年4月〉 博士(文学) アカデミック基礎日本語A アカデミック基礎日本語B 日本の伝統芸能

教員 区分	職名	氏名 (年齢) 〈就任(予定)年月〉 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	准教授	THELEN TIMO 〈令和5年4月〉 Master of Arts(独 国) ドイツ語実践基礎3 ドイツ語実践基礎4 日本文化E
兼任	准教授	西嶋 愉一 〈令和4年4月〉 工学修士 Practical English I Practical English II Practical English III Practical English IV
兼任	准教授	西村 周浩 〈令和5年4月〉 Ph. D.(米国) ラテン語基礎1 ラテン語基礎2 ラテン語実践基礎1 ラテン語実践基礎2 ラテン語基礎3 ラテン語基礎4 ラテン語実践基礎3
兼任	准教授	GRUENEBERG PATRICK 〈令和5年4月〉 Dr. phil.(独 国) 哲学(自我論)
兼任	准教授	HAMMOND MARK 〈令和6年4月〉 博士(学術) 英作文I(基礎) 英会話I(基礎) 英作文II(応用) 英会話II(応用)
兼任	准教授	深川 美帆 〈令和4年4月〉 博士(文学) アカデミック基礎日本語A アカデミック基礎日本語B 日本の伝統芸能

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) 〈就任(予定)年月〉 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	准教授	福本 知行 〈令和4年4月〉 修士(法学) ルールリテラシー
兼任	准教授	村上 裕 〈令和4年4月〉 修士(地域政策) 現代社会における保険の制度と役割Ⅰ 現代社会における保険の制度と役割Ⅱ
兼任	准教授	村山 孝之 〈令和4年4月〉 博士(学術) スポーツ科学
兼任	准教授	山下 治和 〈令和4年4月〉 法学修士 行政学の基礎
兼任	准教授	山本 洋 〈令和4年4月〉 博士(学術) 香りと日本文化
兼任	准教授	吉永 匡史 〈令和4年4月〉 博士(文学) 日本史・日本文化
兼任	准教授	渡辺 敦子 〈令和4年4月〉 Doctor of Philosophy (英国) グローバル時代の国際協力
兼任	准教授	佐藤 文彦 〈令和4年4月〉 Dr. phil. (韓国) ドイツ語A1-1 ドイツ語A1-2 ドイツ語A3-1 ドイツ語A3-2 文学概論1 文学概論2 グローバル時代の文学
兼任	准教授	篠田 隆行 〈令和4年4月〉 修士(教育学) ソーシャルビジネス概論 能登・地域活性化演習Ⅰ 能登・地域活性化演習Ⅱ
兼任	准教授	渡辺 達雄 〈令和4年4月〉 修士(教育学) 地域のトップリーダーを繋ぐⅠ 地域のトップリーダーを繋ぐⅡ
兼任	講師	飯田 玲子 〈令和4年4月〉 博士(地域研究) 現代社会と人権

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) 〈就任(予定)年月〉 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	准教授	福本 知行 〈令和4年4月〉 修士(法学) ルールリテラシー
兼任	准教授	村上 裕 〈令和4年4月〉 修士(地域政策) 現代社会における保険の制度と役割Ⅰ 現代社会における保険の制度と役割Ⅱ
兼任	准教授	村山 孝之 〈令和4年4月〉 博士(学術) スポーツ科学
兼任	准教授	山下 治和 〈令和4年4月〉 法学修士 行政学の基礎
兼任	准教授	山本 洋 〈令和4年4月〉 博士(学術) 香りと日本文化
兼任	准教授	吉永 匡史 〈令和4年4月〉 博士(文学) 日本史・日本文化
兼任	准教授	渡辺 敦子 〈令和4年4月〉 Doctor of Philosophy (英国) グローバル時代の国際協力
兼任	准教授	佐藤 文彦 〈令和4年4月〉 Dr. phil. (韓国) ドイツ語A1-1 ドイツ語A1-2 ドイツ語A3-1 ドイツ語A3-2 文学概論1 文学概論2 グローバル時代の文学
兼任	准教授	篠田 隆行 〈令和4年4月〉 修士(教育学) ソーシャルビジネス概論 能登・地域活性化演習Ⅰ 能登・地域活性化演習Ⅱ
兼任	准教授	渡辺 達雄 〈令和4年4月〉 修士(教育学) 地域のトップリーダーを繋ぐⅠ 地域のトップリーダーを繋ぐⅡ
兼任	講師	飯田 玲子 〈令和4年4月〉 博士(地域研究) 現代社会と人権

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) 〈就任(予定)年月〉 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	准教授	福本 知行 〈令和4年4月〉 修士(法学) ルールリテラシー
兼任	准教授	村上 裕 〈令和4年4月〉 修士(地域政策) 現代社会における保険の制度と役割Ⅰ 現代社会における保険の制度と役割Ⅱ
兼任	准教授	村山 孝之 〈令和4年4月〉 博士(学術) スポーツ科学
兼任	准教授	山下 治和 〈令和4年4月〉 法学修士 行政学の基礎
兼任	准教授	吉永 匡史 〈令和4年4月〉 博士(文学) 日本史・日本文化
兼任	准教授	渡辺 敦子 〈令和4年4月〉 Doctor of Philosophy (英国) グローバル時代の国際協力
兼任	准教授	佐藤 文彦 〈令和4年4月〉 Dr. phil. (韓国) ドイツ語A1-1 ドイツ語A1-2 ドイツ語A3-1 ドイツ語A3-2 文学概論1 文学概論2 グローバル時代の文学
兼任	准教授	篠田 隆行 〈令和4年4月〉 修士(教育学) ソーシャルビジネス概論 能登・地域活性化演習Ⅰ 北陸地域デザイン学 石川未来プロジェクトⅠ 石川未来プロジェクトⅡ
兼任	准教授	渡辺 達雄 〈令和4年4月〉 修士(教育学) 地域のトップリーダーを繋ぐⅠ 地域のトップリーダーを繋ぐⅡ
兼任	講師	飯田 玲子 〈令和4年4月〉 博士(地域研究) 現代社会と人権
兼任	講師	大木 一慶 〈令和5年4月〉 博士(経済学) マクロ経済学Ⅰ

教員区分	職名	氏名 (年齢) 〈就任(予定)年月〉 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	准教授	福本 知行 〈令和4年4月〉 修士(法学) ルールリテラシー
兼任	准教授	村上 裕 〈令和4年4月〉 修士(地域政策) 現代社会における保険の制度と役割Ⅰ 現代社会における保険の制度と役割Ⅱ
兼任	准教授	村山 孝之 〈令和4年4月〉 博士(学術) スポーツ科学
兼任	准教授	吉永 匡史 〈令和4年4月〉 博士(文学) 日本史・日本文化
兼任	准教授	渡辺 敦子 〈令和4年4月〉 Doctor of Philosophy (英国) グローバル時代の国際協力
兼任	准教授	佐藤 文彦 〈令和4年4月〉 Dr. phil. (韓国) ドイツ語基礎1 ドイツ語基礎2 ドイツ語基礎3 ドイツ語基礎4 文学概論1 文学概論2 グローバル時代の文学
兼任	准教授	篠田 隆行 〈令和4年4月〉 修士(教育学) ソーシャルビジネス概論 能登・地域活性化演習 石川未来プロジェクトⅠ 石川未来プロジェクトⅡ
兼任	准教授	渡辺 達雄 〈令和4年4月〉 修士(教育学) 地域のトップリーダーを繋ぐⅠ 地域のトップリーダーを繋ぐⅡ
兼任	講師	飯田 玲子 〈令和4年4月〉 博士(地域研究) 現代社会と人権
兼任	講師	大木 一慶 〈令和5年4月〉 博士(経済学) マクロ経済学Ⅰ

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	講師	川越 謙一 ＜令和4年4月＞ 博士(数理学) 論理学と数学の基礎
兼任	講師	佐々木 葉月 ＜令和4年4月＞ 博士(国際公共政策) グローバル時代の政治経済学
兼任	講師	眞住 優助 ＜令和4年4月＞ Ph. D. (米国) グローバル時代の社会学
兼任	講師	松浦 義昭 ＜令和4年4月＞ 修士(経営科学) 統計学から未来を見る ビジネス・データ分析 (ビジネス・データ・サイエンス) 統計データ分析の基本 (多変量解析) データで考える日本の 未来(データサイエンス) 統計ソフトRによる ビッグデータ解析 金融リテラシー 白書の講読と議論 地域課題解決と政策立案 のための統計データ: EBPM(根拠に基づく 政策立案)
兼任	講師	村上 慎司 ＜令和4年4月＞ 博士(学術) 地域創造学2
兼任	講師	有賀 三夏(てるみ) ＜令和4年4月＞ Master of Arts (米国) A1入門
兼任	講師	佐藤 圭 ＜令和4年4月＞ 博士(理学) 地球生物圏と人間

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	講師	川越 謙一 ＜令和4年4月＞ 博士(数理学) 論理学と数学の基礎
兼任	講師	佐々木 葉月 ＜令和4年4月＞ 博士(国際公共政策) グローバル時代の政治経済学
兼任	講師	眞住 優助 ＜令和4年4月＞ Ph. D. (米国) グローバル時代の社会学
兼任	講師	松浦 義昭 ＜令和4年4月＞ 修士(経営科学) 統計学から未来を見る ビジネス・データ分析 (ビジネス・データ・サイエンス) 統計データ分析の基本 (多変量解析) データで考える日本の 未来(データサイエンス) 統計ソフトRによる ビッグデータ解析 金融リテラシー 白書の講読と議論 地域課題解決と政策立案 のための統計データ: EBPM(根拠に基づく 政策立案)
兼任	講師	村上 慎司 ＜令和4年4月＞ 博士(学術) 地域創造学2
兼任	講師	有賀 三夏(てるみ) ＜令和4年4月＞ Master of Arts (米国) A1入門
兼任	講師	佐藤 圭 ＜令和4年4月＞ 博士(理学) 地球生物圏と人間

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	講師	大澤 隆将 ＜令和5年4月＞ PhD(英国) 地域社会と文化人類学
兼任	講師	川越 謙一 ＜令和4年4月＞ 博士(数理学) 論理学と数学の基礎
兼任	講師	齋藤 毅 ＜令和5年4月＞ 博士(産業関係学) 経営学概論
兼任	講師	佐々木 葉月 ＜令和4年4月＞ 博士(国際公共政策) グローバル時代の政治経済学
兼任	講師	高梨 誠之 ＜令和5年4月＞ 博士(経済学) ミクロ経済学I
兼任	講師	西村 英希 ＜令和5年4月＞ 博士(文学) 中国語A(充実クラスII-1)
兼任	講師	原田 魁成 ＜令和5年4月＞ 博士(経済学) 情報処理
兼任	准教授	眞住 優助 ＜令和4年4月＞ Ph. D. (米国) グローバル時代の社会学
兼任	講師	松浦 義昭 ＜令和4年4月＞ 修士(経営科学) 統計学から未来を見る ビジネス・データ分析 (ビジネス・データ・サイエンス) 統計データ分析の基本 (多変量解析) データで考える日本の 未来(データサイエンス) 統計ソフトRによる ビッグデータ解析 金融リテラシー 白書の講読と議論 地域課題解決と政策立案 のための統計データ: EBPM(根拠に基づく 政策立案)
兼任	講師	村上 慎司 ＜令和4年4月＞ 博士(学術) 地域創造学1 地域創造学2
兼任	講師	佐藤 圭 ＜令和4年4月＞ 博士(理学) 地球生物圏と人間

教員区分	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	講師	大澤 隆将 ＜令和5年4月＞ PhD(英国) 地域社会と文化人類学
兼任	講師	川越 謙一 ＜令和4年4月＞ 博士(数理学) 論理学と数学の基礎
兼任	講師	齋藤 毅 ＜令和5年4月＞ 博士(産業関係学) 経営学概論
兼任	講師	佐々木 葉月 ＜令和4年4月＞ 博士(国際公共政策) グローバル時代の政治経済学
兼任	講師	高梨 誠之 ＜令和5年4月＞ 博士(経済学) ミクロ経済学I
兼任	講師	原田 魁成 ＜令和5年4月＞ 博士(経済学) 情報処理
兼任	准教授	眞住 優助 ＜令和4年4月＞ Ph. D. (米国) グローバル時代の社会学
兼任	講師	松浦 義昭 ＜令和4年4月＞ 修士(経営科学) 統計学から未来を見る ビジネス・データ分析 (ビジネス・データ・サイエンス) 統計データ分析の基本 (多変量解析) データで考える日本の 未来(データサイエンス) 統計ソフトRによる ビッグデータ解析 金融リテラシー 白書の講読と議論 地域課題解決と政策立案 のための統計データ: EBPM(根拠に基づく 政策立案)
兼任	講師	松倉 昂平 ＜令和6年4月＞ 博士(文学) 日本語学講義III 日本語学講義IV
兼任	講師	村上 慎司 ＜令和4年4月＞ 博士(学術) 地域創造学1 地域創造学2
兼任	講師	佐藤 圭 ＜令和4年4月＞ 博士(理学) 地球生物圏と人間

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) 〈就任(予定)年月〉 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	助教	小笠原 知子 〈令和4年4月〉 Master of Science (米国)
		異文化体験A 異文化体験B 異文化体験C 異文化体験D 異文化体験E 異文化体験F 異文化体験G 異文化体験H
兼任	助教	木下 健 〈令和4年4月〉 博士(医学)
		細胞・分子生物学
兼任	助教	KLACANSKA JANA 〈令和4年4月〉 Master of Arts(独 国)
		ドイツ語A2-1 ドイツ語A2-2 ドイツ語A4-1 ドイツ語A4-2 ドイツ語B-1 ドイツ語B-2 ドイツ語C-1 ドイツ語C-2 ドイツ語A(充実ク ラスII-1) ドイツ語A(充実ク ラスII-2)
兼任	助教	佐藤 智哉 〈令和4年4月〉 Ph.D.(米国)
		地域「超」体験プロ グラム
兼任	助教	茅原 崇徳 〈令和4年4月〉 博士(工学)
		デザイン思考入門
兼任	助教	東 昭孝 〈令和4年4月〉 博士(工学)
		Pythonデータ分析入門
兼任	助教	PHILLIPPS JEREMY DAVID 〈令和4年4月〉 博士(文学)
		日本史・日本文化
兼任	助教	三橋 了爾 〈令和4年4月〉 博士(理学)
		インテグレート科学

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) 〈就任(予定)年月〉 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	助教	小笠原 知子 〈令和4年4月〉 Master of Science (米国)
		異文化体験A 異文化体験B 異文化体験C 異文化体験D 異文化体験E 異文化体験F 異文化体験G 異文化体験H
兼任	助教	木下 健 〈令和4年4月〉 博士(医学)
		細胞・分子生物学
兼任	助教	KLACANSKA JANA 〈令和4年4月〉 Master of Arts(独 国)
		ドイツ語A2-1 ドイツ語A2-2 ドイツ語A4-1 ドイツ語A4-2 ドイツ語B-1 ドイツ語B-2 ドイツ語C-1 ドイツ語C-2 ドイツ語A(充実ク ラスII-1) ドイツ語A(充実ク ラスII-2)
兼任	准教授	佐藤 智哉 〈令和4年4月〉 Ph.D.(米国)
		未来デザインプラ クティス
兼任	助教	東 昭孝 〈令和4年4月〉 博士(工学)
		Pythonデータ分析入門
兼任	助教	PHILLIPPS JEREMY DAVID 〈令和4年4月〉 博士(文学)
		日本史・日本文化
兼任	助教	三橋 了爾 〈令和4年4月〉 博士(理学)
		インテグレート科学

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) 〈就任(予定)年月〉 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	助教	小笠原 知子 〈令和4年4月〉 Master of Science (米国)
		異文化体験A 異文化体験B 異文化体験C 異文化体験D 異文化体験E 異文化体験F 異文化体験G 異文化体験H
兼任	助教	苅谷 千尋 〈令和5年4月〉 博士(政策科学)
		学域横断的プロジェ クト入門
兼任	助教	木下 健 〈令和4年4月〉 博士(医学)
		細胞・分子生物学
兼任	助教	KLACANSKA JANA 〈令和4年4月〉 Master of Arts(独 国)
		ドイツ語A2-1 ドイツ語A2-2 ドイツ語A4-1 ドイツ語A4-2  ドイツ語A(充実ク ラスII-1) ドイツ語A(充実ク ラスII-2)
兼任	准教授	佐藤 智哉 〈令和4年4月〉 Ph.D.(米国)
		未来デザインプラ クティス
兼任	助教	東 昭孝 〈令和4年4月〉 博士(工学)
		Pythonデータ分析入門  Unityゲーム開発演 習 リアルタイムVFX演 習
兼任	助教	PHILLIPPS JEREMY DAVID 〈令和4年4月〉 博士(文学)
		日本史・日本文化
兼任	助教	三橋 了爾 〈令和4年4月〉 博士(理学)
		インテグレート科学

教員 区分	職名	氏名 (年齢) 〈就任(予定)年月〉 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	助教	小笠原 知子 〈令和4年4月〉 Master of Science (米国)
		異文化体験A 異文化体験B 異文化体験C 異文化体験D 異文化体験E 異文化体験F 異文化体験G 異文化体験H
兼任	助教	苅谷 千尋 〈令和5年4月〉 博士(政策科学)
		RとQuartoではじめる データサイエンス 学域横断的プロジェ クト入門
兼任	助教	木下 健 〈令和4年4月〉 博士(医学)
		細胞・分子生物学
兼任	助教	KLACANSKA JANA 〈令和4年4月〉 Master of Arts(独 国)
		ドイツ語実践基礎1 ドイツ語実践基礎2  ドイツ語展開I ドイツ語展開II
兼任	准教授	佐藤 智哉 〈令和4年4月〉 Ph.D.(米国)
		未来デザインプラ クティス
兼任	助教	東 昭孝 〈令和4年4月〉 博士(工学)
		情報の科学 Unityゲーム開発演 習 Unreal Engineゲー ム開発演習
兼任	助教	PHILLIPPS JEREMY DAVID 〈令和4年4月〉 博士(文学)
		日本史・日本文化
兼任	助教	三橋 了爾 〈令和4年4月〉 博士(理学)
		インテグレート科学

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) 〈就任(予定)年月〉 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	助教	森 祥寛 〈令和4年4月〉 博士(理学)
兼任	助教	クラウド時代の「もの グラミング」概論 シェルスクリプト言語 論 シェルスクリプトを用 いた「ものグラミン グ」演習 プレゼンテーション演 習A プレゼンテーション演 習B 動画配信サービスを用 いた情報発信演習A 動画配信サービスを用 いた情報発信演習B Society 5.0 概論
兼任	助教	尹 一喜 〈令和4年4月〉 博士(社会福祉学)
兼任	助教	生活と社会保障
兼任	講師	小倉 拓郎 〈令和4年4月〉 修士(学術)
兼任	講師	自然地理学Ⅰ 自然地理学Ⅱ
兼任	講師	梶田 和宏 〈令和4年4月〉 博士(スポーツ学)
兼任	講師	球技(ベースボール 型)Ⅰ 球技(ベースボール 型)Ⅱ
兼任	講師	山脇(九町) あゆみ 〈令和4年4月〉 学術博士
兼任	講師	水泳Ⅰ 水泳Ⅱ
兼任	講師	天野 佐知子 〈令和4年4月〉 修士(教育学)
兼任	講師	保育内容(環境)(環 境に関する現代的課 題を含む)
兼任	講師	池川 茂樹 〈令和4年4月〉 博士(医学)
兼任	講師	武道AI(剣道)
兼任	講師	岩崎 純衣 〈令和4年4月〉 博士(文学)
兼任	講師	人文学のためのデー タサイエンスA 人文学のためのデー タサイエンスB

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) 〈就任(予定)年月〉 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	助教	森 祥寛 〈令和4年4月〉 博士(理学)
兼任	助教	プレゼンテーション演 習A プレゼンテーション演 習B 動画配信サービスを用 いた情報発信演習A 動画配信サービスを用 いた情報発信演習B
兼任	助教	尹 一喜 〈令和4年4月〉 博士(社会福祉学)
兼任	助教	生活と社会保障
兼任	講師	小倉 拓郎 〈令和4年4月〉 修士(学術)
兼任	講師	自然地理学Ⅰ 自然地理学Ⅱ
兼任	講師	梶田 和宏 〈令和4年4月〉 博士(スポーツ学)
兼任	講師	球技(ベースボール 型)Ⅰ 球技(ベースボール 型)Ⅱ
兼任	講師	山脇(九町) あゆみ 〈令和4年4月〉 学術博士
兼任	講師	水泳Ⅰ 水泳Ⅱ
兼任	講師	天野 佐知子 〈令和4年4月〉 修士(教育学)
兼任	講師	保育内容の指導法(環 境)(環境に関する現 代的課題を含む)
兼任	講師	池川 茂樹 〈令和4年4月〉 博士(医学)
兼任	講師	武道AI(剣道)
兼任	講師	岩崎 純衣 〈令和4年4月〉 博士(文学)
兼任	講師	人文学のためのデー タサイエンスA 人文学のためのデー タサイエンスB

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) 〈就任(予定)年月〉 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	助教	森 祥寛 〈令和4年4月〉 博士(理学)
兼任	助教	プレゼンテーション演 習A プレゼンテーション演 習B 動画配信サービスを用 いた情報発信演習A 動画配信サービスを用 いた情報発信演習B
兼任	助教	尹 一喜 〈令和4年4月〉 博士(社会福祉学)
兼任	助教	生活と社会保障
兼任	講師	小倉 拓郎 〈令和4年4月〉 修士(学術)
兼任	講師	自然地理学Ⅰ 自然地理学Ⅱ
兼任	講師	梶田 和宏 〈令和4年4月〉 博士(スポーツ学)
兼任	講師	球技(ベースボール 型)Ⅰ 球技(ベースボール 型)Ⅱ
兼任	講師	山脇(九町) あゆみ 〈令和4年4月〉 学術博士
兼任	講師	水泳Ⅰ 水泳Ⅱ
兼任	講師	天野 佐知子 〈令和4年4月〉 修士(教育学)
兼任	講師	保育内容の指導法(環 境)(環境に関する現 代的課題を含む)
兼任	講師	池川 茂樹 〈令和4年4月〉 博士(医学)
兼任	講師	武道AI(剣道)
兼任	講師	岩崎 純衣 〈令和4年4月〉 博士(文学)
兼任	講師	人文学のためのデー タサイエンスA 人文学のためのデー タサイエンスB

教員 区分	職名	氏名 (年齢) 〈就任(予定)年月〉 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	助教	森 祥寛 〈令和4年4月〉 博士(理学)
兼任	助教	プレゼンテーション演 習A プレゼンテーション演 習B 動画配信サービスを用 いた情報発信演習A 動画配信サービスを用 いた情報発信演習B
兼任	助教	山下 貴弘 〈令和6年4月〉 修士(教育学)(山口 大学)
兼任	助教	融合先導知実践演習A
兼任	助教	尹 一喜 〈令和4年4月〉 博士(社会福祉学)
兼任	助教	生活と社会保障
兼任	講師	梶田 和宏 〈令和4年4月〉 博士(スポーツ学)
兼任	講師	球技(ベースボール 型)Ⅰ 球技(ベースボール 型)Ⅱ
兼任	講師	山脇(九町) あゆみ 〈令和4年4月〉 学術博士
兼任	講師	水泳Ⅰ 水泳Ⅱ
兼任	講師	天野 佐知子 〈令和4年4月〉 修士(教育学)
兼任	講師	保育内容の指導法(環 境)(環境に関する現 代的課題を含む)
兼任	講師	池川 茂樹 〈令和4年4月〉 博士(医学)
兼任	講師	武道AI(剣道)
兼任	講師	岩崎 純衣 〈令和4年4月〉 博士(文学)
兼任	講師	人文学のためのデー タサイエンスA 人文学のためのデー タサイエンスB

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	講師	雄谷 ソニア 啓子 ＜令和4年4月＞ マドリード工芸大学大学院建築学専攻修了
		スペイン語A1-1 スペイン語A1-2 スペイン語A2-1 スペイン語A2-2 スペイン語A3-1 スペイン語A3-2 スペイン語A4-1 スペイン語A4-2 スペイン語B-1 スペイン語B-2 スペイン語C-1 スペイン語C-2
兼任	講師	大森 重宜 ＜令和4年4月＞ スポーツ科学博士
		陸上I 陸上II
兼任	講師	粕谷 雄一 ＜令和4年4月＞ 文学修士
		フランス語B-1 フランス語B-2 フランス語C-1 フランス語C-2 ゼミ／アフリカ系人の音楽を通じて知る現代の世界1 ゼミ／アフリカ系人の音楽を通じて知る現代の世界2 異文化理解1 異文化理解2 文学概論1 文学概論2
兼任	講師	加藤 和夫 ＜令和4年4月＞ 文学修士
		日本語学演習I 日本語学演習II
兼任	講師	木村 陽子 ＜令和4年4月＞ 高校卒
		日本の伝統的歌唱法 和楽器奏法

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	講師	雄谷 ソニア 啓子 ＜令和4年4月＞ マドリード工芸大学大学院建築学専攻修了
		スペイン語A1-1 スペイン語A1-2 スペイン語A2-1 スペイン語A2-2 スペイン語A3-1 スペイン語A3-2 スペイン語A4-1 スペイン語A4-2 スペイン語B-1 スペイン語B-2 スペイン語C-1 スペイン語C-2
兼任	講師	大森 重宜 ＜令和4年4月＞ スポーツ科学博士
		陸上I 陸上II
兼任	講師	粕谷 雄一 ＜令和4年4月＞ 文学修士
		フランス語B-1 フランス語B-2 フランス語C-1 フランス語C-2 ゼミ／アフリカ系人の音楽を通じて知る現代の世界1 ゼミ／アフリカ系人の音楽を通じて知る現代の世界2 異文化理解1 異文化理解2 文学概論1 文学概論2
兼任	講師	加藤 和夫 ＜令和4年4月＞ 文学修士
		日本語学演習I 日本語学演習II
兼任	講師	河合 隆平 ＜令和4年4月＞ 教育学博士
		特別支援教育基礎論I (石川県の教育実践を含む)
兼任	講師	木村 陽子 ＜令和4年4月＞ 高校卒
		日本の伝統的歌唱法 和楽器奏法

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	講師	雄谷 ソニア 啓子 ＜令和4年4月＞ マドリード工芸大学大学院建築学専攻修了
		スペイン語A1-1 スペイン語A1-2 スペイン語A2-1 スペイン語A2-2 スペイン語A3-1 スペイン語A3-2 スペイン語A4-1 スペイン語A4-2 スペイン語B-1 スペイン語B-2 スペイン語C-1 スペイン語C-2
兼任	講師	大森 重宜 ＜令和4年4月＞ スポーツ科学博士
		陸上I 陸上II
兼任	講師	沖 倫子 ＜令和5年4月＞ 学士(理学)
		理科基礎B(実践)※ 理科内容B(無機化学概論と現代理科教育) 理科内容B(物性化学)
兼任	講師	加藤 和夫 ＜令和4年4月＞ 文学修士
		日本語学演習I 日本語学演習II
兼任	講師	亀田 理恵子 ＜令和5年4月＞ 教職修士(専門職)
		保育内容の指導法(環境)(環境に関する現代的課題を含む)
兼任	講師	河合 隆平 ＜令和4年4月＞ 教育学博士
		特別支援教育基礎論I (石川県の教育実践を含む)
兼任	講師	木村 陽子 ＜令和4年4月＞ 高校卒
		日本の伝統的歌唱法 和楽器奏法

教員区分	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	講師	雄谷 ソニア 啓子 ＜令和4年4月＞ マドリード工芸大学大学院建築学専攻修了
		スペイン語基礎1 スペイン語基礎2 スペイン語実践基礎1 スペイン語実践基礎2 スペイン語基礎3 スペイン語基礎4 スペイン語実践基礎3 スペイン語実践基礎4 スペイン語展開I スペイン語展開II
兼任	講師	大森 重宜 ＜令和4年4月＞ スポーツ科学博士
		陸上I 陸上II
兼任	講師	加藤 和夫 ＜令和4年4月＞ 文学修士
		日本語学演習I 日本語学演習II
兼任	講師	木村 陽子 ＜令和4年4月＞ 高校卒
		日本の伝統的歌唱法 和楽器奏法

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) 〈就任(予定)年月〉 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	講師	小早川裕悟 〈令和4年4月〉 博士(経済学)
		経済学概論
兼任	講師	櫻井 勝 〈令和4年4月〉 博士(医学)
		衛生学及び公衆衛生学Ⅰ 衛生学及び公衆衛生学Ⅱ
兼任	講師	篠原 秀夫 〈令和4年4月〉 文学修士
		初等音楽科教育法Ⅰ 初等音楽科教育法Ⅱ 石川県の教育実践Ⅱ※ 音楽科教育法Ⅰ(石川 県の教育実践を含む) 音楽科教育法Ⅱ(石川 県の教育実践を含む) 音楽科教育法Ⅴ 音楽科教育法Ⅵ 音楽科教育法Ⅶ 音楽科教育法Ⅷ
兼任	講師	高木 香代子 〈令和4年4月〉 教育学修士
		ダンスⅠ ダンスⅡ
兼任	講師	田中 源吾 〈令和4年4月〉 博士(理学)
		地球生物圏と人間

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) 〈就任(予定)年月〉 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	講師	小早川裕悟 〈令和4年4月〉 博士(経済学)
		経済学概論
兼任	講師	櫻井 勝 〈令和4年4月〉 博士(医学)
		衛生学及び公衆衛生学Ⅰ 衛生学及び公衆衛生学Ⅱ
兼任	講師	宋 有幸 〈令和4年4月〉 博士(文学)
		朝鮮語A1-1 朝鮮語A1-2 朝鮮語A2-1 朝鮮語A2-2 挑戦語A3-1 朝鮮語A3-2 朝鮮語A4-1 朝鮮語A4-2
兼任	講師	高木 香代子 〈令和4年4月〉 教育学修士
		ダンスⅠ ダンスⅡ
兼任	講師	CHOI JUNGAH 〈令和4年4月〉 博士(理学)
		朝鮮語B-1 朝鮮語B-2 朝鮮語C-1 朝鮮語C-2

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) 〈就任(予定)年月〉 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	講師	小西 洋子 〈令和5年4月〉 博士(文学)
		日本史学概論Ⅰ 日本史学概論Ⅱ 日本史学各論(古代・ 中世)Ⅰ 日本史学各論(古代・ 中世)Ⅱ
兼任	講師	小早川裕悟 〈令和4年4月〉 博士(経済学)
		経済学概論
兼任	講師	櫻井 勝 〈令和4年4月〉 博士(医学)
		衛生学及び公衆衛生学Ⅰ 衛生学及び公衆衛生学Ⅱ
兼任	講師	宋 有幸 〈令和4年4月〉 博士(文学)
		朝鮮語A1-1 朝鮮語A1-2 朝鮮語A2-1 朝鮮語A2-2 挑戦語A3-1 朝鮮語A3-2 朝鮮語A4-1 朝鮮語A4-2
兼任	講師	高木 香代子 〈令和4年4月〉 教育学修士
		ダンスⅠ ダンスⅡ
兼任	講師	武田 昭文 〈令和5年4月〉 修士(文学)
		ロシア語A1-1 ロシア語A1-2 ロシア語C-1 ロシア語C-2
兼任	講師	CHOI JUNGAH 〈令和4年4月〉 博士(理学)
		朝鮮語B-1 朝鮮語B-2 朝鮮語C-1 朝鮮語C-2

教員区分	職名	氏名 (年齢) 〈就任(予定)年月〉 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	講師	小早川裕悟 〈令和4年4月〉 博士(経済学)
		経済学概論
兼任	講師	櫻井 勝 〈令和4年4月〉 博士(医学)
		衛生学及び公衆衛生学Ⅰ 衛生学及び公衆衛生学Ⅱ
兼任	講師	宋 有幸 〈令和4年4月〉 博士(文学)
		朝鮮語実践基礎1 朝鮮語実践基礎2  朝鮮語実践基礎3 朝鮮語実践基礎4 朝鮮語展開Ⅰ 朝鮮語展開Ⅱ
兼任	講師	高木 香代子 〈令和4年4月〉 教育学修士
		ダンスⅠ ダンスⅡ
兼任	講師	高橋 栄一 〈令和6年4月〉 教育学修士
		社会科・地歴科教育法Ⅱ(北陸の教育実践を含む) 社会科・地歴科教育法Ⅳ

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) 〈就任(予定)年月〉 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	講師	寺川 和子 〈令和4年4月〉 学士 工芸論Ⅰ 工芸論Ⅱ
兼任	講師	南部 匡恵 〈令和4年4月〉 音楽学士 アンサンブルⅣ(木管)
兼任	講師	廣瀬 大悟 〈令和4年4月〉 学士(音楽) アンサンブルⅤ(金管)
兼任	講師	細見 博志 〈令和4年4月〉 文学修士 ラテン語A1-1 ラテン語A1-2 ラテン語A2-1 ラテン語A2-2 ラテン語A3-1 ラテン語A3-2 ラテン語A4-1 ラテン語A4-2 ラテン語B-1 ラテン語B-2 ラテン語C-1 ラテン語C-2
兼任	講師	前島 美保 〈令和4年4月〉 博士(音楽学) 音楽史Ⅲ(日本及び世界の音楽) 音楽史Ⅳ(日本及び世界の音楽)

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) 〈就任(予定)年月〉 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	講師	寺川 和子 〈令和4年4月〉 学士 工芸論Ⅰ 工芸論Ⅱ
兼任	講師	南部 匡恵 〈令和4年4月〉 音楽学士 アンサンブルⅣ(木管)
兼任	講師	廣瀬 大悟 〈令和4年4月〉 学士(音楽) アンサンブルⅤ(金管)
兼任	講師	細見 博志 〈令和4年4月〉 文学修士 ラテン語A1-1 ラテン語A1-2 ラテン語A2-1 ラテン語A2-2 ラテン語A3-1 ラテン語A3-2 ラテン語A4-1 ラテン語A4-2 ラテン語B-1 ラテン語B-2 ラテン語C-1 ラテン語C-2
兼任	講師	前島 美保 〈令和4年4月〉 博士(音楽学) 音楽史Ⅲ(日本及び世界の音楽) 音楽史Ⅳ(日本及び世界の音楽)

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) 〈就任(予定)年月〉 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	講師	寺川 和子 〈令和4年4月〉 学士 工芸論Ⅰ 工芸論Ⅱ
兼任	講師	寺嶋 雅彦 〈令和5年4月〉 博士(文学) ラテン語A4-2 ラテン語B-1 ラテン語B-2 ラテン語C-1 ラテン語C-2
兼任	講師	南部 匡恵 〈令和4年4月〉 音楽学士 アンサンブルⅣ(木管)
兼任	講師	廣瀬 大悟 〈令和4年4月〉 学士(音楽) アンサンブルⅤ(金管)
兼任	講師	藤井 美郷 〈令和5年4月〉 修士(学術) テキストデータと機械学習
兼任	講師	本田 弘之 〈令和5年4月〉 博士(日本語教育学) 上級読解ⅠA 上級読解ⅠB
兼任	講師	BONDARENKO OXANA 〈令和5年4月〉 修士(文学) ロシア語A2-1 ロシア語A2-2 ロシア語A3-1 ロシア語A3-2 ロシア語A4-1 ロシア語A4-2 ロシア語B-1 ロシア語B-2
兼任	講師	前島 美保 〈令和4年4月〉 博士(音楽学) 音楽史Ⅲ(日本及び世界の音楽) 音楽史Ⅳ(日本及び世界の音楽)

教員区分	職名	氏名 (年齢) 〈就任(予定)年月〉 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	講師	寺川 和子 〈令和4年4月〉 学士 工芸論Ⅰ 工芸論Ⅱ
兼任	講師	寺嶋 雅彦 〈令和5年4月〉 博士(文学) ラテン語実践基礎4 ラテン語展開Ⅰ ラテン語展開Ⅱ
兼任	講師	南部 匡恵 〈令和4年4月〉 音楽学士 アンサンブルⅣ(木管)
兼任	講師	廣瀬 大悟 〈令和4年4月〉 学士(音楽) アンサンブルⅤ(金管)
兼任	講師	前島 美保 〈令和4年4月〉 博士(音楽学) 音楽史Ⅲ(日本及び世界の音楽) 音楽史Ⅳ(日本及び世界の音楽)
兼任	講師	前田 健志 〈令和6年4月〉 修士(教育学) 社会科・公民科教育法Ⅲ 社会科・公民科教育法Ⅳ

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	教員 区分	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名		担当授業科目名		担当授業科目名			担当授業科目名
兼任	講師	森 俊也 <令和4年4月> 博士(工学)	兼任	講師	兼任	講師		兼任	講師
		家庭電気・機械・情報 データサイエンスの技 術							松下 浩一 <令和6年4月> 学士(教育学) 初等社会科教育法 I 初等社会科教育法 II MENOU LOIC HENRI PAUL <令和6年4月> フランス語展開 I フランス語展開 II
兼任	講師	渡辺 直勇 <令和4年4月> 体育学修士	兼任	講師	兼任	講師		兼任	講師
		武道AII(柔道)							森 俊也 <令和4年4月> 博士(工学) 家庭電気・機械・情報 データサイエンスの技 術
									渡辺 直勇 <令和4年4月> 体育学修士 武道AII(柔道)

- (注)
- ・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)
  - ・ 認可申請書又は設置届出書の様式第3号(その2の2)に準じて作成してください。
  - ・ 各欄の作成方法は「大学の設置等に係る提出書類作成の手引」の「教員名簿」を確認してください。
  - ・ 「認可時又は届出時」には設置認可時又は届出時の教員全て(兼任、兼任教員を含む。)を黒字で記入してください。
- その上で、各年度については、**認可時又は届出時から変更となっている箇所は赤字**としてください。
- ・ 年齢は、**それぞれの年度の5月1日時点の満年齢**を記入してください。
  - ・ 専任(専門職大学等は専、実専、実(研)、実(み)、兼任、兼任の順に記入してください。
  - ・ 不要な年度(令和5年度開設であれば令和4年度以前)の表は適宜削除してください。
  - ・ 構成大学ごとに記入してください。

(1) ②担当教員表に関する変更内容

<富山大学>

【令和4年度】

- ・科目の見直しにより、秋月 有紀、石川 秀明、磯崎 尚子、片岡 弘、上山 輝、岸本 忠之、黒田 卓、小林 真、笹田 茂樹、高橋 満彦、徳橋 曜、西田谷 洋、宮 一志、山根 拓、池田 文佑、石津 憲一郎、神野 賢治、月曾 秀弥、佐伯 聡史、志賀 文哉、竹腰 佳誉子、中村 只吉、成行 泰裕、西館 有沙、福島 洋樹、藤本 孝子、宮城 信、安本(和田)史恵、山口 範和、若山 育代、和田 充紀、小木曾 智子、小澤 郁美、河村 愛、小池 晃次、児島 博紀、近藤 龍彰、澤 聡美、多賀 秀紀、玉腰(内海) 和典、増田(田中) 美奈の担当授業科目を変更。
- ・教養教育科目の見直しにより、隅 敦、千田 泰子、内藤 亮一、武田 裕司、伊藤 智樹、松井 陸幸、ヨフコバ四位 エレオノラ、杉森 保、渡邊 雅志の担当授業科目を変更。
- ・科目の見直しにより、三原 美晴、吉岡 学、野澤 有希を兼任教員に追加。
- ・科目の見直しにより、小林 真の担当科目名を変更。
- ・学位取得のため、小木曾智子講師の学位情報を更新。
- ・担当科目の見直しにより、高橋 知巳を兼任教員に追加。
- ・教員の異動により、水内 豊和を兼任に変更し、担当科目を一部削除。

【令和5年度】

- ・教養教育科目の見直しにより、内藤 亮一、竹腰 佳誉子、藤本 孝子、宮城 信、小澤 郁美、岸本 壽生、木村 裕三、中村 和之、松井 陸幸、Theron Mullerの担当授業科目を変更。
- ・教養教育科目の担当科目の見直しにより、阿部 仁、上田 理恵子、坂田 博美、次山 淳、両角 良子、阿部 孝之、岩内 秀徳、内田 和美、香川 崇、唐渡 広志、佐藤 裕、森口 毅彦、坪見 博之、伊藤 嘉規、尾山 真、高松 衛、出口 英生、畑田 圭介、奥寺 敬、新谷 秀夫、佐山 三千雄先生、山本 将之先生、笹山 啓を兼任・兼任教員に追加。
- ・教養教育科目の担当科目の見直しにより、鈴木 景二、池本 弘之、田端 俊英、鳥羽 達郎、中島 一樹、中村(唐渡)真由美、平田 研二、石田 真、櫻田 貴道、若杉 雅浩、ネスコロデフ エレーナ、樋野 幸男、岡本 知久の兼任・兼任教員を取り消し。
- ・教員の異動及び担当科目の見直しにより、岡崎 誠司、武田 裕司の専任、水内 豊和の兼任を取り消し。
- ・昇任により、石津 憲一郎の職位を教授に、澤 聡美、増田(田中) 美奈の職位を准教授に変更。
- ・教員の異動により、岡田 了祐、尾矢 貞雄、宮崎 光明、増田 建太を追加。
- ・教員の異動により、成瀬 喜則を兼任から兼任に変更し、職位を講師に変更。
- ・担当科目の見直しにより、野田 秀孝を専任に変更し、担当科目を一部追加。
- ・科目の見直しにより、隅 敦の担当授業科目名を変更。

【令和6年度】

- ・令和6年度より改正後大学設置基準(令和4年10月1日施行)を適用。
- ・教養教育科目の見直しにより、高橋 満彦、池田 文佑、中村 只吉、成行 泰裕、小池 晃次、阿部 仁、岸本 壽生、Gerald Talandis Jr、ヨフコバ四位 エレオノラ、平田 研二、帯田 孝之、谷口 美樹、野田 秀孝、塩見 一三男、笹山 啓の担当授業科目を変更。
- ・教養教育科目の見直しにより、安藤 由香里、高村 昭輝、片桐 崇史、田山 孝、古賀 さゆり、永山 香織を兼任教員に追加。
- ・教養教育科目の見直しにより、秋葉 悦子、木村 裕二、次山 淳、中村 和之、宮島 光志、山崎 けい子、横山 一恵、阿部 孝之、香川 崇、佐藤 裕、林 夏生、伊藤 嘉規、尾山 真、高松 衛、出口 英生、畑田 圭介、山本 将之を兼任教員から取り消し。
- ・教員の異動により、内藤 亮一を兼任教員から取り消し。
- ・教員の異動により、池田 文佑を専任から専任に変更し、職位を講師に変更。
- ・教員の異動により、玉腰(内海) 和典を、専任から専任に変更。
- ・教員の昇任により、長谷川 春生の職位を准教授から教授に変更。
- ・科目の見直しにより、黒田 卓、隅 敦、高橋 満彦、尾矢 貞雄、月曾 秀弥、和田 充紀、小木曾 智子、小池 晃次、多賀 秀紀、野田 秀孝の担当授業科目を変更。
- ・担当科目の見直しにより、Theron Mullerの兼任、成瀬 喜則、小倉 拓郎、山脇(九町) あゆみの兼任を取り消し。
- ・担当科目の見直しにより、Jack Lee Randall、池田 幸彦を兼任教員に追加。

<金沢大学>

【令和4年度】

- ・教員の異動により、浅川洋司及び吉田国光を兼任に変更し、担当科目を一部削除。
- ・教員の異動により、西島(野澤) 千尋を追加。
- ・担当科目の見直しにより、坂本二郎、深澤のぞみ、小田佳子、田中源吾、茅原崇徳、篠原秀夫の兼任・兼任を取り消し。
- ・担当科目の見直しにより、合田篤子、大野浩之、林透、(松田(白石) 真希子、佐藤文彦、篠田隆行、渡辺達雄、有賀三夏(てるみ)、佐藤圭を兼任教員に追加。
- ・担当科目の見直しにより、宋有宰、CHOI JUNGAHを兼任教員に追加。
- ・昇任により、佐藤智哉の職位を准教授に変更し、担当科目を変更。
- ・教員の異動により、南相理を兼任から兼任に変更し、職位を講師に変更。担当科目を変更。
- ・共通教育科目の見直しにより、秋田亨、玉井郁巳、塚脇真二、阪上り子、佐川哲也、井町智彦、小島壯一、高田良宏、早川文人、深川美帆、森祥寛の担当授業科目を変更。
- ・科目の見直しにより、小林宏明、長谷川和志、守屋哲治、山本卓、吉川一義、上森さくら、土屋明弘、本所(遠藤)恵、加藤篤行、岡田浩の担当授業科目を変更。
- ・科目の見直しにより、小林宏明、鷲山靖、浅川洋司、森慶恵、天野佐知子の担当科目名を変更。

【令和5年度】

- ・教員の異動により、黒田智及び村井淳志を兼任に変更し、担当科目を一部削除。
- ・教員の異動により、池田慎之介及び手代木功基を追加。
- ・担当科目の見直しにより、吉田国光、市原あかね、寒河江雅彦、南相環、平瀬直樹、井町智彦、平松潤奈、山本洋、有賀三夏、浅川洋司、吉田国光、天野佐知子、粕谷雄一、細見博志の兼任・兼任を取り消し。
- ・担当科目の見直しにより、QI HUA、齊木麻利子、小林信介、杉山欣也、田中茂雄、千葉芳広、星野伸明、弁納オー、八柳祐一、一方井祐子、唐島成富、瀬尾崇、THELEN TIMO、西村周浩、大木一慶、大澤隆将、齋藤毅、高梨誠之、西村英希、原田魁成、苅谷千尋を兼任教員に追加。
- ・担当科目の見直しにより、沖倫子、亀田理恵子、小西洋子、武田昭文、寺嶋雅彦、本田弘之、BONDARENKO OXANAを兼任教員に追加。
- ・昇任により、森島美佳、井出明、加藤篤行、趙菁の職位を教授に変更。
- ・昇任により、眞住優助の職位を准教授に変更。
- ・教員の異動により、大江元貴を兼任から兼任に変更し、職位を講師に変更。
- ・共通教育科目の見直しにより、黒田智、村井淳志、秋田純一、上田望、阪上り子、佐川哲也、田邊浩、玉井郁巳、三浦要、峯正志、大野浩之、米田隆、上田長生、小島壯一、趙菁、深川美帆、佐藤文彦、篠田隆行、KLACANSKA JANA、東昭孝の担当授業科目を変更。
- ・共通教育科目の見直しにより、佐川哲也、田邊浩、大野浩之、篠田隆行の、担当科目名を変更。
- ・科目の見直しにより、小林宏明、土井妙子、吉川一義、山田哲、小松田沙也加、田中健作、村上慎司の担当授業科目を変更。

【令和6年度】

- ・教員の異動により、安藤常光を専任から兼任に変更し、科目を一部削除。江藤望を兼任から専任に変更し、科目を一部追加。
- ・教員の異動により、川幡佳一を専任から兼任に変更し、担当科目を一部削除。
- ・教員の異動により、武井弘一を追加。
- ・教員の異動により、西村周浩を兼任から兼任に変更。
- ・担当科目の見直しにより、黒田智、村井淳志、秋田純一、QI HUA、合田篤子、阪上り子、澤田茂雄、田中茂雄、田邊浩、玉井郁巳、堀井祐介、三浦要、峯正志、米田隆、大江元貴、高田良宏、早川文人、山下治和、西村英希、小倉拓郎、沖倫子、亀田理恵子、河合隆平、小西洋子、武田昭文、CHOI JUNGAH、藤井美穂、本田弘之、BONDARENKO OXANAの兼任・兼任を取り消し。
- ・担当科目の見直しにより、片岡邦重、佐藤純、堤朝朗、中村裕之、松島大輔、吉永契一郎、飯倉江里衣、佐々木淑貴、GRUENEBERG PATRICK、HAMMOND MARK、松倉早平、山下貴弘を兼任教員に追加。
- ・担当科目の見直しにより、天野佐知子、高橋栄一、前田健志、松下浩一、MENOUI LOIC HENRIを兼任教員に追加。
- ・昇任により、大木一慶の職位を准教授に変更。
- ・昇任により、森慶恵、横山剛士、吉村優子、安部聡一郎、上田長生、福本知行、佐藤文彦の職位を教授に変更。
- ・共通教育科目の見直しにより、足立英彦、足立由美、入江浩司、小高敬寛、小島壯一、佐藤朋子、趙菁、THELEN TIMO、西嶋倫一、篠田隆行、苅谷千尋、KLACANSKA JANA、東昭孝、雄谷ソニア啓子、宋有宰、寺嶋雅彦の担当授業科目を変更。
- ・共通教育科目の見直しにより、入江浩司、上田望、上田長生、佐藤朋子、趙菁、西嶋倫一、西村周浩、佐藤文彦、KLACANSKA JANA、東昭孝、雄谷ソニア啓子、宋有宰、寺嶋雅彦の担当授業科目を変更。
- ・専門科目担当の見直しにより、岩田英樹、小野隆太、折川小、小林宏明、滝沢雄一、武居渡、辻井宏之、土井妙子、増田和実、松原道男、守屋哲治、山本卓、米田力生、綿引伴子、池田慎之介、上森さくら、大野順子、土屋明広、手代木功基、花輪由樹、原田愛、原克巳、平石晃樹、森慶恵、森島美佳、山田哲、小松田沙也加、古畑徹、加藤篤行の担当授業科目を変更。
- ・専門科目の見直しにより林透の担当科目名を変更。

(注) ・ 変更内容を箇条書きで記入してください。変更がない年度は「特になし。」と記入してください。  
 ・ **認可で設置された学部等の基幹(専任)教員を変更する場合は**、当該基幹(専任)教員が授業を開始する前に必ず「基幹(専任)教員採用等設置計画変更書」を提出し、大学設置・学校法人審議会による教員資格審査(A/C教員審査)を受けてください。  
**原則としてA/C教員審査を受けずに基幹(専任)教員として授業等を担当することは出来ません。**  
 なお、改正前大学設置基準等に基づいて認可を受けて設置された学部等が、改正後大学設置基準等への適用のため、大学が基幹教員の要件を満たすと判断した「専任教員」を「基幹教員」とする場合は、A/C教員審査を受審する必要はない扱いとしています。(改正後大学設置基準等の適用にあたり、「基幹教員」の担当授業科目を追加する場合、「基幹教員」の担当授業科目の内容を変更するなど、A/C教員審査の受審を求めている事由が発生する場合は、A/C教員審査を受審する必要があります。)  
 ・ A/C教員審査の結果、「可」の教員判定を受けている場合は「〇年〇月教員審査済」と記入してください。  
 なお、設置認可審査時に教員審査省略となっている場合は、「教員審査省略」と記入してください。  
 ・ 構成大学ごとに記入してください。

(2) 基幹教員数等

(2) - ① 設置基準上の必要基幹教員数

大学名	完成年度時における設置基準上の必要基幹教員数 (α)	うち、完成年度時における設置基準上の必要教授数	うち、完成年度時における設置基準上の専ら当該学部等の教育研究に従事する必要基幹教員数 (α) の4分の3以上)
富山大学	26 名	6 名	20 名
金沢大学	27 名	7 名	21 名

(注) ・ 大学設置基準別表第一、短期大学設置基準別表第一により算出される基幹教員数を記入してください。

(2) - ② 基幹教員等数【大学】

大学名	設置時の計画							現在(報告時)の状況						
	教授	准教授	講師	助教	計(A)	うち専ら当該学部等の教育研究に従事する者(「基(主専)」及び「基(専)」の計(A'))	助手(A')	教授	准教授	講師	助教	計(B)	うち専ら当該学部等の教育研究に従事する者(「基(主専)」及び「基(専)」の計(B'))	助手(B')
富山大学	13 (19)	18 (18)	11 (11)	0 (0)	42 (48)	— (—)	0 (0)	18	21	8	0	47	47	0
金沢大学	26 (26)	22 (20)	1 (2)	0 (0)	49 (48)	— (—)	0 (0)	28	17	2	0	47	—	0
大学名	現在(報告時)の完成年度時の状況							現在(報告時)の完成年度時の計画						
	教授	准教授	講師	助教	計(C)	うち専ら当該学部等の教育研究に従事する者(「基(主専)」及び「基(専)」の計(C'))	助手(C')	教授	准教授	講師	助教	計(D)	うち専ら当該学部等の教育研究に従事する者(「基(主専)」及び「基(専)」の計(D'))	助手(D')
富山大学	18 [ 5 ]	21 [ 3 ]	10 [ Δ1 ]	0 [ 0 ]	49 [ 7 ]	49 [ 7 ]	0	14 [ 1 ]	21 [ 3 ]	10 [ Δ1 ]	0 [ 0 ]	45 [ 3 ]	45 [ 3 ]	0 [ 0 ]
金沢大学	26 [ 0 ]	21 [ Δ1 ]	2 [ 1 ]	0 [ 0 ]	49 [ 0 ]	— (—)	0 (0)	26 [ 0 ]	21 [ Δ1 ]	2 [ 1 ]	0 [ 0 ]	49 [ 0 ]	— (—)	0 [ 0 ]

(注) ・ 「設置時の計画」には、設置時に予定されていた完成年度時の人数を記入するとともに、( )内に開設時の状況を記入してください。  
 なお、設置認可時又は届出時、改正前大学設置基準(令和4年10月1日施行前)に基づき、対象学部等を設置している場合、「設置時の計画」欄は「設置時の計画(改正前大学設置基準)」とした上で、「専任教員」及び「助手」の人数を記入してください。  
 また、「計(A)」の「うち専ら当該学部等の教育研究に従事する者(「基(主専)」及び「基(専)」の計(A'))」欄には「—」を記入してください。  
 ・ 「現在(報告時)の状況」には、報告年度の5月1日の教員数(実人数)を記入してください。  
 ・ 「現在(報告時)の完成年度時の状況」には、認可で設置された学部等の場合は、「現在(報告時)の状況」に記入した数字に、教員審査を受審済みであり、完成年度までに就任する教員数を加えた数を、届出で設置された学部等の場合は、「現在(報告時)の状況」に記入した数字に、完成年度までに就任することが決定している教員数を加えた数を記入するとともに、[ ]内に設置時の計画との増減数を記入してください。(記入例：1名減の場合：Δ1)  
 ・ 「現在(報告時)の完成年度時の計画」には、予定されている完成年度時の人数を記入するとともに、[ ]内に設置時の計画との増減数を記入してください。(記入例：1名減の場合：Δ1)

(2) - ③ 年齢構成

大学名	年齢構成		
	定年規定の定める定年年齢(歳)	報告時(上記(B))の教員のうち、定年を延長して採用している教員数	完成年度時(上記(C))の教員うち、定年を延長して採用する教員数
富山大学	65 歳	0 名	0 名
金沢大学	65 歳	0 名	0 名

(注) ・ 「年齢構成」には、当該学部における教員の定年に関する規定に基づく定年年齢(特例等による定年年齢ではありません)、及び、報告年度の5月1日現在、定年に関する規定に基づく特例等により定年を超えて専任教員として採用されている教員数及び完成年度時に定年を超えて専任教員として採用する教員数を記入してください。  
 ・ なお、職位等によって定年年齢が異なる場合には、職位ごとの定年年齢を「定年規定の定める定年年齢」に二段書きで記入し、「定年を延長している教員数」には合算した数を記入してください。

(2) 一④ 設置時の計画に対する教員充足率

【基幹教員全体】

$$\frac{\text{現在(報告時)の完成年度時の状況(C)}}{\text{設置時の計画(A)}} = \frac{98}{91} = \boxed{107.69} \%$$

【基幹教員のうち、専ら当該学部等の教育研究に従事する者】

$$\frac{\text{現在(報告時)の完成年度時の状況(C')}}{\text{設置時の計画(A')}} = \frac{\#VALUE!}{\#VALUE!} = \boxed{-} \%$$

- (注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。  
・ 全構成大学の合計値で計算してください。

(2) 一⑤ 現在(報告時)の状況における定年を延長している教員構成率

$$\frac{\text{報告時の教員のうち、定年を延長して採用している教員数}}{\text{現在(報告時)の状況(B)}} = \frac{0}{94} = \boxed{0} \%$$

- (注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。  
・ 全構成大学の合計値で計算してください。

(2) 一⑥ 設置時の計画に対する助手充足率

$$\frac{\text{現在(報告時)の完成年度時の状況(C'')}}{\text{設置時の計画(A'')}} = \frac{0}{0} = \boxed{-} \%$$

- (注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。  
・ 全構成大学の合計値で計算してください。

(3) 基幹(専任)教員辞任等の理由

(3)-① 基幹(専任)教員の就任辞退(未就任)の理由及び後任補充状況

大学名	番号	職位	基幹(専任)教員氏名	時期	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	辞任等の理由
富山大学	1	准教授	水内 豊和	R4.3	必修	インクルーシブ教育基礎演習Ⅰ	①	R4.3.31付け退職のため就任辞退(4)
					選択	特別支援教育基礎Ⅱ(富山県の教育実習を含む)	①	
					選択	障害児者支援論	①	
					選択	特別支援教育実地演習	①	
					選択	発達障害児者支援論Ⅰ	①	
					選択	発達障害児者支援論Ⅱ	①	
					選択	障害児の教育診断臨床Ⅰ※	①	
					自由	障害児支援学演習Ⅰ	①	
					自由	障害児支援学演習Ⅱ	①	
					自由	障害児支援学演習Ⅲ	①	
					自由	障害児支援学演習Ⅳ	①	
					自由	特別支援教育学演習	①	
					必修	卒業研究	①	
金沢大学	1	准教授	浅川 淳司	R4.3.31	必修	卒業研究	①	R4.3.31付け退職のため就任辞退(4)
					必修	発達と教育(自己創出としての発達)	①	
					選択	幼児と健康	①	
					必修	幼児と人間関係(社会性の発達と現代的課題)	①	
					必修	保育内容の指導法(人間関係)	①	
					必修	人間関係の指導法	①	
					選択	発達心理学Ⅰ	①	
					選択	発達心理学Ⅱ	①	
					選択	乳幼児心理学特講Ⅰ	①	
					選択	乳幼児心理学特講Ⅱ	①	
	2	准教授	吉田 国光	R4.3.31	選択	地域概論	①	R4.3.31付け退職のため就任辞退(4)
					必修	卒業研究	①	
					必修	社会科学基礎Ⅱ(高卒生の社会科学と現代の教育課題)	①	
					必修	人文地理学概論Ⅰ	①	
					必修	人文地理学概論Ⅱ	①	
					必修	地誌学Ⅰ	①	
					必修	地誌学Ⅱ	①	
					選択	地理学各論Ⅰ	①	
					選択	地理学各論Ⅱ	①	
					選択	地理学演習Ⅰ	①	
選択	地理学演習Ⅱ	①						
選択	地理学演習Ⅲ	①						
選択	地理学演習Ⅳ	①						
選択	地理学野外実習	①						

合計(D)				後任補充状況の集計(E)						
就任を辞退した教員数	担当科目数の合計(a)+(b)+(c)			①の合計数(a)		②の合計数(b)		③の合計数(c)		
3	人	必修	13	科目	必修	13	科目	必修	0	科目
		選択	21	科目	選択	21	科目	選択	0	科目
		自由	5	科目	自由	5	科目	自由	0	科目
		計	39	科目	計	39	科目	計	0	科目

- (注) ・ 認可時又は届出時以降、就任を辞退した全ての基幹(専任)教員の就任辞退の理由を具体的に記入してください。
- ・ 「就任辞退(未就任)」とは、認可又は届出時に就任予定としながら、実際には就任しなかった教員のことです。就任した後に辞任した教員は、以下「(3)-②基幹(専任)教員辞任の理由及び後任補充状況」に記入してください。
- ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までには基幹(専任)教員が新たに就任を辞退した場合、赤字にて記入するとともに、「就任辞退(未就任)の理由」に就任辞退の理由等及び( )書きで報告年度を記入してください。
- ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

- ・ 基幹(専任)教員が担当する(している)場合は「①」
- ・ 基幹(専任)教員以外の教員(兼任兼担教員)が担当する(している)場合は「②」
- ・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

(3) - ② 基幹（専任）教員辞任の理由及び後任補充状況

大学名	番号	職位	基幹（専任）教員氏名	時期	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	辞任等の理由
富山大学	1	講師	武田 裕司	R4.9	必修	初等国語科教育法 I	①	R4.9.30付け退職のため辞任（5）
					必修	初等国語科教育法 II	①	
					必修	国語科教育法 III（富山県の実践を含む）	①	
					必修	国語科教育法 IV（富山県の実践を含む）	①	
					選択	国語科教育法 V	①	
					選択	国語科教育法 VI	①	
					選択	国語科教育法 VII	①	
					選択	国語科教育法 VIII	①	
					自由	国語科教育演習	①	
					必修	卒業研究	①	
					選択	言語表現	①	
					2	准教授	池田 文佑	
	必修	社会科学基礎 A（中学卒の社会科学と現代の教育課題）※	②					
	選択	政治学概論 I（現代的課題を含む）	②					
	選択	政治学概論 II（現代的課題を含む）	②					
	選択	人間安全保障論 I	②					
	選択	人間安全保障論 II	②					
	選択	平和学 I	②					
	選択	平和学 II	②					
	選択	地球市民社会論 I	②					
	選択	地球市民社会論 II	②					
	選択	政治学演習 I	②					
	選択	政治学演習 II	②					
	選択	政治学演習 III	②					
	選択	政治学演習 IV	②					
	選択	平和学入門	②					
	必修	卒業研究	①					
	自由	専門ゼミナール A	①					
	自由	専門ゼミナール B	①					
	3	講師	玉腰(内海) 和典	R6.3	選択	体育科基礎 B（実践）	②	R6.3.31付け退職のため辞任（6）
					必修	初等体育科教育法 I	②	
					必修	初等体育科教育法 II	②	
					選択	保健体育科教育法 VII	②	
選択					保健体育科教育法 VIII	②		
自由					専門ゼミナール A	①		
自由					専門ゼミナール B	①		
必修					卒業研究	①		
金沢大学	1	教授	黒田 智	R5.3	選択	アカデミックスキル※	①	R5.3.31付け退職のため就任辞退（5）
					必修	卒業研究	①	
					必修	社会科学基礎 B（中学卒の社会科学と現代の教育課題）※	①	
					選択	日本史学概論 I	②	
					選択	日本史学概論 II	②	
					選択	日本史学各論（古代・中世）I	②	
					選択	日本史学各論（古代・中世）II	②	
					選択	日本史学演習 I	②	
					選択	日本史学演習 II	②	
					選択	日本史学演習 III	②	
					選択	日本史学演習 IV	②	
					必修	歴史学野外実習	②	

合計（F）				後任補充状況の集計（G）					
辞任した教員数		担当科目数の合計（a）+（b）+（c）		①の合計数（a）		②の合計数（b）		③の合計数（c）	
4	人	必修	14 科目	必修	10 科目	必修	4 科目	必修	0 科目
		選択	31 科目	選択	6 科目	選択	25 科目	選択	0 科目
		自由	5 科目	自由	5 科目	自由	0 科目	自由	0 科目
		計	50 科目	計	21 科目	計	29 科目	計	0 科目

(注) ・ 一度就任した後に、**定年による退職以外の理由で辞任した全ての基幹（専任）教員**について、記入してください。  
 （学年進行中に基幹教員の要件を満たさなくなったことにより、基幹教員でなくなった教員についても記入してください。）  
 ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時まで基幹（専任）教員が新たに辞任等した場合、**赤字**にて記入するとともに、「辞任等の理由」に辞任理由等及び（ ）書きで報告年度を記入してください。

- また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

- 基幹（専任）教員が担当する（している）場合は「①」
- 基幹（専任）教員以外の教員（兼任兼担教員）が担当する（している）場合は「②」
- 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

(3) - ③ 上記 (3) - ① ・ (3) - ② の合計

合計 (D) + (F)			後任補充状況の集計 (E) + (G)					
辞任等した教員数	担当科目数の合計 (a) + (b) + (c)		①の合計数 (a)		②の合計数 (b)		③の合計数 (c)	
7 人	必修	27 科目	必修	23 科目	必修	4 科目	必修	0 科目
	選択	52 科目	選択	27 科目	選択	25 科目	選択	0 科目
	自由	10 科目	自由	10 科目	自由	0 科目	自由	0 科目
	計	89 科目	計	60 科目	計	29 科目	計	0 科目

(3) - ④ 設置時の計画に対する教員辞任率

$$\frac{(3) - ③ \text{合計}(D) + (F)}{(2) - ② \text{設置時の計画}(A)} = \frac{7}{91} = 7.69\%$$

- (注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。  
 ・ 全構成大学の合計値で計算してください。

(3) - ⑤ 令和5年度報告書から、新たに辞任等した基幹（専任）教員等の状況

2

 人

- (注) ・ (3) - ①、(3) - ②で赤字で記載した基幹（専任）教員数の合計数を記載してください。  
 ・ 令和6年度開設の学科等の場合、(D) + (F)と同数を記載してください。

(3) - ⑥ 定年により退職した基幹（専任）教員に対する後任補充状況

大学名	番号	職位	基幹（専任）教員氏名	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	辞任等の理由
富山大学	1	教授	岡崎 誠司	必修	初等社会科教育法 I	①	R5. 3. 31付け定年退職（5）
				必修	初等社会科教育法 II	①	
				必修	社会科・公民科教育法 I（北陸の教育実践を含む）	①	
				必修	社会科・公民科教育法 II（北陸の教育実践を含む）	①	
				選択	社会科・公民科教育法 III	①	
				選択	社会科・公民科教育法 IV	①	
				必修	卒業研究	①	
	2	教授	内藤 亮一	自由	異文化理解特別演習 I	①	
			自由	異文化理解特別演習 II	①		
			必修	卒業研究	①		
金沢大学	1	教授	村井 淳志	必修	卒業研究	①	R5. 3. 31付け65歳で定年退職（5）
				必修	初等社会科教育法 I	②	
				必修	初等社会科教育法 II	②	
				必修	石川県の教育実践 I ※	②	
				選択	社会科・地歴科教育法 I（北陸の教育実践を含む）	②	
				選択	社会科・地歴科教育法 II（北陸の教育実践を含む）	②	
				選択	社会科・地歴科教育法 III	②	
				選択	社会科・地歴科教育法 IV	②	
				選択	社会科・公民科教育法 III	②	
				選択	社会科・公民科教育法 IV	②	
				選択	アカデミックスキル ※	①	
				必修	卒業研究	①	
				選択	理科基礎 B（実践） ※	②	
	選択	理科内容 C（生物多様性・環境と現代理科教育）	②				
	選択	理科内容 C（一般生物学）	②				
	選択	理科内容演習 C I（生物学）	②				
	選択	理科内容演習 C II（生物学）	②				
	選択	理科実験 C I（生物学）	②				
	選択	理科実験 C II（生物学）	②				
	自由	理科教育実践研究 I ※	②				
自由	理科教育実践研究 II ※	②					
自由	理科教育実践研究 III ※	②					
自由	理科教育実践研究 IV ※	②					

辞任した教員数	合計			後任補充状況の集計								
	担当科目数の合計 (a) + (b) + (c)			①の合計数 (a)		②の合計数 (b)		③の合計数 (c)				
4 人	必修	11	科目	必修	8	科目	必修	3	科目	必修	0	科目
	選択	16	科目	選択	3	科目	選択	13	科目	選択	0	科目
	自由	6	科目	自由	2	科目	自由	4	科目	自由	0	科目
	計	33	科目	計	13	科目	計	20	科目	計	0	科目

- (注) ・ **定年により退職した全ての基幹（専任）教員**について、記入してください。
- ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに基幹（専任）教員が新たに辞任等した場合、**赤字**にて記入するとともに、「辞任等の理由」に辞任理由等及び（ ）書きで報告年度を記入してください。
  - ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

- |  |
|--|
| <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 基幹（専任）教員が担当する（している）場合は「①」</li> <li>・ 基幹（専任）教員以外の教員（兼任兼担教員）が担当する（している）場合は「②」</li> <li>・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」</li> </ul> |
|--|

(4) 基幹（専任）教員交代に係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

富山大学：授業科目については、専任教員が代替する。また、学生へはガイダンス、時間割等で周知を行っており、学生の履修等への影響はない。

金沢大学：授業科目は、専任教員で代替するか、兼任教員として担当することとしており、学生への影響は少ない。また、学生にはシラバス等で周知しており、問題はない。

- (注) ・ 上記(3)の基幹（専任）教員辞任等による学生の履修等への影響に関する大学の所見、学生への周知方法、今後の方針などを可能な限り具体的に記入してください。

## 6 附帯事項等に対する履行状況等

区 分	附 帯 事 項 等	履 行 状 況	今 後 の 実 施 計 画
	該当なし		

- (注) ・ 「認可時」には、認可時または届出時に付された附帯事項（学校法人の寄附行為又は寄附行為変更の認可の申請に係る附帯事項を除く。以下同様。）と、それに対する履行状況等について、具体的に記入してください。
- ・ 認可時または届出時に付された附帯事項に対する履行状況等の記載に当たっては、以下のとおりに記載してください。
    - 【令和5年度報告書から記載内容に変更がある場合】  
令和5年度報告書の記載内容を転記し文末に「(5)」と記載した上で、変更後の「履行状況」及び「今後の実施計画」を記載し文末に「(6)」と記載してください。
    - 【令和5年度報告書から記載内容に変更がない場合】  
令和5年度報告書の記載内容を転記し文末に「(5) (6)」と記載してください。
    - 【令和6年度から新たに調査対象となった学科等又は令和5年度設置計画履行状況調査で付された指摘の場合】  
「履行状況」及び「今後の実施計画」を記載し文末に「(6)」と記載してください。
  - ・ 「設置計画履行状況調査結果」には、当該年度の調査の結果、当該大学に付された指摘を全て記入するとともに、付された指摘に対する履行状況等について、具体的かつ明確に記入してください。その履行状況等の参考や根拠となる資料があれば、添付してください。
  - ・ 「履行状況」では、履行中であれば「履行中」、履行が完了していれば「履行済」を選択してください。
  - ・ 該当がない場合には、「附帯事項等」の部分に「該当なし」と記入してください。
  - ・ 「設置計画履行状況調査結果」には、当該調査の実施年度の年を記入してください。

## 7 その他全般的事項

### (1) 設置計画変更事項等

<富山大学>

設置時の計画	変更内容・状況、今後の見通しなど
該当なし	

<金沢大学>

設置時の計画	変更内容・状況、今後の見通しなど
該当なし	

(注) ・ 1～6の項目に記入した事項以外で、設置時の計画より変更のあったもの（未実施を含む。）及び法令適合性に関して生じた留意すべき事項について記入してください。

### (2) 教員の資質の維持向上の方策（FD・SD活動含む）

<富山大学>

<p>① 実施体制</p> <p>a 委員会の設置状況 FD・カリキュラム委員会（構成員6人）</p> <p>b 委員会の開催状況（教員の参加状況含む） 令和4年度は10回開催 令和5年度は9回開催</p> <p>c 委員会の審議事項等 教育課程及び履修方法に関する事項 授業時間割の編成及びシラバスに関する事項 非常勤講師の担当授業に関する事項 教育の改善や評価に関する事項 教育に関する研修会・講演会等の企画及び開催に関する事項 その他教員FD及びカリキュラム編成に関する事項</p> <p>② 実施状況</p> <p>a 実施内容 【令和4年度】 ・学部FD研修会（2回実施済み。） ・金沢大学との共同FD研修会（1回実施済み。） 【令和5年度】 ・学部FD研修会、金沢大学との共同FD研修会それぞれ1回実施</p> <p>b 実施方法 FD・カリキュラム委員会等で実施計画を検討</p>
---

c 開催状況（教員の参加状況含む）

【令和4年度】

学部FD研修会を2回、また金沢大学との共同FD研修会を1回実施。

- ・学部FD研修会-1（「富山県と石川県の教員採用の現状と大学教育学部におけること」、36名参加）
- ・共同FD研修会（遠隔授業に関する研修会、40名参加）
- ・学部FD研修会-2（遠隔授業システムの使用方法及び情報機器の活用方法について実施、39名参加）

【令和5年度】

学部FD研修会を2回、また金沢大学との共同FD研修会を1回実施。

- ・共同FD研修会（「遠隔システムやZoomを使った斉一授業実施の現状・課題・展望」、23名参加）
- ・学部FD研修会（「学生のメンタルヘルスに関する実態と課題」、31名参加）

d 実施結果を踏まえた授業改善への取組状況

【令和4年度】

金沢大学との遠隔授業の振り返りと今後に向けての改善を検討する予定

【令和5年度】

対面授業、遠隔授業のどちらにも活用できる資料作成や提示方法、また演習の進め方の工夫について学び、実践的に活かせるよう努めている。

③ 学生に対する授業評価アンケートの実施状況

a 実施の有無及び実施時期

【令和4年度】

第2、第4ターム終了前に全学生を対象に実施した。

【令和5年度】

第2、第4ターム終了前に全学生を対象に実施した。

b 教員や学生への公開状況、方法等

【令和4年度】

授業評価の分析結果は、FD・カリキュラム委員会において算出し、全体結果を教授会にて説明・共有。

【令和5年度】

授業評価の分析結果は、FD・カリキュラム委員会において算出し、全体結果を教授会にて説明・共有。

## <金沢大学>

① 実施体制

a 委員会の設置状況

FD・カリキュラム委員会（委員長：江藤 望、副委員長：伊藤伸也、委員：土屋明広、大野順子）設置。

b 委員会の開催状況（教員の参加状況含む）

第1回FDカリキュラム委員会を4月23日に対面で開催した。第2回は富山大学と合同で実施するFD研修会の企画運営のために委員会を実施予定だが、日程等の詳細は未定。その他、FD研究授業等で委員会を開催予定である。

c 委員会の審議事項等

年間業務内容の審議、および業務分担による協力体制の構築。業務内容改善の検討など。

② 実施状況

a 実施内容

1：FD研修会として以下の内容を毎年実施している

- ・富山大学との共同教育課程と合同の研修会を開催し、「斉一授業（両大学の教室を専用回線で結んで行う同時授業）」実施時の留意点や工夫、学生からの声などを共有。
- ・附属学校との研究連携推進（夏の研究フォーラムにおける基調講演をFD研修会の一環とする）

2. 研究授業と授業討論会の開催

- ・共同教員養成課程の授業で、富山大学との遠隔授業システムを使用する「斉一授業」（英語文学概論IV）を題材とするものとしては初の研究授業を実施。その後に授業討論会を実施した。今年度予定されていたもうひとつの研究授業と授業討論会は能登半島地震の影響により令和6年度に実施を延期した。

### 3. IR(Institutional Research)

- ・学生アンケート実施と結果の分析

#### b 実施方法

各研修会や研究授業は金沢大学、あるいは学校教育学類・附属学校を会場に実施。遠隔授業システムも適宜活用している。アンケートは各学年の学生が必修とする授業を利用して通知し、オンラインでの回答を求める。

#### c 開催状況（教員の参加状況含む）

##### ◆令和5年度学校教育学類第1回FD研修会

日時：令和5年8月24日（木）14：00～16：30

場所：金沢大学学校教育学類附属中学校

テーマ「Society 5.0を豊かに生きる資質・能力の育成に向けた探究の学びの創造」

参加者：約35名（学校教育学類からの参加者概数）

##### ◆令和5年度学校教育学類第2回FD研修会

日時：令和5年9月28日（木）10：00～12：00

場所：人間社会第2講義棟402講義室

テーマ：「遠隔システムやZoomを使った斉一授業実施の現状・課題・展望」

参加者：49名（富山大学と遠隔授業システムにより同時中継）

##### ◆令和5年度学校教育学類第3回FD研修会

日時：令和6年2月8日（木）12：45～13：30

場所：人間社会3号館会議室

テーマ：「教員養成課程の現在の動向—教員養成課程と学類将来構想にかかる視察報告」

参加者：約35名

#### d 実施結果を踏まえた授業改善への取組状況

令和4年度より開始された富山大学との共同教員養成課程の課題をめぐって、富山大学と合同でのFD研修会を開催した。この研修会は金沢大学と富山大学を専用回線で結び同時授業を行う「斉一授業」を中心的な題材とすることにより授業中に実際に起こった、あるいは起こりうるトラブル等をあらかじめ意識し、遠隔で受講する学生の心情に配慮する授業を準備することができた。同時に附属学校園との連携、他大学の好事例共有及びIR事業のアンケート結果の分析を実施し、新・旧それぞれの課程の問題についての理解を深めることができた。

### ③ 学生に対する授業評価アンケートの実施状況

#### a 実施の有無及び実施時期

学域において実施する授業アンケートに加えて、IR事業に関連するアンケート（【教職につく意志についての意識調査】を5月と10月に学類の全学生を対象に実施。その中で学類が実施している授業についての設問（自由記述）を設けている。

#### b 教員や学生への公開状況、方法等

学域が実施する授業アンケートの結果はアカンサス・ポータルで公開されている。またIR事業に関連するアンケート（【教職につく意志についての意識調査】の結果については学類会議での報告事項として資料化し全教員が共有。授業改善に役立てている。

（注）・「① a 委員会の設置状況」には、関係規程等を転載又は添付すること。

「②実施状況」には、実施されている取組を全て記載すること。（記入例参照）

### （3）自己点検・評価等に関する事項

#### <富山大学>

#### ① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見

入学定員充足、施設整備、教員配置、カリキュラム設計、教育委員会等との連携など、設置計画どおりに実施している。

#### ② 自己点検・評価報告書

##### a 公表（予定）時期

- ・令和5年度の自己点検・評価については、令和6年に実施し、令和6年11月に公表予定

- b 公表方法
  - ・大学ホームページ上に公開予定

③ 認証評価を受ける計画

- ・令和6年度に認証評価機関による機関別認証評価を受審予定

<金沢大学>

① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見

施設整備、教員配置、カリキュラム設計など、設置計画どおりに達成している。

② 自己点検・評価報告書

学内規程に基づき、定期的に、全学的な自己点検評価及び部局の自己点検評価を実施することとしている。

a 公表（予定）時期

- ・自己点検を令和6年末までに公表予定

b 公表方法

- ・大学Webサイト上に公開

③ 認証評価を受ける計画

- ・令和3年度に、評価機関（公益財団法人大学基準協会）の評価を受審し、適合の認定を受けた。

（注）・設置時の計画の変更（又は未実施）の有無に関わらず記入してください。

また、「① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見」については、できるだけ具体的な根拠を含めて記入してください。

なお、「② 自己点検・評価報告書」については、当該調査対象の組織に関する評価内容を含む報告書について記入してください。

（4）情報公表に関する事項

<富山大学>

○ 設置計画履行状況報告書（令和6年度）

- a 公表予定の有無 [  有 ・  無 ]

《aで「有」の場合》

- b 公表（予定）時期 [  調査結果公表後1ヶ月以内 ・  公表後2～3ヶ月以内 ・  公表後3ヶ月以降 ]

- c 公表方法 [  ウェブサイトへの掲載 ・  その他 ( ) ]

《aで公表「無」の場合》

- d 公表しない理由 [ ]

<金沢大学>

○ 設置計画履行状況報告書（令和6年度）

a 公表予定の有無 [  有 ・ 無 ]

≪ aで「有」の場合 ≫

b 公表（予定）時期 [  調査結果公表後1ヶ月以内 ・ 公表後2～3ヶ月以内 ・ 公表後3ヶ月以降 ]

c 公表方法 [  ウェブサイトへの掲載 ・ その他（ ） ]

≪ aで公表「無」の場合 ≫

d 公表しない理由 [ ]

※設置計画が各大学等が社会に対して着実に実現していく構想を表したものであることに鑑み、  
設置計画履行状況報告書については、各大学等のウェブサイト公表するなど、積極的な情報提供をお願いします。